

令和7年度第1回船橋市生涯学習基本構想・推進計画検討委員会 次第

日 時 令和7年9月2日（火）

午後3時00分～

場 所 市役所本庁舎 9階 第一会議室

- 1 委員長・副委員長の選出について（公開）
- 2 第三次船橋市生涯学習基本構想・推進計画策定の概要について（公開）
- 3 生涯学習に関するアンケート調査について（公開）
- 4 その他
- 5 次回会議予定
令和7年12月頃を予定



船 橋 市
FUNABASHI CITY

資料1

(令和7年度第1回 船橋市生涯学習基本構想・推進計画検討委員会)

第三次船橋市生涯学習基本構想・推進計画 (ふなばし一番星プラン) について

令和7年9月2日

教育委員会 生涯学習部 社会教育課

第三次
船橋市生涯学習基本構想・推進計画
(ふなばし一番星プラン)

令和4年(2022年)3月

【基本構想】 令和4年(2022年)3月～令和7年(2025年)3月
【推進計画】 令和4年(2022年)3月～令和5年(2023年)3月

計画概要

～ ふなばし一番星プランの概要 ～

ふなばし一番星プランは、生涯にわたって「いつでも、どこでも、だれでも、楽しく」学ぶ中で、自己の充実や生きがいを見つけ、更に、学びの成果を活かすことができる「生涯学習社会」の実現を目指し、生涯学習推進体制の整備・充実を図ることを目的として策定しています。

全体の構成

ふなばし一番星プランは「基本構想」と「推進計画」で構成。

基本構想（10年間）

… 市の生涯学習行政に関する基本的な指針

令和4（2022）年度～令和13（2031）年度

推進計画（5年間）

… 基本構想に掲げた「基本理念」を実現するための具体的な計画

令和4（2022）年度
～令和8（2026）年度

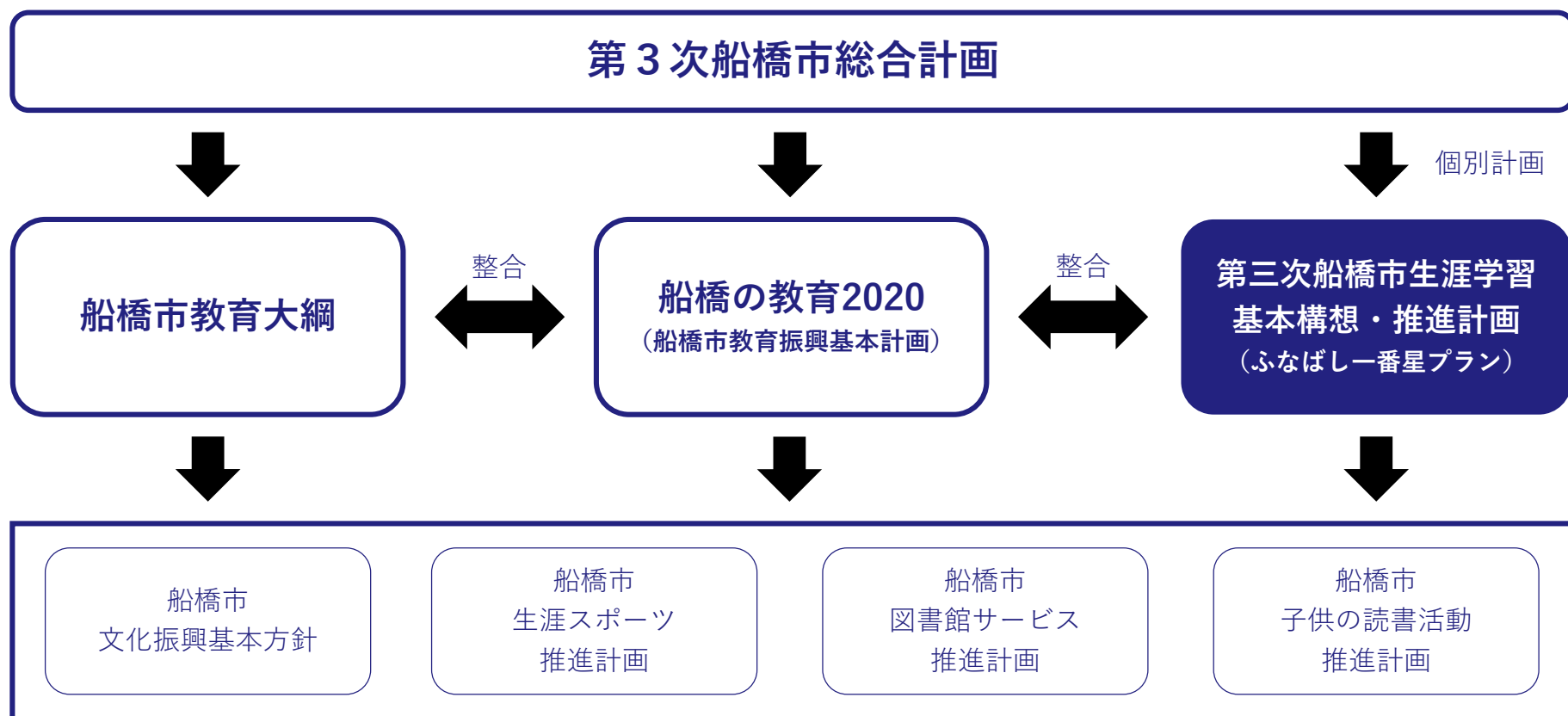
令和9（2027）年度
～令和13（2031）年度

令和7年度～
新たな「推進計画」の策定に着手



ふなばし一番星プランは、「第3次船橋市総合計画」の生涯学習に関する個別計画として位置付けられます。

また、「船橋市教育大綱」、「船橋の教育2020（船橋市教育振興基本計画）」との整合を図った上で、策定されています。





生涯学習とは

一般的に、生涯学習とは「学校教育、家庭教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、企業内教育、趣味など様々な場や機会において行う学習」の意味で用いられます。

「生涯学習」は非常に広義のため、ふなばし一番星プランでは...



学校の教育課程として行われる教育活動を除き



**主として青少年・成人に対して行われる組織的な教育活動※
を「生涯学習」としています。**

※ 体育及びレクリエーションの活動を含む。

基本理念

生涯をととして自分らしく学び続け、
学びの成果を活かすことができる社会の実現を目指します。

スローガン

輝け！「船橋の みんながもっている 一番星」

目標Ⅰ

継続して何かを学んだり、活動している人の割合の向上
【現状値（R1）】 49.2% → 【目標値（R13）】 60.0%

目標Ⅱ

学びの成果を自分以外のために活かす人の割合の向上
【現状値（R1）】 12.7% → 【目標値（R13）】 23.0%

基本姿勢

多様な主体との連携・協働



地域で活躍する人材・団体、
NPO、学校、企業など

推進計画では、基本構想で定めた目標Ⅰ・Ⅱを達成するための基本施策・施策・取組を整理しています。

基本構想

【目標Ⅰ】

継続して何かを学んだり、
活動したりしている人の割合の向上

【目標Ⅱ】

学びの成果を自分以外のために
活かす人の割合の向上

【基本施策Ⅰ】

多様な学習ニーズへの対応と、
充実した学習機会の提供

【基本施策Ⅱ】

「学習と活動の循環」の促進

推進計画

毎年測定指標

① 市主催事業の参加者数

② 市生涯学習施設の利用者数

①と②の方向性：↗

① 地域・社会で活躍する人材・団体数

② 行政以外の主体との連携・協働により
行った事業の実施回数

①と②の方向性：↗

【基本施策Ⅰ】

多様な学習ニーズへの対応と、充実した学習機会の提供

誰もが充実した学習・活動を継続して行うことができるよう、様々なニーズに対応しながら、充実した学習機会の提供と環境整備を行っていきます。

施策1

多様な学習ニーズへの対応

1.新たな学習スタイルへの対応

2.外国人住民等への学習支援

3.困難を抱える子供への学習支援

4.再チャレンジする人への学習支援

5.高齢期を豊かに生きるための学習支援

施策2

充実した学習機会の提供

1.青少年の豊かな心の育成のための取組の推進

2.健康維持・増進のための学習機会の提供

3.人権尊重・多文化共生のための学習機会の提供

4.環境に関する学習機会の提供

5.暮らしに関する学習機会の提供

施策3

充実した学習のための環境の整備

1.学習に関する情報提供の充実

2.学びの成果を可視化する仕組みの構築

3.学習相談体制の整備・充実

4.生涯学習施設の充実

【基本施策Ⅱ】

「学習と活動の循環」の促進

学びを一過性のものに終わらせず、その成果を活動につなげ、活動を踏まえて更なる学びへとつなげる「学習と活動の循環」を目指し、「人づくり」「つながりづくり」に加え、誰もが学びの成果を活かして活躍できる環境整備を行っていきます。

施策1

地域・社会で活躍する
人材・団体の育成と
支援

1.地域・社会で活躍する人材の育成と支援

2.地域・社会で活躍する団体の育成と支援

施策2

「つながり」を育む
学習・活動の推進

1.地域課題に関する取組の推進

2.家庭と地域の教育力向上のための取組の推進

3.地域における交流機会の創出

施策3

学びの成果を活用する
ための環境の整備

1.活動に関する情報提供の充実

2.活動へつなげるコーディネート機能の強化

ふなばしー番星プランでは、リーディングプロジェクトを設け、予測される今後の社会の状況や市の現状等を踏まえ、計画期間の5年間で、先導的に取り組む必要があると考える内容を明確化しています。

1

人生100年 時代への対応

- ・ 高齢期を豊かに生きるための学習を推進
- ・ 健康づくりに関する学習、運動習慣形成のための学習、食育を推進
- ・ 自らの人生設計を積極的に考え、生涯をとおして知識と時代の変化に応じたスキルを獲得することが必要であるため、リカレント教育を推進

2

デジタル化 社会への対応

- ・ インターネットを利用した学習の提供を行い、より高い学習効果を得るための実施方法を検討し、提供
- ・ 各生涯学習施設でデジタルデバイド対策を実施
- ・ 地域のデジタルデバイドを解消できる人材を育成するための取組を検討・実施

3

「共生社会」 実現のための 取組の充実

- ・ 生涯学習の観点から、様々な人々の能力が発揮されるインクルーシブ（包摂的）な地域・社会の実現に向けた取組を実施
- ・ 多様な主体との連携・協働を積極的に行っていくとともに、相互理解を促進するため、交流機会を創出

4

学びを広げる 情報の充実

- ・ 生涯学習事業の情報を積極的に収集し、発信
- ・ 学習に関する相談に対応・支援する体制を整備・充実させるとともに、コーディネート機能を強化し、学習・活動を支援
- ・ 学習の成果を記録し、学習の履歴等を振り返ることができる仕組みを構築

5

地域の拠点 「公民館」 の充実

- ・ 利用基準の見直しや夜間の事業の実施
- ・ 地域課題を解決するために必要な学習を推進するとともに、地域の特性を踏まえた事業を展開
- ・ 多様な行政サービスの提供、地域の防災拠点としての役割の強化等

計画の進捗管理

～ 「毎年測定指標」と「各施策対応事業管理表」 ～

推進計画全体の進捗状況を毎年点検することを目的として、基本施策Ⅰ・Ⅱのそれぞれに毎年測定が可能な指標とその方向性を設定し、点検しています。

基本構想

【目標Ⅰ】

継続して何かを学んだり、
活動したりしている人の割合の向上

【目標Ⅱ】

学びの成果を自分以外のために
活かす人の割合の向上

	毎年測定指標	対応する取組	事業名	所管課	R5 実績値	R4 実績値	指標
多様な学習ニーズへの対応と、充実した学習機会の提供 基本施策1	①市主催事業の参加者数	人生100年時代への対応	1-4リカレント教育の推進	リカレント教育の充実 社会教育課・公民館	565	277	市主催事業の参加者数(人)
			...				
			1-5高齢期を豊かに生きるための学習	高齢者学級 公民館	13,350	10,291	市主催事業の参加者数(人)
			2-2健康づくりに関する学習の推進	ふなばし健康まつり 地域保健課	6,000	4,000	市主催イベントの参加者数(人)
		...	...				
	②生涯学習施設の利用者数	3-4公民館の充実	公民館の充実	公民館	1,531,210	1,304,914	延べ利用者数(人)
			3-4図書館の充実	図書館の充実 西図書館	1,001,873	1,062,313	図書館及び公民館図書室等の貸出者数(人)
		...	...				
			...				
		...	...				

	毎年測定指標	対応する取組	事業名	所管課	R5 実績値	R4 実績値	指標
[学習と活動の循環]の促進 基本施策2	①地域・社会で活躍する人材・団体数	1-2地域・社会で活躍する団体の育成と支援	社会教育関係団体の結成支援と存続支援(会員数)	社会教育課	97,660	101,400	会員数(人)
			...				
		2-2地域の子供を地域で守り育てる体制の整備・充実	学校教育活動支援ボランティア	指導課	2,566	2,693	登録者数(人)
			...				
		...	...				
	②行政以外の主体との連携・協働により行った事業の実施回数	1-1地域・社会で活躍する人材の育成と支援	ふなばし市民大学校<まちづくり学部>における地域人材の育成	社会教育課	4	4	行政以外の主体との連携・協働により主催・共催で行った講座の回数(回)
			...				
		...	...				
			...				

新型コロナウイルス感染症の感染拡大のような不測の事態の発生により、取り組むべき事業の追加や優先順位の変更等が生じることが考えられるため、推進計画内には各施策に対応する事業の位置付けは行わず、「各施策対応事業管理表」を作成し、管理しています。

1					2					3							
基本 施策	施策			取組	リー ディ ング	事業名	事業 区分	連携 協働	所管課	概要	点検 対象	点検 指標	目標 区分	R4 実績値	R5 実績値	実績 区分	実績 所感
I	1	多様な 学習 ニーズ への対 応	1	新たな 学習ス タイル への対 応	2	インター ネットを 利用した 学習の提 供	継続	●	各事業 所管 課・施 設	時間や場所にとらわれず、好きな時間に好きな場所で学習できるよう、「ふなばし生涯学習チャンネル」をはじめとして、インターネットを利用した学習の提供を行います。…（略）	●	事業管理表 の点検対象 事業のうち、 インター ネットを利用 した学習 の数と参加 人数	↗	学習の数 8 参加人数 179	学習の数 7 参加人数 151	↘	全体としては学習の数、参加人数ともに減少傾向にある。オンラインを継続活用することで、対面以外の参加方法を提供することができたが、新型コロナウイルスが5類感染症に移行したことも減少の要因と考えている。
				デジタル デバイス 対策の推 進	2	デジタル デバイス 対策講座	継続	●	公民 館・社 会教育 課・西 図書館	官民によるデジタル化が進む中、市民がデジタル化のメリットを享受できるよう、また、自然災害等の不測の事態が起こった際に自らの安全や命を守ることができるよう、各施設でデジタルデバイス（インターネットやパソコン等のICT機器を利用できる者とできない者の格差）対策のための講座を実施していきます。	●	講座実施件 数	→	256	233	→	講座を実施する事業者の都合や一部公民館の休館により、全体としては講座実施件数がやや減少したが、昨年度と同様の水準で市民のデジタルデバイス対策に取り組むことができた。
						公民館ス マホコン シェル ジュ	拡大	●	公民 館・社 会教育 課	研修を受けた職員が「スマホコンシェルジュ」となり、基本操作やインターネット検索方法などの“ちょっとした質問”に答えるサービスを公民館にて実施していきます。	●	公民館ス マホコン シェル ジュ設置 公民館数	→	12	26	↗	実施館を全26公民館に拡大したことで、高齢者などは身近な公民館でスマートフォンのちょっとした疑問が解決したことに好評であった。
：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：

①ふなばし一番星プランの
施策・取組ごとに、

②事業を整理し、

③実績を把握した上で、
評価をしています。

	基準値 令和元年度 (2019年度)	現状値 令和6年度 (2024年度)	目標値 令和13年度 (2031年度)
【目標Ⅰ】 継続して何かを学んだり、活動 したりしている人の割合の向上	49.2%	▶ <u>51.9%</u>	▶ 60.0%
【目標Ⅱ】 学びの成果を自分以外のために 活かす人の割合の向上	12.7%	▶ <u>18.9%</u>	▶ 23.0%

※ 令和元年度分は、市内在住の満18歳以上の男女3,000人を対象に行った「生涯学習に関するアンケート調査」から収集。

※ 令和6年度分は、市内在住の満18歳以上の男女3,000人を対象に行った「令和6年度市民意識調査」から収集。

これまでの取組

～ いくつかの事例を紹介 ～

ふなばし市民大学校において、「リカレント教育に関する特別講座」を実施。

令和6年度 ふなばし市民大学校特別講座

働き方はひとつじゃない

パラレルキャリアコース

パラレルキャリアとは・・・
本業以外の仕事や社会活動に積極的に参加する生き方です。
より豊かで生きがいとした
人生を送る考え方として近年
注目されています。

コースの概要

本コースは今後のキャリアの幅を広げていきたい方を対象に、今の仕事を続けながら副業を実践することでキャリアの選択肢を広げる方法を学ぶ機会を提供します。

申込対象者

どなたでも(船橋市外にお住まいの方も申込できます)

コースの特徴

- (1) パラレルキャリアの研究者、実践者による講義
- (2) 講師とのディスカッションと受講生同士のグループワークで学び合える学習環境
- (3) コースコーディネーターによる学習支援

申込方法

右コードのリンク先に
必要事項をご入力いただき、
お申し込みください。



申込コード

(メールフォームが開きます)

コースの目標

- ・「パラレルキャリア」について学び、自分の考えを持つ
- ・「人生100年時代」を想定して自らの人生設計を積極的に考える機会を得る
- ・受講後も続くパラレルキャリア実践のための人的ネットワークを得る



立川 智也 諏訪 康雄 後藤 良平 大村 信夫 石山 恒貴

講義スケジュール

回数	日付	内容	担当	所属
1	9/4 (水)	受講ガイダンス・グループワーク (キャリア問題意識の共有)	立川 智也	コースコーディネーター・ファシリテーター
2	9/11 (水)	キャリアの自律とキャリア権	諏訪 康雄	法政大学 名誉教授
3	9/18 (水)	私はこうして副業を始めました	後藤 良平	焼芋屋きんちゃん 代表
4	9/25 (水)	パラレルキャリアで人生を切り拓く	大村 信夫	一般社団法人パラレルキャリアマネジメント協会 理事・事務局長 片付けくわい
5	10/2 (水)	パラレルキャリアを始めよう	石山 恒貴	法政大学大学院 政策創造研究科 教授

募集要項

受講期間

令和6年9月4日～10月2日 毎週水曜
19:30～21:00(全5回)
※9/4のみ19:00～21:00

受講場所

船橋市 中央公民館 第4集会所(船橋市本町2-2-5)
※JR船橋駅・東武船橋駅から徒歩約7分
または京成本線京成船橋駅から徒歩約5分
※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

募集人数

35名

申込期間

令和6年7月15日(月・祝)～8月16日(金)

受講料

全5回 5,000円
※希望する回のみを申込むことはできません。
※原則謝礼金による銀行振込となります。

受講通知

申込み頂いた後、受講通知を郵送いたします。
※応募者多数の場合は抽選となります。

お問い合わせ

ふなばし市民大学校 ☎047-460-6311
(月～土 午前9時～午後5時 ※祝日は除く)

※本プログラムは予定中のもので、一部変更になる場合がございます (令和6年7月15日現在)

令和6年度 ふなばし市民大学校 特別講座

地域の課題をビジネスにつなげる

コミュニティビジネスコース

コミュニティビジネスとは・・・
地域課題の解決を「ビジネス」の手法で取り組むものであり、地域の人材やノウハウ、施設、資金を活用することにより、地域における新たな創業や雇用の創出、働きがい、生きがいを生み出し、地域コミュニティの活性化に寄与するものと期待されています。

コースの概要

この講座は地域を盛り上げたいと考えている方を対象に、地域の課題や強みを整理し、ご自身の考えるビジネスの実現に向けた一歩を踏み出すきっかけを提供します。

申込対象者

どなたでも(船橋市外にお住まいの方も申込できます)

コースの特徴

- (1) コミュニティビジネスの実践者による講義
- (2) 講師とのディスカッションと、受講生同士のグループワークで学び合える学習環境
- (3) コースコーディネーターによる学習支援

申込方法

右コードのリンク先に
必要事項をご入力いただき、
お申し込みください。



申込コード

(メールフォームが開きます)

コースの目標

- ・「コミュニティビジネス」について学び、実践に役立てる
- ・地域の課題や強みを知り、ビジネスの実現に役立てる
- ・受講後も続くコミュニティビジネス実践のための人的ネットワークを得る

講師陣のみなさま



山崎 健太郎 中川 寛子 品川 恭亮 立川 智也

講義スケジュール

回数	日付	内容	担当	所属
1	1/15(水)	受講ガイダンス・グループワーク (地域課題・問題意識の共有)	立川 智也	コースコーディネーター・ファシリテーター よすが(株)代表取締役
2	1/22(水)	船橋市の活性化事例	山崎 健太郎	MyFuna創立者
3	1/29(水)	地域を理解し人を巻き込む (地域活性化の事例を学ぶ)	中川 寛子	(株)東京情報経営代表取締役
4	2/5(水)	スポーツビジネスで地域を盛り上げる	品川 恭亮	3x3プロチーム【SAKURA FUNABASHI】代表 (株)品川商会 代表取締役
5	2/12(水)	コミュニティビジネスのアイデアを話し合おう	立川 智也	コースコーディネーター・ファシリテーター よすが(株)代表取締役

募集要項

受講期間

令和7年1月15日～2月12日 毎週水曜
19:30～21:00(全5回)
※1/15(水)のみ19:00～21:00

受講場所

船橋市 中央公民館 第4集会所(千葉県船橋市本町2-2-5)
※JR船橋駅・東武船橋駅から徒歩約7分
または京成本線京成船橋駅から徒歩約5分
※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

募集人数

35名

申込期間

令和6年11月1日(金)～12月1日(日)

受講料

全5回 5,000円
※希望する回のみを申込むことはできません。
※原則謝礼金による銀行振込となります。

受講通知

申込み頂いた後、受講通知を郵送いたします。
※応募者多数の場合は抽選となります。

申込み・お問い合わせ

ふなばし市民大学校 ☎047-460-6311
(月～土 午前9時～午後5時 ※祝日は除く)

※本プログラムは予定中のもので、一部変更になる場合がございます (令和6年11月1日現在)

全ての公民館（26館）に「公民館スマホコンシェルジュ」（公民館職員）を配置。

船橋市公民館
スマホコンシェルジュ
サービス

受付可能時間
9:00 から
17:00 まで

公民館職員による
ちょこっと
スマホ相談
窓口始めます

スマホのお悩み
一緒に解決
しませんか？

基本操作、
ネット検索

お気軽に職員に
お声がけください！

メールの送受信、
二次元コードの
読み取り方 etc.

ふらっと！
予約不要

どこでも！
全公民館で

お気軽に！
どなたでも

※本人に代わって何かを入力する行為、契約に関することは行いません。
※利用の内容によってはお答えしきれないこともありますのでご了承ください。
※コンシェルジュが不在の場合もありますので、ご来館の際は事前に公民館までお問い合わせください。
※9:00、12:00、15:00は部屋の入替により業務が中断されます。ご注意ください。

主催 船橋市教育委員会 公民館

★お問い合わせはお近くの公民館まで★

「スマホコンシェルジュ」はこのマークを身に付けています！

令和3年6月15日放送



広報ふなばし 令和3年5月15日号

スマホ攻略の鍵は公民館にあり

これからスマホデビューしたいの！
買ったばかりで使い方が分からなくて…

スマートフォン(スマホ)やパソコンを使ったICT(情報通信技術)の普及によって、ネットショッピング、オンライン申請などデジタル化が進んだ便利な世の中になり、若い世代だけでなく、高齢者にも広く活用されています。一方で、これらの端末を持っていない、使いこなせないことで生じる格差(デジタルデバйд)が問題となっています。市では、この問題を解消するため、公民館でスマホ講座を開催するなど、市民の皆さんに学びの機会を提供します。

社会教育課 ☎436-2895

各公民館で開催 年間100回以上のスマホ講座

各公民館で、携帯電話会社等からスマホのスペシャリストを講師として招き、スマホ・タブレットを使った学習講座を開催します。講座は毎月1日号の「広報ふなばし」情報ひろばの公民館コーナーなどで随時案内しますので楽しみに！

【内容】はじめてのスマホ体験やLINEなどのコミュニケーションアプリの使い方ほか
☑デジタルデバйд解消に向けて、ソフトバンク株式会社と事業連携に関する覚書を締結しました。今後は同社をはじめ、各事業者・団体とも協力して実施していきます。

5/26水～ 「公民館スマホコンシェルジュ」サービスをご利用ください

中央・東部・西部・北部・高根台の各基幹公民館で「公民館スマホコンシェルジュ」サービスを5月26日から試験的に実施します。研修を受けた公民館の職員がコンシェルジュ(案内係)となり、スマホの基本操作やインターネット検索方法など、スマホの“ちょっとした”質問にお答えします。

☑難しい質問(契約に関することなど)や、本人に代わって入力や契約をすることなどはできません。昼休みなど、コンシェルジュが不在の場合がありますのでご了承ください。

【実施公民館】中央・東部・西部・北部・高根台公民館 【受付時間】午前9時～午後5時 ※予約不要

公民館スマホコンシェルジュのインタビュー

身近な公民館で、お気軽に質問を

スマホと聞くとも身構えてしまう人が多いかもしれません。しかし、調べものがすぐ分かったり、市のイベントの申し込みやさまざまな手続きができたりと、とても便利です。5月26日から市内一部の公民館職員がコンシェルジュとなって、皆さんのスマホの悩みに応じ、操作のお手伝いをします。私たちはスマホのプロではありませんが、皆さんと一緒に解決できるように頑張りますので、お困りの際はぜひ公民館へお越しください。

東部公民館
河上 優奈さん

「市民スマホコンシェルジュ」を養成し、スマホ相談会などに派遣。

生涯学習奨励ポイント（学びポイント）対象事業

市民スマホコンシェルジュ養成講座

スマートフォンの操作に悩みを持つ人を地域でサポートする「市民スマホコンシェルジュ」を養成する全5回の講座です。修了後は公民館や市内公共施設で「市民スマホコンシェルジュ」として活躍することができます。



日時（全5回）

11月10日（金） 11月17日（金）

11月24日（金） 12月1日（金）

12月8日（金） 各日13時～17時

会場 総合教育センター6階 ふなばし市民大学校 第1教室（東町834）

対象 以下の条件をすべて満たす方

- ・市内在住、在勤、在学の18歳以上の方
- ・普段からスマートフォンを使い慣れている方
- ・全5回の講座に出席できる方

※過去に本講座を受けられた方は受講の対象外となります。

定員 20名（定員を超える申し込みがあった場合は抽選）

申込期間 令和5年10月1日（日）から令和5年10月22日（日）まで

申込方法 船橋市オンライン申請・届出サービスにて申し込み

申し込みはこちらから

詳細はこちらから



〈問い合わせ〉 船橋市教育委員会 ふなばし市民大学校 電話番号：047-460-6311

▶ 講座を受けた後、市内施設で行われたスマホ相談会で活躍する「市民スマホコンシェルジュ」の様子



西部公民館において、「多文化共生事業」を実施。

せいごうみんかん
西部公民館へようこそ！

令和6年度西部公民館主催事業

なかやま ある
中山まち歩き
なかやまほけきやうじ
～中山法華経寺～

日本のお寺を見に行きましょう
日時：令和6年6月2日（日）
10：00 から 12：00 まで

9：45 西部公民館 1階ロビー集合・受付
10：00～12：00 まち歩き～中山法華経寺～
13：00～16：00 西部公民館でダーカウをやります

ガイド
こが まいどみ
古賀 美富（ボランティアガイド市川案内人の会）
まちの歴史やお寺の建物などをご案内します。

通訳を依頼
通訳
船橋市国際交流員 グエン・ティ・チャー

地域のベトナム人が対象

募集 近くにお住いのベトナム人 10人
(10人集まったら締め切ります)

申し込み

お問い合わせ：船橋市西部公民館
住所 船橋市本中山1-6-6
TEL 047-333-5415 (9:00～17:00)



▶まち歩き（中山法華経寺）の様子



▶ダーカウ（ベトナムのスポーツ）の様子

市民の生涯学習活動の実績に応じ称号を授与する「学びポイント事業」を実施。



学びポイント

学びを形にしよう！

対象の講座に参加すると
ポイントがもらえます

対象者
市内在住・在勤・在学の方（年齢による制限はありません）

参加方法



受付などで
学びノートを取得



講座に参加して
ポイントを貯める



ポイント数に応じて
称号(缶バッジ)を授与

市内対象施設
公民館、図書館、郷土資料館、飛ノ台史跡公園博物館、
市民文化ホール、市民文化創造館（きららホール）、
総合体育館（船橋アリーナ）、武道センター など

積み重ねた学びに対しポイントを付与します。
ポイント数に応じ称号が記載された缶バッジ
を授与します。学びを形にしましょう。



称号① 総ポイント数に応じて授与

100 ポイントごと ふなばしマナビスト

称号② 分野別ポイント数に応じて授与

30 ポイント	ふなばし学士☆
60 ポイント	ふなばし学士☆☆
90 ポイント	ふなばし学士☆☆☆
120 ポイント	ふなばし修士☆
150 ポイント	ふなばし修士☆☆
180 ポイント	ふなばし修士☆☆☆
210 ポイント	ふなばし博士☆
240 ポイント	ふなばし博士☆☆
270 ポイント	ふなばし博士☆☆☆

【学び等の分野】

- | | |
|-------------|-------------|
| (1) 健康・スポーツ | (2) 文化・教養 |
| (3) 地域活動 | (4) 能力・自己開発 |
| (5) 郷土理解 | |



船橋市生涯学習推進本部

事務局：船橋市教育委員会 社会教育課
〒273-8501
船橋市湊町2丁目10-15
TEL：047-436-2895 FAX：047-436-2893
Mail：shakaikyoikuka@city.funabashi.lg.jp



市ホームページは
こちら▼



公民館を身近に感じてもらうために…

多様な学びに応え、公民館の利便性のさらなる向上を図るため、利用日の一週間前空いている設備は、個人で利用できるようになりました。『楽器やダンスの練習がしたい』などのニーズの調査がしな

▶公民館の「ご利用ガイド」を窓口で配布（日本語版のほか、英語・中国語・ベトナム語版も配架）

★公民館でできること★

① 講座やイベントに参加する

- ・様々なジャンル
- ・参加費は基本無料
- ・開催場所はホームページや広報などでもチェック

★部屋を利用するには？★



団体(サークル)



3か月前から
申込に入れます。

3か月前から申込に入れます。

主にご利用いただく公民館へ行く

必要書類を記入し提出する
(ホームページやダウンロードできます)

公民館で確認
(必要書類が揃っているかどうか確認)

登録完了

生涯学習課に予約システムで
部屋の予約が出来ます

個人



登録いらずで
より手軽に♪

利用日の1週間前に空いている部屋は
個人の方でも利用できます。

「家賃の滞り支払い」「ダンスの振り付けを確認したい」そんなちょっとしたことが公民館ではできます。

利用したい公民館の窓口
または電話で予約

↓

利用当日、公民館を直接
働き、料金を支払う

※利用が夜の都合で
滞りかねてしまう
(利用日の午後1時まで)

※注意事項

公民館は社会教育法に基づき運営されており、活動の内容や目的が利用目的と異なるので、詳しくはご利用の公民館へお問い合わせください。

日本大学理工学部・東邦大学理学部と連携し、「ふなっこ未来大学」を開講。



参加費無料

..... 日本大学 理工学部 

8/19 月 20 火 各10:00-16:00

参加条件：市内在住の小学校4年生～6年生 ※2日間全て参加できる方

開催場所：日本大学 船橋キャンパス

定員：20名 (応募多数の場合は抽選)

備考：20日が雨天や強風の場合には21日に開催

内容はこちら/

- ・小さな科学者の大きな挑戦
- ロケット飛翔教室

..... 東邦大学 理学部 

8/22 木 23 金 27 火 28 水 各14:00-16:30

参加条件：市内在住の小学校6年生 ※4日間全て参加できる方

開催場所：東邦大学 習志野キャンパス

定員：40名 (応募多数の場合は抽選)

内容はこちら/

- ・冷えるとどうなる？－19.6℃の世界
- ・液化化と火砕流の実験から防災を考えよう
- ・顕微鏡でのぞく、美しい生物の世界
- ・カラフルな人工イクラを作ってみよう

船橋市教育委員会 青少年課

☎047-436-2897 ✉seishonen@city.funabashi.lg.jp

詳細とお申し込みはこちらから▼

<https://www.city.funabashi.lg.jp/gakushu/001/p115575.html>



▶日本大学理工学部での講座の様子 (令和6年度)



▶東邦大学理学部での講座の様子 (令和6年度)



最近の動向

～ 現計画が策定された後の主な動向（令和4年4月～） ～

令和7年4月9日に常住人口が65万23人となり、市の人口が65万人を突破。



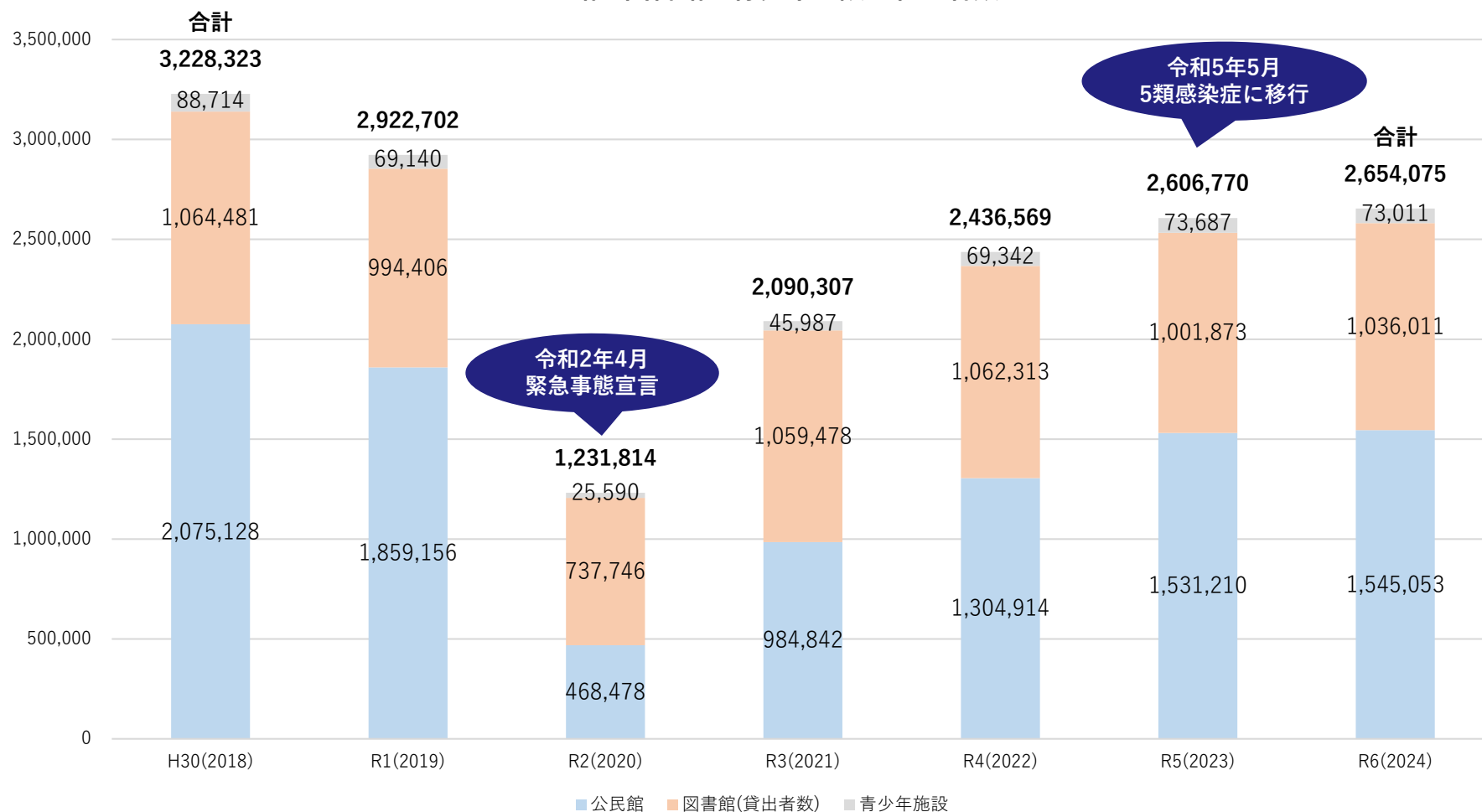
(参考) 令和7年8月1日現在の常住人口

人口	男	女	世帯数
651,017人	321,397人	329,620人	309,156世帯

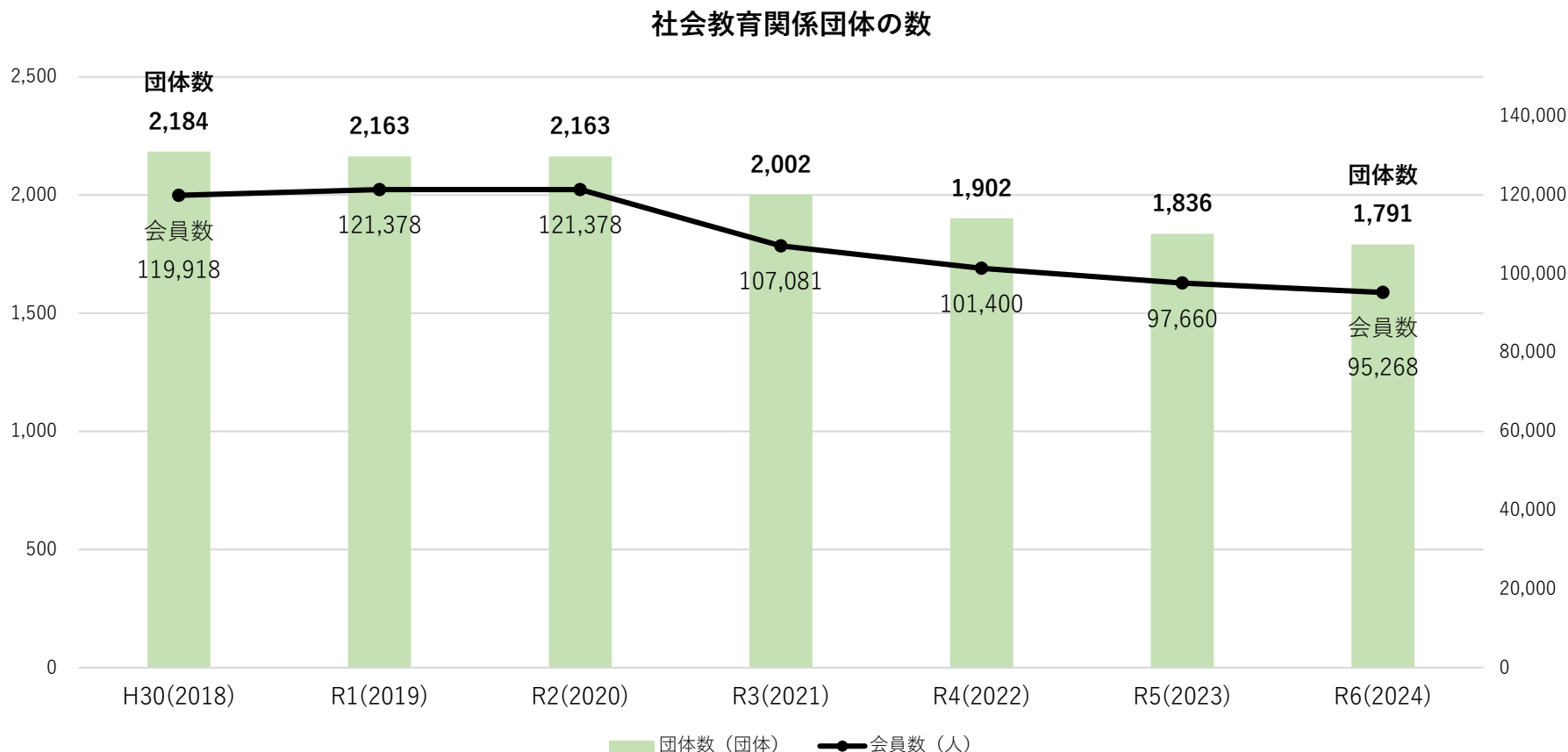
令和5年5月8日に新型コロナウイルスが5類感染症に移行したことにより、
公民館・図書館・青少年施設の利用者数がコロナ禍以前の水準に戻りつつある。

公民館・図書館・青少年施設の利用者数

(単位：人)



公民館などで活動を行う社会教育関係団体の数は、減少傾向にある。



※「社会教育関係団体」とは、法人である与否とを問わず、公の支配に属しない団体で社会教育に関する事業を行うことを主たる目的とするものをいう（社会教育法第10条）。本市では、市内の社会教育関係団体が、社会教育のために公民館を使用するときは、使用料の5割に相当する額を減額している。

※ R2(2020)の数値は、新型コロナウイルスの影響により情報の取得ができなかったため、R1(2019)と同数としている。

デジタルデバイド対策

- 各生涯学習施設でスマホ講座等のデジタルデバイド対策講座を実施しているが、初心者向けの内容を中心に行っており、事業開始当初より参加者が集まりづらい傾向にある。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施件数	256件	233件	224件
参加者数	2,192人	1,595人	1,427人

リカレント教育の充実

- 人生100年時代への対応として、スキル獲得等につながるリカレント教育に関する講座を実施しているが、実施している公民館によっては、参加者がなかなか集まらず、ニーズの把握やテーマ設定等に課題が感じられる。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施件数	11件	15件	14件
参加者数	277人	565人	293人

今後のスケジュール

～ 新たな推進計画の策定に向けて ～

今後のスケジュール（予定）

	令和7年度（2025年度）								令和8年度（2026年度）											
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
検討委員会① 委員への委嘱状交付 概要、スケジュール説明 アンケート調査内容		●																		
アンケート調査実施		●	●																	
検討委員会②（予定） アンケート調査結果（速報値） 課題の整理 検討の方向性の整理					●															
アンケート調査報告書						●														
検討委員会③（予定） アンケート調査結果（まとめ） 推進計画の構成案							●													
検討委員会④（予定） 推進計画の骨子案													●							
検討委員会⑤（予定） 推進計画の素案、概要版																●				
パブリックコメント実施																	●	●		
検討委員会⑥（予定） パブリックコメント結果 推進計画の最終案																			●	
推進計画の策定【完了】																				●



船橋市
FUNABASHI CITY

資料2

(令和7年度第1回 船橋市生涯学習基本構想・推進計画検討委員会)

生涯学習に関する アンケート調査について

令和7年9月2日

教育委員会 生涯学習部 社会教育課

第三次
船橋市生涯学習基本構想・推進計画
(ふなばしーまるプラン)

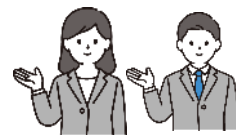
令和4年(2022年)3月

【基本構想】 令和4年(2022年)3月～令和5年(2023年)3月
【推進計画】 令和4年(2022年)3月～令和5年(2023年)3月

第三次船橋市生涯学習基本構想・推進計画（ふなばし一番星プラン）の策定に当たっては、「生涯学習に関するアンケート調査」を行い、生涯学習に関する基礎資料の収集を行いました。

実施概要

- 調査期間：令和元年（2019年）7月17日（水）～7月31日（水）
- 調査地域：船橋市全域
- 調査対象：船橋市在住の満18歳以上の男女（3,000人）
- 対象抽出：住民基本台帳から無作為抽出
- 調査方法：郵送配布一郵送回収（調査期間中に督促を兼ねた「礼状はがき」を1回郵送）
- 回収結果：回収数 1,263件、回収率 42.1%



新たな「推進計画」の策定に当たっても、同様の調査を実施します。

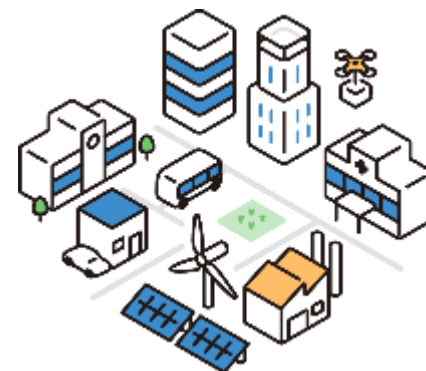
アンケート調査は、市民の生涯学習に対する認識やニーズを把握し、市の施策や取組に反映することを目的として実施します。



アンケート
調査の実施

市民の生涯学習
に対する認識や
ニーズの把握

市の施策や取組
に反映



比較表

基本的には
前回と同様です

項目

令和7年度版

令和元年度版

名 称	生涯学習に関するアンケート調査	生涯学習に関するアンケート調査
期 間	<u>令和7年9月頃（2週間程度）</u>	<u>令和元年7月17日(水)～7月31日(水)</u>
地 域	船橋市全域	船橋市全域
対 象	船橋市在住の満18歳以上の男女	船橋市在住の満18歳以上の男女
標本数	3,000人	3,000人
抽 出	住民基本台帳から無作為抽出	住民基本台帳から無作為抽出
方 法	郵送配布一郵送回収 <u>（ウェブ回答也可）</u>	郵送配布一郵送回収
督 促	調査期間中に「礼状はがき」を1回郵送	調査期間中に「礼状はがき」を1回郵送
内 容	1. 自由な時間について 2. 生涯学習について 3. 船橋市が提供する生涯学習について 4. 現在の生涯学習について 5. 今後の生涯学習について 6. 住まいの地域について 7. 船橋市の生涯学習施設・施策について	1. 自由な時間について 2. 生涯学習について 3. 船橋市が提供する生涯学習について 4. 現在の生涯学習について 5. 今後の生涯学習について 6. 住まいの地域について 7. 船橋市の生涯学習施設・施策について

ウェブ回答を
追加します



船橋市 生涯学習に関するアンケート

ご協力をお願い

日頃より市政にご協力いただきありがとうございます。

この調査は、市内にお住まいの皆さまの生涯学習に関する状況を伺い、令和２年度に策定を予定している第三次船橋市生涯学習基本構想・推進計画（ふなばし一番星プラン）の検討や、今後の生涯学習行政の貴重な資料として活用させていただくことを目的に、実施いたします。

調査の実施にあたりましては、市内にお住まいの満 18 歳以上の方から無作為に 3,000 人を選ばせていただきました。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、この調査結果につきましては、船橋市ホームページ等を通じて公表する予定です。

令和元年 7 月

船橋市生涯学習推進本部長 松戸 徹

この調査は無記名であり、個人が特定されることはありません。また、結果はすべて統計的に処理いたしますので、ご回答いただいた皆さまにご迷惑をおかけすることは一切ございません。調査結果は、この調査の目的以外に使用することはありません。

■ご回答にあたって

1. ご回答は、**宛名にあるご本人様**にお願いいたします。
2. ご記入は、黒のボールペンまたは濃い鉛筆でお願いいたします。
3. 質問により、ご回答いただく数などが異なる場合があります。よくお読みいただき、あてはまる番号を○印で囲んでください。
また、「その他」を選択する場合は（ ）内に具体的な内容をお書きください。
4. 最後まで回答できなかった場合、途中までも結構ですので、ご返送ください。
5. ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れて、

7 月 31 日（水）までにご投函ください。

6. ご不明な点など、調査に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

＜お問い合わせ先＞ 〒273-8501 船橋市湊町 2-10-25
船橋市教育委員会 生涯学習部 社会教育課（電話：047-436-2895）

あなたの「自由な時間」についてお聞きします

※一日の中で、睡眠・食事・仕事・家事・子育て・介護などに必要な時間を除いた時間を「自由な時間」とします。

Q1 あなたの「自由な時間」は十分ですか。

仕事または学校などが「ある日」と「ない日」についてお答えください。（○はそれぞれ1つ）

（1）仕事または学校などが「ある日」

- | | |
|-------------|-------------------|
| 1 十分 | 4 やや不十分 |
| 2 まあまあ十分 | 5 不十分 |
| 3 どちらともいえない | 6 仕事や学校などには行っていない |

（2）仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方

- | | |
|-------------|---------|
| 1 十分 | 4 やや不十分 |
| 2 まあまあ十分 | 5 不十分 |
| 3 どちらともいえない | |

Q2 Q1でお答えいただいた、あなたの「自由な時間」はどのくらいですか。

仕事または学校などが「ある日」と「ない日」についてお答えください。（○はそれぞれ1つ）

（1）仕事または学校などが「ある日」

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1 1時間未満 | 4 5時間以上7時間未満 |
| 2 1時間以上3時間未満 | 5 7時間以上 |
| 3 3時間以上5時間未満 | 6 仕事や学校などには行っていない |

（2）仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 1時間未満 | 4 5時間以上7時間未満 |
| 2 1時間以上3時間未満 | 5 7時間以上 |
| 3 3時間以上5時間未満 | |

Q 3. あなたは、「自由な時間」をどのように過ごしていますか。仕事または学校などが「ある日」と「ない日」についてお答えください。（〇はそれぞれ3つまで）

（1）仕事または学校などが「ある日」

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| 1 音楽（合唱・楽器演奏）や、美術（作品の創作）など | 9 行楽・自然体験など |
| 2 読書 | 10 散歩・ショッピング |
| 3 映画・芸術鑑賞 | 11 家族との団らん |
| 4 語学・資格などの学習 | 12 テレビ・ラジオ |
| 5 手芸・盆栽・囲碁・将棋など | 13 インターネット・SNS |
| 6 茶道・華道・舞踊など | 14 その他（具体的に） |
| 7 ボランティア活動・地域活動 | 15 特に何もしていない |
| 8 スポーツ活動 | 16 仕事や学校などには行っていない |

（2）仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方

- | | |
|----------------------------|----------------|
| 1 音楽（合唱・楽器演奏）や、美術（作品の創作）など | 9 行楽・自然体験など |
| 2 読書 | 10 散歩・ショッピング |
| 3 映画・芸術鑑賞 | 11 家族との団らん |
| 4 語学・資格などの学習 | 12 テレビ・ラジオ |
| 5 手芸・盆栽・囲碁・将棋など | 13 インターネット・SNS |
| 6 茶道・華道・舞踊など | 14 その他（具体的に） |
| 7 ボランティア活動・地域活動 | 15 特に何もしていない |
| 8 スポーツ活動 | |

Q 4. あなたは総合的に、現在の生活にどの程度満足していますか。（〇は1つ）

- | | |
|-------------|--------|
| 1 満足 | 4 やや不満 |
| 2 やや満足 | 5 不満 |
| 3 どちらともいえない | |

「生涯学習」についてお聞きします

※人々が生涯に行うあらゆる学習（学校教育・家庭教育・社会教育・文化活動・スポーツ活動・レクリエーション活動・ボランティア活動・企業内教育・趣味など、様々な機会において行う学習）のことを「生涯学習」といいます。

Q 5 あなたは、「生涯学習」という言葉を聞いたことがありますか。（〇は1つ）

- | |
|--------------------------|
| 1 言葉も内容も知っている |
| 2 言葉は聞いたことがあるが、内容はよく知らない |
| 3 聞いたことがない |

船橋市（公民館を含む）が提供する生涯学習についてお聞きします

Q 6. あなたは、この1年間に船橋市（公民館を含む）が主催した講演会・学習会・催し物に参加したことがありますか。（〇は1つ）

- | |
|--------------------|
| 1 参加したことがある（→Q 7へ） |
| 2 知っていたが、参加しなかった |
| 3 知らなかった（→Q 7へ） |

→ Q 6-1.（Q 6で「2 知っていたが、参加しなかった」とお答えの方に）
その理由は何ですか。（〇は3つまで）

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 時間の余裕がない | 8 一人では何となく参加しづらい |
| 2 家族の理解や協力が得にくい | 9 人間関係がわずらわしい |
| 3 会場までの交通手段が不便 | 10 健康や体力に自信がない |
| 4 費用がかかりすぎる | 11 民間の講習会等を受講している |
| 5 参加の方法や場所がわからない | 12 必要を感じない |
| 6 参加の手続きが面倒 | 13 その他（具体的に） |
| 7 自分の希望にあった内容ではない | 14 特に理由はない |

（→回答後はQ 7へ）

あなたの、現在の生涯学習についてお聞きします

Q 7. あなたは、現在、継続して何かを学んだり、活動したりしていますか。（〇は1つ）

- | |
|-----------------------|
| 1 している |
| 2 していない（→6ページ Q 7-8へ） |

→ Q 7-1.（Q 7で「1 している」とお答えの方に）

あなたの、学習や活動の内容はどのようなものですか。（〇はいくつでも）

- | |
|--------------------------------------|
| 1 職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など） |
| 2 インターネットに関すること |
| 3 ボランティア活動のために必要な知識・技能 |
| 4 自然体験や生活体験などの体験活動 |
| 5 社会問題に関するもの（社会・時事、国際、環境など） |
| 6 健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など） |
| 7 家庭生活に役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物など） |
| 8 育児・教育（家庭教育、幼児教育、教育問題など） |
| 9 趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など） |
| 10 教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など） |
| 11 その他（具体的に） |
| 12 わからない |

（次ページ Q 7-2～Q 7-7へ）

→ Q7-2.（Q7で「1 している」とお答えの方に）

あなたは、どのような場所や形態で学習や活動をしていますか。（〇はいくつでも）

- 1 公民館など公的な機関における講座や教室
- 2 カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の講座や教室、通信教育
- 3 学校（高等学校、大学、大学院、専門学校など）の講座や教室
- 4 職場の教育、研修
- 5 同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動
- 6 図書館、博物館、美術館
- 7 テレビやラジオ
- 8 インターネット
- 9 自宅での学習活動
- 10 移動中などの空いた時間での学習活動
- 11 その他（具体的に）
- 12 わからない

→ Q7-3.（Q7で「1 している」とお答えの方に）

あなたは、学習や活動をどのような目的で行っていますか。（〇はいくつでも）

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1 充実した時間を持つため | 7 社会や地域に役立つ活動をするため |
| 2 健康維持や体力づくりのため | 8 必要な資格を取るため |
| 3 仕事に必要な知識や技術を高めるため | 9 老後の生活を豊かにするため |
| 4 家庭生活に必要な知識や技術を高めるため | 10 教養を高めるため |
| 5 交友関係を広げるため | 11 その他（具体的に） |
| 6 社会の進歩や変化に遅れないようにするため | 12 特になし |

→ Q7-4.（Q7で「1 している」とお答えの方に）

あなたは、学習や活動のための時間として、1週間あたりどのくらいの時間をかけていますか。（〇は1つ）

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1 1時間未満 | 5 7時間以上 10時間未満 |
| 2 1時間以上 3時間未満 | 6 10時間以上 15時間未満 |
| 3 3時間以上 5時間未満 | 7 15時間以上 20時間未満 |
| 4 5時間以上 7時間未満 | 8 20時間以上 |

→ Q7-5.（Q7で「1 している」とお答えの方に）

あなたは、学習や活動のため、1か月あたりどのくらいの費用をかけていますか。
「費用」は、受講料・材料費・会費・交通費等、学習活動にかかるすべての費用とします。
複数の活動を行っている場合は、合計額をお答えください。（〇は1つ）

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 千円未満 | 6 1万5千円以上 2万円未満 |
| 2 千円以上 3千円未満 | 7 2万円以上 3万円未満 |
| 3 3千円以上 5千円未満 | 8 3万円以上 |
| 4 5千円以上 1万円未満 | 9 わからない |
| 5 1万円以上 1万5千円未満 | |

→ Q7-6.（Q7で「1 している」とお答えの方に）

あなたは、学びの成果をどのように活かしていますか。（〇はいくつでも）

- 1 家庭・日常生活で活かしている
- 2 仕事や就職の上で活かしている
- 3 学業、学校生活の上で活かしている
- 4 地域活動・ボランティア活動で活かしている
- 5 他の人の学習や文化活動などの指導に活かしている
- 6 自分の健康の維持・増進に活かしている
- 7 より広く、深い知識・技能を身に付けるために活かしている
- 8 その他（具体的に）
- 9 活かしていない
- 10 わからない

→ Q7-7.（Q7で「1 している」とお答えの方に）

あなたが、学習や活動を進めていく上で、困っていることはありますか。
（〇は3つまで）

- | | |
|------------------------|--------------|
| 1 時間のやりくり | 8 仲間の人数 |
| 2 家族の理解や協力 | 9 人間関係 |
| 3 会場までの所要時間 | 10 施設の確保 |
| 4 費用のやりくり | 11 施設の料金 |
| 5 成果の活用 | 12 施設の利用時間 |
| 6 情報量の不足 | 13 その他（具体的に） |
| 7 自分に合う内容の学習や活動が見つからない | 14 特になし |

（→回答後は 次ページ Q8へ）

Q7-8.（Q7で「2 していない」とお答えの方に）

あなたが、現在、学習や活動を行っていない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

- 1 仕事が忙しくて時間がない
- 2 家事・育児・介護などが忙しくて時間がない
- 3 学習より優先したいことがある
- 4 時間帯が希望に合わない
- 5 一緒に学習や活動をする仲間がいない
- 6 身近なところに学習する場がない
- 7 学習するための費用がかかる
- 8 学習したい内容の講座が開設されていない
- 9 学習しても職場などから評価されない
- 10 学習するのに必要な情報（内容・時間・場所・費用など）が入手できない
- 11 きっかけがつかめない
- 12 特になし
- 13 その他（具体的に）
- 14 特になし／わからない

（→回答後は 次ページ Q8へ）

あなたの、今後の生涯学習についてお聞きします

Q 8. 今後、新たに学習を始めるとすれば、どのようなことを学習したいですか。（〇はいくつでも）

- 1 職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）
- 2 インターネットに関すること
- 3 ボランティア活動のために必要な知識・技能
- 4 自然体験や生活体験などの体験活動
- 5 社会問題に関するもの（社会・時事、国際、環境など）
- 6 健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）
- 7 家庭生活に役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物など）
- 8 育児・教育（家庭教育、幼児教育、教育問題など）
- 9 趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）
- 10 教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など）
- 11 その他（具体的に）
- 12 学習をしたいとは思わない（→10ページ Q 8-11へ）
- 13 特になし／わからない（→10ページ Q 8-11へ）

→ Q 8-1.（Q 8で「1」～「11」のいずれかをお答えの方に）

あなたは、今後どのような形態や場所で学習したいと思いますか。（〇はいくつでも）

- | | |
|-------------------------------------|----------------------|
| 1 公民館など公的な機関における講座や教室 | 6 図書館、博物館、美術館 |
| 2 カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の講座や教室、通信教育 | 7 テレビやラジオ |
| 3 学校（高等学校、大学、大学院、専門学校など）の講座や教室 | 8 インターネット |
| 4 職場の教育、研修 | 9 自宅での学習活動 |
| 5 同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動 | 10 移動中などの空いた時間での学習活動 |
| | 11 その他（具体的に） |
| | 12 わからない |

→ Q 8-2.（Q 8で「1」～「11」のいずれかをお答えの方に）

これから学習するとき、どのような成果を期待しますか。（〇はいくつでも）

- 1 特定分野の基礎的な知識・技能を得ること
- 2 特定分野の先端的・専門的な知識・技能を得ること
- 3 幅広い教養を得ること
- 4 転職などのために必要な知識・技能を得ること
- 5 心身の健康を維持・増進すること
- 6 新しい人的ネットワークや、友人を得ること
- 7 資格を取得すること
- 8 その他（具体的に）
- 9 特になし／わからない

（次ページ Q 8-3～Q 8-10へ）

→ Q 8-3.（Q 8で「1」～「11」のいずれかをお答えの方に）

あなたが、学習や活動するのに最も都合がいい時間帯はいつですか。仕事または学校などがある日と「ない日」についてお答えください。（〇はそれぞれ1つ）

（1）仕事または学校などがある日

- | | | |
|---------------|---------------|-------------------|
| 1 ～9:00 | 4 15:00～18:00 | 7 仕事や学校などには行っていない |
| 2 9:00～12:00 | 5 18:00～21:00 | |
| 3 12:00～15:00 | 6 21:00～ | |

（2）仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方

- | | | |
|--------------|---------------|---------------|
| 1 ～9:00 | 3 12:00～15:00 | 5 18:00～21:00 |
| 2 9:00～12:00 | 4 15:00～18:00 | 6 21:00～ |

→ Q 8-4.（Q 8で「1」～「11」のいずれかをお答えの方に）

あなたは、学びの成果を自分以外のために活かしたいと思いますか。（〇は1つ）

- 1 既に活かしている（→Q 8-5へ）
- 2 今は活かしていないが、今後活かしたいと思っている（→Q 8-6へ）
- 3 どちらかといえば、活かしたい（→次ページ Q 8-7へ）
- 4 どちらかといえば、活かそうと思わない（→次ページ Q 8-8へ）
- 5 活かそうとは思わない（→次ページ Q 8-8へ）
- 6 わからない（→次ページ Q 8-9へ）

Q 8-5.（Q 8-4で「1 既に活かしている」とお答えの方に）

学びの成果を自分以外のためにどのように活かしていますか。（〇はいくつでも）

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 講師・指導者として活動している | 5 町会・自治会活動に参加している |
| 2 事業等を企画している | 6 ボランティア活動をしている |
| 3 その活動の普及・啓発を行っている | 7 その他（具体的に） |
| 4 市政に参画している | |

（→回答後は 次ページ Q 8-7へ）

Q 8-6.（Q 8-4で「2 今は活かしていないが、今後活かしたいと思っている」とお答えの方に）

学びの成果を自分以外のために活かしたいにも関わらず、活かせていない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

- 1 活かすことができるまでの段階に達していない
- 2 知識・技能などの身につけたことを証明するものがないので不安
- 3 学んだ内容と社会や地域での活動において求められている内容が一致していない
- 4 活かせる場所を見つけられない
- 5 どのような活動に活かすことができるのかわからない
- 6 時間に余裕がない
- 7 特に理由はない
- 8 その他（具体的に）

（→回答後は 次ページ Q 8-7へ）

Q8-7. (Q8-4で「1 既に活かしている」、「2 今は活かしていないが、今後活かしたいと思っている」、「3 どちらかといえば、活かしたい」とお答えの方に)
あなたは、学びの成果を自分以外のために活かそうとする時、必要なことは何だと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 地域活動・ボランティア活動の情報提供の充実
- 2 講師・ボランティア等の人材登録制度の充実
- 3 知識・技能や経験を活かしたい人と活動の場を結ぶ役割の充実
- 4 地域活動やボランティア活動をするのに役立つ資格が得られること
- 5 地域づくりに関する講座の充実
- 6 同じ分野の人材交流
- 7 多様な活動団体があること
- 8 活動の成果が社会的に評価されること
- 9 その他 (具体的に)
- 10 特になし／わからない

(→回答後はQ8-9へ)

Q8-8. (Q8-4で「4 どちらかといえば、活かそうと思わない」、「5 活かそうとは思わない」とお答えの方に)
学びの成果を自分以外のために活かそうと思わない理由をご記入ください。

(→回答後はQ8-9へ)

Q8-9. (Q8で「1」～「11」のいずれかをお答えの方に)
あなたは、地域や社会でどのような活動に参加してみたいと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 学校の環境整備（花壇の整備など）や教育活動を支援するなど、地域が学校と協働する活動
- 2 地域の子供のためのレクリエーション活動や自然体験活動など
- 3 子育て・育児を支援する活動
- 4 地元の観光や産業の活性化に貢献するような活動
- 5 地域の伝統行事や歴史の継承に関する活動
- 6 スポーツ・文化活動
- 7 障害者や高齢者、外国人住民などの支援に関する活動
- 8 地域の環境保全に関する活動
- 9 国際交流に関する活動
- 10 防犯・防災活動
- 11 地域や社会での活動に参加したいとは思わない
- 12 その他 (具体的に)
- 13 わからない

(→回答後は 次ページ Q8-10へ)

Q8-10. (Q8で「1」～「11」のいずれかをお答えの方に)
あなたは、今後、生涯学習に関する情報をどのような方法で得られたら便利だと思いますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------|---------------------|
| 1 船橋市が発行する生涯学習ガイドブック「楽しく学ぼうふなばし」 | 7 ポスター・チラシ・パンフレット |
| 2 船橋市の広報紙「広報ふなばし」 | 8 公民館等の職員による学習相談窓口 |
| 3 船橋市ホームページ | 9 町内・自治会の回覧や掲示板等 |
| 4 インターネット（生涯学習の情報を検索できるホームページなど） | 10 地域の情報誌や新聞等 |
| 5 SNS (Facebook や twitter 等) | 11 ラジオやテレビ |
| 6 メールマガジン等による情報配信 | 12 家族や友人、知人からの口伝え |
| | 13 学校や職場からの推薦（機関紙等） |
| | 14 その他 (具体的に) |

(→回答後は 次ページ Q9へ)

Q8-11. (Q8で「12 学習をしたいとは思わない」とお答えの方に)
次のうち、どのような状況の変化があったら、学習や活動をしてみたいと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 仕事落ち着いたら（定年退職を含む）
- 2 家事の負担が減ったら
- 3 育児・介護が落ち着いたら
- 4 一緒に学習や活動をする仲間が見つかったら
- 5 身近なところに学習や活動ができる施設や場所を見つけたら
- 6 学習・活動にかかる費用が準備できたら
- 7 希望に合う内容の学習や活動機会が、希望に合う時間帯に提供されたら
- 8 職場等で、学習・活動の成果を評価されるようになったら
- 9 その他 (具体的に)
- 10 状況が変化しても、学習や活動をしたいとは思わない (→次ページ Q9へ)
- 11 わからない (→次ページ Q9へ)

→ Q8-12. (Q8-11で「1」～「9」のいずれかをお答えの方に)
「Q8-11」でお答えいただいた状況の変化は、どのくらい先にありそうですか。(〇は1つ)

- | | | |
|-------------|------------|---------|
| 1 1か月未満 | 4 1年以上3年未満 | 7 わからない |
| 2 1か月以上半年未満 | 5 3年以上5年未満 | |
| 3 半年以上1年未満 | 6 5年以上 | |

(→回答後は 次ページ Q9へ)

お住まいの地域についてお聞きします

Q 9. あなたが、お住まいの地域について心配なことはありますか。（〇はいくつでも）

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1 地域内において、人と人とのつながりが薄いこと | 7 交通安全対策 |
| 2 地域活動における後継者不足 | 8 災害対策 |
| 3 高齢者の孤立 | 9 スマートフォン等の普及による情報格差 |
| 4 子育て環境 | 10 外国人住民との関係性 |
| 5 自然環境 | 11 その他（具体的に） |
| 6 防犯対策 | 12 特にない／わからない |

船橋市の生涯学習施設・生涯学習施策についてお聞きします

Q10. あなたは、公民館で様々な学習・活動分野のサークル活動が行われていることを知っていますか。（公民館でサークル活動している人の話を聞いたことがありますか）（〇は1つ）

- | |
|--|
| 1 知っていて、参加（見学）したことがある
（自分自身が所属し、活動している場合を含む）（→次ページ Q11 へ） |
| 2 知っているが、参加（見学）したことはない |
| 3 知らない（→次ページ Q11 へ） |

→ Q10-1.（Q10で「2 知っているが、参加（見学）したことはない」とお答えの方に）
その理由は何か。（〇は3つまで）

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1 時間の余裕がない | 8 一人では何となく参加しづらい |
| 2 家族の理解や協力が得にくい | 9 人間関係がわずらわしい |
| 3 会場までの交通手段が不便 | 10 健康や体力に自信がない |
| 4 費用がかかりすぎる | 11 民間の講習会等を受講している |
| 5 参加（見学）の方法や場所がわからない | 12 必要を感じない |
| 6 参加（見学）の手続きが面倒 | 13 その他（具体的に） |
| 7 自分の希望にあった内容ではない | 14 特に理由はない |

（→回答後は 次ページ Q11 へ）

（ここからはすべての方に）

Q11. あなたが利用したことがある生涯学習施設はどれですか。（〇はいくつでも）

- 1 公民館
- 2 図書館
- 3 博物館（郷土資料館・飛ノ台史跡公園博物館）
- 4 視聴覚センター・プラネタリウム
- 5 文化芸術ホール（市民文化ホール・市民文化創造館（きららホール））
- 6 市民ギャラリー・茶華道センター
- 7 体育施設（総合体育館・運動公園・法典公園など）
- 8 ふなばし三番瀬環境学習館
- 9 ふなばしアンデルセン公園
- 10 子育て支援センター
- 11 青少年施設（青少年会館・一宮少年自然の家・大神保青少年キャンプ場）
- 12 老人福祉センター
- 13 その他（具体的に）
- 14 生涯学習施設を利用したことがない

Q12. 次のうち、あなたが知っていて、利用・参加したことがある船橋市の生涯学習事業・施策はどれですか（〇はいくつでも）

- 1 生涯学習ガイドブック「楽しく学ぼうふなばし」
- 2 生涯学習サポート事業
- 3 まちづくり出前講座
- 4 初心者のためのパソコン講習会、パソコン講習会（社会教育課にお申込みいただくもの）
- 5 学校支援地域本部事業
- 6 ふなばし生涯学習フェア
- 7 ふなばし市民大学校
- 8 ふなばし音楽フェスティバル（千人の音楽祭・ふなばしミュージックストリートなど）
- 9 総合型地域スポーツクラブ
- 10 船橋市民マラソン大会、成人の日記念船橋市民駅伝競走大会、船橋市小学生・女子駅伝競走大会
- 11 学校施設開放事業
- 12 各生涯学習施設における主催・共催事業
- 13 その他（具体的に）
- 14 生涯学習事業・施策を利用・参加したことがない

Q13. あなたは、船橋市の生涯学習環境（施設、事業・施策など）にどの程度満足していますか。（〇は1つ）

- | | |
|-------------|--------|
| 1 満足 | 4 やや不満 |
| 2 やや満足 | 5 不満 |
| 3 どちらともいえない | |

調査票イメージ⑦（令和元年度版）

このアンケートにご協力いただくあなたについてお聞きします

F 1 あなたの「性別」は、次のうちどれですか。（○は1つ）

- 1 男性 2 女性 3 () ※自認する性をご記入ください 4 答えたくない

F 2 あなたの「年齢」は、次のうちどれですか。（○は1つ）

- 1 18～19 歳 3 30～39 歳 5 50～59 歳 7 65～69 歳 9 75～79 歳
2 20～29 歳 4 40～49 歳 6 60～64 歳 8 70～74 歳 10 80 歳以上

F 3 あなたの「職業」は、次のうちどれですか。兼業されている場合は、主たる職業を選択してください。（○は1つ）

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1 農林漁業 | 6 アルバイト・パート・契約（派遣）社員 |
| 2 会社員 | 7 学生 |
| 3 公務員 | 8 主婦・主夫 |
| 4 自営・自由業・経営者 | 9 無職 |
| 5 家族従業（「1」を除く） | 10 その他（具体的に ） |

F 4 あなたの仕事または学校などが「ない日」は、次のうちどれですか。（○はいくつでも）

- 1 月曜日 4 木曜日 7 日曜日 9 固定された曜日ではない
2 火曜日 5 金曜日 8 祝日・振替休日 10 仕事や学校などに行っていない
3 水曜日 6 土曜日

F 5 現在、あなたと「同居している方」はいますか。（○は1つ）

- 1 いる 2 いない（→次ページ F 6へ）

→ F 5-1（F 5で「1 いる」とお答えの方に伺います）

同居している方の中に、次の方はいますか。（○はいくつでも）

- 1 未就学児 4 介護を必要とする方（年齢問わず）
2 小学生 5 妊娠中の方
3 中学生 6 1～5に該当する人はいない

（→回答後は 次ページ F 6へ）

F 6 現在、あなたの「お住まいの地域」は次のうちどちらですか。（○は1つ）

地域	住 所
1 宮本	宮本、市場、東船橋、東町、駿河台
2 湊町	本町3丁目、湊町、浜町、若松、日の出、西浦、栄町、潮見町、高瀬町
3 本町	本町1～2丁目・4～7丁目
4 海神	南本町、海神、海神町、海神町東・西・南、南海神
5 葛飾	山野町、印内町、葛飾町、本郷町、古作町、古作、西船、印内、東中山
6 中山	二子町、本中山
7 塚田	旭町、行田町、行田、山手、北本町、前貝塚町
8 法典	丸山、上山町、馬込町、馬込西、藤原
9 夏見	夏見、夏見町、夏見台、米ヶ崎町
10 高根・金杉	高根町、金杉町、金杉、金杉台、緑台
11 高根台	高根台1～6丁目
12 新高根・芝山	芝山、新高根、高根台7丁目
13 前原	前原東、前原西、中野木
14 二宮・飯山満	二宮、飯山満町、滝台町、滝台
15 薬田台	薬田台、薬園台町、七林町
16 三山・山喜野井	三山、山喜野井、習志野
17 習志野台	習志野台、西習志野
18 二和	二和東、二和西
19 三咲	三咲町、三咲、南三咲
20 八木が谷	八木が谷町、咲が丘、みやぎ台、八木が谷、高野台
21 松が丘	松が丘
22 大穴	大穴町、大穴南、大穴北
23 豊富	小室町、小野田町、大神保町、神保町、車方町、鈴身町、豊富町、金堀町、楠が山町、古和釜町
24 坪井	坪井町、坪井東、坪井西

F 7 あなたは、F 6でお答えいただいた地域に、何年お住まいですか。（○は1つ）

- 1 5年未満 2 5年以上10年未満 3 10年以上20年未満 4 20年以上

自由意見

最後に、船橋市の生涯学習施設や、生涯学習事業・施策へのご意見やご要望などがありましたら記入してください。

以上で質問は終了です。ご協力ありがとうございました。

この調査票は同封の返信用封筒に入れ、7月31日（水）までにご投函ください。



【再掲】今後のスケジュール（予定）

	令和7年度（2025年度）								令和8年度（2026年度）											
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
検討委員会① 委員への委嘱状交付 概要、スケジュール説明 アンケート調査内容		●																		
アンケート調査実施		●	●																	
検討委員会②（予定） アンケート調査結果（速報値） 課題の整理 検討の方向性の整理					●															
アンケート調査報告書						●														
検討委員会③（予定） アンケート調査結果（まとめ） 推進計画の構成案							●													
検討委員会④（予定） 推進計画の骨子案													●							
検討委員会⑤（予定） 推進計画の素案、概要版																●				
パブリックコメント実施																	●	●		
検討委員会⑥（予定） パブリックコメント結果 推進計画の最終案																			●	
推進計画の策定【完了】																				●

(案)

船橋市 生涯学習に関するアンケート

ご協力をお願い

日頃から市政にご協力いただきありがとうございます。

この調査は、市内にお住いの皆様の生涯学習に関する状況を伺い、令和8年度に策定を予定している第三次船橋市生涯学習基本構想・推進計画（ふなばし一番星プラン）の推進計画の検討や、今後の生涯学習行政の貴重な資料として活用させていただくことを目的に、実施いたします。

調査の実施にあたり、市内にお住いの満18歳以上の方から無作為に3,000人を選ばせていただきました。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、この調査結果につきましては、船橋市ホームページ等を通じて公表する予定です。

令和7年9月

船橋市生涯学習推進本部
本部長 松戸 徹

この調査は無記名であり、個人が特定されることはありません。また、結果は全て統計的に処理しますので、ご回答いただいた皆様にご迷惑をお掛けすることは一切ございません。調査結果は、この調査の目的以外に使用することはありません。

ご回答にあたっては、以下のA・Bどちらか1つの方法でお願いいたします。

回答方法：A（郵送による回答）

次ページの「回答方法：A（郵送による回答）」に従い、ご回答いただいた調査票を、同封の返信用封筒に入れて、**10月20日（月）まで**にご投函ください。

回答方法：B（WEBによる回答）

次ページの「回答方法：B（WEBによる回答）」に従い、インターネット上に用意してありますアンケート回答サイトから、**10月20日（月）まで**にご回答ください。

ユーザーID

パスワード

<お問い合わせ先>

〒273-8501 船橋市湊町2-10-25

船橋市生涯学習推進本部 事務局（船橋市教育委員会 生涯学習部 社会教育課）

電話：047-436-2895

回答方法：A（郵送による回答）

1. ご回答は、宛名にあるご本人様にお願いいたします。記入については他の方をお願いされても結構です。
2. ご記入は、黒のボールペンまたは濃い鉛筆でお願いいたします。
3. お名前などの個人情報は記入しないでください。
4. 設問ごとに、（○は1つ）、（○は3つまで）、（○はいくつでも）と回答数を指定してありますので、指示に従い、あてはまる選択肢の番号を○で囲んでください。
5. 選択肢「その他」を選択した場合は、具体的な内容を合わせてご記入ください。
6. ご回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、期限までにご投函ください。
7. 最後までご回答できなかった場合でも、途中まででも結構ですのでご返送ください。
8. 紙の調査票でご回答いただき、ご返送された場合は、「WEB による回答」は必要ありません。

回答方法：B（WEB による回答）

1. ご回答は、宛名にあるご本人様にお願いいたします。操作については他の方をお願いされても結構です。
 2. WEB による回答は、普段お使いの機器（パソコン、スマートフォン、タブレットなど）のブラウザで、アンケート回答サイトから行っていただきます。
 3. アンケート回答サイトへは、右記の二次元コード、もしくは下記 URL からアクセスしてください。
<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/funabashi/survey/>
- 
4. アンケート回答サイトにアクセスすると、最初にユーザーIDとパスワードの入力を求められる画面が表示されますので、表紙に貼ってありますシールの文字列を入力してください。
なお、このユーザーIDとパスワードは、重複回答を避けるためのものであり、回答者を特定するものではありません。
 5. 回答にあたっては、表示される指示に従って、必ず最後まで操作をお進めください。
 6. 「WEB による回答」を正しく行っていただければ、紙の調査票でご回答、ご返送いただく必要はありません。

あなたの「自由な時間」についてお聞きします

※ 一日の中で、睡眠・食事・仕事・家事・子育て・介護などに必要な時間を除いた時間を「自由な時間」とします。

Q 1. あなたの「自由な時間」は十分ですか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|---------|
| 1 十分 | 4 やや不十分 |
| 2 まあまあ十分 | 5 不十分 |
| 3 どちらともいえない | |

Q 2. Q 1でお答えいただいた、あなたの「自由な時間」はどのくらいですか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 1時間未満 | 4 5時間以上 7時間未満 |
| 2 1時間以上 3時間未満 | 5 7時間以上 |
| 3 3時間以上 5時間未満 | |

Q 3. あなたは、「自由な時間」をどのように過ごしていますか。(○は3つまで)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 音楽・美術 | 9 行楽・自然体験など |
| 2 読書 | 10 散歩・ショッピング |
| 3 映画・芸術鑑賞 | 11 家族との団らん |
| 4 語学・資格などの学習 | 12 テレビ・ラジオ |
| 5 手芸・盆栽・囲碁・将棋など | 13 インターネット・SNS |
| 6 茶道・華道・舞踊など | 14 その他 |
| 7 ボランティア活動・地域活動 | (具体的に：_____) |
| 8 スポーツ活動 | 15 特に何もやっていない |

Q 4. あなたは、総合的に現在の生活にどの程度満足していますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|---------|
| 1 満足 | 4 やや不満足 |
| 2 やや満足 | 5 不満 |
| 3 どちらともいえない | |

「生涯学習」についてお聞きします

※ 人々が生涯に行うあらゆる学習（学校教育・家庭教育・社会教育・文化活動・スポーツ活動・レクリエーション活動・ボランティア活動・企業内教育・趣味など、様々な機会において行う学習）のことを「生涯学習」といいます。

Q 5. あなたは、「生涯学習」という言葉を聞いたことがありますか。（○は1つ）

- 1 言葉も内容も知っている
- 2 言葉は聞いたことがあるが、内容はよく知らない
- 3 聞いたことがない

船橋市（公民館を含む）が提供する生涯学習についてお聞きします

Q 6. あなたは、この1年間に船橋市（公民館を含む）が主催した講演会・学習会・催し物に参加したことがありますか。（○は1つ）

- 1 参加したことがある（→「Q7」へ）
- 2 知っていたが、参加しなかった
- 3 知らなかった（→「Q7」へ）

▶ Q 6で「2 知っていたが、参加しなかった」とお答えの方

Q 6－1. その理由は何ですか。（○は3つまで）

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 時間の余裕がない | 8 一人では何となく参加しづらい |
| 2 家族の理解や協力が得にくい | 9 人間関係がわずらわしい |
| 3 会場までの交通手段が不便 | 10 健康や体力に自信がない |
| 4 費用がかかりすぎる | 11 民間の講習会等を受講している |
| 5 参加方法や場所がわからない | 12 必要性を感じない |
| 6 参加の手続きが面倒 | 13 その他 |
| 7 自分の希望に合った内容ではない | （具体的に：.....） |
| | 14 特に理由はない |

あなたの現在の生涯学習についてお聞きます

Q 7. あなたは、現在、継続して何かを学んだり、活動したりしていますか。(○は1つ)

- 1 している
- 2 していない (→「Q 7 - 8」へ)

▶ Q 7で「1 している」とお答えの方

Q 7 - 1. あなたの学習や活動の内容はどのようなものですか。(○はいくつでも)

- 1 職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）
- 2 情報端末（スマートフォン・パソコンなど）やインターネットに関すること
- 3 ボランティア活動のために必要な知識・技能
- 4 自然体験や生活体験などの体験活動
- 5 社会問題に関するもの（社会・時事、国際、環境など）
- 6 健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）
- 7 家庭生活に役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物など）
- 8 育児・教育（家庭教育、幼児教育、教育問題など）
- 9 趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）
- 10 教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など）
- 11 その他（具体的に：.....）
- 12 わからない

Q 7 - 2. あなたは、どのような場所や形態で学習や活動をしていますか。(○はいくつでも)

- 1 公民館など公的な機関における講座や教室
- 2 カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の講座や教室、通信教育
- 3 学校（高等学校、大学、大学院、専門学校など）の講座や教室
- 4 職場の教育、研修
- 5 同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動
- 6 図書館、博物館、美術館
- 7 テレビやラジオ
- 8 インターネット
- 9 自宅での学習活動
- 10 移動中などの空いた時間での学習活動
- 11 その他（具体的に：.....）
- 12 わからない

▶ Q 7で「1 している」とお答えの方

Q 7－3. あなたは、学習や活動をどのような目的で行っていますか。(○はいくつでも)

1 充実した時間を持つため	7 社会や地域に役立つ活動をするため
2 健康維持や体力づくりのため	8 必要な資格を取るため
3 仕事に必要な知識や技術を高めるため	9 老後の生活を豊かにするため
4 家庭生活に必要な知識や技術を高めるため	10 教養を高めるため
5 交友関係を広げるため	11 その他
6 社会の進捗や変化に遅れないようにするため	(具体的に：_____)
	12 特にない

Q 7－4. あなたは、学習や活動のための時間として、1週間あたりどのくらいの時間をかけていますか。(○は1つ)

1 1時間未満	5 7時間以上 10時間未満
2 1時間以上 3時間未満	6 10時間以上 15時間未満
3 3時間以上 5時間未満	7 15時間以上 20時間未満
4 5時間以上 7時間未満	8 20時間以上

Q 7－5. あなたは、学習や活動のため、1か月あたりどのくらいの費用を掛けていますか。(○は1つ)

※ 費用は、受講料・材料費・会費・交通費等、学習活動にかかる全ての費用とします。
複数の活動を行っている場合は、合計額をお答えください。

1 千円未満	6 1万5千円以上 2万円未満
2 千円以上 3千円未満	7 2万円以上 3万円未満
3 3千円以上 5千円未満	8 3万円以上
4 5千円以上 1万円未満	9 わからない
5 1万円以上 1万5千円未満	

Q 7－6. あなたは、学びの成果をどのように活かしていますか。(○はいくつでも)

1 家庭・日常生活で活かしている
2 仕事や就職の上で活かしている
3 学業、学校生活の上で活かしている
4 地域活動・ボランティア活動で活かしている
5 他の人の学習や文化活動などの指導に活かしている
6 自分の健康の維持・増進に活かしている
7 より広く、深い知識・技能を身に付けるために活かしている
8 その他 (具体的に：_____)
9 活かしていない
10 わからない

▶ Q 7で「1 している」とお答えの方

Q 7－7. あなたが学習や活動をしていく上で、困っていることはありますか。

(○は3つまで)

1	時間のやりくり	8	仲間の人数
2	家族の理解や協力	9	人間関係
3	会場までの所要時間	10	施設の確保
4	費用のやりくり	11	施設の料金
5	成果の活用	12	施設の利用時間
6	情報量の不足	13	その他
7	自分に合う内容の学習や活動が見つからない	(具体的に：.....)	
		14	特にない

▶ Q 7で「2 していない」とお答えの方

Q 7－8. あなたが現在、学習や活動を行っていない理由は何ですか。

(○はいくつでも)

1	仕事が忙しくて時間がない
2	家事・育児・介護などが忙しくて時間がない
3	学習より優先したいことがある
4	時間帯が希望に合わない
5	一緒に学習や活動をする仲間がいない
6	身近なところに学習する場がない
7	学習するための費用がかかる
8	学習したい内容の講座が開設されていない
9	学習しても職場などから評価されない
10	学習するのに必要な情報（内容・時間・場所・費用など）が入手できない
11	きっかけがつかめない
12	特に必要がない
13	その他（具体的に：.....)
14	特にない／わからない

あなたの、今後の生涯学習についてお聞きします

Q 8. 今後、新たに学習を始めるとしたら、どのようなことを学習したいですか。
(○はいくつでも)

- 1 職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）
- 2 情報端末（スマートフォン・パソコンなど）やインターネットに関すること
- 3 ボランティア活動のために必要な知識・技能
- 4 自然体験や生活体験などの体験活動
- 5 社会問題に関するもの（社会・時事、国際、環境など）
- 6 健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）
- 7 家庭生活に役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物など）
- 8 育児・教育（家庭教育、幼児教育、教育問題など）
- 9 趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）
- 10 教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など）
- 11 その他（具体的に：.....）
- 12 学習をしたいとは思わない（→「Q 8－11」へ）
- 13 特になし／わからない

▶ Q 8で「1」～「11」のいずれかをお答えの方

Q 8－1. あなたは、今後どのような形態や場所で学習したいと思いますか。
(○はいくつでも)

- 1 公民館など公的機関の講座や教室
- 2 カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の講座や教室、通信教育
- 3 学校（高等学校、大学、大学院、専門学校など）の講座や教室
- 4 職場の教育、研修
- 5 同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動
- 6 図書館、博物館、美術館
- 7 テレビやラジオ
- 8 インターネット
- 9 自宅での学習活動
- 10 移動中などの空いた時間での学習活動
- 11 その他（具体的に：.....）
- 12 わからない

▶ Q 8で「1」～「11」のいずれかをお答えの方

Q 8－2. これから学習するとき、どのような成果を期待しますか。

(○はいくつでも)

1	特定分野の基礎的な知識・技能を得ること
2	特定分野の先端的・専門的な知識・技能を得ること
3	幅広い教養を得ること
4	転職などのために必要な知識・技能を得ること
5	心身の健康を維持・増進すること
6	新しい人的ネットワークや、友人を得ること
7	資格を取得すること
8	その他（具体的に：.....）
9	特になし／わからない

Q 8－3. あなたが学習や活動をするのに最も都合がいい時間帯はいつですか。

(○は1つ)

1	～9：00	3	12：00～15：00	5	18：00～21：00
2	9：00～12：00	4	15：00～18：00	6	21：00～

Q 8－4. あなたは、学びの成果を自分以外のために活かしたいと思いますか。

(○は1つ)

1	既に活かしている（→「Q 8－5」へ）
2	今は活かしてないが、今後活かしたいと思っている（→「Q 8－6」へ）
3	どちらかといえば、活かしたい（→「Q 8－7」へ）
4	どちらかといえば、活かそうと思わない（→「Q 8－8」へ）
5	活かそうと思わない（→「Q 8－8」へ）
6	わからない（→「Q 8－9」へ）

▶ Q 8で「1」～「11」のいずれかをお答えの方

▶▶ Q 8－4で「1 既に活かしている」とお答えの方

Q 8－5. 学びの成果を自分以外のためにどのように活かしていますか。

(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 講師・指導者として活動している | 5 町会・自治会活動に参加している |
| 2 事業等を企画している | 6 ボランティア活動をしている |
| 3 その活動の普及・啓発を行っている | 7 その他 |
| 4 市政に参画している | (具体的に：(.....)) |

▶▶ Q 8－4で「2 今は活かしていないが、今後活かしたいと思っている」とお答えの方

Q 8－6. 学びの成果を自分以外のために活かしたいにもかかわらず、活かせていない理由は何ですか。

(○はいくつでも)

- | |
|--|
| 1 活かすことができるまでの段階に達していない |
| 2 知識・技能などの身に付けたことを証明するものがないので不安 |
| 3 学んだ内容と社会や地域での活動において求められている内容が一致していない |
| 4 活かせる場所を見つけられない |
| 5 どのような活動に活かすことができるのかわからない |
| 6 時間に余裕がない |
| 7 特に理由はない |
| 8 その他 (具体的に：(.....)) |

▶ Q 8で「1」～「11」のいずれかをお答えの方

- ▶▶ Q 8－4で「1 既に活かしている」、
「2 今は活かしていないが、今後活かしたいと思っている」、
「3 どちらかといえば、活かしたい」とお答えの方

Q 8－7. あなたは、学びの成果を自分以外のために活かそうとするとき、
必要なことは何だと思いますか。

(○はいくつでも)

- | | |
|----|--------------------------------|
| 1 | 地域活動・ボランティア活動の情報提供の充実 |
| 2 | 講師・ボランティア等の人材登録制度の充実 |
| 3 | 知識・技能や経験を活かしたい人と活動の場を結ぶ役割の充実 |
| 4 | 地域活動やボランティア活動をするのに役立つ資格が得られること |
| 5 | 地域づくりに関する講座の充実 |
| 6 | 同じ分野の人材交流 |
| 7 | 多様な活動団体があること |
| 8 | 活動の成果が社会的に評価されること |
| 9 | その他（具体的に：_____） |
| 10 | 特にない／わからない |

- ▶▶ Q 8－4で「4 どちらかといえば、活かそうと思わない」、
「5 活かそうとは思わない」とお答えの方

Q 8－8. 学びの成果を自分以外のために活かそうと思わない理由は何ですか。

(○はいくつでも)

- | | |
|---|-----------------------|
| 1 | 自分のために学んでいるため |
| 2 | 時間の余裕がないため |
| 3 | 健康や体力に自信がない |
| 4 | 自分以外のために活かす機会・場所がないため |
| 5 | その他（具体的に：_____） |
| 6 | 特にない／わからない |

▶ Q 8で「1」～「11」のいずれかをお答えの方

Q 8－9. あなたは、地域や社会でどのような活動に参加してみたいと思いますか。

(○はいくつでも)

- | | |
|----|--|
| 1 | 学校の環境整備（花壇整備など）や教育活動を支援するなど、地域が学校と協働する活動 |
| 2 | 地域の子供のためのレクリエーション活動や自然体験活動など |
| 3 | 子育て・育児を支援する活動 |
| 4 | 地元の観光や産業の活性化に貢献するような活動 |
| 5 | 地域の伝統行事や歴史の継承に関する活動 |
| 6 | スポーツ・文化活動 |
| 7 | 障害者や高齢者、外国人住民などの支援に関する活動 |
| 8 | 地域の環境保全に関する活動 |
| 9 | 国際交流に関する活動 |
| 10 | 防犯・防災活動 |
| 11 | 地域や社会での活動に参加したいとは思わない |
| 12 | その他（具体的に：_____） |
| 13 | わからない |

Q 8－10. あなたは、今後、生涯学習に関する情報をどのような方法で得られたら便利だと思いますか。

(○はいくつでも)

- | | | | |
|---|--------------------------------|----|------------------|
| 1 | 船橋市が発行する生涯学習ガイドブック「楽しく学ぼうふなばし」 | 7 | ポスター・チラシ・パンフレット |
| 2 | 船橋市の広報誌「広報ふなばし」 | 8 | 公民館等の職員による学習相談窓口 |
| 3 | 船橋市ホームページ | 9 | 町会・自治会の回覧や掲示板等 |
| 4 | インターネット（生涯学習の情報を検索できるページなど） | 10 | 地域の情報誌や新聞等 |
| 5 | S N S（XやInstagram等） | 11 | ラジオやテレビ |
| 6 | メールマガジン等による情報配信 | 12 | 家族や友人、知人からの口伝え |
| | | 13 | 学校や職場からの推薦（機関紙等） |
| | | 14 | その他 |
| | | | （具体的に：_____） |

▶ Q 8で「12 学習をしたいとは思わない」とお答えの方

Q 8－11. 次のうち、どのような状況の変化があったら、学習や活動をしてみたいと思いますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|----|-----------------------------------|
| 1 | 仕事が落ち着いたら（定年退職を含む） |
| 2 | 家事の負担が減ったら |
| 3 | 育児・介護が落ち着いたら |
| 4 | 一緒に学習や活動をする仲間が見つかったら |
| 5 | 身近なところに学習や活動ができる施設や場所を見つけたら |
| 6 | 学習・活動にかかる費用が準備できたら |
| 7 | 希望に合う内容の学習や活動機会が、希望に合う時間帯に提供されたら |
| 8 | 職場等で、学習・活動の成果を評価されるようになったら |
| 9 | その他（具体的に：.....） |
| 10 | 状況が変化しても、学習や活動をしたいとは思わない（→「Q 9」へ） |
| 11 | わからない（→「Q 9」へ） |

▶▶ Q 8－11で「1」～「9」のいずれかをお答えの方

Q 8－12. 「Q 8－11」でお答えいただいた状況の変化は、どのくらい先にありそうですか。
(○は1つ)

- | | | | | | |
|---|------------|---|-------------|---|-------|
| 1 | 1 か月未満 | 4 | 1 年以上 3 年未満 | 7 | わからない |
| 2 | 1 か月以上半年未満 | 5 | 3 年以上 5 年未満 | | |
| 3 | 半年以上 1 年未満 | 6 | 5 年以上 | | |

お住いの地域についてお聞きします

Q 9. あなたがお住いの地域について心配なことは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 地域内の人と人とのつながりが薄いこと | 7 交通安全対策 |
| 2 地域活動における後継者不足 | 8 災害対策 |
| 3 高齢者の孤立 | 9 スマートフォン等の普及による情報格差 |
| 4 子育て環境 | 10 外国人住民との関係性 |
| 5 自然環境 | 11 その他 |
| 6 防犯対策 | (具体的に：_____) |
| | 12 特にない／わからない |

船橋市の生涯学習施設・施策についてお聞きします

Q 10. あなたは、公民館で様々な分野のサークル活動が行われていることを知っていますか。
(公民館でサークル活動をしている人の話を聞いたことがありますか) (○は1つ)

- | |
|--|
| 1 知っていて、参加（見学）したことがある（自分自身が所属し、活動している場合を含む）
(→「Q11」へ) |
| 2 知っているが、参加（見学）したことはない |
| 3 知らない (→「Q11」へ) |

▶ Q10で「2 知っているが、参加（見学）したことはない」とお答えの方

Q10－1. その理由は何ですか。(○は3つまで)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1 時間の余裕がない | 8 一人では何となく参加しづらい |
| 2 家族の理解や協力が得にくい | 9 人間関係がわずらわしい |
| 3 会場までの交通手段が不便 | 10 健康や体力に自信がない |
| 4 費用がかかりすぎる | 11 民間の講習会等を受講している |
| 5 参加（見学）の方法や場所がわからない | 12 必要性を感じない |
| 6 参加（見学）の手続きが面倒 | 13 その他 |
| 7 自分の希望にあった内容ではない | (具体的に：_____) |
| | 14 特に理由はない |

Q11. あなたが利用したことがある生涯学習施設はどれですか。(○はいくつでも)

1	公民館
2	図書館
3	博物館（郷土資料館・飛ノ台史跡公園博物館）
4	プラネタリウム館
5	文化芸術ホール（市民文化ホール・市民文化創造館（きららホール））
6	市民ギャラリー・茶華道センター
7	体育施設（総合体育館（船橋アリーナ）・運動公園・法典公園（グラスポ）など）
8	ふなばし三番瀬環境学習館
9	ふなばしアンデルセン公園
10	子育て支援センター・児童ホーム
11	青少年施設（青少年会館・一宮少年自然の家・大神保青少年キャンプ場）
12	老人福祉センター
13	その他（具体的に：_____）
14	生涯学習施設を利用したことがない

Q12. 次のうち、あなたが知っていて、利用・参加したことがある船橋市の生涯学習事業・施策はどれですか。(○はいくつでも)

1	生涯学習ガイドブック「楽しく学ぼうふなばし」
2	生涯学習サポート事業
3	まちづくり出前講座
4	初心者のためのパソコン講習会（社会教育課にお申込みいただくもの）
5	公民館スマホ講座、公民館スマホコンシェルジュ
6	地域学校協働活動
7	ふなばし生涯学習フェア
8	ふなばし市民大学校
9	ふなばし音楽フェスティバル（千人の音楽祭・ふなばしミュージックストリートなど）
10	船橋市民マラソン大会、成人の日記念船橋市民駅伝競走大会、船橋市小学生・女子駅伝競走大会
11	学校施設開放事業
12	各生涯学習施設における主催・共催事業
13	その他（具体的に：_____）
14	生涯学習事業・施策を利用・参加したことがない

Q13. あなたは、船橋市の生涯学習環境（施設、事業・施策など）にどの程度満足していますか。(○は1つ)

1	満足	4	やや不満
2	やや満足	5	不満
3	どちらともいえない		

このアンケートにご協力いただくあなたについてお聞きします

F 1 あなたの「性別」は、次のうちどれですか。(○は1つ)

- | | | | |
|------|------|-------|-----------------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 | ※自認する性別を選んでください |
|------|------|-------|-----------------|

F 2 あなたの「年齢」は、次のうちどれですか。(○は1つ)

- | | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1 18～19 歳 | 3 30～39 歳 | 5 50～59 歳 | 7 65～69 歳 | 9 75～79 歳 |
| 2 20～29 歳 | 4 40～49 歳 | 6 60～64 歳 | 8 70～74 歳 | 10 80 歳以上 |

F 3 あなたの「職業」は、次のうちどれですか。兼業されている場合は、主たる職業を選択してください。(○は1つ)

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1 農林漁業 | 6 アルバイト・パート・契約（派遣）社員 |
| 2 会社員 | 7 学生 |
| 3 公務員 | 8 主婦・主夫 |
| 4 自営・自由業・経営者 | 9 無職 |
| 5 家族従業（「1」を除く） | 10 その他 |
| (具体的に：_____) | |

F 4 あなたの仕事または学校などが「ない日」は、次のうちどれですか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|-------|-------|-----------|-------------------|
| 1 月曜日 | 4 木曜日 | 7 日曜日 | 9 固定された曜日ではない |
| 2 火曜日 | 5 金曜日 | 8 祝日・振替休日 | 10 仕事や学校などに行っていない |
| 3 水曜日 | 6 土曜日 | | |

F 5 現在、あなたと「同居している方」はいますか。(○は1つ)

- | | |
|------|-----------------|
| 1 いる | 2 いない (→「F 6」へ) |
|------|-----------------|

▶ F 5で「1 いる」とお答えの方

F 5 - 1. 同居している方の中に、次の方はいますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------|--------------------|
| 1 未就学児 | 4 介護を必要とする方（年齢問わず） |
| 2 小学生 | 5 妊娠中の方 |
| 3 中学生 | 6 1～5に該当する人はいない |

F 6 現在、あなたの「お住いの地域」は次のうちどれですか。(○は1つ)

地域	住所
1 宮本	宮本、市場、東船橋、東町、駿河台
2 湊町	本町3丁目、湊町、浜町、若松、日の出、西浦、栄町、潮見町、高瀬町
3 本町	本町1～2丁目・4～7丁目
4 海神	南本町、海神、海神町、海神町東・西・南、南海神
5 葛飾	山野町、印内町、葛飾町、本郷町、古作町、古作、西船、印内、東中山
6 中山	二子町、本中山
7 塚田	旭町、行田町、行田、山手、北本町、前貝塚町
8 法典	丸山、上山町、馬込町、馬込西、藤原
9 夏見	夏見、夏見町、夏見台、米ヶ崎町
10 高根・金杉	高根町、金杉町、金杉、金杉台、緑台
11 高根台	高根台1～6丁目
12 新高根・芝山	芝山、新高根、高根台7丁目
13 前原	前原東、前原西、中野木
14 二宮・飯山満	二宮、飯山満町、滝台町、滝台
15 薬円台	薬円台、薬園台町、七林町
16 三山・田喜野井	三山、田喜野井、習志野
17 習志野台	習志野台、西習志野
18 二和	二和東、二和西
19 三咲	三咲町、三咲、南三咲
20 八木が谷	八木が谷町、咲が丘、みやぎ台、八木が谷、高野台
21 松が丘	松が丘
22 大穴	大穴町、大穴南、大穴北
23 豊富	小室町、小野田町、大神保町、神保町、車方町、鈴身町、豊富町、金堀町、楠が山町、古和釜町
24 坪井	坪井町、坪井東、坪井西

F 7 あなたは、F 6でお答えいただいた地域に、何年お住いですか。(○は1つ)

1	5年未満
2	5年以上10年未満
3	10年以上20年未満
4	20年以上

自由意見

最後に、船橋市の生涯学習施設や、生涯学習事業・施策へのご意見やご要望などがありましたら、ご記入ください。

[illegible]

以上で質問は終了です。ご協力ありがとうございました。

この調査票は、同封の返信用封筒に入れ、**10月20日（月）まで**にご投函ください。
 なお、WEB回答をされた場合には、紙の調査票での回答は不要です。

船橋市生涯学習基本構想・推進計画検討委員会設置要綱

(設置)

第1条 本市が生涯学習基本構想・推進計画を策定するに当たり、有識者等の意見を聴取するため、船橋市生涯学習基本構想・推進計画検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、船橋市生涯学習基本構想・推進計画の策定に関する事項について、専門的な立場や幅広い視点から助言や提言を行う。

(組織)

第3条 委員会は、委員18人以内をもって組織し、次の各号に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 学識経験者 3人以内
- (2) 生涯学習団体関係者 4人以内
- (3) 教育関係者 3人以内
- (4) 社会教育・公民館運営審議会委員 5人以内
- (5) その他市長が必要があると認めた者 3人以内

(任期)

第4条 委員会の委員の任期は、委嘱の日から第2条に規定する事項について完了した日までとする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、委員の互選により定める。
- 3 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(議事)

第6条 委員会は、委員長が招集し、その議長となる。

- 2 委員会は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(小委員会)

第7条 委員会は、専門的事項について調査審議するため、委員長の指名する者及び委員をもって組織する小委員会を設置することができる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、生涯学習部社会教育課において処理する。

(災害補償)

第9条 委員の業務に係る事故については、議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例（昭和42年船橋市条例第33号）の規定を準用する。

(補則)

第10条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成11年7月16日から施行する。

附 則

この要綱は、平成31年1月4日から施行する。

附 則

この要綱は、令和7年6月1日から施行する。

船橋市生涯学習推進本部設置要綱

(設置)

第1条 本市における生涯学習に関する施策の総合的かつ効果的な推進を図るため、船橋市生涯学習推進本部（以下「推進本部」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 推進本部の所掌事項は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 生涯学習基本構想・推進計画の策定に関すること。
- (2) 生涯学習に関する施策の総合調整に関すること。
- (3) 生涯学習に関する施策の推進に関すること。
- (4) その他生涯学習に関すること。

(組織)

第3条 推進本部は、本部長、副本部長及び本部員をもって組織する。

- 2 本部長は市長の職にある者を、副本部長は副市長の職にある者及び教育長の職にある者を、本部員は別表に定める者をもって充てる。
- 3 本部長は、会務を総理する。
- 4 本部長に事故があるときは、あらかじめ本部長が指名する副本部長がその職務を代理する。

(会議)

第4条 推進本部の会議は、本部長が招集し、その議長となる。

- 2 推進本部は、必要があると認めるときは、本部員以外の者をその会議に出席させ、意見又は説明を求めることができる。

(部会)

第5条 推進本部の所掌事項に関する専門的な調査・検討及び推進本部の会議に付する事案の調整を行うため、推進本部に部会を置く。

- 2 部会は、次に掲げる者をもって組織する。

- (1) 生涯学習部長
- (2) 政策企画課長、教育総務課長、社会教育課長、文化課長、青少年課長、生涯スポーツ課長
- (3) その他、生涯学習の推進に関連する事業を所管する所属の長

3 部会に部会長を置き、生涯学習部長をもって充てる。

4 部会は、必要があると認めるときは、部会員以外の者をその会議に出席させ、意見又は説明を求めることができる。

(ワーキンググループ)

第6条 部会長は、部会が行う調査検討に必要な実務的な作業を行わせるため、部会にワーキンググループを設置することができる。

2 ワーキンググループの構成員は、前条第2項に掲げる者が推薦する職員のうちから、部会長が指名する。

(庶務)

第7条 推進本部の庶務は、教育委員会生涯学習部社会教育課において処理する。

(補則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、推進本部に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成11年7月16日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年12月8日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年10月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成31年1月4日から施行する。

附 則

この要綱は、令和 7 年 6 月 1 日から施行する。

(別表) 生涯学習推進本部

本部長	市長
副本部長	副市長 副市長 教育長
本部員	市長公室長 企画財政部長 市民生活部長 健康福祉局長 福祉サービス部長 高齢者福祉部長 健康部長 保健所理事 こども家庭部長 地域子育て部長 環境部長 経済部長 建設局長 都市整備部長 教育次長 管理部長 学校教育部長 生涯学習部長

船橋市生涯学習基本構想・推進計画検討委員会委員名簿

No,	氏名	氏名(ふりがな)	所属等	要綱第3条
1	明石 要一	あかし よういち	NPO法人生涯学習応援団ちば	1号
2	竹迫 和代	たかば かずよ	参画はぐくみ工房	1号
3	辻 大士	つじ たいし	筑波大学体育系	1号
4	五藤 美枝子	ごとう みえこ	船橋市生涯学習コーディネーター 連絡協議会	2号
5	奥住 恵子	おくずみ けいこ	船橋市青少年相談員連絡協議会	2号
6	長尾 常史	ながお つねふみ	船橋市小学校長会	3号
7	草野 滋之	くさの しげゆき	船橋市社会教育委員	4号
8	沼波 規子	ぬまなみ のりこ	船橋市中央公民館運営審議会	4号
9	栗山 裕真	くりやま ゆうま	市民委員	5号
10	水野 恭成	みずの やすなり	市民委員	5号

生涯学習に関するアンケート
調査結果報告書

船橋市教育委員会

目 次

I. 調査概要.....	1
II. 調査回答者の属性.....	3
III. 調査結果の分析.....	5
1. 「自由な時間」について.....	5
(1) 「自由な時間」は十分か.....	5
(2) 「自由な時間」はどのくらいか.....	10
(3) 「自由な時間」の過ごし方.....	13
(4) 現在の生活の満足度.....	16
2. 「生涯学習」について.....	18
(1) 「生涯学習」という言葉の認知度.....	18
3. 船橋市が提供する生涯学習について.....	20
(1) 船橋市が主催した講演会・学習会・催し物への参加経験.....	20
(2) 船橋市が主催した講演会・学習会・催し物へ参加しなかった理由.....	24
4. 現在の生涯学習について.....	26
(1) 現在の学習や活動状況.....	26
(2) 学習や活動の内容.....	32
(3) 学習や活動の場所や形態.....	36
(4) 学習や活動の目的.....	40
(5) 学習や活動にかかる1週間あたりの時間.....	44
(6) 学習や活動にかかる1か月あたりの費用.....	46
(7) 学びの成果の活かし方.....	48
(8) 学習や活動で困っていること.....	51
(9) 学習や活動を行っていない理由.....	53
5. 今後の生涯学習について.....	56
(1) 今後始めたい学習.....	56
(2) 今後学習したい形態や場所.....	61
(3) 学習で期待する成果.....	63
(4) 学習や活動で都合がいい時間帯.....	65
(5) 学びの成果を自分以外のために活かしたいか.....	68
(6) 自分以外のために活かしている学びの成果.....	70
(7) 学びの成果を自分以外のために活かしていない理由.....	72
(8) 学びの成果を自分以外のために活かす時に必要なこと.....	75
(9) 学びの成果を自分以外のために活かそうと思わない理由.....	78
(10) 参加してみたい地域や社会活動.....	79
(11) 便利だと思う生涯学習の情報を得る方法.....	82
(12) 学習や活動をしてみたいと思う状況の変化.....	85
(13) 状況の変化の時期.....	87

6. 住まいの地域について	89
(1) 居住地域で心配なこと	89
7. 船橋市の生涯学習施設・生涯学習施策について	92
(1) 船橋市のサークル活動の認知度	92
(2) 船橋市のサークル活動に参加しない理由	96
(3) 利用したことがある生涯学習施設	98
(4) 利用・参加したことがある船橋市の生涯学習事業・施策	101
(5) 船橋市の生涯学習環境の満足度	103
8. 自由意見	107
IV. 参考資料（調査票）	108

I. 調査概要

1. 調査目的

本アンケートは、第三次船橋市生涯学習基本構想・推進計画策定の際に参考とする船橋市の生涯学習に関する基礎資料を収集することを目的として実施する。

2. 調査設計

- (1) 調査地域 船橋市全域
- (2) 調査対象 船橋市在住の満 18 歳以上の男女
- (3) 標 本 数 3,000 人
- (4) 標本抽出 住民基本台帳から無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送配布－郵送回収（調査期間中に督促を兼ねた「礼状はがき」を 1 回送付）
- (6) 調査期間 令和元年 7 月 17 日（水）～7 月 31 日（水）
（※調査期間後に郵送回収した調査票は、できる限り調査結果に反映させた）
- (7) 調査機関 一般社団法人輿論科学協会

3. 調査内容

- (1) 「自由な時間」について
- (2) 「生涯学習」について
- (3) 船橋市が提供する生涯学習について
- (4) 現在の生涯学習について
- (5) 今後の生涯学習について
- (6) 住まいの地域について
- (7) 船橋市の生涯学習施設・生涯学習施策について

4. 配布・回収結果

- | | |
|-------------------|-------|
| (1) 標本数（アンケート配布数） | 3,000 |
| (2) 回収数 | 1,263 |
| (3) 回収率 | 42.1% |

5. 報告書の見方

結果の表示方法

本報告書を見るにあたって、留意すべきこととして以下の事項があげられる。

- ① n は、基数となるべき実数であり、設問に対する回答者数である。各比率は n を 100% として算出した。
- ② 比率はすべて百分率で表し、小数点第 2 位を四捨五入して算出した。したがって、すべての選択肢の比率の合計が 100% にならないことがある。また、『満足（計）』など選択肢の比率の合算においては、選択肢の実数の合算値を n で除算し、小数点第 2 位を四捨五入しているため、比率同士の合算値と一致しないことがある。
- ③ 複数回答の設問では、すべての選択肢の比率の合計は通常 100% を超える。
- ④ 誤差を考慮し、n が 10 未満のものについては、原則として図表の解説文では検討の対象としていない。
- ⑤ 性・年齢別の分析項目において、性別で「答えたくない」は回答者数が少なく、誤差を考慮して分析対象には含めないこととした。

6. 居住地区区分

本調査での船橋市内の地区区分は下表・下図の通りである。

◆地区内該当町丁目

地域	住 所
宮本	宮本、市場、東船橋、東町、駿河台
湊町	本町3丁目、湊町、浜町、若松、日の出、西浦、栄町、潮見町、高瀬町
本町	本町1～2丁目・4～7丁目
海神	南本町、海神、海神町、海神町東・西・南、南海神
葛飾	山野町、印内町、葛飾町、本郷町、古作町、古作、西船、印内、東中山
中山	二子町、本中山
塚田	旭町、行田町、行田、山手、北本町、前貝塚町
法典	丸山、上山町、馬込町、馬込西、藤原
夏見	夏見、夏見町、夏見台、米ヶ崎町
高根・金杉	高根町、金杉町、金杉、金杉台、緑台
高根台	高根台1～6丁目
新高根・芝山	芝山、新高根、高根台7丁目
前原	前原東、前原西、中野木
二宮・飯山満	二宮、飯山満町、滝台町、滝台
薬円台	薬円台、薬園台町、七林町
三山・田喜野井	三山、田喜野井、習志野
習志野台	習志野台、西習志野
二和	二和東、二和西
三咲	三咲町、三咲、南三咲
八木が谷	八木が谷町、咲が丘、みやぎ台、八木が谷、高野台
松が丘	松が丘
大穴	大穴町、大穴南、大穴北
豊富	小室町、小野田町、大神保町、神保町、車方町、鈴身町、豊富町、金堀町、楠が山町、古和釜町
坪井	坪井町、坪井東、坪井西

Ⅱ. 調査回答者の属性

1. 性別

全体	男性	女性	自認する性	答えたくない	無回答
1,263	529	704	－	11	19
100.0	41.9	55.7	－	0.9	1.5

〔上段：実数〕
〔下段：(%)〕

2. 年齢（性・年齢）

	全体	18 ～ 19 歳	20 ～ 29 歳	30 ～ 39 歳	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 歳 以上	無 回 答
全体	1,263 100.0	25 2.0	107 8.5	162 12.8	229 18.1	201 15.9	96 7.6	117 9.3	115 9.1	94 7.4	100 7.9	17 1.3
男性	529 100.0	12 2.3	41 7.8	58 11.0	104 19.7	80 15.1	44 8.3	50 9.5	51 9.6	43 8.1	46 8.7	－ －
女性	704 100.0	13 1.8	63 8.9	103 14.6	123 17.5	120 17.0	52 7.4	65 9.2	62 8.8	50 7.1	52 7.4	1 0.1
自認 する性	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －
答えた くない	11 100.0	0 0.0	2 18.2	1 9.1	2 18.2	1 9.1	0 0.0	2 18.2	1 9.1	1 9.1	－ －	1 9.1
無回答	19 100.0	－ －	1 5.3	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	1 5.3	－ －	2 10.5	15 78.9

3. 職業

全体	農林漁業	会社員	公務員	自営・自由業・経営者	家族従業	アルバイト・パート・契約（派遣）社員	学生	主婦・主夫	無職	その他	無回答
1,263 100.0	2 0.2	366 29.0	44 3.5	86 6.8	5 0.4	232 18.4	55 4.4	214 16.9	206 16.3	18 1.4	35 2.8

4. 休日（複数回答）

全体	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	祝日・振替休日	固定された曜日ではない	仕事や学校など は行っていない	無回答
1,263 100.0	47 3.7	50 4.0	56 4.4	55 4.4	50 4.0	437 34.6	552 43.7	419 33.2	245 19.4	320 25.3	75 5.9

5. 同居家族（複数回答）

全体	同居人がいる	同居人はいない						同居人はいない	無回答
		未就学児	小学生	中学生	介護を必要とする方 （年齢問わず）	妊娠中の方	左記に該当する人は いない		
1,263 100.0	1059 83.8	127 10.1	167 13.2	73 5.8	84 6.7	10 0.8	658 52.1	149 11.8	55 4.4

6. 居住地域

全体	宮本	湊町	本町	海神	葛飾	中山	塚田	法典	夏見	金杉・高根・	高根台	芝山・新高根・
1,263 100.0	80 6.3	50 4.0	38 3.0	53 4.2	82 6.5	45 3.6	95 7.5	84 6.7	46 3.6	39 3.1	24 1.9	56 4.4

前原	飯山・二宮・満	薬内台	田喜野・三山・井	習志野台	二和	三咲	八木が谷	松が丘	大穴	豊富	坪井	無回答
72 5.7	59 4.7	35 2.8	72 5.7	101 8.0	27 2.1	32 2.5	52 4.1	31 2.5	16 1.3	20 1.6	28 2.2	26 2.1

7. 居住年数

全体	5年未満	10年未満 5年以上	20年未満 10年以上	20年以上	無回答
1,263 100.0	180 14.3	147 11.6	308 24.4	559 44.3	69 5.5

Ⅲ. 調査結果の分析

1. 「自由な時間」について

(1) 「自由な時間」は十分か

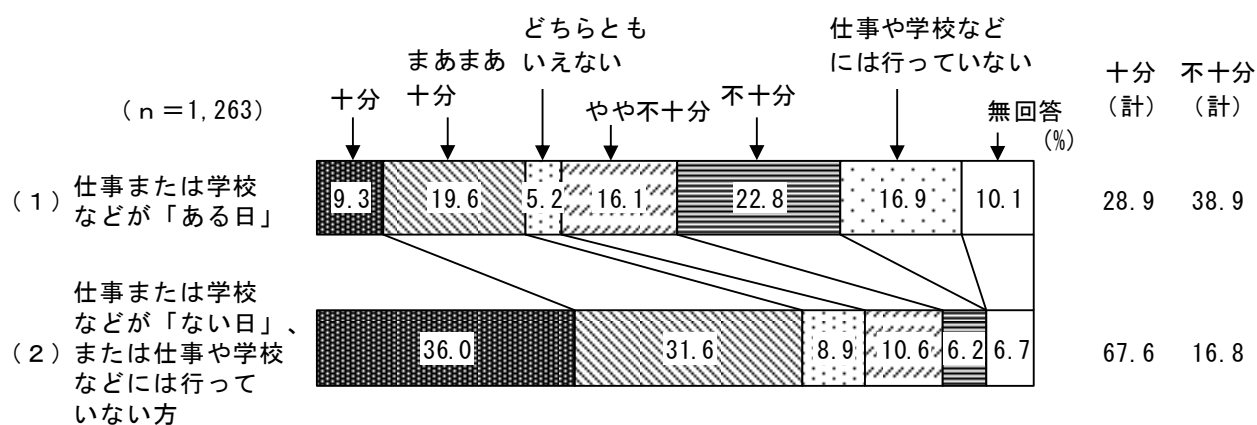
◇仕事または学校などが「ある日」は『十分』が3割弱、『不十分』が4割弱

仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方は『十分』が7割弱、『不十分』が1割半ば

Q 1 あなたの「自由な時間」は十分ですか。仕事または学校などが「ある日」と「ない日」についてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

「自由な時間」は十分か聞いたところ、仕事または学校などが「ある日」については、「十分」(9.3%)と「まあまあ十分」(19.6%)を合わせた『十分(計)』の回答の割合が28.9%、「やや不十分」(16.1%)と「不十分」(22.8%)を合わせた『不十分(計)』の回答の割合が38.9%と、不十分と考える割合が十分と考える割合を上回っている。

仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方については、「十分」(36.0%)と「まあまあ十分」(31.6%)を合わせた『十分(計)』の回答の割合が67.6%、「やや不十分」(8.9%)と「不十分」(10.6%)を合わせた『不十分(計)』の回答の割合が16.8%と、十分と考える割合が不十分と考える割合を上回っている。

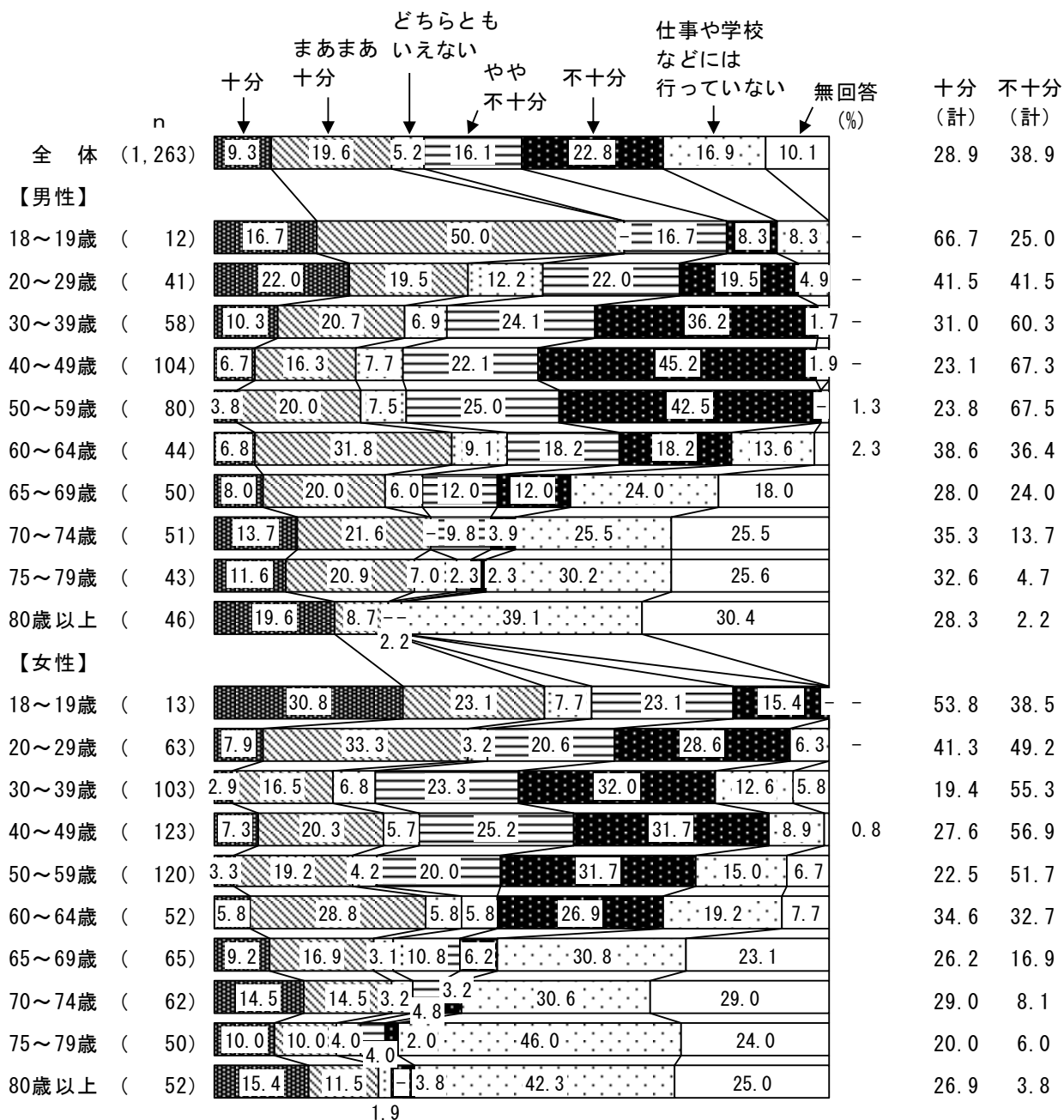


※選択肢「仕事や学校などには行っていない」は、(1) 仕事または学校などが「ある日」のみに設定

図表 1-1-1 「自由な時間」は十分か

【性・年齢別】（仕事または学校などが「ある日」）

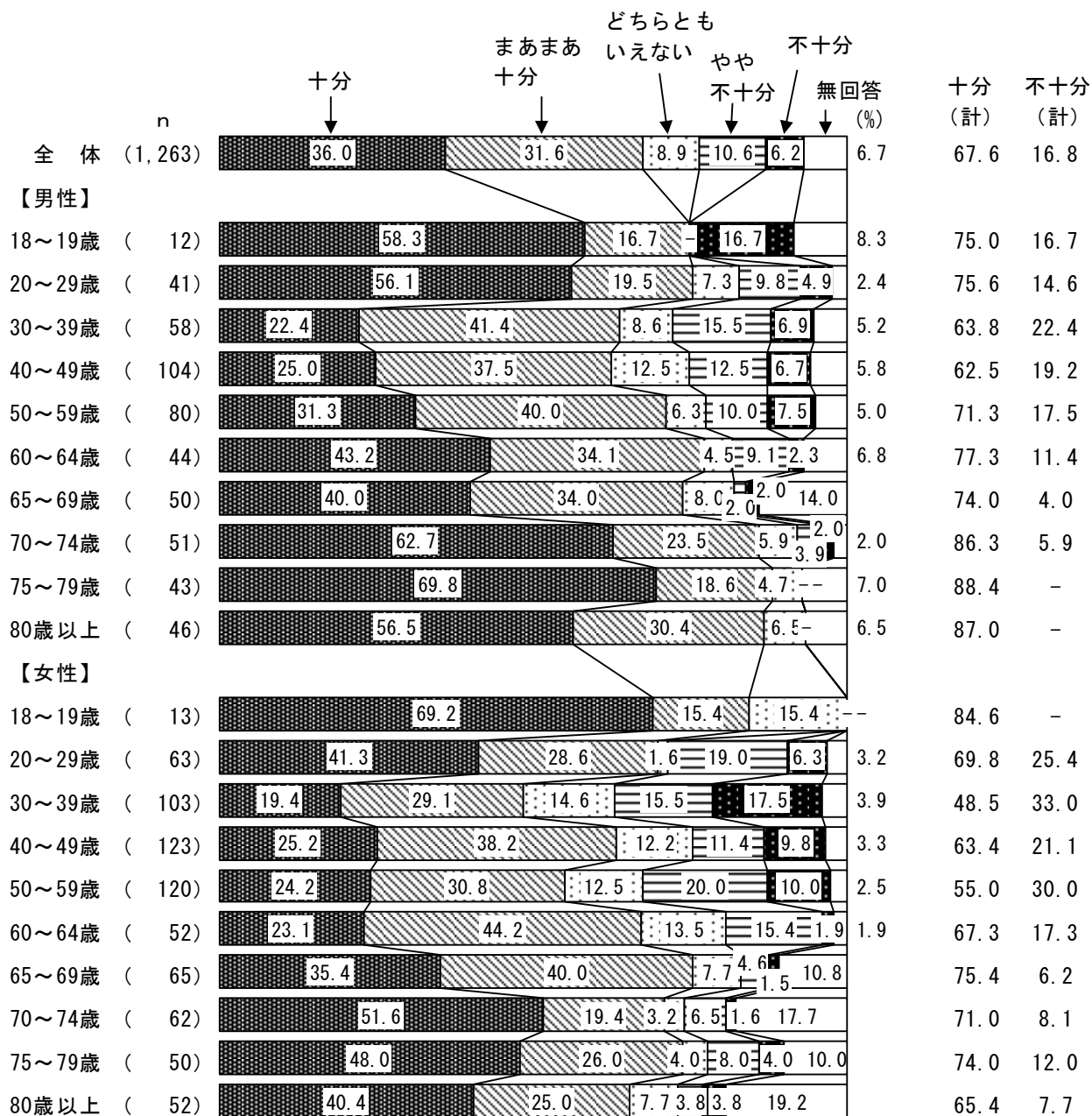
性・年齢別にみると、仕事または学校などが「ある日」については、「自由な時間」が『十分（計）』の回答の割合は男性 18～19 歳が 66.7%、女性 18～19 歳が 53.8%、男性 20～29 歳が 41.5%、女性 20～29 歳が 41.3%と高くなっている。一方、「自由な時間」が『不十分（計）』の回答の割合は男性 50～59 歳が 67.5%、男性 40～49 歳が 67.3%、男性 30～39 歳が 60.3%、女性 40～49 歳が 56.9%、女性 30～39 歳が 55.3%と高くなっている。



図表 1-1-2 「自由な時間」は十分か（性・年齢別）
仕事または学校などが「ある日」

【性・年齢別】（仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方）

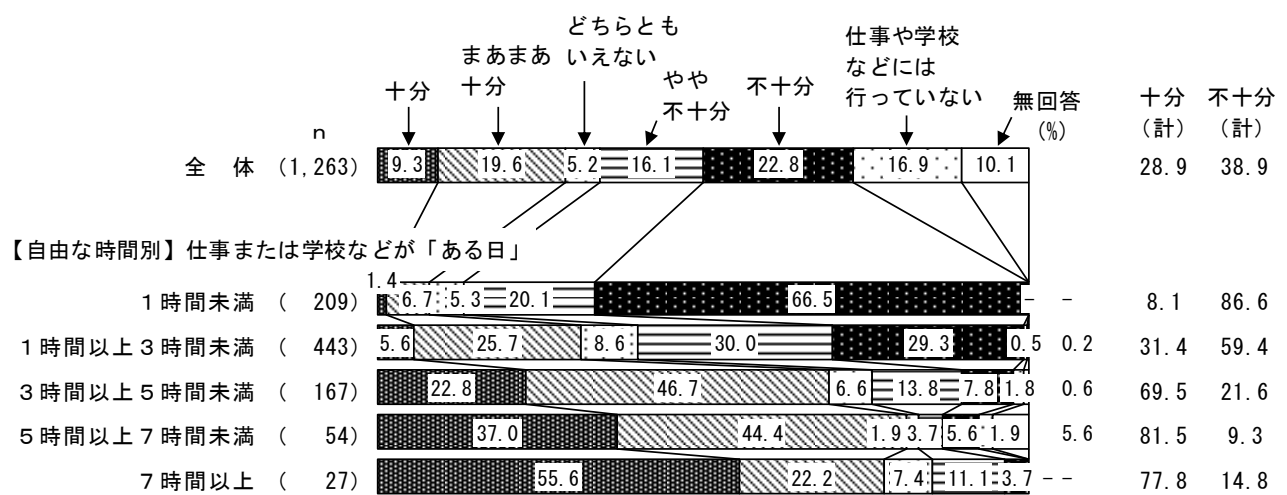
性・年齢別にみると、仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方については、「自由な時間」が『十分（計）』の回答の割合は男性 75～79 歳が 88.4%、男性 80 歳以上が 87.0%、男性 70～74 歳が 86.3%、女性 18～19 歳が 84.6%と高くなっている。一方、「自由な時間」が『不十分（計）』の回答の割合は女性 30～39 歳が 33.0%、女性 50～59 歳が 30.0%と高くなっている。



図表 1-1-3 「自由な時間」は十分か（性・年齢別）
仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方

【自由な時間別】（仕事または学校などが「ある日」）

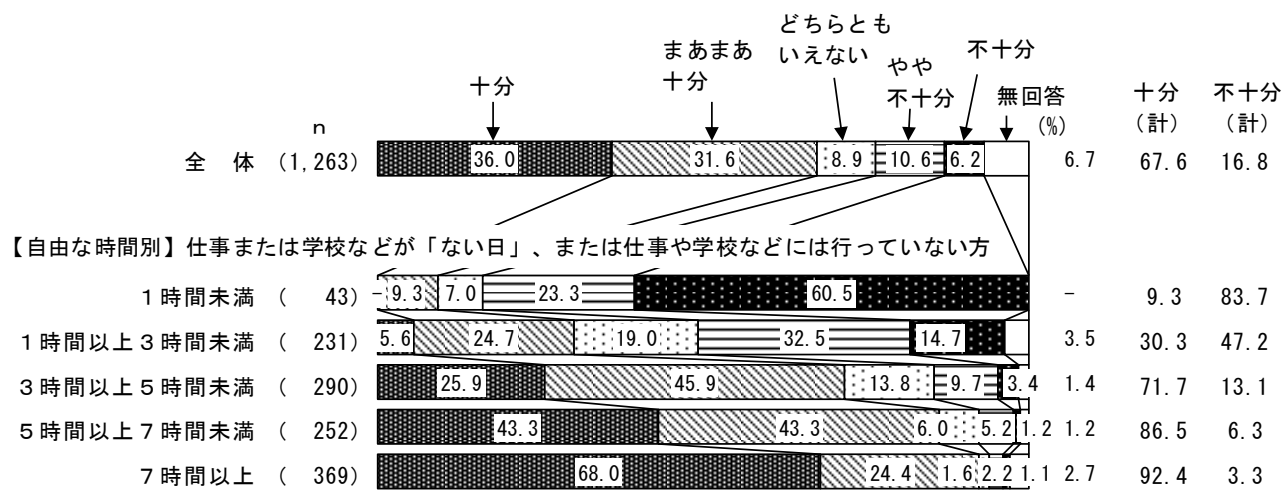
自由な時間別にみると、仕事または学校などが「ある日」については、「自由な時間」が『十分（計）』の回答の割合は「自由な時間」が5時間以上7時間未満で81.5%、7時間以上で77.8%、3時間以上5時間未満で69.5%と高くなっている。一方、「自由な時間」が『不十分（計）』の回答の割合は「自由な時間」が1時間未満で86.6%、1時間以上3時間未満で59.4%と高くなっている。



図表 1-1-4 「自由な時間」は十分か（自由な時間別）
仕事または学校などが「ある日」

【自由な時間別】（仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方）

仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方については、「自由な時間」が『十分（計）』の回答の割合は「自由な時間」が7時間以上で92.4%、5時間以上7時間未満で86.5%と高くなっている。一方、「自由な時間」が『不十分（計）』の回答の割合は「自由な時間」が1時間未満で83.7%、1時間以上3時間未満で47.2%と高くなっている。



図表 1-1-5 「自由な時間」は十分か（自由な時間別）
仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方

(2)「自由な時間」はどのくらいか

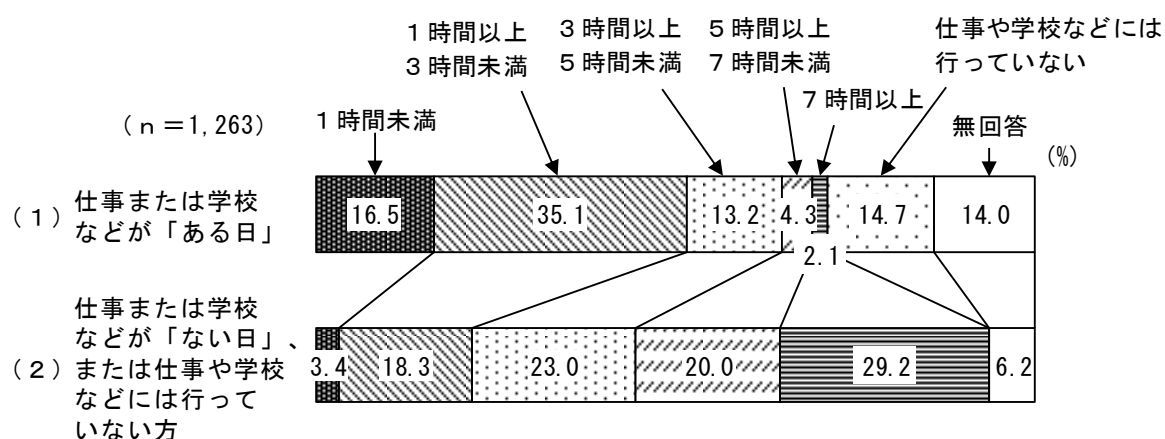
◇仕事または学校などが「ある日」は「1時間以上3時間未満」が3割半ばで最も高い

仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方は「7時間以上」が約3割で最も高い

Q2 Q1でお答えいただいた、あなたの「自由な時間」はどのくらいですか。仕事または学校などが「ある日」と「ない日」についてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

「自由な時間」はどのくらいか聞いたところ、仕事または学校などが「ある日」については、「1時間以上3時間未満」の回答の割合が35.1%と最も高く、次いで「1時間未満」(16.5%)、「3時間以上5時間未満」(13.2%)、「5時間以上7時間未満」(4.3%)の順となっている。

仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方については、「7時間以上」の回答の割合が29.2%と最も高く、次いで「3時間以上5時間未満」(23.0%)、「5時間以上7時間未満」(20.0%)、「1時間以上3時間未満」(18.3%)の順となっている。

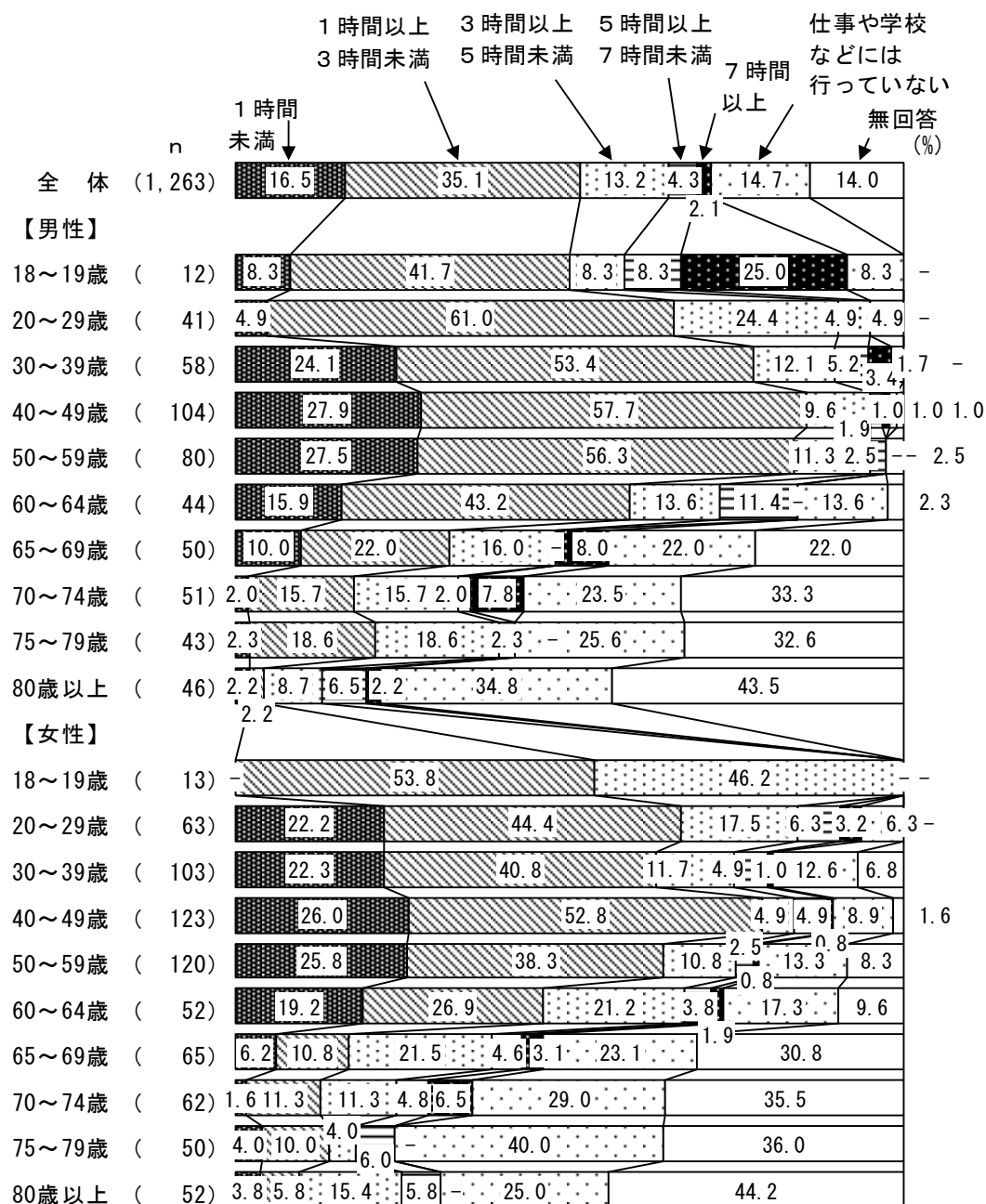


※選択肢「仕事や学校などには行っていない」は、(1) 仕事または学校などが「ある日」のみに設定

図表 1-2-1 「自由な時間」はどのくらいか

【性・年齢別】（仕事または学校などが「ある日」）

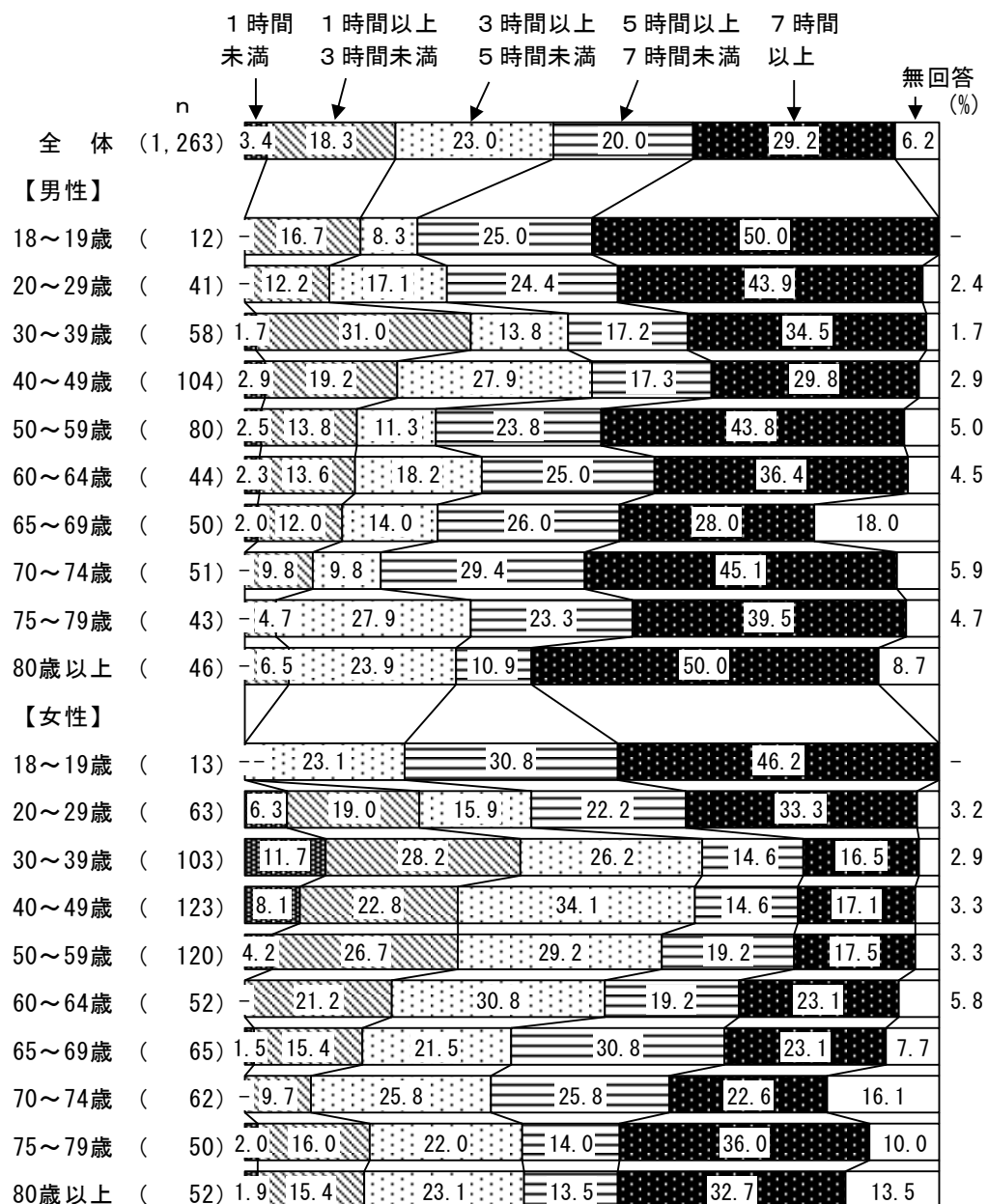
性・年齢別にみると、「自由な時間」が「1時間以上3時間未満」の回答の割合は男性20～29歳が61.0%、男性40～49歳が57.7%、男性50～59歳が56.3%と高くなっている。「自由な時間」が「1時間未満」の回答の割合は男性40～49歳が27.9%、男性50～59歳が27.5%、女性40～49歳が26.0%、女性50～59歳が25.8%と高くなっている。「自由な時間」が「3時間以上5時間未満」の回答の割合は女性18～19歳が46.2%と高くなっている。



図表 1-2-2 「自由な時間」はどのくらいか（性・年齢別）
仕事または学校などが「ある日」

【性・年齢別】（仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方）

性・年齢別にみると、「自由な時間」が「7時間以上」の回答の割合は男性18～19歳、男性80歳以上がともに50.0%、女性18～19歳が46.2%、男性70～74歳が45.1%と高くなっている。「自由な時間」が「3時間以上5時間未満」の回答の割合は女性40～49歳が34.1%と高くなっている。「自由な時間」が「5時間以上7時間未満」の回答の割合は女性18～19歳、女性65～69歳がともに30.8%、男性70～74歳が29.4%と高くなっている。



図表 1-2-3 「自由な時間」はどのくらいか（性・年齢別）
仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方

(3)「自由な時間」の過ごし方

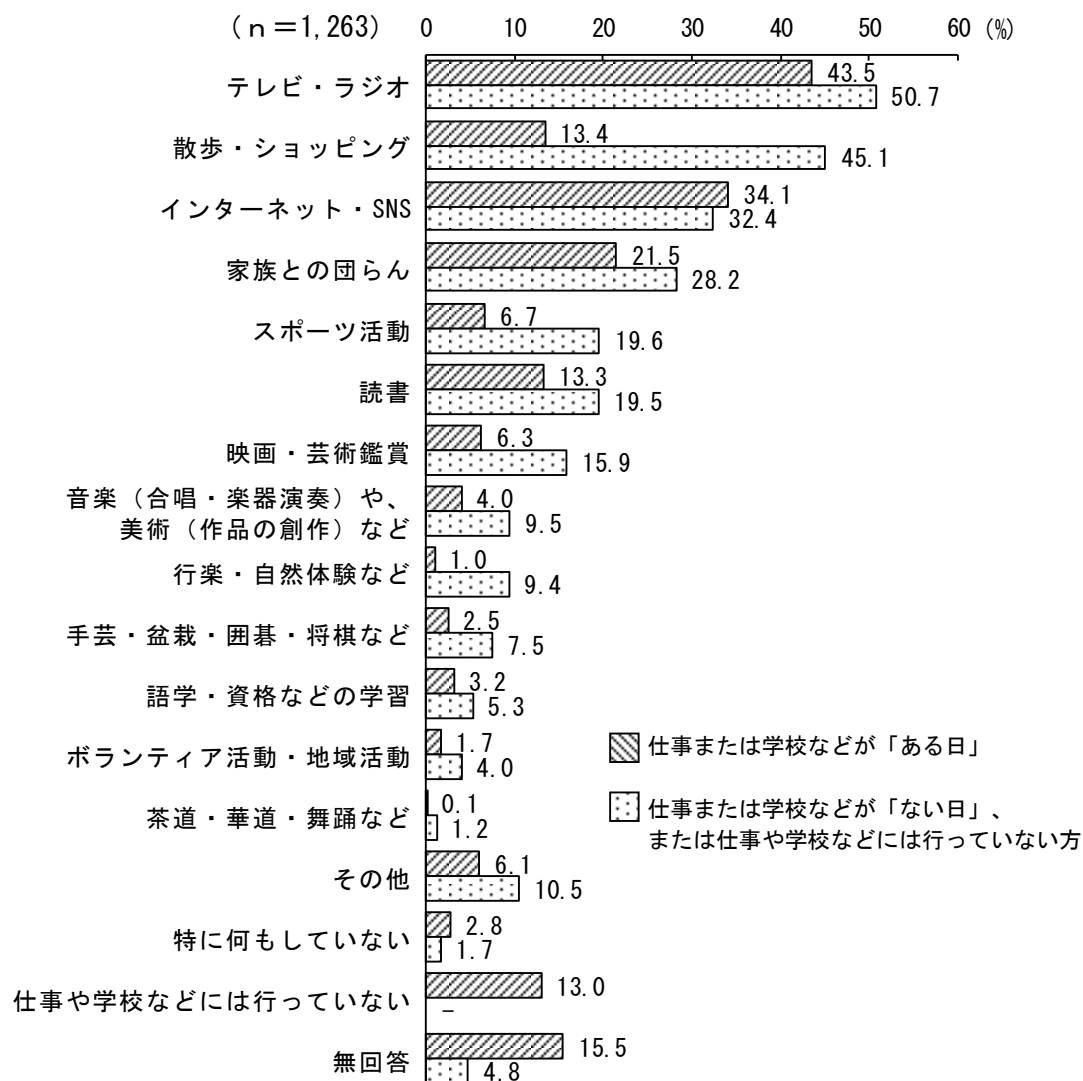
◇仕事または学校などが「ある日」は「テレビ・ラジオ」が4割強で最も高い

仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方は「テレビ・ラジオ」が約5割で最も高い

Q3. あなたは、「自由な時間」をどのように過ごしていますか。仕事または学校などが「ある日」と「ない日」についてお答えください。(〇はそれぞれ3つまで)

「自由な時間」の過ごし方を聞いたところ、仕事または学校などが「ある日」については、「テレビ・ラジオ」の回答の割合が43.5%と最も高く、次いで「インターネット・SNS」(34.1%)、「家族との団らん」(21.5%)、「散歩・ショッピング」(13.4%)、「読書」(13.3%)の順となっている。

仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方については、「テレビ・ラジオ」の回答の割合が50.7%と最も高く、次いで「散歩・ショッピング」(45.1%)、「インターネット・SNS」(32.4%)、「家族との団らん」(28.2%)の順となっている。



図表 1-3-1 「自由な時間」の過ごし方

【性・年齢別】（仕事または学校などが「ある日」）

性・年齢別にみると、仕事または学校などが「ある日」については、「自由な時間」の過ごし方が「テレビ・ラジオ」は男性 60～64 歳が 68.2%、女性 18～19 歳が 61.5%、男性 50～59 歳が 61.3%と高く、「インターネット・SNS」は女性 18～19 歳が 84.6%、男性 18～19 歳が 83.3%、男性 20～29 歳が 73.2%、男性 30～39 歳が 69.0%、女性 20～29 歳が 66.7%と高くなっている。「家族との団らん」は女性 18～19 歳が 46.2%、女性 20～29 歳が 46.0%と高く、「散歩・ショッピング」は女性 60～64 歳が 23.1%と高くなっている。

図表 1-3-2 「自由な時間」の過ごし方（性・年齢別）
仕事または学校などが「ある日」

																			(%)
	n	テレビ・ラジオ	インターネット・SNS	家族との団らん	散歩・ショッピング	読書	スポーツ活動	映画・芸術鑑賞	音楽（合唱・楽器演奏）や、美術（作品の創作）など	語学・資格などの学習	手芸・盆栽・囲碁・将棋など	ボランティア活動・地域活動	行楽・自然体験など	茶道・華道・舞踊など	その他	特に何もしていない	仕事や学校などには行っていない	無回答	
全 体	1,263	43.5	34.1	21.5	13.4	13.3	6.7	6.3	4.0	3.2	2.5	1.7	1.0	0.1	6.1	2.8	13.0	15.5	
男性18～19歳	12	25.0	83.3	—	8.3	16.7	—	16.7	8.3	16.7	—	—	—	—	—	—	8.3	—	
20～29歳	41	41.5	73.2	19.5	7.3	14.6	14.6	14.6	9.8	17.1	2.4	—	2.4	—	12.2	2.4	2.4	2.4	
30～39歳	58	44.8	69.0	34.5	8.6	22.4	8.6	6.9	6.9	5.2	1.7	—	1.7	—	13.8	1.7	1.7	—	
40～49歳	104	53.8	57.7	34.6	6.7	18.3	16.3	7.7	3.8	5.8	—	1.0	2.9	—	6.7	4.8	1.0	1.0	
50～59歳	80	61.3	46.3	33.8	10.0	23.8	6.3	10.0	5.0	2.5	—	—	1.3	—	3.8	12.5	—	1.3	
60～64歳	44	68.2	34.1	22.7	20.5	15.9	6.8	13.6	2.3	2.3	2.3	—	2.3	—	2.3	2.3	11.4	4.5	
65～69歳	50	36.0	16.0	10.0	10.0	12.0	8.0	4.0	—	4.0	2.0	2.0	—	—	4.0	—	18.0	24.0	
70～74歳	51	29.4	11.8	11.8	9.8	11.8	5.9	2.0	—	2.0	—	—	—	—	2.0	3.9	23.5	35.3	
75～79歳	43	27.9	4.7	—	9.3	14.0	4.7	2.3	—	—	4.7	—	—	—	2.3	4.7	20.9	39.5	
80歳以上	46	2.2	8.7	2.2	8.7	2.2	8.7	2.2	—	2.2	2.2	8.7	—	—	2.2	2.2	30.4	45.7	
女性18～19歳	13	61.5	84.6	46.2	15.4	—	7.7	7.7	15.4	—	—	—	—	—	7.7	—	—	—	
20～29歳	63	47.6	66.7	46.0	15.9	4.8	9.5	12.7	7.9	4.8	1.6	—	—	—	4.8	—	6.3	1.6	
30～39歳	103	49.5	48.5	30.1	13.6	12.6	3.9	6.8	2.9	1.0	1.0	1.0	1.0	—	15.5	1.0	11.7	7.8	
40～49歳	123	59.3	45.5	33.3	17.9	17.1	4.9	4.1	2.4	4.1	3.3	1.6	—	—	10.6	1.6	9.8	1.6	
50～59歳	120	56.7	29.2	25.0	13.3	8.3	5.0	3.3	2.5	2.5	—	—	—	—	5.0	3.3	12.5	10.0	
60～64歳	52	55.8	19.2	9.6	23.1	9.6	7.7	3.8	7.7	—	11.5	1.9	—	—	1.9	1.9	21.2	7.7	
65～69歳	65	32.3	6.2	9.2	13.8	13.8	7.7	4.6	6.2	4.6	6.2	4.6	—	1.5	3.1	—	23.1	30.8	
70～74歳	62	17.7	4.8	4.8	14.5	9.7	1.6	6.5	4.8	1.6	8.1	—	—	—	4.8	1.6	24.2	40.3	
75～79歳	50	16.0	—	2.0	20.0	10.0	2.0	4.0	6.0	—	2.0	4.0	2.0	—	—	2.0	32.0	42.0	
80歳以上	52	21.2	1.9	5.8	15.4	13.5	—	5.8	1.9	—	3.8	7.7	3.8	—	1.9	1.9	15.4	48.1	

【性・年齢別】（仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方）

性・年齢別にみると、仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方については、「自由な時間」の過ごし方が「テレビ・ラジオ」は女性 75～79 歳が 64.0%、男性 75～79 歳が 62.8%、女性 50～59 歳が 60.8%と高く、「散歩・ショッピング」は女性 75～79 歳が 62.0%、女性 40～49 歳が 54.5%と高くなっている。「インターネット・SNS」は男性 18～19 歳が 83.3%、男性 30～39 歳が 58.6%、男性 20～29 歳が 58.5%、女性 20～29 歳が 55.6%、女性 18～19 歳が 53.8%と高く、「家族との団らん」は女性 20～29 歳、女性 30～39 歳がともに 47.6%、男性 40～49 歳が 47.1%、男性 30～39 歳が 46.6%と高くなっている。

図表 1-3-3 「自由な時間」の過ごし方（性・年齢別）
仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方

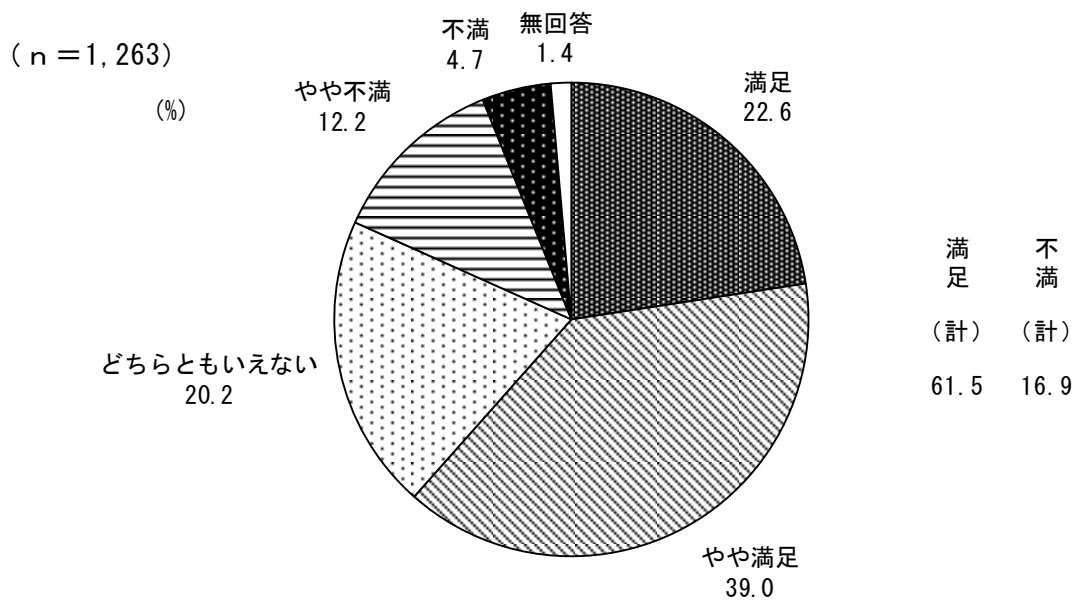
																	(%)
	n	テレビ・ラジオ	散歩・ショッピング	インターネット・SNS	家族との団らん	スポーツ活動	読書	映画・芸術鑑賞	音楽（合唱・楽器演奏）や、美術（作品の創作）など	行楽・自然体験など	手芸・盆栽・囲碁・将棋など	語学・資格などの学習	ボランティア活動・地域活動	茶道・華道・舞踊など	その他	特に何もししていない	無回答
全 体	1,263	50.7	45.1	32.4	28.2	19.6	19.5	15.9	9.5	9.4	7.5	5.3	4.0	1.2	10.5	1.7	4.8
男性18～19歳	12	25.0	16.7	83.3	-	-	25.0	16.7	8.3	-	-	8.3	-	-	8.3	-	8.3
20～29歳	41	36.6	39.0	58.5	22.0	22.0	12.2	41.5	7.3	12.2	2.4	17.1	-	-	12.2	2.4	2.4
30～39歳	58	36.2	41.4	58.6	46.6	19.0	22.4	15.5	6.9	8.6	1.7	6.9	-	-	10.3	-	1.7
40～49歳	104	41.3	39.4	48.1	47.1	29.8	14.4	10.6	5.8	14.4	1.0	3.8	4.8	-	6.7	1.0	3.8
50～59歳	80	48.8	31.3	40.0	33.8	23.8	21.3	18.8	8.8	13.8	3.8	3.8	1.3	-	11.3	5.0	2.5
60～64歳	44	56.8	45.5	25.0	31.8	27.3	13.6	15.9	6.8	6.8	6.8	4.5	2.3	-	9.1	-	6.8
65～69歳	50	54.0	42.0	24.0	16.0	16.0	30.0	12.0	-	6.0	6.0	2.0	8.0	-	16.0	-	14.0
70～74歳	51	54.9	45.1	33.3	13.7	31.4	27.5	9.8	9.8	13.7	11.8	5.9	9.8	3.9	11.8	2.0	2.0
75～79歳	43	62.8	51.2	14.0	2.3	25.6	25.6	4.7	11.6	2.3	11.6	2.3	14.0	-	4.7	-	7.0
80歳以上	46	52.2	52.2	13.0	17.4	21.7	15.2	8.7	4.3	10.9	13.0	2.2	6.5	-	23.9	8.7	4.3
女性18～19歳	13	53.8	53.8	53.8	23.1	-	7.7	23.1	23.1	7.7	-	-	-	-	15.4	-	-
20～29歳	63	28.6	46.0	55.6	47.6	7.9	4.8	41.3	9.5	11.1	4.8	3.2	1.6	-	12.7	1.6	1.6
30～39歳	103	51.5	45.6	34.0	47.6	12.6	16.5	15.5	5.8	17.5	1.9	3.9	1.9	1.0	11.7	1.0	3.9
40～49歳	123	56.1	54.5	41.5	33.3	14.6	18.7	14.6	4.9	4.1	6.5	9.8	2.4	-	13.0	-	3.3
50～59歳	120	60.8	50.0	30.8	29.2	15.8	13.3	15.8	9.2	10.0	4.2	10.0	0.8	0.8	6.7	-	1.7
60～64歳	52	50.0	42.3	23.1	15.4	23.1	11.5	30.8	17.3	7.7	17.3	3.8	1.9	1.9	7.7	1.9	3.8
65～69歳	65	55.4	43.1	10.8	16.9	27.7	30.8	18.5	18.5	6.2	15.4	6.2	10.8	3.1	9.2	1.5	6.2
70～74歳	62	58.1	40.3	11.3	11.3	19.4	19.4	4.8	24.2	4.8	14.5	1.6	6.5	3.2	9.7	4.8	12.9
75～79歳	50	64.0	62.0	12.0	14.0	32.0	34.0	2.0	18.0	6.0	14.0	2.0	6.0	2.0	8.0	2.0	2.0
80歳以上	52	48.1	50.0	1.9	17.3	5.8	38.5	13.5	5.8	9.6	19.2	-	3.8	9.6	7.7	3.8	5.8

(4) 現在の生活の満足度

◇『満足』が6割強

Q 4. あなたは総合的に、現在の生活にどの程度満足していますか。(○は1つ)

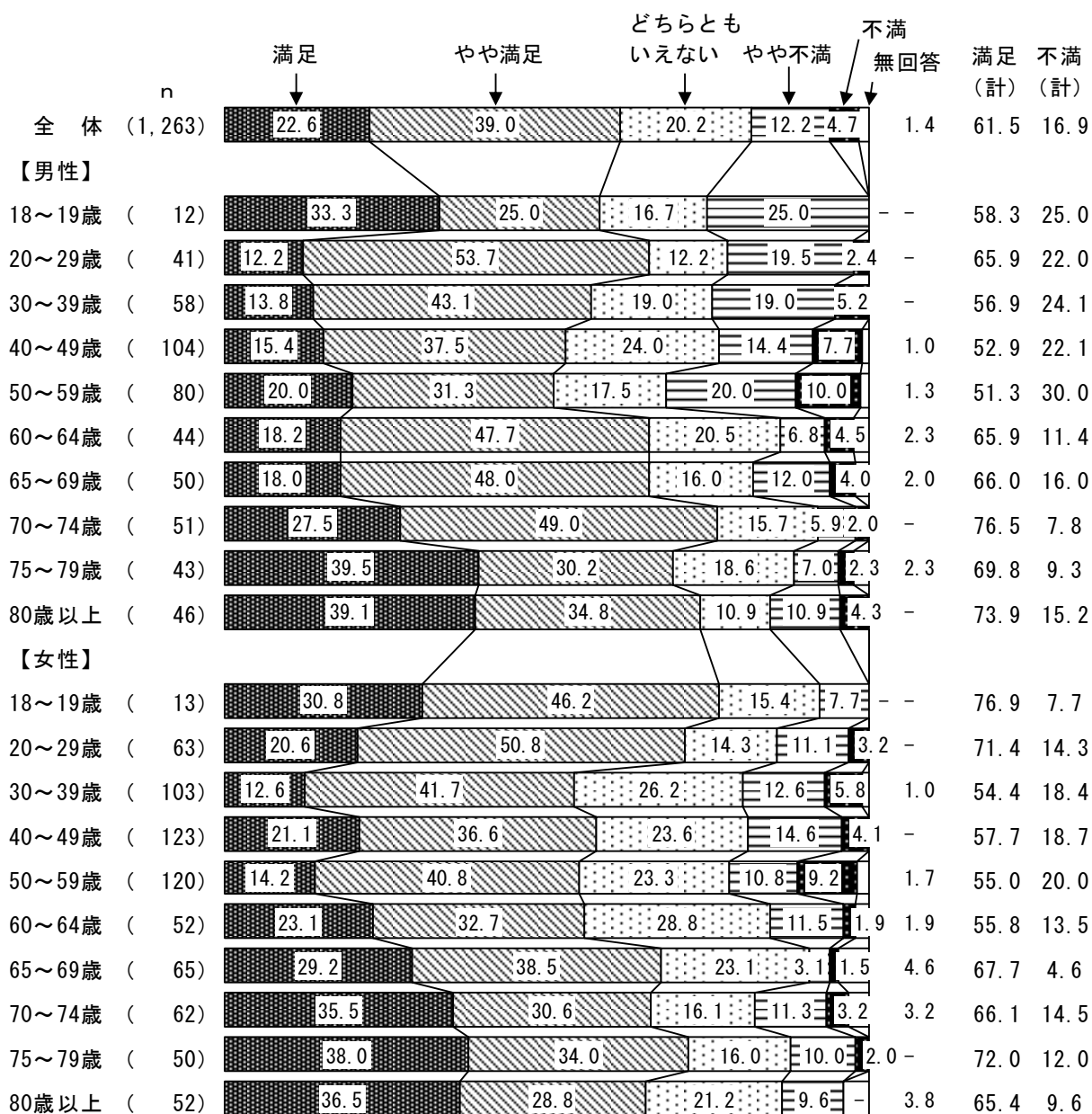
現在の生活の総合的な満足度を聞いたところ、「満足」(22.6%)と「やや満足」(39.0%)を合わせた『満足(計)』の回答の割合が61.5%、「やや不満」(12.2%)と「不満」(4.7%)を合わせた『不満(計)』の回答の割合が16.9%と、満足が不満を上回っている。



図表 1-4-1 現在の生活の満足度

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、現在の生活が総合的に『満足（計）』と答えた人の割合は女性 18～19 歳が 76.9%、男性 70～74 歳が 76.5%、男性 80 歳以上が 73.9%、女性 75～79 歳が 72.0%、女性 20～29 歳が 71.4%と高くなっている。一方、現在の生活が総合的に『不満（計）』と答えた人の割合は男性 50～59 歳が 30.0%、男性 18～19 歳が 25.0%、男性 30～39 歳が 24.1%と高くなっている。



図表 1-4-2 現在の生活の満足度（性・年齢別）

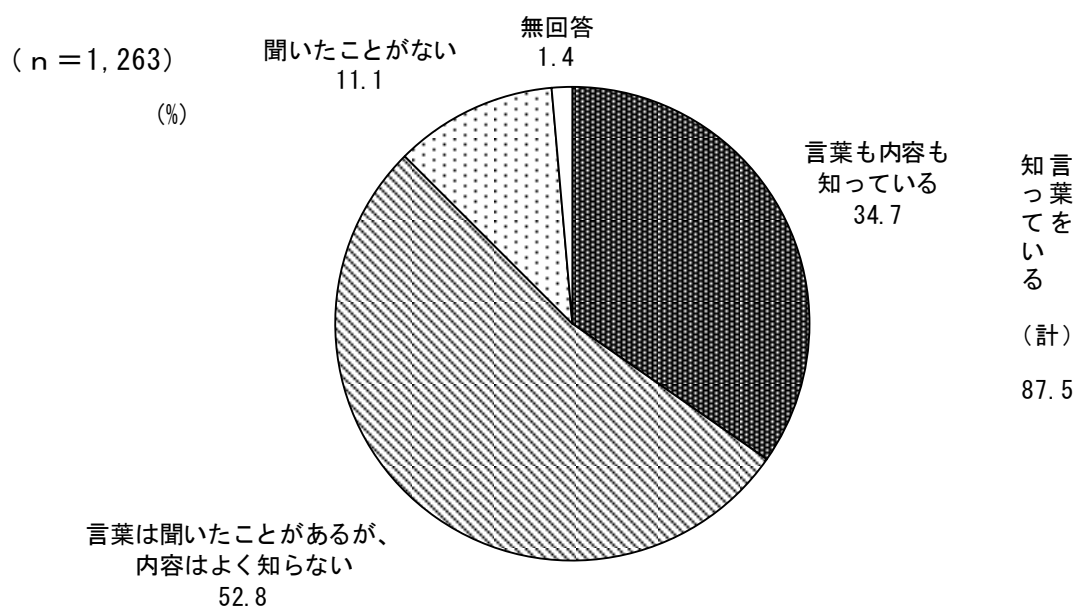
2. 「生涯学習」について

(1) 「生涯学習」という言葉の認知度

◇「言葉も内容も知っている」が3割半ば

Q5 あなたは、「生涯学習」という言葉を聞いたことがありますか。(○は1つ)

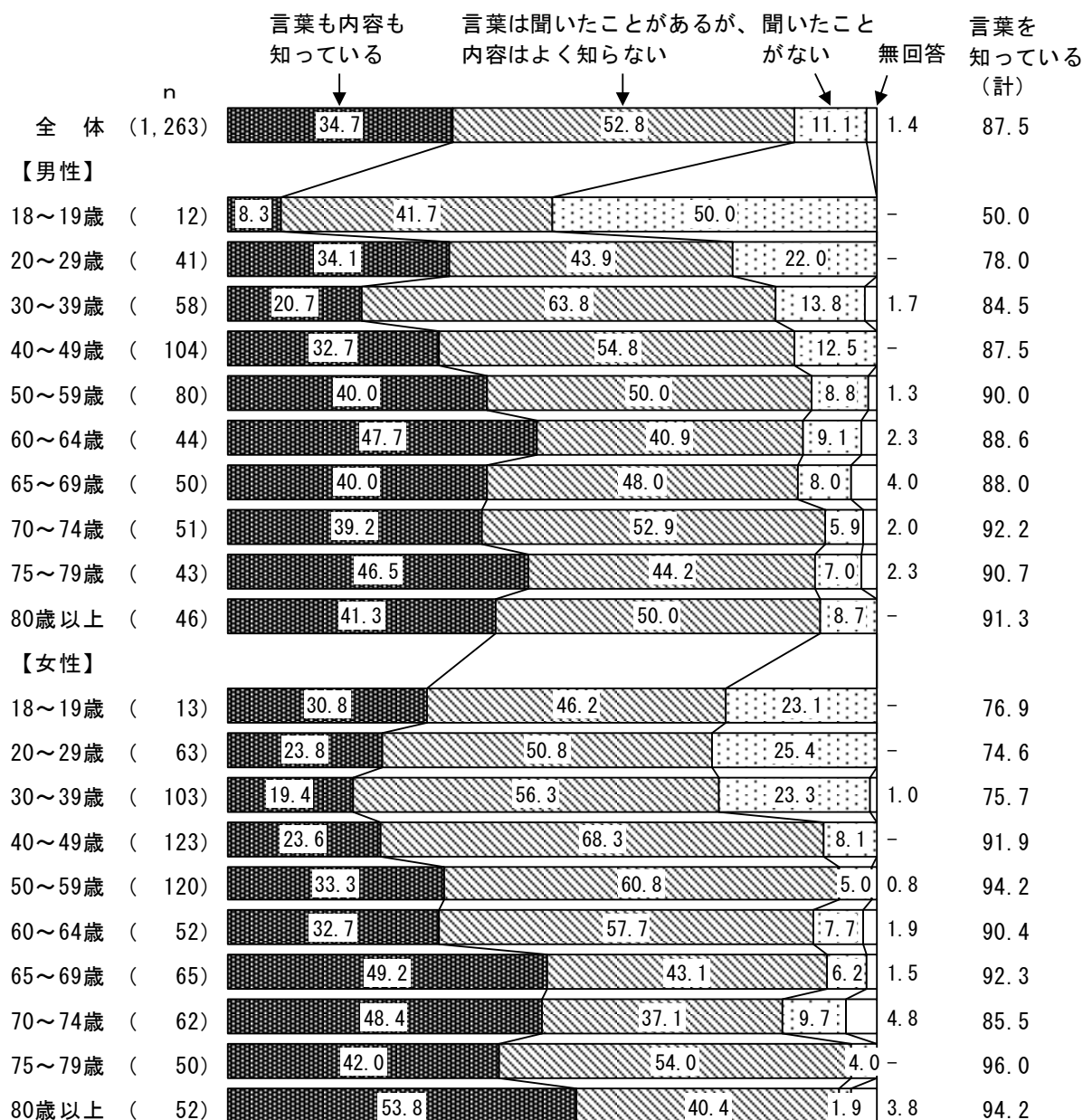
「生涯学習」という言葉を聞いたことがあるか聞いたところ、「言葉も内容も知っている」の回答の割合が34.7%、「言葉は聞いたことがあるが、内容はよく知らない」の回答の割合が52.8%、「聞いたことがない」の回答の割合が11.1%となっている。「言葉も内容も知っている」と「言葉は聞いたことがあるが、内容はよく知らない」を合わせた『言葉を知っている(計)』の回答の割合は87.5%となっている。



図表 2-1-1 「生涯学習」という言葉の認知度

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、「生涯学習」という言葉の認知度が「言葉も内容も知っている」の回答の割合は女性 80 歳以上が 53.8%、女性 65～69 歳が 49.2%、女性 70～74 歳が 48.4%、男性 60～64 歳が 47.7%と高く、「言葉は聞いたことがあるが、内容はよく知らない」の回答の割合は女性 40～49 歳が 68.3%、男性 30～39 歳が 63.8%、女性 50～59 歳が 60.8%と高くなっている。一方、「聞いたことがない」の回答の割合は男性 18～19 歳が 50.0%、女性 20～29 歳が 25.4%、女性 30～39 歳が 23.3%、女性 18～19 歳が 23.1%と高くなっている。



図表 2-1-2 「生涯学習」という言葉の認知度（性・年齢別）

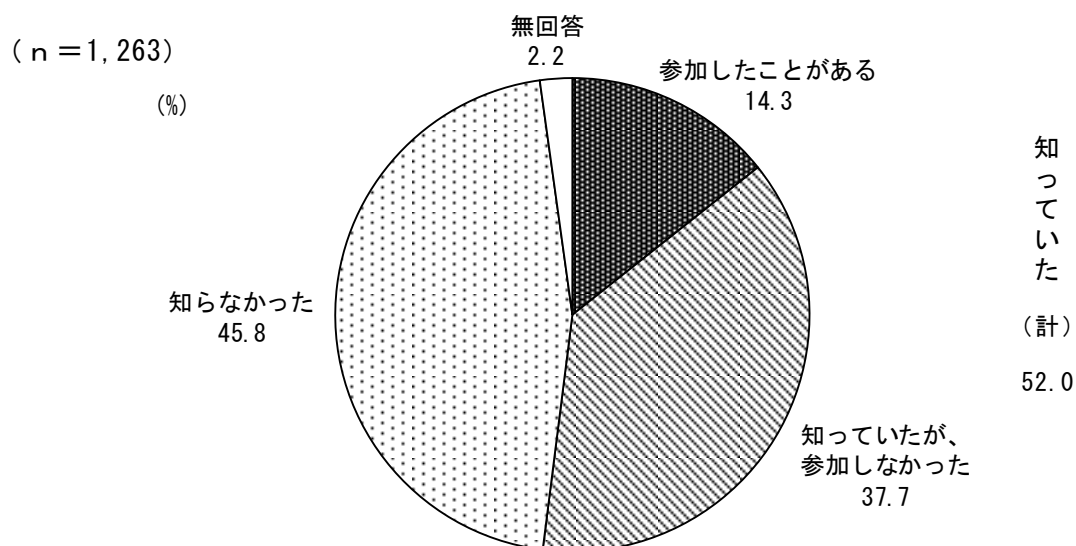
3. 船橋市が提供する生涯学習について

(1) 船橋市が主催した講演会・学習会・催し物への参加経験

◇「知っていたが、参加しなかった」が4割弱

Q6. あなたは、この1年間に船橋市（公民館を含む）が主催した講演会・学習会・催し物に参加したことがありますか。（○は1つ）

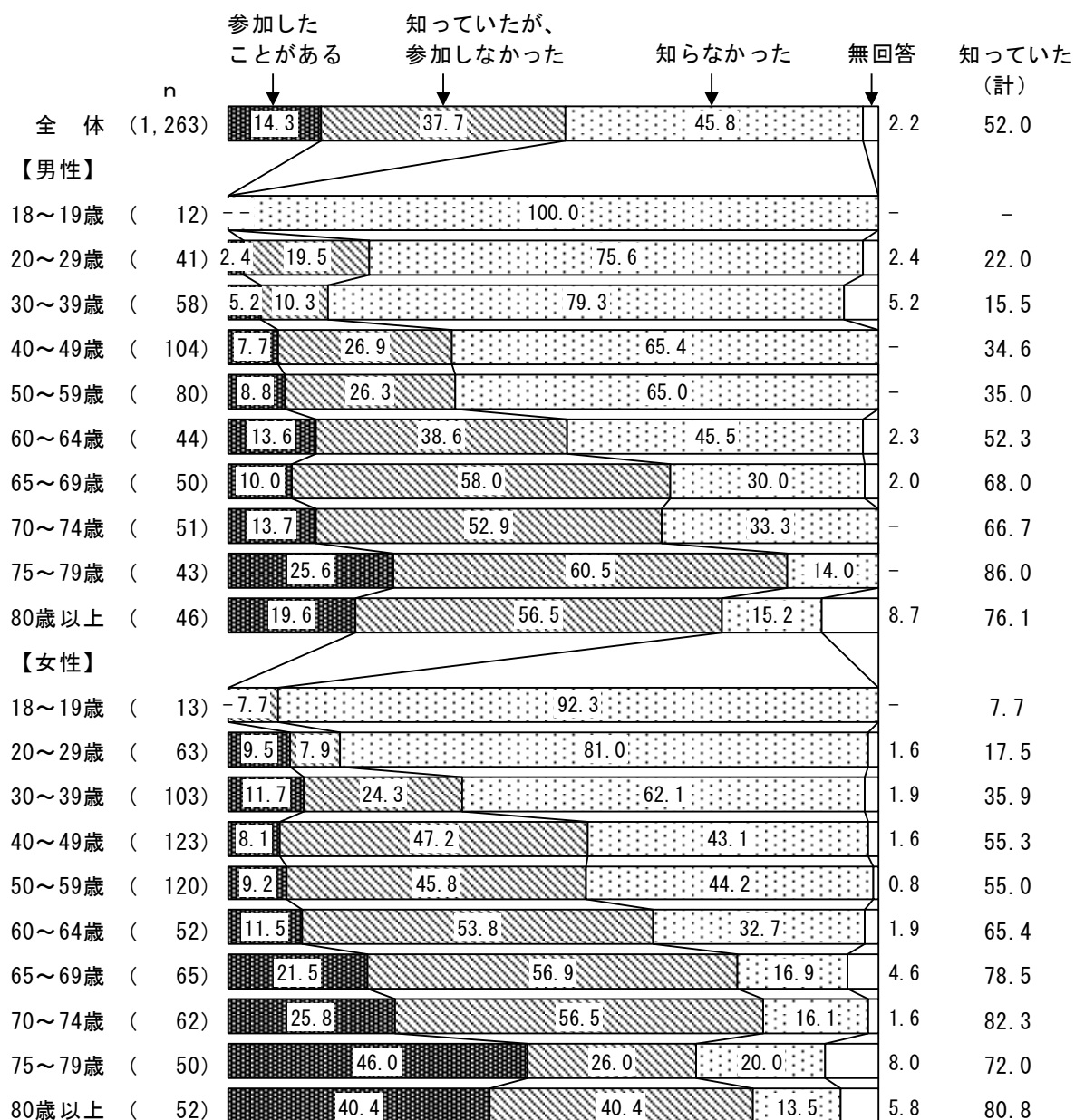
船橋市がこの1年間に主催した講演会・学習会・催し物への参加経験を聞いたところ、「参加したことがある」の回答の割合が14.3%、「知っていたが、参加しなかった」の回答の割合が37.7%、「知らなかった」の回答の割合が45.8%となっている。「参加したことがある」と「知っていたが、参加しなかった」を合わせた『知っていた（計）』の回答の割合は52.0%となっている。



図表 3-1-1 船橋市が主催した講演会・学習会・催し物への参加経験

【性・年齢別】

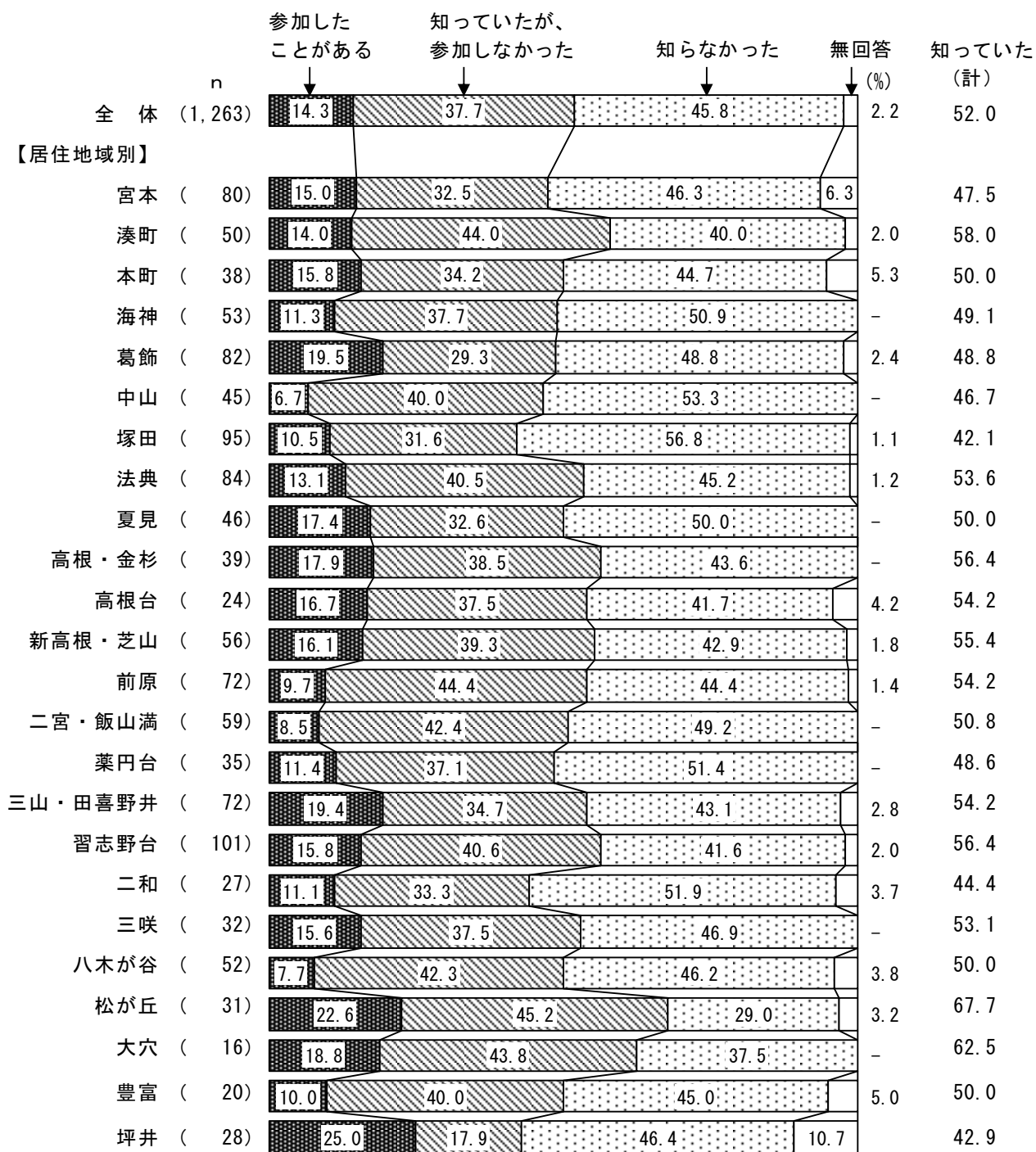
性・年齢別にみると、船橋市が主催した講演会・学習会・催し物に「参加したことがある」の回答の割合は女性 75～79 歳が 46.0%、女性 80 歳以上が 40.4%、女性 70～74 歳が 25.8%、男性 75～79 歳が 25.6%と高く、「知っていたが、参加しなかった」の回答の割合は男性 75～79 歳が 60.5%、男性 65～69 歳が 58.0%、女性 65～69 歳が 56.9%、女性 70～74 歳、男性 80 歳以上がともに 56.5%と高くなっている。一方、「知らなかった」の回答の割合は男性 18～19 歳が 100.0%、女性 18～19 歳が 92.3%、女性 20～29 歳が 81.0%、男性 30～39 歳が 79.3%と高くなっている。



図表 3-1-2 船橋市が主催した講演会・学習会・催し物への参加経験（性・年齢別）

【居住地域別】

居住地域別にみると、船橋市が主催した講演会・学習会・催し物に「参加したことがある」の回答の割合は坪井が25.0%、松が丘が22.6%、葛飾が19.5%、三山・田喜野井が19.4%と高く、「知っていたが、参加しなかった」の回答の割合は松が丘が45.2%、前原が44.4%、湊町が44.0%、大穴が43.8%と高くなっている。一方、「知らなかった」の回答の割合は塚田が56.8%、中山が53.3%、二和が51.9%、薬円台が51.4%と高くなっている。



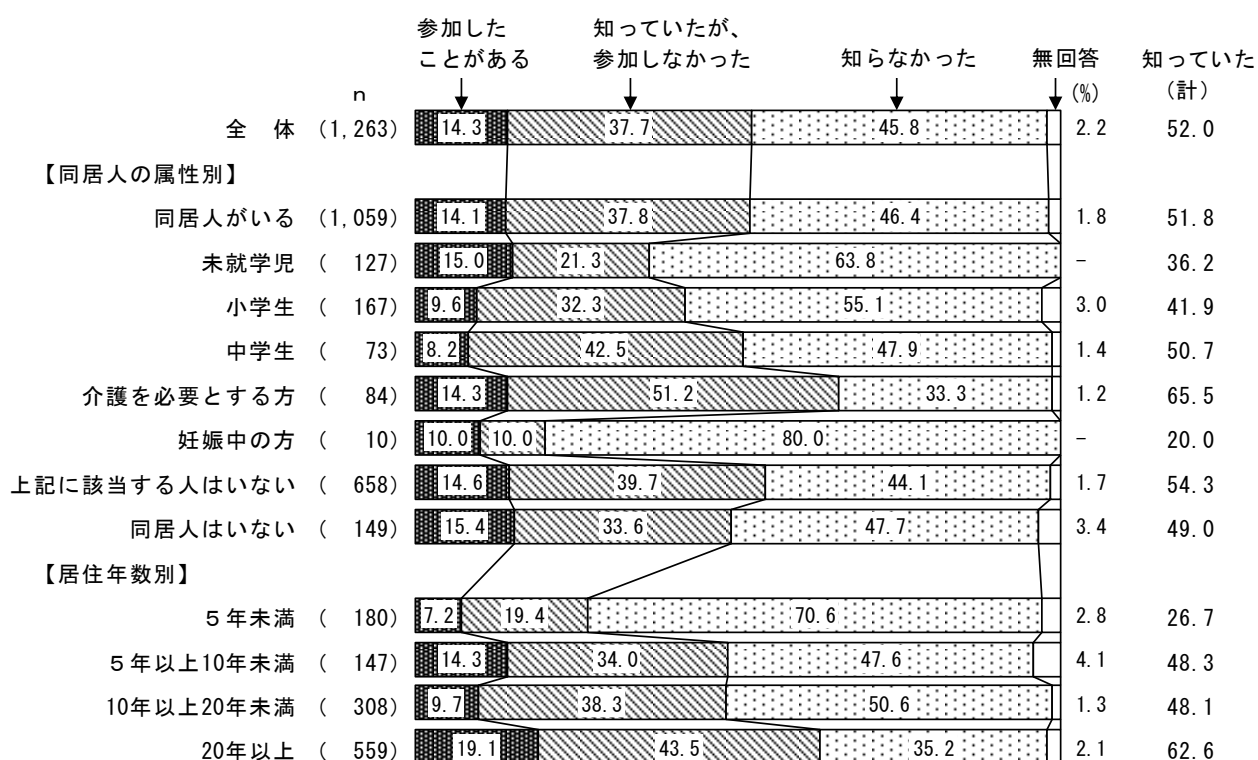
図表 3-1-3 船橋市が主催した講演会・学習会・催し物への参加経験（居住地域別）

【同居人の属性別】

同居人の属性別にみると、船橋市が主催した講演会・学習会・催し物に「知っていたが、参加しなかった」の回答の割合は介護を必要とする方と同居が 51.2%、中学生と同居が 42.5%と高くなっている。一方、「知らなかった」の回答の割合は妊娠中の方と同居が 80.0%、未就学児と同居が 63.8%、小学生と同居が 55.1%と高くなっている。

【居住年数別】

居住年数別にみると、船橋市が主催した講演会・学習会・催し物に「参加したことがある」の回答の割合は居住年数が 20 年以上で 19.1%と高く、「知っていたが、参加しなかった」の回答の割合でも居住年数が 20 年以上で 43.5%と高くなっている。一方、「知らなかった」の回答の割合は居住年数が 5 年未満で 70.6%と高くなっている。



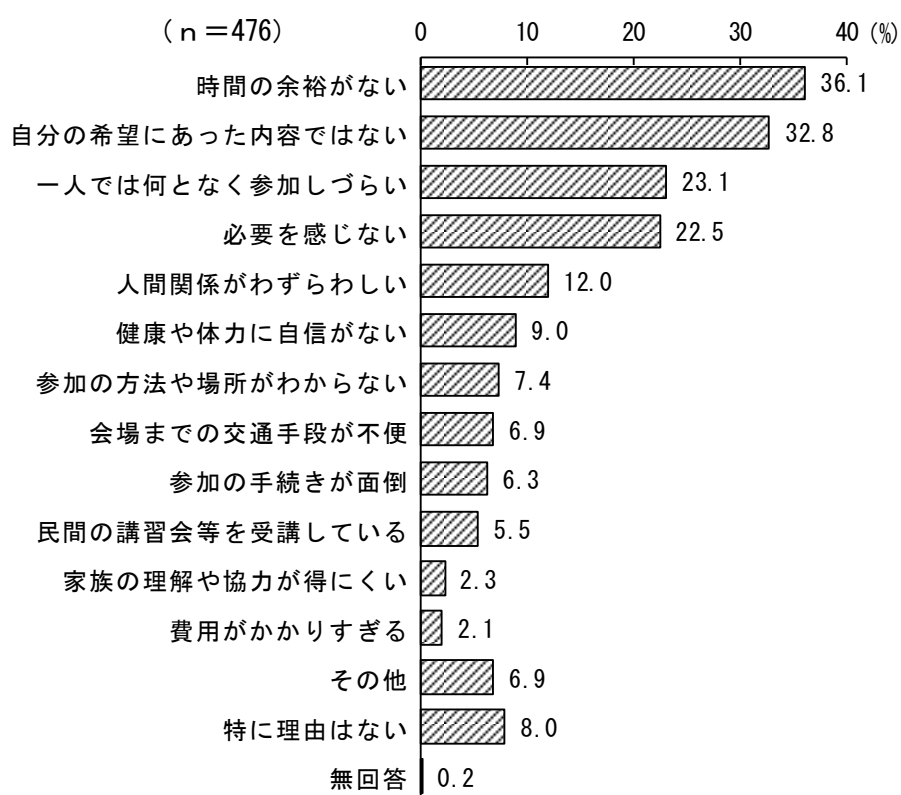
図表 2-1-4 船橋市が主催した講演会・学習会・催し物への参加経験（同居人の属性別、居住年数別）

(2) 船橋市が主催した講演会・学習会・催し物へ参加しなかった理由

◇「時間の余裕がない」が3割半ばで最も高い

Q6-1. (Q6で「2 知っていたが、参加しなかった」とお答えの方に)
その理由は何ですか。(○は3つまで)

船橋市がこの1年間に主催した講演会・学習会・催し物へ「知っていたが、参加しなかった」と答えた人(476人)にその理由を聞いたところ、「時間の余裕がない」の回答の割合が36.1%で最も高く、次いで「自分の希望にあった内容ではない」(32.8%)、「一人では何となく参加しづらい」(23.1%)、「必要を感じない」(22.5%)の順となっている。



図表 3-2-1 船橋市が主催した講演会・学習会・催し物へ参加しなかった理由

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、船橋市が主催した講演会・学習会・催し物へ参加しなかった理由が「時間の余裕がない」は女性 30～39 歳が 64.0%、男性 50～59 歳が 61.9%、女性 20～29 歳が 60.0%、女性 40～49 歳が 58.6%と高く、「自分の希望にあった内容ではない」は男性 60～64 歳が 47.1%、男性 40～49 歳が 46.4%と高くなっている。「一人では何となく参加しづらい」は女性 75～79 歳が 30.8%、男性 60～64 歳が 29.4%、男性 40～49 歳、女性 60～64 歳がともに 28.6%と高く、「必要を感じない」は男性 80 歳以上が 42.3%、男性 75～79 歳が 38.5%、男性 50～59 歳が 38.1%と高くなっている。

図表 3-2-2 船橋市が主催した講演会・学習会・催し物へ参加しなかった理由（性・年齢別）

																	(%)
	n	時間の余裕がない	自分の希望にあった内容ではない	一人では何となく参加しづらい	必要を感じない	人間関係がわずらわしい	健康や体力に自信がない	参加の方法や場所がわからない	会場までの交通手段が不便	参加の手続きが面倒	民間の講習会等を受講している	家族の理解や協力が得にくい	費用がかかりすぎる	その他	特に理由はない	無回答	
全 体	476	36.1	32.8	23.1	22.5	12.0	9.0	7.4	6.9	6.3	5.5	2.3	2.1	6.9	8.0	0.2	
男性18～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20～29歳	8	37.5	50.0	25.0	25.0	12.5	-	25.0	-	25.0	-	12.5	-	-	-	-	
30～39歳	6	16.7	-	-	33.3	16.7	-	-	-	-	16.7	-	-	-	33.3	-	
40～49歳	28	46.4	46.4	28.6	32.1	14.3	3.6	7.1	3.6	3.6	3.6	-	-	3.6	3.6	-	
50～59歳	21	61.9	23.8	23.8	38.1	14.3	-	14.3	-	9.5	9.5	4.8	4.8	-	9.5	-	
60～64歳	17	35.3	47.1	29.4	35.3	17.6	-	5.9	-	11.8	-	5.9	5.9	-	5.9	-	
65～69歳	29	27.6	34.5	13.8	17.2	10.3	6.9	6.9	-	3.4	3.4	-	3.4	17.2	13.8	-	
70～74歳	27	18.5	37.0	22.2	29.6	22.2	11.1	11.1	7.4	11.1	11.1	7.4	-	-	-	-	
75～79歳	26	7.7	34.6	19.2	38.5	3.8	11.5	11.5	7.7	3.8	-	-	3.8	3.8	11.5	-	
80歳以上	26	11.5	34.6	7.7	42.3	7.7	15.4	3.8	15.4	-	3.8	3.8	-	3.8	15.4	-	
女性18～19歳	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	
20～29歳	5	60.0	20.0	-	-	20.0	-	-	-	20.0	-	-	-	-	20.0	-	
30～39歳	25	64.0	20.0	24.0	12.0	16.0	4.0	8.0	8.0	4.0	-	4.0	4.0	12.0	12.0	-	
40～49歳	58	58.6	37.9	22.4	19.0	6.9	5.2	10.3	5.2	6.9	1.7	1.7	3.4	8.6	1.7	-	
50～59歳	55	47.3	41.8	27.3	16.4	14.5	7.3	5.5	3.6	5.5	1.8	3.6	3.6	10.9	5.5	-	
60～64歳	28	35.7	32.1	28.6	10.7	14.3	7.1	3.6	14.3	7.1	17.9	3.6	-	-	7.1	-	
65～69歳	37	37.8	27.0	24.3	13.5	5.4	10.8	2.7	8.1	13.5	8.1	-	-	8.1	2.7	2.7	
70～74歳	35	17.1	20.0	25.7	14.3	11.4	8.6	11.4	5.7	2.9	11.4	-	-	8.6	17.1	-	
75～79歳	13	23.1	23.1	30.8	15.4	7.7	23.1	7.7	7.7	-	15.4	-	7.7	-	7.7	-	
80歳以上	21	14.3	28.6	23.8	28.6	14.3	23.8	-	19.0	4.8	-	-	-	19.0	9.5	-	

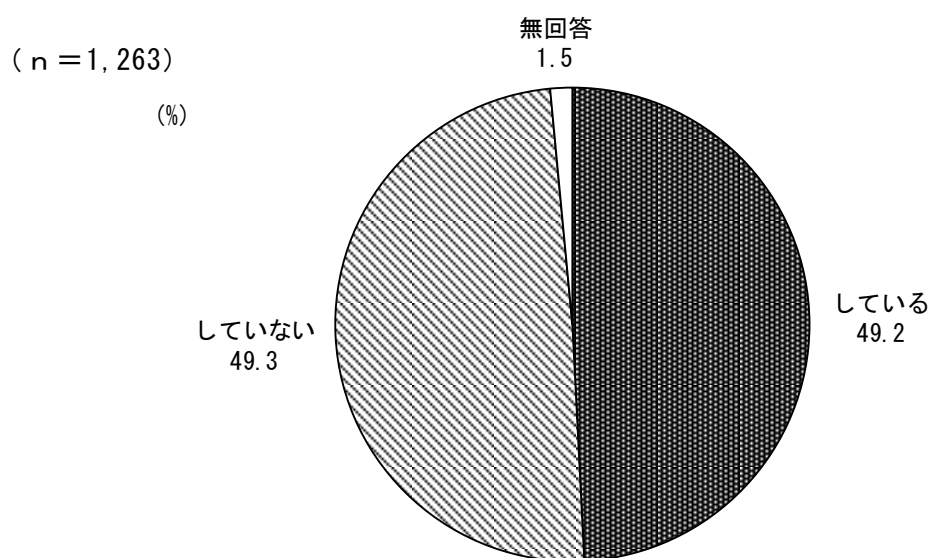
4. 現在の生涯学習について

(1) 現在の学習や活動状況

◇「している」、「していない」とも約5割

Q7. あなたは、現在、継続して何かを学んだり、活動したりしていますか。(〇は1つ)

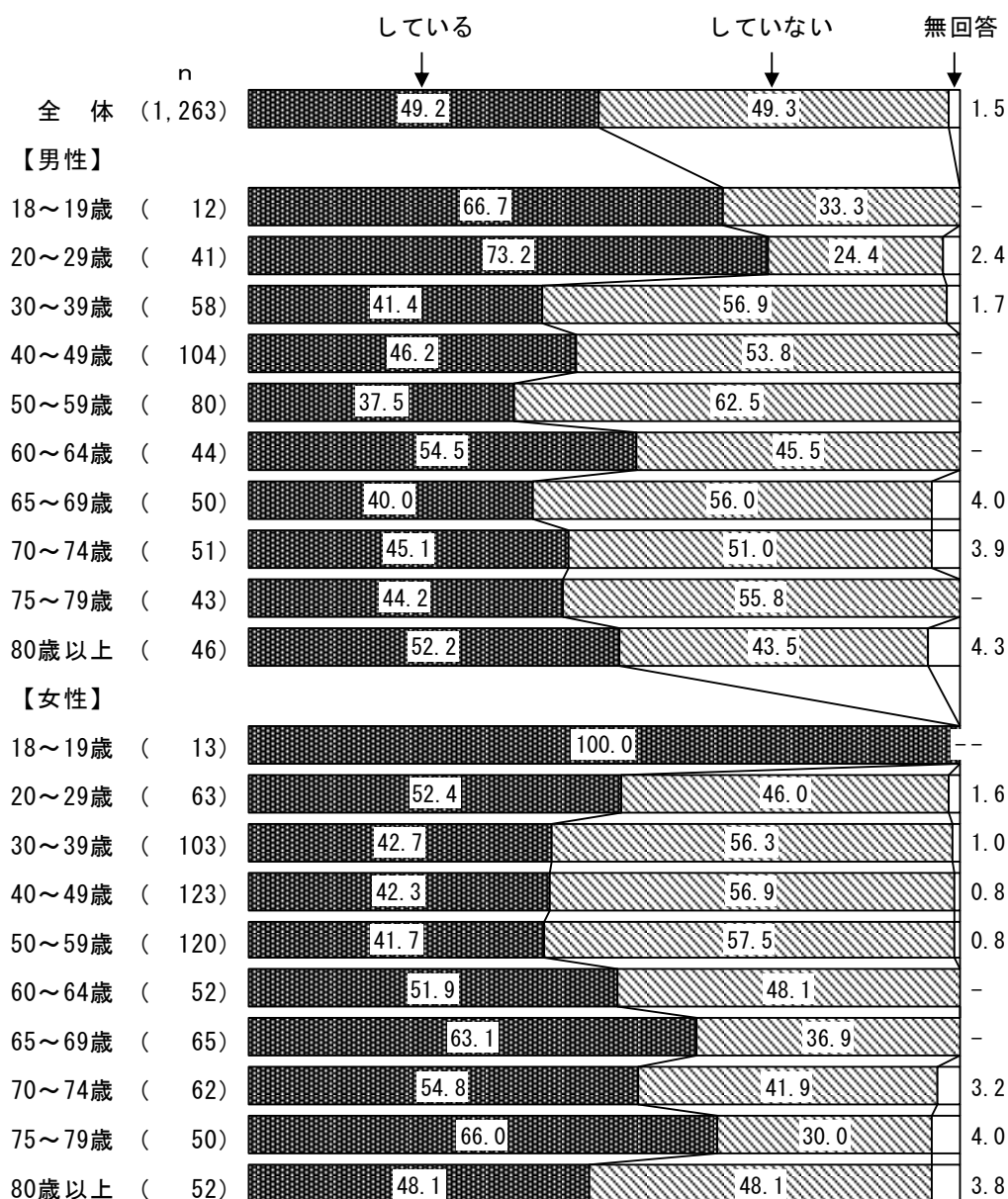
現在、継続して何かを学んだり、活動したりしているか聞いたところ、現在、学習や活動を「している」の回答の割合が49.2%、「していない」の回答の割合が49.3%となっている。



図表 4-1-1 現在の学習や活動状況

【性・年齢別】

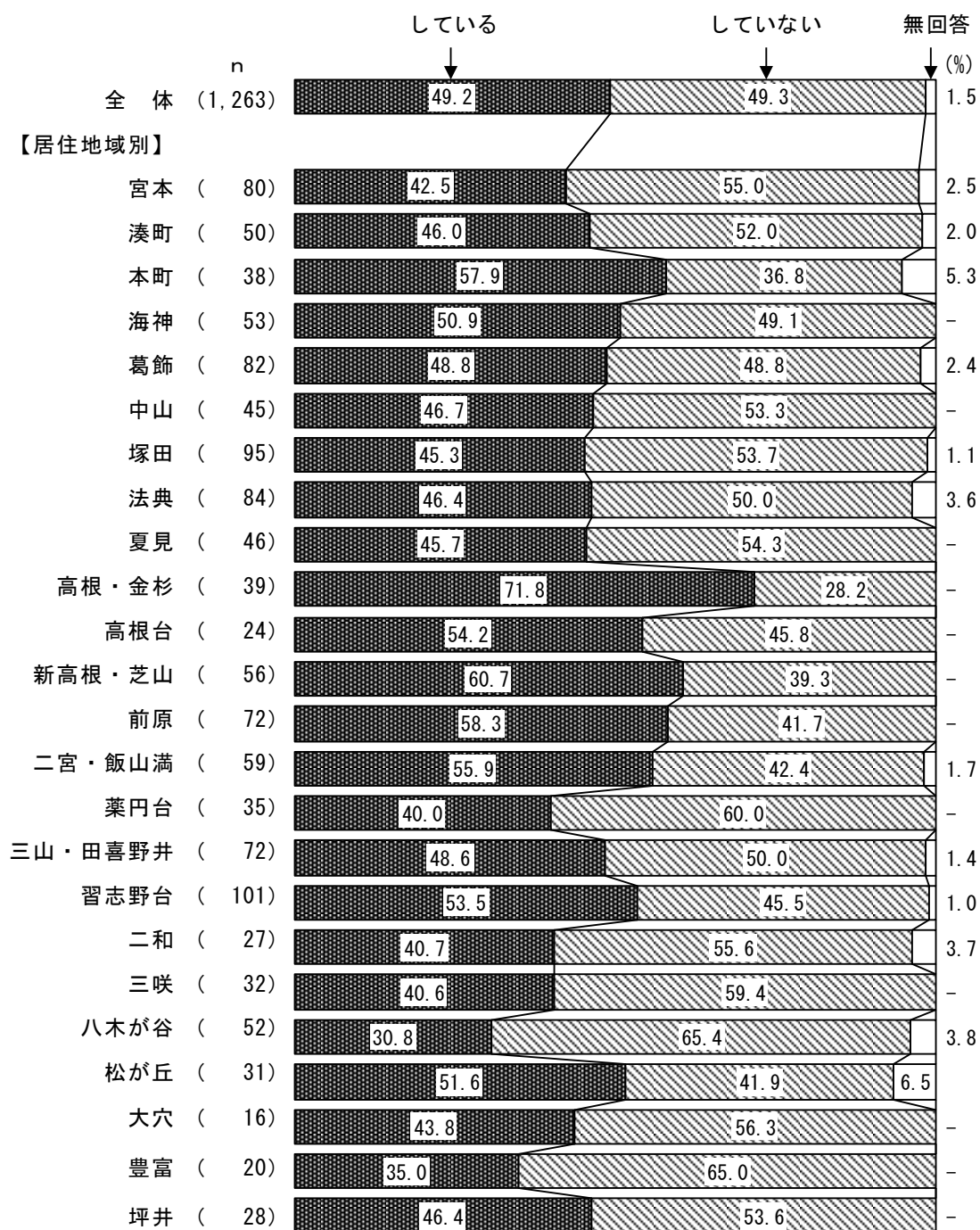
性・年齢別にみると、現在、学習や活動を「している」の回答の割合は女性 18～19 歳が 100.0%、男性 20～29 歳が 73.2%、男性 18～19 歳が 66.7%、女性 75～79 歳が 66.0%、女性 65～69 歳が 63.1%と高くなっている。一方、現在、学習や活動を「していない」の回答の割合は男性 50～59 歳が 62.5%、女性 50～59 歳が 57.5%、女性 40～49 歳、男性 30～39 歳がともに 56.9%、女性 30～39 歳が 56.3%、男性 65～69 歳が 56.0%と高くなっている。



図表 4-1-2 現在の学習や活動状況（性・年齢別）

【居住地域別】

居住地域別にみると、現在、学習や活動を「している」の回答の割合は高根・金杉が71.8%、新高根・芝山が60.7%、前原が58.3%、本町が57.9%、二宮・飯山満が55.9%と高くなっている。一方、現在、学習や活動を「していない」の回答の割合は八木が谷が65.4%、豊富が65.0%、薬円台が60.0%、三咲が59.4%と高くなっている。



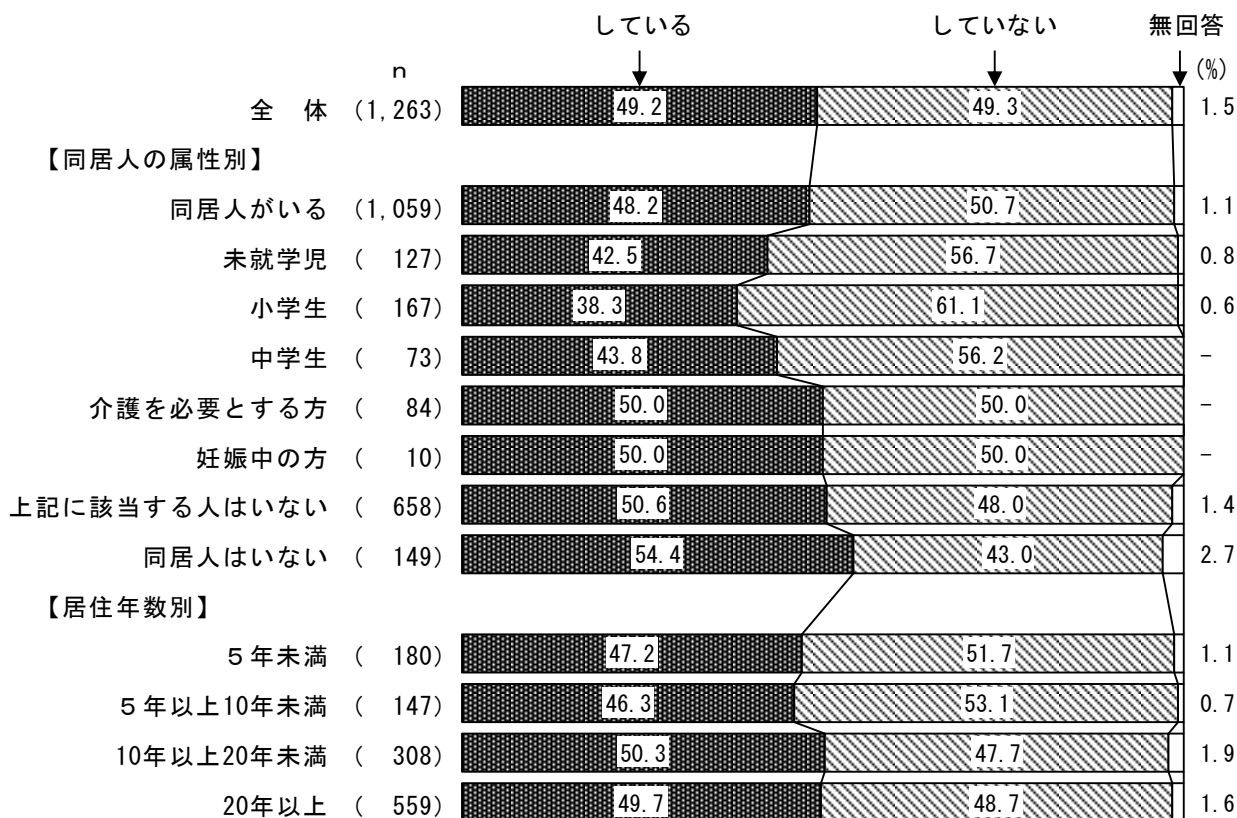
図表 4-1-3 現在の学習や活動状況（居住地域別）

【同居人の属性別】

同居人の属性別にみると、現在、学習や活動を「している」の回答の割合は同居人はいないが 54.4%と高くなっている。一方、現在、学習や活動を「していない」の回答の割合は小学生と同居が 61.1%、未就学児と同居が 56.7%、中学生と同居が 56.2%と高くなっている。

【居住年数別】

居住年数別にみると、現在の学習や活動に大きな差異はみられない。

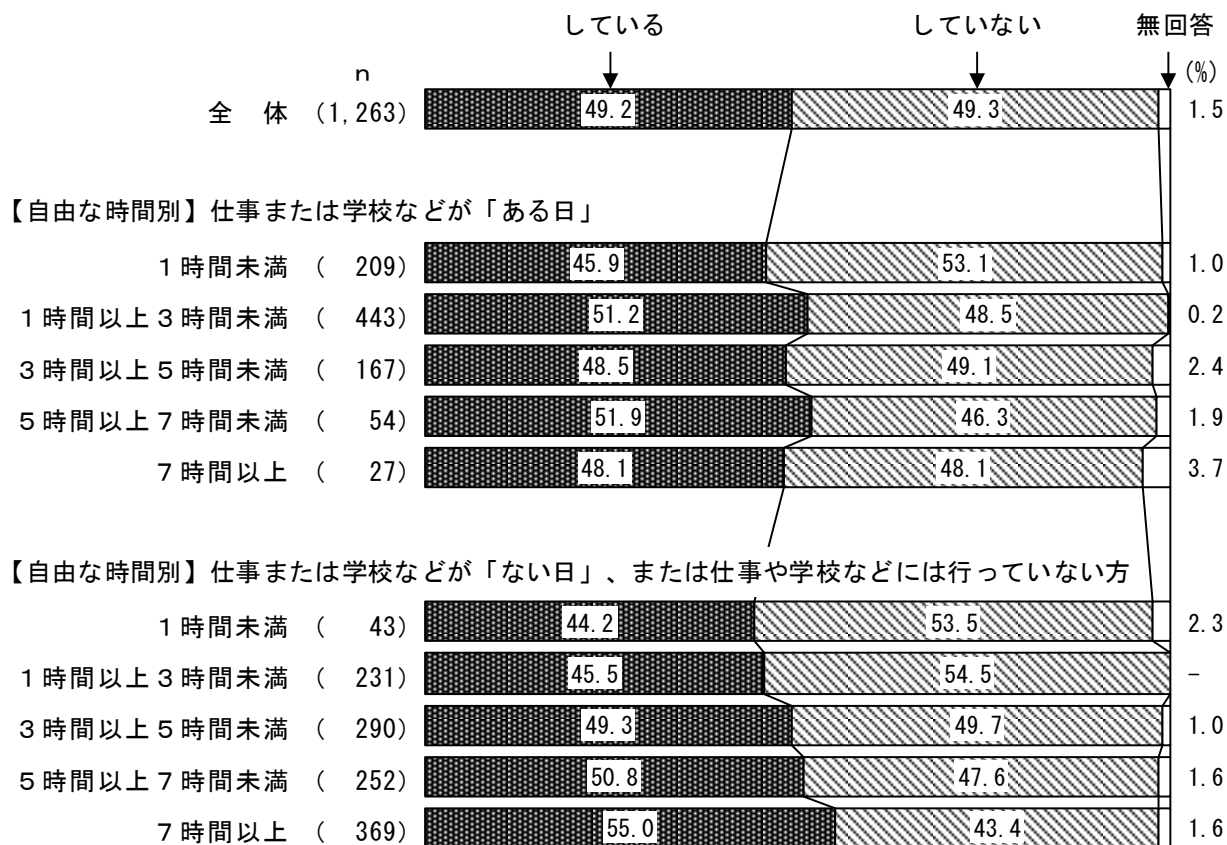


図表 4-1-4 現在の学習や活動状況（同居人の属性別、居住年数別）

【自由な時間別】

自由な時間別にみると、仕事または学校などが「ある日」については、現在、学習や活動を「していない」の回答の割合は「自由な時間」が1時間未満で53.1%と高くなっている。

仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方については、現在、学習や活動を「している」の回答の割合は「自由な時間」が7時間以上で55.0%と高くなっている。一方、現在、学習や活動を「していない」の回答の割合は「自由な時間」が1時間以上3時間未満で54.5%、1時間未満で53.5%と高くなっている。



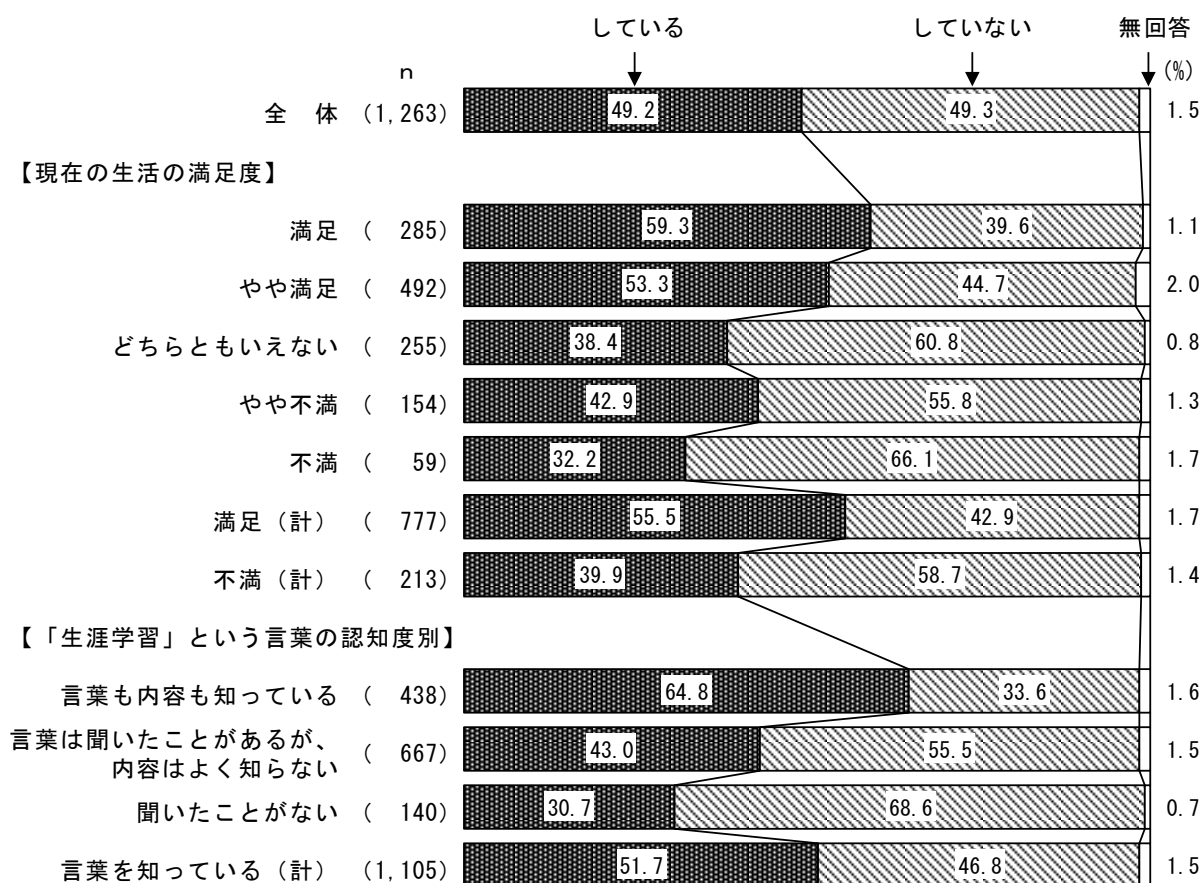
図表 4-1-5 現在の学習や活動状況（自由な時間別）

【現在の生活の満足度別】

現在の生活の満足度別にみると、現在、学習や活動を「している」の回答の割合は、現在の生活が満足と答えた人で 59.3%と高くなっている。一方、現在、学習や活動を「していない」の回答の割合は現在の生活が不満と答えた人で 66.1%、現在の生活はどちらともいえないと答えた人で 60.8%と高くなっている。

【「生涯学習」という言葉の認知度別】

「生涯学習」という言葉の認知度別にみると、現在、学習や活動を「している」の回答の割合は「生涯学習」という言葉も内容も知っていると答えた人で 64.8%と高くなっている。一方、現在、学習や活動を「していない」の回答の割合は「生涯学習」という言葉は聞いたことがないと答えた人で 68.6%、「生涯学習」という言葉は聞いたことがあるが、内容はよく知らないと答えた人で 55.5%と高くなっている。



図表 4-1-6 現在の学習や活動状況（現在の生活の満足度別、「生涯学習」という言葉の認知度別）

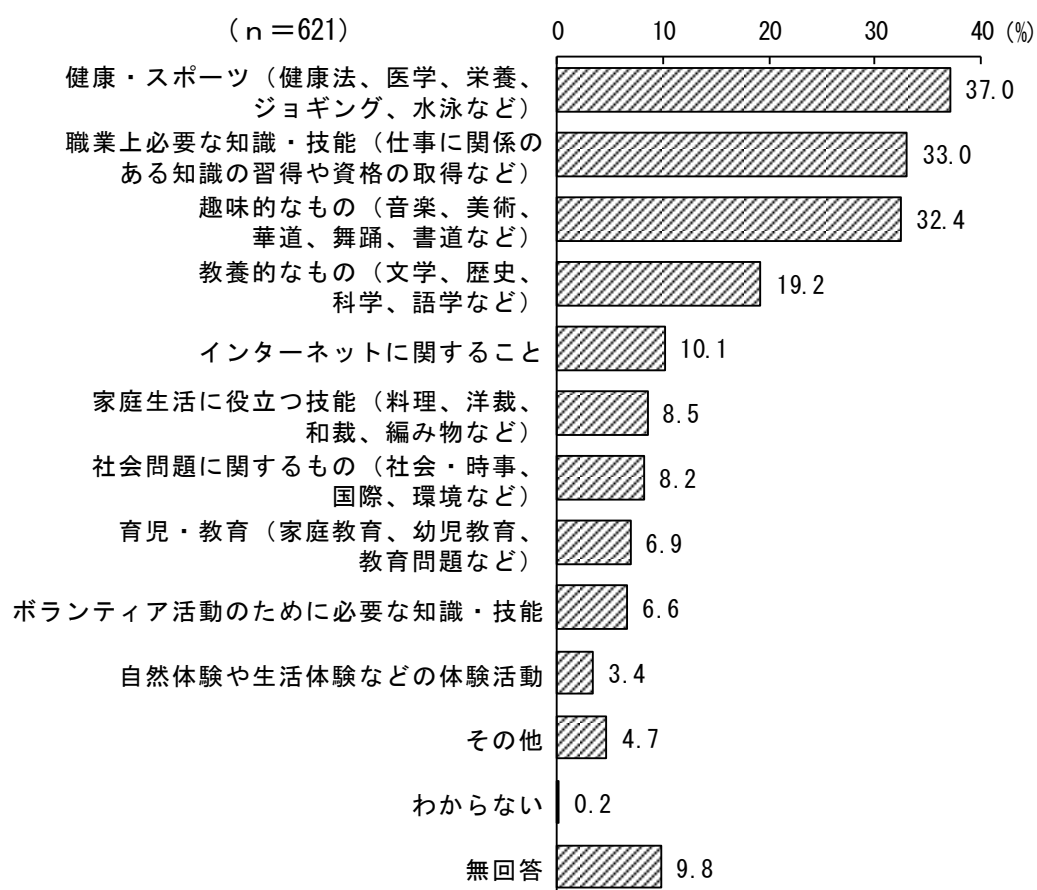
(2) 学習や活動の内容

◇「健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）」が4割弱で最も高い

Q7-1. (Q7で「1 している」とお答えの方に)

あなたの、学習や活動の内容はどのようなものですか。(〇はいくつでも)

現在、継続して何かを学んだり、活動したり「している」と答えた人(621人)に、学習や活動の内容を聞いたところ、「健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）」の回答の割合が37.0%と最も高く、次いで「職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）」(33.0%)、「趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」(32.4%)、「教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など）」(19.2%)の順となっている。



図表 4-2-1 学習や活動の内容

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、学習や活動の内容が「健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）」は男性 75～79 歳が 57.9%、女性 75～79 歳が 54.5%、女性 65～69 歳が 53.7%と高く、「職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）」は男性 20～29 歳が 66.7%、女性 20～29 歳が 63.6%、男性 18～19 歳が 62.5%と高くなっている。「趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」は女性 60～64 歳が 59.3%、女性 70～74 歳が 52.9%、男性 80 歳以上が 50.0%と高く、「教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など）」は男性 75～79 歳が 36.8%、女性 18～19 歳が 30.8%、男性 80 歳以上が 29.2%と高くなっている。

図表 4-2-2 学習や活動の内容（性・年齢別）

		健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）	職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）	趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）	教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など）	インターネットに関すること	家庭生活に役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物など）	国際・環境などに関するもの（社会・時事、国際、環境など）	育児・教育（家庭教育、幼児教育、教育問題など）	知識・技能	ボランティア活動のために必要な	自然体験や生活体験などの体験活動	その他	わからない	無回答
	n														(%)
全 体	621	37.0	33.0	32.4	19.2	10.1	8.5	8.2	6.9	6.6	3.4	4.7	0.2	9.8	
男性18～19歳	8	12.5	62.5	37.5	50.0	25.0	12.5	25.0	-	-	-	-	-	-	-
20～29歳	30	40.0	66.7	33.3	26.7	16.7	10.0	16.7	6.7	-	10.0	-	-	-	3.3
30～39歳	24	29.2	54.2	16.7	12.5	8.3	4.2	4.2	4.2	-	4.2	-	-	-	12.5
40～49歳	48	39.6	50.0	27.1	12.5	20.8	-	10.4	4.2	6.3	2.1	2.1	-	-	6.3
50～59歳	30	30.0	50.0	13.3	16.7	6.7	3.3	13.3	-	3.3	3.3	-	-	-	13.3
60～64歳	24	41.7	33.3	29.2	20.8	12.5	-	8.3	-	4.2	4.2	12.5	-	-	25.0
65～69歳	20	35.0	30.0	25.0	20.0	15.0	5.0	20.0	-	10.0	10.0	10.0	-	-	20.0
70～74歳	23	30.4	8.7	34.8	26.1	17.4	-	13.0	-	4.3	8.7	8.7	-	-	21.7
75～79歳	19	57.9	-	31.6	36.8	15.8	-	15.8	-	15.8	5.3	15.8	-	-	-
80歳以上	24	45.8	-	50.0	29.2	4.2	-	16.7	-	8.3	4.2	4.2	-	-	8.3
女性18～19歳	13	23.1	30.8	46.2	30.8	15.4	-	23.1	15.4	7.7	7.7	-	-	-	-
20～29歳	33	24.2	63.6	18.2	27.3	12.1	6.1	15.2	15.2	9.1	3.0	-	-	-	9.1
30～39歳	44	25.0	52.3	20.5	11.4	6.8	22.7	2.3	36.4	-	-	2.3	-	-	13.6
40～49歳	52	40.4	48.1	23.1	5.8	11.5	13.5	1.9	13.5	7.7	3.8	5.8	-	-	7.7
50～59歳	50	36.0	44.0	34.0	18.0	6.0	6.0	2.0	6.0	4.0	-	8.0	-	-	4.0
60～64歳	27	29.6	14.8	59.3	22.2	7.4	18.5	-	3.7	7.4	-	-	-	-	7.4
65～69歳	41	53.7	12.2	41.5	14.6	-	9.8	-	4.9	17.1	2.4	9.8	-	-	17.1
70～74歳	34	35.3	5.9	52.9	17.6	8.8	14.7	2.9	-	11.8	-	5.9	2.9	2.9	2.9
75～79歳	33	54.5	3.0	39.4	18.2	6.1	15.2	3.0	3.0	3.0	3.0	-	-	-	15.2
80歳以上	25	36.0	-	40.0	24.0	-	8.0	12.0	-	4.0	8.0	8.0	-	-	8.0

【居住地域別】

居住地域別にみると、学習や活動の内容が「健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）」は本町が 54.5%、坪井が 53.8%、薬円台が 50.0%と高く、「職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）」は中山が 61.9%、湊町が 47.8%、本町が 45.5%と高くなっている。「趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」は八木が谷が 50.0%、新高根・芝山が 44.1%、三山・田喜野井が 42.9%と高く、「教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など）」は二和が 45.5%、高根台が 30.8%、習志野台が 27.8%と高くなっている。

図表 4-2-3 学習や活動の内容（居住地域別）

															(%)	
	n	健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）	職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）	趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）	教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など）	インターネットに関すること	家庭生活に役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物など）	国際・環境など	社会問題に関するもの（社会・時事、国際・環境など）	育児・教育（家庭教育、幼児教育、教育問題など）	知識・技能	自然体験や生活体験などの体験活動	ボランティア活動のために必要な知識・技能	その他	わからない	無回答
全 体	621	37.0	33.0	32.4	19.2	10.1	8.5	8.2	6.9	6.6	3.4	4.7	0.2	9.8		
宮本	34	29.4	35.3	32.4	23.5	14.7	11.8	14.7	5.9	5.9	8.8	-	-	17.6		
湊町	23	21.7	47.8	34.8	17.4	13.0	8.7	4.3	4.3	4.3	4.3	8.7	-	4.3		
本町	22	54.5	45.5	22.7	22.7	13.6	9.1	-	4.5	13.6	9.1	-	-	4.5		
海神	27	37.0	29.6	25.9	14.8	7.4	7.4	-	-	3.7	-	14.8	3.7	3.7		
葛飾	40	45.0	35.0	35.0	25.0	10.0	7.5	5.0	5.0	5.0	5.0	-	-	12.5		
中山	21	28.6	61.9	33.3	14.3	9.5	14.3	9.5	19.0	9.5	14.3	4.8	-	4.8		
塚田	43	44.2	37.2	30.2	18.6	11.6	4.7	16.3	7.0	4.7	7.0	7.0	-	4.7		
法典	39	38.5	30.8	25.6	7.7	7.7	5.1	12.8	10.3	5.1	-	7.7	-	17.9		
夏見	21	42.9	23.8	23.8	19.0	14.3	4.8	14.3	14.3	9.5	-	9.5	-	4.8		
高根・金杉	28	28.6	28.6	14.3	7.1	-	10.7	10.7	3.6	3.6	3.6	10.7	-	17.9		
高根台	13	23.1	23.1	30.8	30.8	15.4	15.4	7.7	15.4	15.4	-	15.4	-	7.7		
新高根・芝山	34	38.2	26.5	44.1	20.6	11.8	8.8	-	8.8	8.8	2.9	8.8	-	2.9		
前原	42	38.1	40.5	31.0	19.0	7.1	9.5	-	9.5	7.1	-	4.8	-	9.5		
二宮・飯山満	33	24.2	42.4	39.4	24.2	9.1	6.1	15.2	6.1	3.0	-	3.0	-	-		
薬円台	14	50.0	42.9	35.7	7.1	7.1	14.3	14.3	7.1	7.1	-	-	-	-		
三山・田喜野井	35	45.7	20.0	42.9	17.1	8.6	11.4	14.3	2.9	5.7	-	2.9	-	8.6		
習志野台	54	37.0	27.8	35.2	27.8	14.8	5.6	5.6	1.9	5.6	3.7	-	-	16.7		
二和	11	36.4	9.1	36.4	45.5	9.1	9.1	-	9.1	-	-	-	-	18.2		
三咲	13	15.4	30.8	30.8	-	23.1	15.4	-	23.1	-	-	7.7	-	23.1		
八木が谷	16	31.3	31.3	50.0	25.0	12.5	12.5	6.3	6.3	18.8	-	6.3	-	18.8		
松が丘	16	37.5	25.0	37.5	6.3	-	-	6.3	6.3	18.8	6.3	-	-	12.5		
大穴	7	42.9	28.6	14.3	-	-	14.3	14.3	14.3	-	-	-	-	-		
豊富	7	42.9	14.3	42.9	28.6	-	-	28.6	-	-	-	-	-	-		
坪井	13	53.8	15.4	23.1	23.1	7.7	-	15.4	-	7.7	7.7	-	-	15.4		

【職業別】

職業別にみると、学習や活動の内容が「健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）」は無職が 46.8%と高く、「職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）」は会社員が 56.0%、学生が 46.8%、公務員が 46.4%、自営・自由業・経営者が 46.3%と高くなっている。「趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」は主婦・主夫が 43.6%、無職が 39.4%と高く、「教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など）」は学生が 38.3%、無職が 25.7%と高くなっている。

【学習や活動の場所や形態別】

学習や活動の場所や形態別にみると、学習や活動の内容が「健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）」はカルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の講座や教室、通信教育が 61.2%、同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動が 46.6%と高く、「職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）」は職場の教育、研修が 81.9%、移動中などの空いた時間での学習活動が 67.9%と高くなっている。「趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」は同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動が 47.2%、テレビやラジオが 42.3%と高く、「教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など）」は学校（高等学校、大学、大学院、専門学校など）の講座や教室が 37.7%、図書館、博物館、美術館が 37.5%と高くなっている。

図表 4-2-4 学習や活動の内容（職業別、学習や活動の場所や形態別）

	n	健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）	職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）	趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）	語学など	教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など）	インターネットに関する事	家庭生活上役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物など）	国際・環境など	社会問題に関するもの（社会・時事、国際、環境など）	育児・教育（家庭教育、幼児教育、教育問題など）	知識・技能	ボランティア活動のために必要な	自然体験や生活体験などの体験活動	その他	わからない	無回答
全 体	621	37.0	33.0	32.4	19.2	10.1	8.5	8.2	6.9	6.6	3.4	4.7	0.2	9.8			
【職業別】																	
農林漁業	2	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
会社員	168	38.7	56.0	23.2	13.1	11.3	6.0	8.3	6.0	3.6	4.2	3.6	-	8.3			
公務員	28	32.1	46.4	32.1	10.7	3.6	14.3	7.1	10.7	-	-	3.6	-	17.9			
自営・自由業・経営者	54	29.6	46.3	27.8	20.4	14.8	9.3	5.6	5.6	11.1	1.9	11.1	-	11.1			
家族従業	3	33.3	33.3	33.3	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アルバイト・パート・契約（派遣）社員	80	32.5	36.3	27.5	18.8	10.0	12.5	5.0	15.0	1.3	3.8	7.5	-	8.8			
学生	47	23.4	46.8	36.2	38.3	12.8	4.3	19.1	10.6	8.5	2.1	-	-	6.4			
主婦・主夫	101	42.6	7.9	43.6	13.9	5.9	9.9	3.0	6.9	8.9	2.0	2.0	-	11.9			
無職	109	46.8	5.5	39.4	25.7	9.2	8.3	12.8	0.9	11.9	6.4	5.5	0.9	8.3			
その他	6	16.7	33.3	16.7	50.0	16.7	16.7	-	33.3	16.7	-	-	-	33.3			
【学習や活動の場所や形態別】																	
公民館など公的な機関における講座や教室	131	42.0	14.5	35.9	23.7	1.5	7.6	6.1	3.1	13.7	3.1	6.1	-	11.5			
カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の講座や教室、通信教育	147	61.2	26.5	34.0	20.4	6.8	7.5	4.1	4.8	7.5	2.7	4.8	-	10.2			
学校（高等学校、大学、大学院、専門学校など）の講座や教室	69	27.5	56.5	37.7	37.7	11.6	4.3	17.4	10.1	8.7	4.3	1.4	-	8.7			
職場の教育、研修	94	25.5	81.9	20.2	16.0	11.7	11.7	7.4	17.0	4.3	1.1	1.1	-	9.6			
同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動	161	46.6	16.1	47.2	18.0	6.2	6.8	5.0	3.1	14.9	3.1	6.2	-	11.8			
図書館、博物館、美術館	72	38.9	33.3	38.9	37.5	18.1	16.7	13.9	11.1	12.5	11.1	4.2	-	12.5			
テレビやラジオ	78	35.9	23.1	42.3	33.3	15.4	14.1	23.1	7.7	11.5	6.4	3.8	-	10.3			
インターネット	163	33.1	56.4	31.9	25.8	32.5	12.9	20.9	12.3	7.4	5.5	2.5	-	8.6			
自宅での学習活動	216	31.0	50.5	32.4	28.2	16.2	9.7	11.1	10.2	3.7	2.3	5.6	-	9.3			
移動中などの空いた時間での学習活動	84	22.6	67.9	23.8	31.0	16.7	9.5	10.7	14.3	3.6	2.4	1.2	-	9.5			
その他	41	41.5	24.4	19.5	22.0	7.3	4.9	14.6	4.9	4.9	4.9	22.0	-	7.3			
わからない	4	25.0	-	50.0	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	25.0			

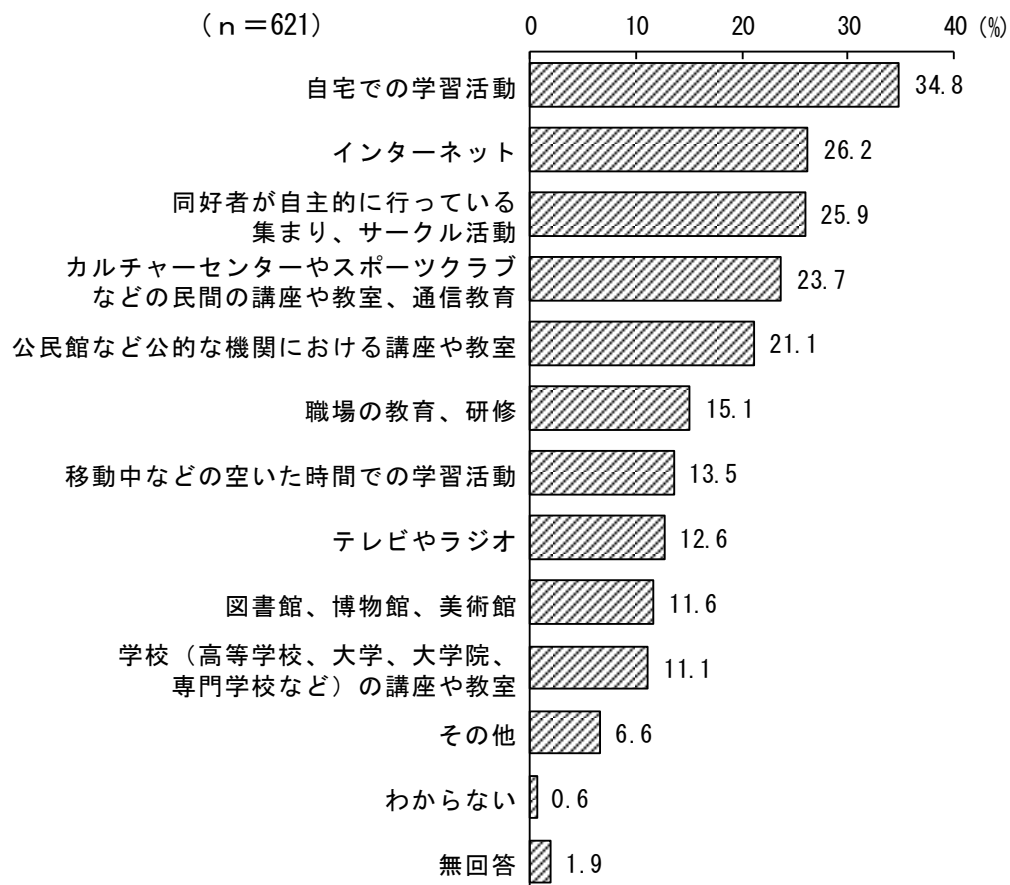
(3) 学習や活動の場所や形態

◇「自宅での学習活動」が3割半ばで最も高い

Q7-2. (Q7で「1 している」とお答えの方に)

あなたは、どのような場所や形態で学習や活動をしていますか。(〇はいくつでも)

現在、継続して何かを学んだり、活動したり「している」と答えた人(621人)に、どのような場所や形態で学習や活動をしているか聞いたところ、「自宅での学習活動」の回答の割合が34.8%と最も高く、次いで「インターネット」(26.2%)、「同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動」(25.9%)、「カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の講座や教室、通信教育」(23.7%)の順となっている。



図表 4-3-1 学習や活動の場所や形態

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、学習や活動の場所や形態が「自宅での学習活動」は男性 30～39 歳が 58.3%、男性 65～69 歳が 50.0%、女性 30～39 歳が 47.7%、男性 75～79 歳が 47.4%と高く、「インターネット」は男性 18～19 歳が 62.5%、男性 65～69 歳が 55.0%、男性 40～49 歳が 47.9%、女性 30～39 歳が 40.9%と高くなっている。「同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動」は女性 65～69 歳が 56.1%、男性 80 歳以上が 45.8%、男性 70～74 歳が 43.5%と高く、「カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の講座や教室、通信教育」は女性 60～64 歳が 44.4%、女性 65～69 歳が 41.5%、女性 40～49 歳が 38.5%と高くなっている。

図表 4-3-2 学習や活動の場所や形態（性・年齢別）

														(%)
	n	自宅での学習活動	インターネット	同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動	カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の講座や教室、通信教育	公民館など公的な機関における講座や教室	職場の教育、研修	移動中などの空いた時間での学習活動	テレビやラジオ	図書館、博物館、美術館	学校（高等学校、大学、大学院、専門学校など）の講座や教室	その他	わからない	無回答
全 体	621	34.8	26.2	25.9	23.7	21.1	15.1	13.5	12.6	11.6	11.1	6.6	0.6	1.9
男性18～19歳	8	37.5	62.5	12.5	-	-	-	37.5	12.5	12.5	62.5	12.5	-	-
20～29歳	30	40.0	26.7	16.7	23.3	-	23.3	16.7	6.7	13.3	40.0	3.3	-	-
30～39歳	24	58.3	37.5	4.2	8.3	8.3	37.5	20.8	12.5	8.3	4.2	4.2	-	-
40～49歳	48	35.4	47.9	20.8	20.8	10.4	12.5	25.0	6.3	4.2	6.3	8.3	-	6.3
50～59歳	30	36.7	23.3	23.3	13.3	20.0	23.3	16.7	13.3	10.0	3.3	20.0	-	-
60～64歳	24	29.2	29.2	16.7	12.5	16.7	20.8	12.5	12.5	16.7	8.3	16.7	-	4.2
65～69歳	20	50.0	55.0	20.0	10.0	10.0	5.0	5.0	30.0	20.0	-	5.0	-	5.0
70～74歳	23	21.7	34.8	43.5	30.4	17.4	-	4.3	21.7	17.4	4.3	4.3	-	4.3
75～79歳	19	47.4	21.1	36.8	10.5	26.3	-	-	31.6	31.6	-	15.8	-	-
80歳以上	24	20.8	12.5	45.8	20.8	33.3	-	4.2	29.2	12.5	4.2	12.5	-	4.2
女性18～19歳	13	23.1	30.8	-	7.7	-	7.7	7.7	15.4	7.7	69.2	-	7.7	-
20～29歳	33	45.5	39.4	21.2	12.1	6.1	18.2	27.3	3.0	3.0	45.5	3.0	-	-
30～39歳	44	47.7	40.9	15.9	20.5	-	36.4	27.3	11.4	11.4	2.3	2.3	2.3	4.5
40～49歳	52	44.2	28.8	21.2	38.5	9.6	26.9	21.2	-	15.4	7.7	5.8	-	-
50～59歳	50	46.0	22.0	8.0	34.0	18.0	22.0	14.0	12.0	12.0	12.0	12.0	-	-
60～64歳	27	25.9	11.1	37.0	44.4	11.1	11.1	18.5	14.8	7.4	7.4	3.7	-	3.7
65～69歳	41	24.4	7.3	56.1	41.5	36.6	7.3	2.4	9.8	7.3	4.9	-	-	-
70～74歳	34	11.8	8.8	38.2	23.5	55.9	2.9	-	8.8	5.9	2.9	8.8	2.9	-
75～79歳	33	15.2	12.1	33.3	27.3	75.8	-	-	18.2	9.1	-	-	-	-
80歳以上	25	24.0	-	40.0	20.0	56.0	4.0	4.0	16.0	20.0	4.0	-	-	4.0

【居住地域別】

居住地域別にみると、学習や活動の場所や形態が「自宅での学習活動」は中山が 52.4%、薬円台が 50.0%、八木が谷が 43.8%と高く、「インターネット」は中山が 47.6%、八木が谷が 37.5%、二和が 36.4%と高くなっている。「同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動」は二和が 54.5%、夏見が 47.6%と高く、「カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の講座や教室、通信教育」は本町が 45.5%、薬円台が 42.9%、塚田が 34.9%と高くなっている。

図表 4-3-3 学習や活動の場所や形態（居住地域別）

														(%)
	n	自宅での学習活動	インターネット	同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動	カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の講座や教室、通信教育	公民館など公的な機関における講座や教室	職場の教育、研修	移動中などの空いた時間での学習活動	テレビやラジオ	図書館、博物館、美術館	学校（高等学校、大学、大学院、専門学校など）の講座や教室	その他	わからない	無回答
全 体	621	34.8	26.2	25.9	23.7	21.1	15.1	13.5	12.6	11.6	11.1	6.6	0.6	1.9
宮本	34	32.4	35.3	20.6	17.6	26.5	26.5	11.8	23.5	23.5	17.6	-	-	-
湊町	23	39.1	26.1	17.4	30.4	30.4	21.7	13.0	13.0	8.7	13.0	-	-	4.3
本町	22	40.9	31.8	18.2	45.5	18.2	9.1	13.6	4.5	9.1	4.5	4.5	-	4.5
海神	27	33.3	22.2	11.1	22.2	14.8	11.1	14.8	3.7	7.4	14.8	7.4	3.7	-
葛飾	40	42.5	25.0	30.0	27.5	17.5	5.0	10.0	10.0	25.0	20.0	7.5	-	2.5
中山	21	52.4	47.6	19.0	19.0	4.8	28.6	23.8	9.5	9.5	19.0	14.3	-	-
塚田	43	39.5	34.9	23.3	34.9	16.3	16.3	9.3	14.0	7.0	14.0	4.7	-	2.3
法典	39	33.3	30.8	30.8	28.2	15.4	15.4	12.8	7.7	12.8	5.1	7.7	-	2.6
夏見	21	38.1	33.3	47.6	9.5	19.0	14.3	14.3	-	-	-	-	-	4.8
高根・金杉	28	28.6	25.0	32.1	17.9	21.4	14.3	21.4	14.3	10.7	3.6	17.9	7.1	-
高根台	13	30.8	23.1	23.1	15.4	38.5	15.4	23.1	15.4	23.1	15.4	7.7	-	15.4
新高根・芝山	34	23.5	23.5	23.5	11.8	29.4	11.8	14.7	20.6	14.7	8.8	5.9	-	-
前原	42	31.0	19.0	23.8	31.0	14.3	26.2	7.1	9.5	9.5	4.8	7.1	-	-
二宮・飯山満	33	36.4	30.3	12.1	18.2	15.2	21.2	21.2	15.2	9.1	12.1	15.2	-	-
薬円台	14	50.0	14.3	28.6	42.9	7.1	7.1	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	-	-
三山・田喜野井	35	28.6	20.0	37.1	22.9	37.1	8.6	8.6	14.3	5.7	5.7	-	2.9	-
習志野台	54	35.2	20.4	25.9	25.9	16.7	16.7	13.0	11.1	16.7	16.7	5.6	-	-
二和	11	36.4	36.4	54.5	9.1	27.3	-	18.2	-	9.1	9.1	9.1	-	-
三咲	13	30.8	23.1	30.8	15.4	30.8	7.7	7.7	7.7	-	7.7	-	-	-
八木が谷	16	43.8	37.5	37.5	25.0	18.8	18.8	18.8	18.8	25.0	6.3	-	-	12.5
松が丘	16	37.5	12.5	31.3	31.3	31.3	6.3	6.3	6.3	-	18.8	-	-	6.3
大穴	7	42.9	-	-	-	42.9	28.6	-	14.3	-	14.3	14.3	-	-
豊富	7	14.3	14.3	57.1	-	14.3	-	14.3	42.9	-	-	14.3	-	-
坪井	13	15.4	23.1	15.4	23.1	30.8	7.7	23.1	23.1	-	7.7	15.4	-	-

【同居人の属性別】

同居人の属性別にみると、学習や活動の場所や形態が「自宅での学習活動」は未就学児と同居が 46.3%と高く、「インターネット」は未就学児と同居が 44.4%、妊娠中の方と同居が 40.0%と高くなっている。

「同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動」は同居人はいないが 40.7%と高く、「カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の講座や教室、通信教育」は上記に該当する同居人はいないが 27.0%と高くなっている。

【学習や活動にかかる 1 か月あたりの費用別】

学習や活動にかかる 1 か月あたりの費用別にみると、学習や活動の場所や形態が「自宅での学習活動」は 2 万円以上 3 万円未満が 42.9%、千円未満が 41.4%と高く、「インターネット」は 1 万円以上 1 万 5 千円未満が 32.3%と高くなっている。「同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動」は 1 万 5 千円以上 2 万円未満が 38.3%、2 万円以上 3 万円未満が 38.1%と高く、「カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の講座や教室、通信教育」は 1 万円以上 1 万 5 千円未満が 56.5%、1 万 5 千円以上 2 万円未満が 48.9%、2 万円以上 3 万円未満が 47.6%と高くなっている。「公民館など公的な機関における講座や教室」は 3 千円以上 5 千円未満が 38.0%と高く、「学校（高等学校、大学、大学院、専門学校など）の講座や教室」は 3 万円以上が 48.9%と高くなっている。

図表 4-3-4 学習や活動の場所や形態（同居人の属性別、学習や活動にかかる 1 か月あたりの費用別）

																(%)
	n	自宅での学習活動	インターネット	同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動	カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の講座や教室、通信教育	公民館など公的な機関における講座や教室	職場の教育、研修	移動中などの空いた時間での学習活動	テレビやラジオ	図書館、博物館、美術館	学校（高等学校、大学、大学院、専門学校など）の講座や教室	その他	わからない	無回答		
全 体	621	34.8	26.2	25.9	23.7	21.1	15.1	13.5	12.6	11.6	11.1	6.6	0.6	1.9		
【同居人の属性別】																
同居人がいる	510	34.9	26.7	23.5	23.9	19.8	15.7	14.3	11.4	10.6	12.0	7.1	0.4	1.8		
未就学児	54	46.3	44.4	16.7	16.7	11.1	29.6	27.8	7.4	3.7	-	7.4	-	1.9		
小学生	64	43.8	31.3	21.9	15.6	1.6	23.4	18.8	9.4	14.1	1.6	6.3	1.6	4.7		
中学生	32	43.8	34.4	25.0	21.9	12.5	18.8	15.6	12.5	9.4	6.3	3.1	3.1	-		
介護を必要とする方	42	31.0	21.4	31.0	14.3	16.7	11.9	16.7	23.8	9.5	11.9	7.1	-	-		
妊娠中の方	5	40.0	40.0	-	-	20.0	20.0	20.0	-	-	20.0	20.0	-	-		
上記に該当する人はいない	333	32.1	23.4	24.3	27.0	22.8	13.2	11.4	10.8	11.1	14.4	7.8	0.3	1.5		
同居人はいない	81	37.0	22.2	40.7	24.7	28.4	11.1	7.4	17.3	14.8	4.9	4.9	-	2.5		
【学習や活動にかかる 1 か月あたりの費用別】																
千円未満	99	41.4	25.3	7.1	2.0	16.2	22.2	19.2	14.1	4.0	1.0	11.1	-	2.0		
千円以上 3 万円未満	99	39.4	27.3	30.3	5.1	20.2	19.2	17.2	14.1	12.1	5.1	6.1	1.0	2.0		
3 千円以上 5 千円未満	79	36.7	26.6	31.6	19.0	38.0	10.1	15.2	11.4	12.7	7.6	5.1	-	-		
5 千円以上 1 万円未満	120	36.7	25.0	28.3	31.7	21.7	11.7	11.7	10.0	16.7	6.7	6.7	0.8	1.7		
1 万円以上 1 万 5 千円未満	62	29.0	32.3	30.6	56.5	19.4	14.5	12.9	11.3	11.3	9.7	4.8	-	-		
1 万 5 千円以上 2 万円未満	47	19.1	14.9	38.3	48.9	31.9	14.9	6.4	8.5	12.8	14.9	6.4	-	2.1		
2 万円以上 3 万円未満	21	42.9	28.6	38.1	47.6	23.8	4.8	9.5	4.8	9.5	19.0	-	-	-		
3 万円以上	45	28.9	28.9	26.7	35.6	6.7	13.3	13.3	13.3	15.6	48.9	4.4	-	2.2		
わからない	39	28.2	35.9	17.9	7.7	10.3	17.9	5.1	20.5	7.7	25.6	5.1	5.1	-		

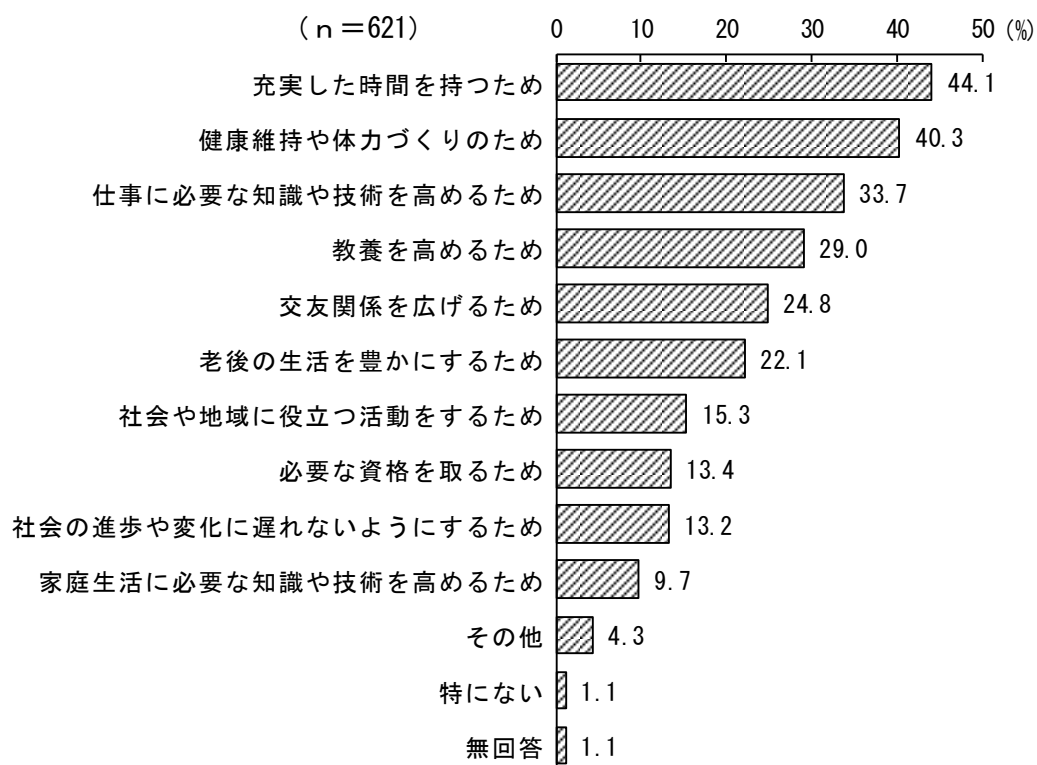
(4) 学習や活動の目的

◇「充実した時間を持つため」が4割半ばで最も高い

Q7-3. (Q7で「1 している」とお答えの方に)

あなたは、学習や活動をどのような目的で行っていますか。(○はいくつでも)

現在、継続して何かを学んだり、活動したり「している」と答えた人(621人)に、学習や活動をどのような目的で行っているか聞いたところ、「充実した時間を持つため」の回答の割合が44.1%と最も高く、次いで「健康維持や体力づくりのため」(40.3%)、「仕事に必要な知識や技術を高めるため」(33.7%)、「教養を高めるため」(29.0%)の順となっている。



図表 4-4-1 学習や活動の目的

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、学習や活動の目的が「充実した時間を持つため」は女性 75～79 歳が 66.7%、女性 80 歳以上が 64.0%、女性 70～74 歳が 61.8%、女性 65～69 歳が 58.5%と高く、「健康維持や体力づくりのため」は女性 75～79 歳が 69.7%、女性 65～69 歳が 63.4%、男性 80 歳以上が 58.3%、女性 80 歳以上が 56.0%、男性 65～69 歳が 55.0%と高くなっている。「仕事に必要な知識や技術を高めるため」は男性 18～19 歳が 75.0%、女性 30～39 歳が 63.6%、女性 20～29 歳が 60.6%、男性 20～29 歳、男性 50～59 歳がともに 56.7%と高く、「教養を高めるため」は男性 75～79 歳が 47.4%、女性 20～29 歳が 42.4%、女性 30～39 歳が 40.9%と高くなっている。

図表 4-4-2 学習や活動の目的（性・年齢別）

	n	充実した時間を持つため	健康維持や体力づくりのため	仕事に必要な知識や技術を高めるため	教養を高めるため	交友関係を広げるため	老後の生活を豊かにするため	社会や地域に役立つ活動をするため	必要な資格を取るため	社会の進歩や変化に遅れないようにするため	家庭生活に必要な知識や技術を高めるため	その他	特にない	無回答
全 体	621	44.1	40.3	33.7	29.0	24.8	22.1	15.3	13.4	13.2	9.7	4.3	1.1	1.1
男性18～19歳	8	25.0	12.5	75.0	50.0	—	12.5	—	50.0	12.5	—	—	—	—
20～29歳	30	43.3	40.0	56.7	36.7	13.3	10.0	13.3	20.0	10.0	—	6.7	—	—
30～39歳	24	33.3	20.8	50.0	33.3	12.5	4.2	4.2	20.8	12.5	8.3	—	—	—
40～49歳	48	20.8	37.5	43.8	33.3	14.6	8.3	12.5	14.6	14.6	10.4	2.1	—	2.1
50～59歳	30	26.7	30.0	56.7	23.3	33.3	16.7	10.0	10.0	20.0	10.0	—	—	—
60～64歳	24	37.5	37.5	37.5	37.5	4.2	25.0	16.7	16.7	12.5	—	12.5	—	—
65～69歳	20	50.0	55.0	30.0	25.0	15.0	30.0	25.0	—	20.0	10.0	10.0	—	—
70～74歳	23	47.8	47.8	—	34.8	43.5	30.4	13.0	—	21.7	4.3	4.3	4.3	4.3
75～79歳	19	52.6	42.1	5.3	47.4	31.6	21.1	31.6	—	26.3	10.5	10.5	—	—
80歳以上	24	37.5	58.3	8.3	20.8	50.0	41.7	25.0	—	20.8	8.3	8.3	4.2	4.2
女性18～19歳	13	38.5	15.4	38.5	30.8	—	—	15.4	30.8	23.1	—	—	7.7	—
20～29歳	33	30.3	18.2	60.6	42.4	15.2	6.1	12.1	36.4	3.0	6.1	3.0	—	—
30～39歳	44	38.6	22.7	63.6	40.9	9.1	9.1	9.1	22.7	6.8	31.8	9.1	—	4.5
40～49歳	52	46.2	46.2	53.8	26.9	19.2	17.3	15.4	26.9	15.4	21.2	1.9	—	—
50～59歳	50	48.0	32.0	34.0	28.0	20.0	16.0	16.0	16.0	8.0	4.0	6.0	—	—
60～64歳	27	48.1	40.7	11.1	11.1	33.3	25.9	18.5	3.7	18.5	11.1	7.4	3.7	—
65～69歳	41	58.5	63.4	14.6	17.1	34.1	31.7	24.4	2.4	14.6	4.9	2.4	—	2.4
70～74歳	34	61.8	41.2	8.8	23.5	41.2	41.2	14.7	2.9	11.8	—	—	2.9	2.9
75～79歳	33	66.7	69.7	6.1	18.2	60.6	42.4	12.1	3.0	12.1	12.1	—	—	—
80歳以上	25	64.0	56.0	—	28.0	40.0	48.0	12.0	—	8.0	12.0	4.0	4.0	—

【居住地域別】

居住地域別にみると、学習や活動の目的が「充実した時間を持つため」は三咲が 61.5%、三山・田喜野井が 60.0%、宮本が 58.8%と高く、「健康維持や体力づくりのため」は法典が 59.0%、三山・田喜野井が 57.1%、坪井が 53.8%、薬円台が 50.0%と高くなっている。「仕事に必要な知識や技術を高めるため」は中山が 47.6%、二宮・飯山満が 45.5%、前原が 45.2%と高く、「教養を高めるため」は二和が 54.5%、坪井が 46.2%、湊町が 43.5%と高くなっている。

図表 4-4-3 学習や活動の目的（居住地域別）

															(%)
	n	充実した時間を持つため	健康維持や体力づくりのため	仕事に必要な知識や技術を高めるため	教養を高めるため	交友関係を広げるため	老後の生活を豊かにするため	社会や地域に役立つ活動をするため	必要な資格を取るため	社会の進歩や変化に遅れないようにするため	家庭生活に必要な知識や技術を高めるため	その他	特にな	無回答	
全 体	621	44.1	40.3	33.7	29.0	24.8	22.1	15.3	13.4	13.2	9.7	4.3	1.1	1.1	
宮本	34	58.8	41.2	35.3	41.2	14.7	17.6	17.6	11.8	23.5	14.7	2.9	2.9	-	
湊町	23	39.1	17.4	43.5	43.5	8.7	17.4	13.0	21.7	21.7	4.3	-	-	-	
本町	22	45.5	45.5	27.3	22.7	36.4	27.3	13.6	13.6	13.6	9.1	-	-	4.5	
海神	27	48.1	44.4	25.9	25.9	29.6	14.8	18.5	22.2	-	7.4	3.7	3.7	-	
葛飾	40	47.5	42.5	42.5	30.0	27.5	25.0	12.5	17.5	10.0	12.5	7.5	-	-	
中山	21	28.6	42.9	47.6	38.1	9.5	28.6	23.8	14.3	14.3	9.5	4.8	-	4.8	
塚田	43	37.2	44.2	37.2	23.3	23.3	20.9	11.6	7.0	18.6	14.0	9.3	2.3	2.3	
法典	39	41.0	59.0	28.2	15.4	33.3	23.1	15.4	12.8	7.7	12.8	-	-	-	
夏見	21	33.3	33.3	14.3	38.1	23.8	19.0	19.0	19.0	19.0	14.3	4.8	-	4.8	
高根・金杉	28	46.4	42.9	32.1	17.9	28.6	21.4	17.9	14.3	17.9	7.1	7.1	7.1	3.6	
高根台	13	30.8	23.1	23.1	23.1	23.1	46.2	15.4	7.7	7.7	7.7	15.4	7.7	-	
新高根・芝山	34	38.2	44.1	26.5	29.4	26.5	26.5	11.8	11.8	14.7	8.8	8.8	-	-	
前原	42	50.0	47.6	45.2	28.6	33.3	7.1	7.1	14.3	11.9	11.9	-	-	-	
二宮・飯山満	33	45.5	21.2	45.5	42.4	27.3	30.3	15.2	18.2	18.2	6.1	3.0	-	-	
薬円台	14	57.1	50.0	42.9	35.7	14.3	35.7	14.3	21.4	7.1	14.3	-	-	-	
三山・田喜野井	35	60.0	57.1	28.6	20.0	40.0	22.9	11.4	11.4	11.4	14.3	8.6	-	-	
習志野台	54	38.9	29.6	42.6	27.8	18.5	18.5	18.5	7.4	20.4	3.7	3.7	1.9	-	
二和	11	27.3	27.3	27.3	54.5	27.3	18.2	9.1	9.1	-	9.1	-	-	-	
三咲	13	61.5	38.5	30.8	-	15.4	23.1	15.4	-	-	15.4	-	-	-	
八木が谷	16	37.5	18.8	31.3	37.5	37.5	25.0	25.0	25.0	18.8	6.3	6.3	-	12.5	
松が丘	16	56.3	37.5	12.5	12.5	25.0	12.5	37.5	12.5	-	-	6.3	-	-	
大穴	7	28.6	42.9	28.6	42.9	-	28.6	-	-	-	-	-	-	-	
豊富	7	57.1	28.6	28.6	28.6	14.3	28.6	28.6	14.3	-	-	14.3	-	-	
坪井	13	30.8	53.8	15.4	46.2	15.4	15.4	15.4	7.7	15.4	7.7	-	-	-	

【学習や活動にかかる1か月あたりの費用別】

学習や活動にかかる1か月あたりの費用別にみると、学習や活動の目的が「充実した時間を持つため」は1万5千円以上2万円未満が61.7%、1万円以上1万5千円未満が56.5%と高く、「健康維持や体力づくりのため」は1万円以上1万5千円未満が62.9%、1万5千円以上2万円未満が61.7%と高くなっている。「仕事に必要な知識や技術を高めるため」は3万円以上が55.6%、千円未満が43.4%と高く、「教養を高めるため」は3万円以上が42.2%、2万円以上3万円未満が38.1%と高くなっている。

図表 4-4-4 学習や活動の目的（学習や活動にかかる1か月あたりの費用別）

(%)														
	n	充実した時間を持つため	健康維持や体力づくりのため	仕事に必要な知識や技術を高めるため	教養を高めるため	交友関係を広げるため	老後の生活を豊かにするため	社会や地域に役立つ活動をするため	必要な資格を取るため	社会の進歩や変化に遅れないようにするため	家庭生活に必要な知識や技術を高めるため	その他	特にない	無回答
全 体	621	44.1	40.3	33.7	29.0	24.8	22.1	15.3	13.4	13.2	9.7	4.3	1.1	1.1
【学習や活動にかかる1か月あたりの費用別】														
千円未満	99	28.3	24.2	43.4	25.3	13.1	9.1	14.1	12.1	10.1	12.1	4.0	-	1.0
千円以上3千円未満	99	44.4	35.4	35.4	28.3	27.3	17.2	13.1	13.1	11.1	12.1	4.0	1.0	2.0
3千円以上5千円未満	79	49.4	45.6	27.8	26.6	35.4	34.2	11.4	10.1	16.5	15.2	5.1	-	-
5千円以上1万円未満	120	50.8	47.5	26.7	28.3	26.7	25.0	13.3	7.5	14.2	5.8	4.2	0.8	-
1万円以上1万5千円未満	62	56.5	62.9	27.4	27.4	32.3	24.2	12.9	9.7	12.9	9.7	3.2	-	-
1万5千円以上2万円未満	47	61.7	61.7	23.4	34.0	38.3	36.2	21.3	19.1	19.1	8.5	4.3	2.1	-
2万円以上3万円未満	21	52.4	38.1	38.1	38.1	19.0	38.1	33.3	23.8	14.3	14.3	4.8	-	-
3万円以上	45	33.3	26.7	55.6	42.2	20.0	15.6	22.2	31.1	11.1	2.2	2.2	-	-
わからない	39	30.8	23.1	38.5	28.2	5.1	15.4	15.4	17.9	12.8	7.7	7.7	7.7	-

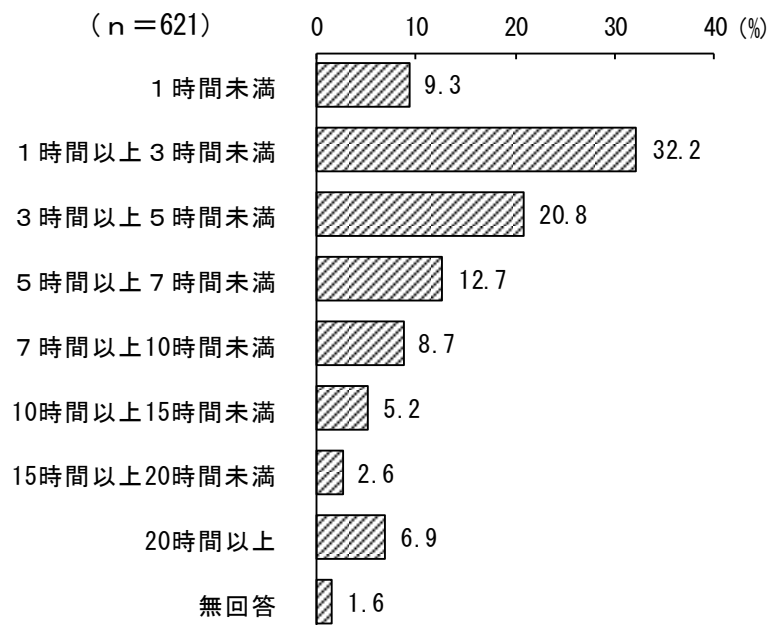
（５）学習や活動にかかる１週間あたりの時間

◇「１時間以上３時間未満」が３割強で最も高い

Ｑ７－４．（Ｑ７で「１ している」とお答えの方に）

あなたは、学習や活動のための時間として、１週間あたりどのくらいの時間をかけていますか。（○は１つ）

現在、継続して何かを学んだり、活動したり「している」と答えた人（621 人）に、１週間あたりどのくらいの時間をかけているか聞いたところ、「１時間以上３時間未満」の回答の割合が 32.2%と最も高く、次いで「３時間以上５時間未満」（20.8%）、「５時間以上７時間未満」（12.7%）、「１時間未満」（9.3%）の順となっている。



図表 4-5-1 学習や活動にかかる１週間あたりの時間

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、学習や活動にかかる1週間あたりの時間が「1時間以上3時間未満」は男性40～49歳が43.8%、女性20～29歳が42.4%、男性30～39歳、男性60～64歳がともに41.7%と高く、「3時間以上5時間未満」は男性50～59歳が36.7%、男性80歳以上が33.3%、男性75～79歳が31.6%、男性20～29歳が30.0%と高くなっている。「5時間以上7時間未満」は女性18～19歳が30.8%、女性75～79歳が21.2%、男性50～59歳、女性80歳以上がともに20.0%と高く、「1時間未満」は女性30～39歳が27.3%、女性40～49歳が19.2%と高くなっている。

図表 4-5-2 学習や活動にかかる1週間あたりの時間（性・年齢別）

		(%)								
	n	1時間未満	1時間以上3時間未満	3時間以上5時間未満	5時間以上7時間未満	7時間以上10時間未満	10時間以上15時間未満	15時間以上20時間未満	20時間以上	無回答
全 体	621	9.3	32.2	20.8	12.7	8.7	5.2	2.6	6.9	1.6
男性18～19歳	8	—	37.5	—	—	—	—	—	62.5	—
20～29歳	30	6.7	16.7	30.0	10.0	3.3	3.3	10.0	20.0	—
30～39歳	24	8.3	41.7	16.7	12.5	12.5	4.2	—	4.2	—
40～49歳	48	8.3	43.8	18.8	16.7	8.3	—	—	2.1	2.1
50～59歳	30	10.0	26.7	36.7	20.0	6.7	—	—	—	—
60～64歳	24	4.2	41.7	8.3	16.7	8.3	8.3	—	12.5	—
65～69歳	20	10.0	15.0	25.0	10.0	15.0	—	—	20.0	5.0
70～74歳	23	4.3	30.4	8.7	17.4	13.0	—	—	17.4	8.7
75～79歳	19	—	15.8	31.6	15.8	10.5	10.5	—	10.5	5.3
80歳以上	24	4.2	20.8	33.3	4.2	12.5	8.3	4.2	4.2	8.3
女性18～19歳	13	7.7	7.7	7.7	30.8	—	—	23.1	23.1	—
20～29歳	33	12.1	42.4	9.1	6.1	3.0	6.1	3.0	18.2	—
30～39歳	44	27.3	34.1	9.1	4.5	11.4	4.5	—	4.5	4.5
40～49歳	52	19.2	34.6	26.9	7.7	3.8	7.7	—	—	—
50～59歳	50	12.0	34.0	18.0	16.0	14.0	4.0	2.0	—	—
60～64歳	27	7.4	33.3	25.9	14.8	7.4	7.4	3.7	—	—
65～69歳	41	7.3	34.1	19.5	9.8	9.8	12.2	4.9	2.4	—
70～74歳	34	2.9	38.2	26.5	5.9	14.7	5.9	—	2.9	2.9
75～79歳	33	—	27.3	24.2	21.2	9.1	6.1	6.1	6.1	—
80歳以上	25	—	36.0	28.0	20.0	—	12.0	—	4.0	—

(6) 学習や活動にかかる1か月あたりの費用

◇「5千円以上1万円未満」が約2割で最も高い

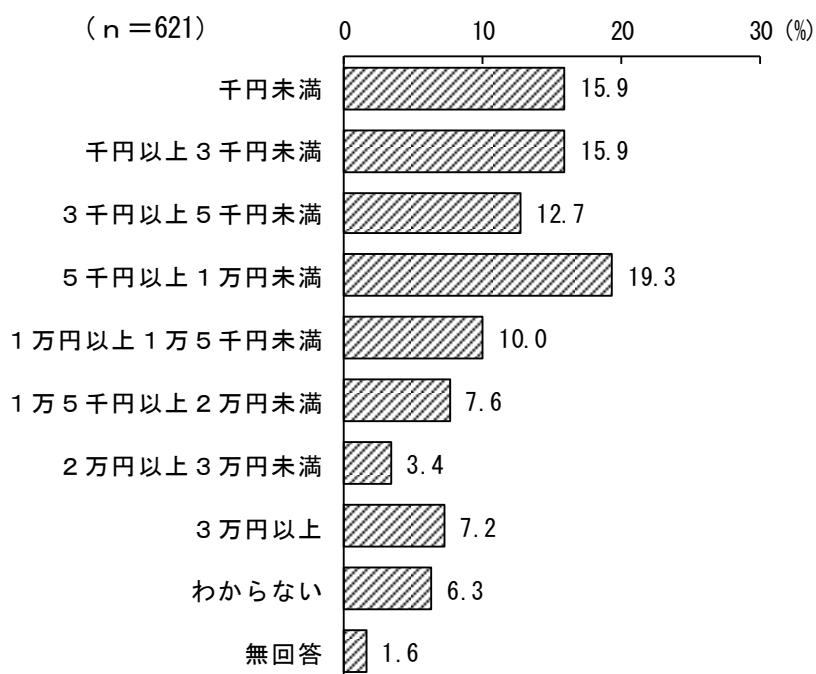
Q7-5. (Q7で「1 している」とお答えの方に)

あなたは、学習や活動のため、1か月あたりどのくらいの費用をかけていますか。

「費用」は、受講料・材料費・会費・交通費等、学習活動にかかるすべての費用とします。

複数の活動を行っている場合は、合計額をお答えください。(〇は1つ)

現在、継続して何かを学んだり、活動したり「している」と答えた人(621人)に、1か月あたりどのくらいの費用をかけているか聞いたところ、「5千円以上1万円未満」の回答の割合が19.3%と最も高く、次いで「千円未満」、「千円以上3千円未満」(ともに15.9%)、「3千円以上5千円未満」(12.7%)の順となっている。



図表 4-6-1 学習や活動にかかる1か月あたりの費用

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、学習や活動にかかる1か月あたりの費用が「5千円以上1万円未満」は男性40～49歳が33.3%、女性70～74歳が29.4%、男性75～79歳が26.3%、男性70～74歳が26.1%と高く、「千円未満」は女性30～39歳が29.5%、女性20～29歳が27.3%、男性18～19歳が25.0%と高くなっている。「千円以上3千円未満」は女性80歳以上が28.0%、男性50～59歳が26.7%、男性18～19歳が25.0%と高く、「3千円以上5千円未満」は男性65～69歳が30.0%、女性75～79歳が24.2%、女性50～59歳が24.0%と高くなっている。

図表 4-6-2 学習や活動にかかる1か月あたりの費用（性・年齢別）

		(%)									
	n	千円未満	千円以上3千円未満	3千円以上5千円未満	5千円以上1万円未満	1万円以上1万5千円未満	1万5千円以上2万円未満	2万円以上3万円未満	3万円以上	わからない	無回答
全 体	621	15.9	15.9	12.7	19.3	10.0	7.6	3.4	7.2	6.3	1.6
男性18～19歳	8	25.0	25.0	12.5	—	—	12.5	—	—	25.0	—
20～29歳	30	16.7	10.0	6.7	6.7	20.0	3.3	6.7	20.0	10.0	—
30～39歳	24	20.8	16.7	—	12.5	20.8	8.3	—	4.2	12.5	4.2
40～49歳	48	14.6	18.8	12.5	33.3	6.3	4.2	4.2	4.2	—	2.1
50～59歳	30	3.3	26.7	23.3	20.0	3.3	6.7	3.3	10.0	3.3	—
60～64歳	24	20.8	16.7	8.3	20.8	4.2	8.3	—	—	20.8	—
65～69歳	20	15.0	15.0	30.0	15.0	—	—	5.0	10.0	10.0	—
70～74歳	23	8.7	8.7	8.7	26.1	21.7	4.3	—	8.7	4.3	8.7
75～79歳	19	21.1	15.8	10.5	26.3	5.3	10.5	—	—	—	10.5
80歳以上	24	8.3	20.8	16.7	20.8	12.5	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2
女性18～19歳	13	7.7	7.7	7.7	7.7	—	7.7	—	30.8	30.8	—
20～29歳	33	27.3	21.2	3.0	12.1	6.1	—	—	27.3	3.0	—
30～39歳	44	29.5	22.7	2.3	18.2	6.8	6.8	—	6.8	2.3	4.5
40～49歳	52	15.4	15.4	19.2	13.5	9.6	3.8	13.5	5.8	3.8	—
50～59歳	50	20.0	14.0	24.0	22.0	6.0	10.0	—	2.0	2.0	—
60～64歳	27	11.1	11.1	11.1	22.2	11.1	14.8	3.7	7.4	7.4	—
65～69歳	41	17.1	7.3	12.2	22.0	14.6	12.2	4.9	4.9	4.9	—
70～74歳	34	5.9	14.7	8.8	29.4	8.8	20.6	2.9	2.9	5.9	—
75～79歳	33	9.1	12.1	24.2	18.2	18.2	9.1	3.0	—	6.1	—
80歳以上	25	8.0	28.0	4.0	20.0	12.0	12.0	4.0	4.0	4.0	4.0

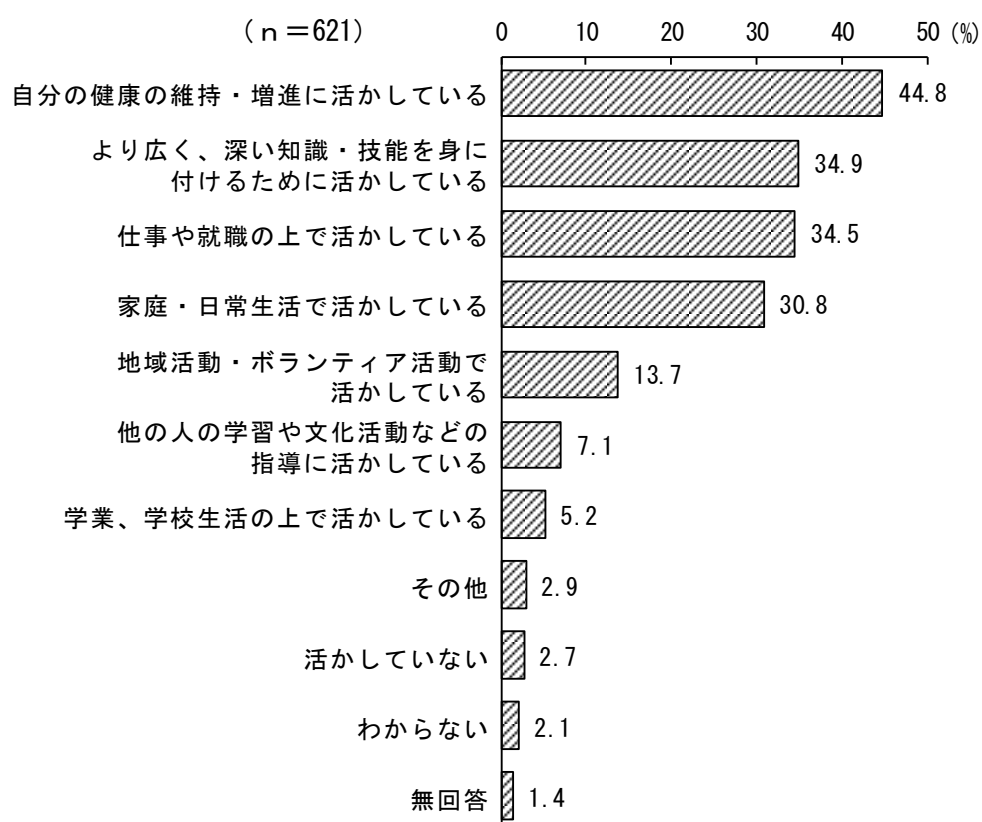
(7) 学びの成果の活かし方

◇「自分の健康の維持・増進に活かしている」が4割半ばで最も高い

Q7-6. (Q7で「1 している」とお答えの方に)

あなたは、学びの成果をどのように活かしていますか。(〇はいくつでも)

現在、継続して何かを学んだり、活動したり「している」と答えた人(621人)に、学びの成果をどのように活かしているか聞いたところ、「自分の健康の維持・増進に活かしている」の回答の割合が44.8%と最も高く、次いで「より広く、深い知識・技能を身に付けるために活かしている」(34.9%)、「仕事や就職の上で活かしている」(34.5%)、「家庭・日常生活で活かしている」(30.8%)の順となっている。



図表 4-7-1 学びの成果の活かし方

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、学びの成果を「自分の健康の維持・増進に活かしている」は女性 75～79 歳が 90.9%、女性 65～69 歳が 70.7%、女性 80 歳以上が 68.0%、男性 80 歳以上が 62.5%、女性 70～74 歳が 61.8%と高く、「より広く、深い知識・技能を身に付けるために活かしている」は女性 65～69 歳が 51.2%、女性 80 歳以上が 44.0%、男性 20～29 歳が 43.3%と高くなっている。「仕事や就職の上で活かしている」は女性 30～39 歳が 68.2%、男性 50～59 歳が 66.7%、男性 20～29 歳が 60.0%と高く、「家庭・日常生活で活かしている」は女性 80 歳以上が 52.0%、女性 75～79 歳が 48.5%、女性 40～49 歳が 40.4%と高くなっている。

図表 4-7-2 学びの成果の活かし方（性・年齢別）

		(%)										
	n	て自分の健康の維持・増進に活かしている	身より付けるために知識・技能を	仕事や就職の上で活かしている	家庭・日常生活で活かしている	地域活動・ボランティア活動で活かしている	他の人の学習や文化活動などの指導に活かしている	いる学業、学校生活の上で活かしている	その他	活かしていない	わからない	無回答
全 体	621	44.8	34.9	34.5	30.8	13.7	7.1	5.2	2.9	2.7	2.1	1.4
男性18～19歳	8	—	37.5	25.0	12.5	—	—	50.0	—	12.5	—	—
20～29歳	30	36.7	43.3	60.0	36.7	—	10.0	30.0	—	—	—	—
30～39歳	24	20.8	29.2	58.3	33.3	—	12.5	—	8.3	—	—	—
40～49歳	48	39.6	31.3	58.3	27.1	8.3	6.3	—	—	2.1	—	—
50～59歳	30	30.0	30.0	66.7	23.3	6.7	3.3	—	3.3	—	3.3	—
60～64歳	24	41.7	37.5	29.2	29.2	12.5	4.2	—	—	4.2	4.2	—
65～69歳	20	45.0	40.0	30.0	35.0	25.0	15.0	—	15.0	—	5.0	5.0
70～74歳	23	47.8	39.1	4.3	8.7	26.1	4.3	—	4.3	—	4.3	13.0
75～79歳	19	57.9	36.8	5.3	36.8	26.3	21.1	—	10.5	5.3	—	—
80歳以上	24	62.5	20.8	4.2	25.0	33.3	8.3	—	4.2	4.2	4.2	4.2
女性18～19歳	13	7.7	38.5	15.4	15.4	—	—	61.5	—	—	7.7	—
20～29歳	33	15.2	21.2	51.5	27.3	12.1	6.1	15.2	6.1	—	6.1	—
30～39歳	44	36.4	25.0	68.2	38.6	2.3	6.8	2.3	2.3	4.5	—	4.5
40～49歳	52	38.5	36.5	53.8	40.4	11.5	7.7	3.8	—	3.8	1.9	—
50～59歳	50	34.0	42.0	40.0	28.0	6.0	2.0	2.0	6.0	10.0	2.0	—
60～64歳	27	51.9	33.3	18.5	29.6	14.8	7.4	—	—	—	3.7	—
65～69歳	41	70.7	51.2	14.6	24.4	31.7	9.8	—	—	—	2.4	—
70～74歳	34	61.8	41.2	2.9	23.5	26.5	5.9	2.9	—	—	—	2.9
75～79歳	33	90.9	27.3	3.0	48.5	15.2	3.0	—	3.0	—	—	—
80歳以上	25	68.0	44.0	—	52.0	20.0	8.0	—	—	4.0	—	—

【居住地域別】

居住地域別にみると、学びの成果を「自分の健康の維持・増進に活かしている」は薬円台が 64.3%、法典が 56.4%、松が丘が 56.3%と高く、「より広く、深い知識・技能を身に付けるために活かしている」は二和が 63.6%、本町が 54.5%、宮本、八木が谷がともに 50.0%と高くなっている。「仕事や就職の上で活かしている」は中山が 66.7%、湊町が 47.8%、前原が 47.6%、宮本が 47.1%と高く、「家庭・日常生活で活かしている」は宮本が 44.1%、法典が 41.0%、三山・田喜野井が 40.0%と高くなっている。

図表 4-7-3 学びの成果の活かし方（居住地域別）

		(%)										
	n	て自 分の 健康 の維 持・ 増進 に活 かし てい る	身よ り広 く、 深い 知識 ・技 能を 身に 付け るた めに 活かし てい る	仕 事や 就 職の 上 で活 かし てい る	家 庭・ 日 常 生 活 で活 かし てい る	活 か し て い る 地 域 活 動・ ボ ラ ン テ ィ ア 活 動 で	指 導 に 活 か し て い る 他 の 人 の 学 習 や 文 化 活 動 な ど の	学 業 、 学 校 生 活 の 上 で 活 かし て い る	そ の 他	活 か し て い ない	わ か ら な い	無 回 答
全 体	621	44.8	34.9	34.5	30.8	13.7	7.1	5.2	2.9	2.7	2.1	1.4
宮本	34	47.1	50.0	47.1	44.1	17.6	20.6	11.8	-	-	-	2.9
湊町	23	26.1	39.1	47.8	34.8	13.0	-	8.7	4.3	-	-	-
本町	22	45.5	54.5	36.4	27.3	13.6	4.5	-	-	-	-	4.5
海神	27	40.7	44.4	25.9	25.9	14.8	-	11.1	-	-	-	3.7
葛飾	40	45.0	30.0	37.5	25.0	7.5	2.5	7.5	-	2.5	7.5	-
中山	21	42.9	38.1	66.7	38.1	9.5	19.0	4.8	4.8	-	4.8	-
塚田	43	44.2	37.2	39.5	27.9	7.0	2.3	4.7	7.0	2.3	-	2.3
法典	39	56.4	25.6	33.3	41.0	15.4	7.7	-	2.6	2.6	-	-
夏見	21	38.1	23.8	33.3	38.1	23.8	4.8	-	4.8	-	-	-
高根・金杉	28	42.9	32.1	32.1	35.7	14.3	7.1	3.6	-	7.1	3.6	-
高根台	13	23.1	23.1	23.1	30.8	15.4	-	7.7	23.1	-	15.4	7.7
新高根・芝山	34	52.9	35.3	20.6	32.4	8.8	14.7	-	5.9	-	-	2.9
前原	42	47.6	26.2	47.6	33.3	9.5	4.8	2.4	-	2.4	2.4	-
二宮・飯山満	33	33.3	39.4	36.4	30.3	9.1	6.1	9.1	6.1	6.1	3.0	-
薬円台	14	64.3	28.6	28.6	35.7	14.3	14.3	7.1	-	14.3	-	-
三山・田喜野井	35	54.3	25.7	25.7	40.0	17.1	8.6	2.9	2.9	5.7	-	-
習志野台	54	46.3	35.2	31.5	16.7	16.7	7.4	13.0	-	5.6	-	-
二和	11	36.4	63.6	9.1	18.2	9.1	9.1	-	9.1	-	-	-
三咲	13	53.8	23.1	38.5	30.8	15.4	7.7	-	-	7.7	-	-
八木が谷	16	25.0	50.0	37.5	12.5	25.0	-	-	6.3	6.3	-	12.5
松が丘	16	56.3	25.0	25.0	18.8	31.3	12.5	6.3	-	-	-	-
大穴	7	28.6	28.6	28.6	42.9	-	14.3	-	-	-	14.3	-
豊富	7	42.9	28.6	14.3	28.6	14.3	-	-	-	-	28.6	-
坪井	13	53.8	38.5	23.1	38.5	23.1	7.7	-	-	-	7.7	-

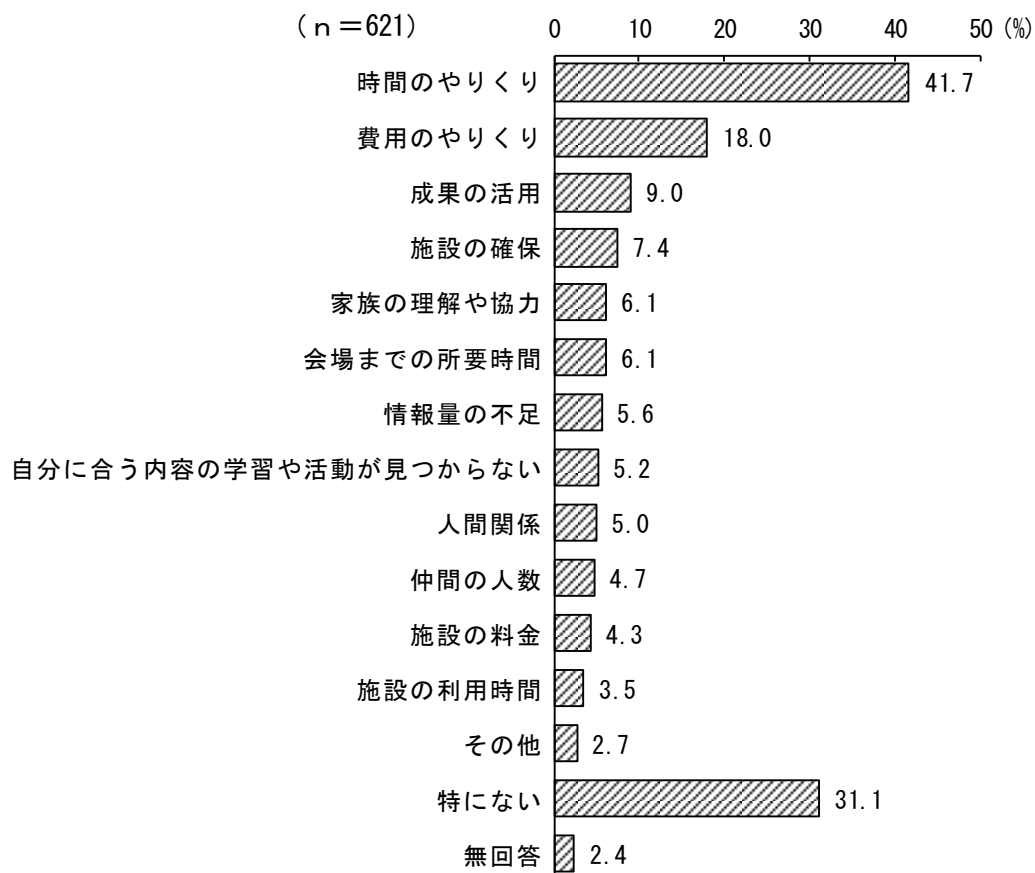
(8) 学習や活動で困っていること

◇「時間のやりくり」が4割強で最も高い

Q7-7. (Q7で「1 している」とお答えの方に)

あなたが、学習や活動を進めていく上で、困っていることはありますか。(〇は3つまで)

現在、継続して何かを学んだり、活動したり「している」と答えた人(621人)に、学習や活動を進めていく上で、困っていることを聞いたところ、「時間のやりくり」の回答の割合が41.7%と最も高く、次いで「費用のやりくり」(18.0%)、「成果の活用」(9.0%)、「施設の確保」(7.4%)の順となっている。



図表 4-8-1 学習や活動で困っていること

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、学習や活動で困っていることが「時間のやりくり」は女性 30～39 歳が 75.0%、女性 20～29 歳が 69.7%、男性 20～29 歳が 66.7%、男性 30～39 歳、男性 40～49 歳がともに 62.5%と高くなっている。「費用のやりくり」は男性 20～29 歳が 40.0%、女性 20～29 歳が 39.4%、男性 30～39 歳が 37.5%と高くなっている。「成果の活用」は女性 18～19 歳、女性 40～49 歳がともに 15.4%と高く、「施設の確保」は女性 65～69 歳が 19.5%、男性 70～74 歳が 17.4%、男性 75～79 歳が 15.8%、男性 65～69 歳が 15.0%と高くなっている。「施設の利用時間」は男性 65～69 歳が 15.0%と高くなっている。

図表 4-8-2 学習や活動で困っていること（性・年齢別）

																(%)
	n	時間のやりくり	費用のやりくり	成果の活用	施設の確保	家族の理解や協力	会場までの所要時間	情報量の不足	見づからない内容の学習や活動が	人間関係	仲間の人数	施設の料金	施設の利用時間	その他	特にない	無回答
全 体	621	41.7	18.0	9.0	7.4	6.1	6.1	5.6	5.2	5.0	4.7	4.3	3.5	2.7	31.1	2.4
男性18～19歳	8	37.5	25.0	-	-	-	-	25.0	12.5	-	-	12.5	-	-	37.5	-
20～29歳	30	66.7	40.0	13.3	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7	10.0	3.3	6.7	6.7	3.3	13.3	-
30～39歳	24	62.5	37.5	4.2	-	12.5	-	8.3	-	-	8.3	8.3	-	4.2	25.0	-
40～49歳	48	62.5	25.0	6.3	4.2	14.6	-	10.4	4.2	-	2.1	-	8.3	-	27.1	-
50～59歳	30	56.7	23.3	10.0	13.3	13.3	-	13.3	6.7	6.7	6.7	3.3	3.3	6.7	10.0	-
60～64歳	24	37.5	4.2	4.2	8.3	8.3	-	4.2	12.5	4.2	8.3	8.3	-	4.2	37.5	4.2
65～69歳	20	20.0	10.0	5.0	15.0	-	10.0	5.0	-	5.0	10.0	10.0	15.0	-	50.0	-
70～74歳	23	13.0	8.7	4.3	17.4	-	4.3	8.7	8.7	8.7	-	-	4.3	-	43.5	13.0
75～79歳	19	10.5	5.3	10.5	15.8	-	10.5	5.3	15.8	-	21.1	10.5	5.3	5.3	47.4	-
80歳以上	24	20.8	4.2	8.3	4.2	4.2	16.7	-	4.2	16.7	12.5	4.2	8.3	8.3	33.3	8.3
女性18～19歳	13	38.5	7.7	15.4	-	-	7.7	-	-	-	-	-	7.7	-	46.2	-
20～29歳	33	69.7	39.4	12.1	-	6.1	18.2	9.1	-	3.0	-	-	-	-	18.2	-
30～39歳	44	75.0	22.7	11.4	4.5	6.8	2.3	4.5	4.5	-	-	4.5	2.3	4.5	9.1	4.5
40～49歳	52	59.6	19.2	15.4	3.8	7.7	7.7	7.7	-	1.9	-	1.9	-	1.9	26.9	1.9
50～59歳	50	42.0	12.0	8.0	4.0	10.0	-	4.0	-	2.0	4.0	4.0	-	2.0	40.0	-
60～64歳	27	37.0	18.5	3.7	11.1	7.4	7.4	-	11.1	7.4	3.7	3.7	-	3.7	33.3	-
65～69歳	41	22.0	12.2	12.2	19.5	2.4	7.3	-	7.3	14.6	4.9	4.9	4.9	2.4	26.8	-
70～74歳	34	20.6	23.5	8.8	5.9	-	8.8	5.9	5.9	-	8.8	5.9	5.9	2.9	41.2	2.9
75～79歳	33	12.1	6.1	9.1	3.0	-	6.1	3.0	6.1	18.2	9.1	6.1	6.1	-	45.5	3.0
80歳以上	25	8.0	-	8.0	12.0	4.0	12.0	4.0	12.0	-	4.0	4.0	-	4.0	52.0	8.0

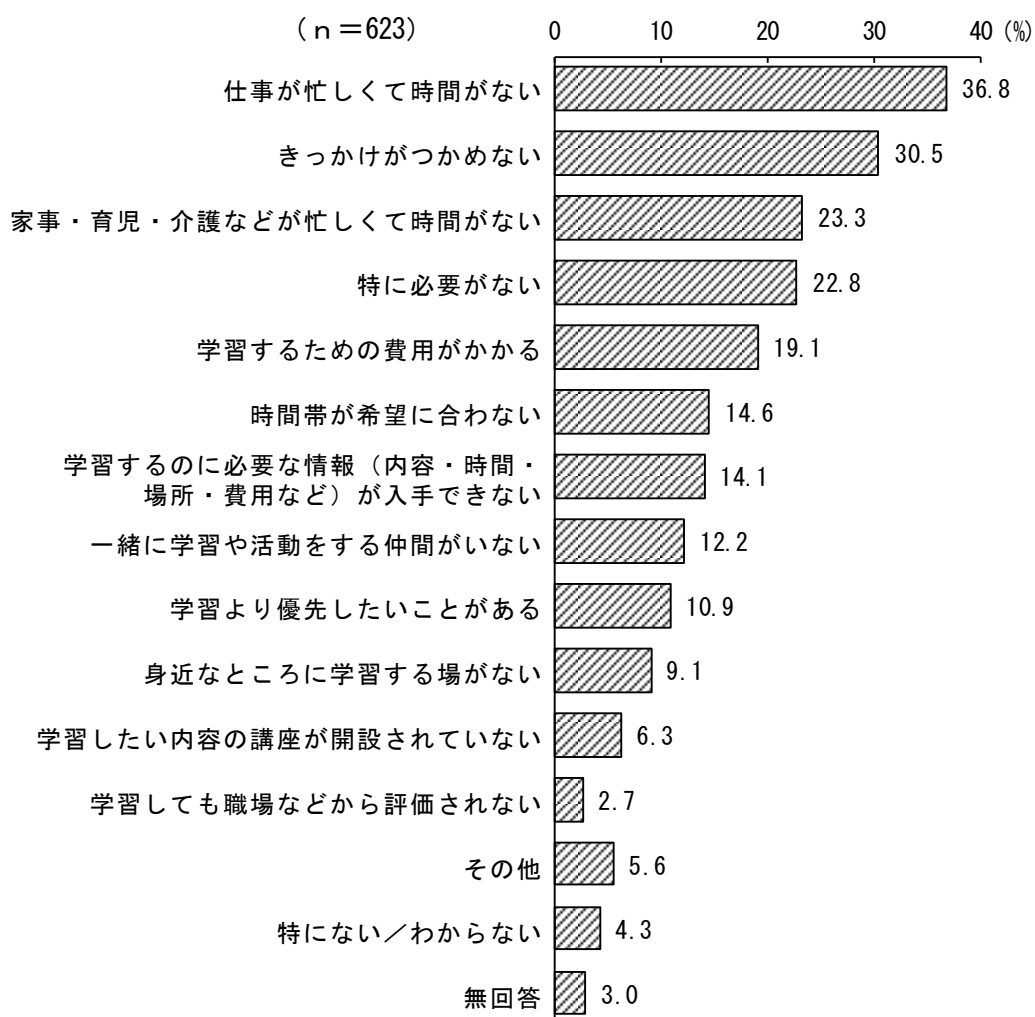
(9) 学習や活動を行っていない理由

◇「仕事が忙しくて時間がない」が3割半ばで最も高い

Q7-8. (Q7で「2 していない」とお答えの方に)

あなたが、現在、学習や活動を行っていない理由は何ですか。(○はいくつでも)

現在、継続して何かを学んだり、活動したり「していない」と答えた人(623人)に、学習や活動を行っていない理由を聞いたところ、「仕事が忙しくて時間がない」の回答の割合が36.8%と最も高く、次いで「きっかけがつかめない」(30.5%)、「家事・育児・介護などが忙しくて時間がない」(23.3%)、「特に必要がない」(22.8%)の順となっている。



図表 4-9-1 学習や活動を行っていない理由

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、学習や活動を行っていない理由が「仕事が忙しくて時間がない」は男性 40～49 歳が 51.8%、男性 30～39 歳が 48.5%、女性 30～39 歳が 46.6%と高く、「きっかけがつかめない」は男性 20～29 歳が 50.0%、男性 70～74 歳が 46.2%、女性 70～74 歳が 42.3%、女性 60～64 歳が 40.0%と高くなっている。「家事・育児・介護などが忙しくて時間がない」は女性 30～39 歳が 58.6%、女性 40～49 歳が 44.3%、男性 30～39 歳が 36.4%、女性 20～29 歳が 34.5%と高く、「特に必要がない」は男性 18～19 歳が 75.0%、男性 75～79 歳が 50.0%、男性 80 歳以上、男性 60～64 歳がともに 45.0%と高くなっている。

図表 4-9-2 学習や活動を行っていない理由（性・年齢別）

	n	仕事が忙しくて時間がない	きっかけがつかめない	家事・育児・介護などが忙しくて時間がない	特に必要がない	学習するための費用がかかる	時間帯が希望に合わない	学習するのに必要な情報（内容・場所・費用など）が入手できない	一緒に学習や活動をする仲間がいない	学習より優先したいことがある	身近なところに学習する場がない	学習したい内容の講座が開設されていない	学習しても職場などから評価されない	その他	特になし／わからない	無回答
全 体	623	36.8	30.5	23.3	22.8	19.1	14.6	14.1	12.2	10.9	9.1	6.3	2.7	5.6	4.3	3.0
男性18～19歳	4	-	25.0	-	75.0	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	25.0	-
20～29歳	10	40.0	50.0	10.0	40.0	10.0	20.0	20.0	20.0	-	10.0	-	-	-	-	-
30～39歳	33	48.5	30.3	36.4	21.2	24.2	6.1	18.2	3.0	18.2	6.1	-	3.0	-	9.1	3.0
40～49歳	56	51.8	32.1	16.1	25.0	23.2	14.3	5.4	14.3	19.6	7.1	3.6	3.6	-	3.6	-
50～59歳	50	42.0	34.0	10.0	28.0	24.0	4.0	28.0	14.0	8.0	16.0	8.0	6.0	4.0	6.0	-
60～64歳	20	40.0	35.0	-	45.0	10.0	10.0	15.0	10.0	15.0	5.0	-	-	-	15.0	-
65～69歳	28	39.3	25.0	7.1	28.6	7.1	3.6	14.3	10.7	17.9	7.1	7.1	-	-	10.7	3.6
70～74歳	26	19.2	46.2	-	30.8	3.8	11.5	15.4	30.8	7.7	15.4	3.8	3.8	19.2	-	-
75～79歳	24	12.5	20.8	4.2	50.0	12.5	8.3	20.8	12.5	12.5	12.5	16.7	-	8.3	4.2	-
80歳以上	20	5.0	10.0	10.0	45.0	-	10.0	5.0	-	-	5.0	5.0	-	25.0	10.0	-
女性18～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～29歳	29	44.8	27.6	34.5	10.3	31.0	3.4	10.3	10.3	20.7	6.9	-	3.4	6.9	6.9	3.4
30～39歳	58	46.6	34.5	58.6	8.6	31.0	17.2	12.1	5.2	1.7	6.9	8.6	6.9	-	3.4	6.9
40～49歳	70	44.3	25.7	44.3	11.4	24.3	15.7	12.9	7.1	12.9	10.0	8.6	1.4	7.1	-	1.4
50～59歳	69	42.0	33.3	30.4	13.0	30.4	34.8	13.0	21.7	8.7	13.0	10.1	4.3	5.8	1.4	2.9
60～64歳	25	40.0	40.0	24.0	12.0	16.0	28.0	8.0	8.0	12.0	-	-	4.0	12.0	4.0	4.0
65～69歳	24	45.8	33.3	8.3	20.8	8.3	33.3	12.5	12.5	8.3	12.5	4.2	-	4.2	-	-
70～74歳	26	7.7	42.3	-	19.2	3.8	19.2	23.1	11.5	11.5	7.7	7.7	-	7.7	-	11.5
75～79歳	15	6.7	13.3	13.3	33.3	13.3	-	6.7	20.0	6.7	13.3	-	-	6.7	6.7	6.7
80歳以上	25	8.0	12.0	12.0	28.0	-	-	8.0	12.0	4.0	4.0	12.0	-	12.0	8.0	12.0

【居住地域別】

居住地域別にみると、学習や活動を行っていない理由が「仕事が忙しくて時間がない」は新高根・芝山が 59.1%、二宮・飯山満が 56.0%、中山が 54.2%と高く、「きっかけがつかめない」は高根・金杉が 54.5%、坪井が 46.7%、松が丘が 46.2%と高くなっている。「家事・育児・介護などが忙しくて時間がない」は二宮・飯山満が 44.0%、薬円台が 38.1%、塚田が 37.3%と高く、「特に必要がない」は前原が 46.7%、本町が 42.9%、豊富が 38.5%と高くなっている。

図表 4-9-3 学習や活動を行っていない理由（居住地域別）

																(%)
	n	仕事が忙しくて時間がない	きっかけがつかめない	家事・育児・介護などが忙しくて時間がない	特に必要がない	学習するための費用がかかる	時間帯が希望に合わない	学習するのに必要な情報（内容・時間・場所・費用など）が入手できない	一緒に学習や活動をする仲間がいない	学習より優先したいことがある	身近なところに学習する場がない	学習したい内容の講座が開設されていない	学習しても職場などから評価されない	その他	特になし／わからない	無回答
全 体	623	36.8	30.5	23.3	22.8	19.1	14.6	14.1	12.2	10.9	9.1	6.3	2.7	5.6	4.3	3.0
宮本	44	22.7	36.4	25.0	22.7	22.7	9.1	11.4	13.6	9.1	13.6	2.3	6.8	6.8	4.5	2.3
湊町	26	34.6	23.1	15.4	34.6	34.6	7.7	15.4	7.7	19.2	15.4	3.8	3.8	7.7	-	3.8
本町	14	21.4	42.9	21.4	42.9	14.3	14.3	21.4	14.3	14.3	21.4	7.1	7.1	-	7.1	-
海神	26	42.3	19.2	34.6	19.2	19.2	15.4	7.7	7.7	3.8	3.8	15.4	-	19.2	7.7	7.7
葛飾	40	35.0	42.5	30.0	20.0	22.5	25.0	20.0	10.0	7.5	10.0	7.5	-	5.0	-	-
中山	24	54.2	25.0	20.8	20.8	20.8	20.8	16.7	12.5	16.7	29.2	8.3	4.2	4.2	4.2	-
塚田	51	39.2	33.3	37.3	17.6	25.5	11.8	19.6	17.6	9.8	15.7	2.0	2.0	2.0	3.9	-
法典	42	40.5	28.6	23.8	16.7	26.2	19.0	16.7	9.5	9.5	14.3	9.5	7.1	2.4	2.4	4.8
夏見	25	36.0	24.0	20.0	28.0	12.0	4.0	16.0	8.0	12.0	-	12.0	4.0	-	-	8.0
高根・金杉	11	27.3	54.5	18.2	27.3	9.1	9.1	18.2	18.2	9.1	9.1	-	-	-	-	9.1
高根台	11	36.4	36.4	18.2	18.2	9.1	18.2	9.1	27.3	-	-	-	-	9.1	9.1	9.1
新高根・芝山	22	59.1	31.8	22.7	9.1	27.3	27.3	9.1	13.6	9.1	13.6	4.5	4.5	13.6	9.1	-
前原	30	26.7	20.0	16.7	46.7	16.7	13.3	6.7	6.7	3.3	-	10.0	6.7	6.7	10.0	-
二宮・飯山満	25	56.0	24.0	44.0	20.0	16.0	20.0	8.0	8.0	8.0	16.0	-	-	4.0	8.0	-
薬円台	21	23.8	23.8	38.1	14.3	14.3	14.3	28.6	9.5	14.3	-	14.3	4.8	-	9.5	-
三山・田喜野井	36	36.1	30.6	13.9	30.6	5.6	5.6	11.1	16.7	19.4	2.8	5.6	-	-	8.3	-
習志野台	46	34.8	30.4	21.7	6.5	15.2	17.4	15.2	17.4	15.2	2.2	4.3	-	8.7	2.2	2.2
二和	15	46.7	13.3	6.7	26.7	13.3	13.3	13.3	6.7	13.3	-	-	-	-	6.7	13.3
三咲	19	47.4	26.3	26.3	26.3	21.1	15.8	-	10.5	10.5	5.3	-	5.3	5.3	-	-
八木が谷	34	41.2	26.5	17.6	23.5	17.6	14.7	8.8	2.9	11.8	5.9	8.8	-	8.8	2.9	2.9
松が丘	13	23.1	46.2	23.1	23.1	23.1	23.1	23.1	15.4	7.7	7.7	15.4	-	7.7	-	7.7
大穴	9	44.4	44.4	-	33.3	11.1	11.1	11.1	11.1	22.2	-	-	-	-	-	-
豊富	13	38.5	30.8	15.4	38.5	15.4	7.7	-	7.7	-	-	-	-	7.7	7.7	-
坪井	15	33.3	46.7	6.7	13.3	26.7	13.3	26.7	20.0	13.3	26.7	13.3	6.7	13.3	-	6.7

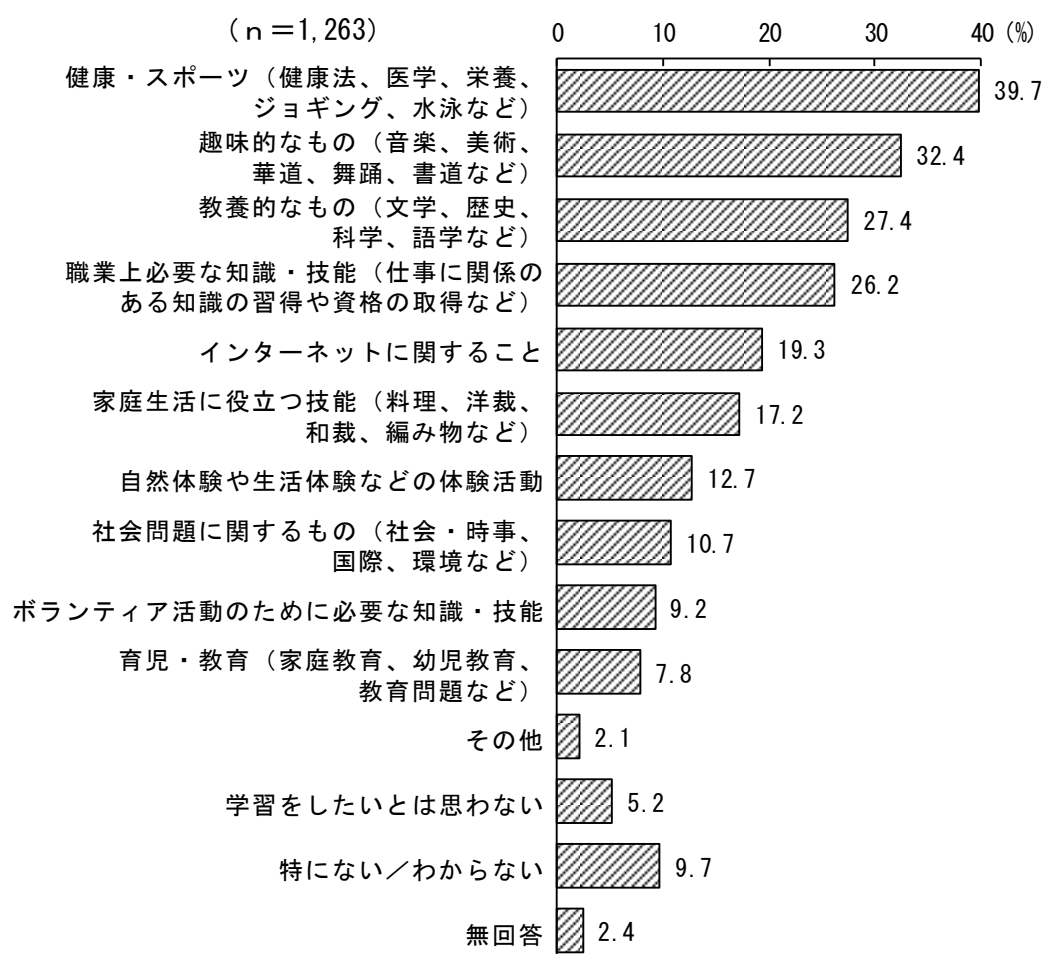
5. 今後の生涯学習について

(1) 今後始めたい学習

◇「健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）」が約4割で最も高い

Q8. 今後、新たに学習を始めるとすれば、どのようなことを学習したいですか。(〇はいくつでも)

今後、新たに始めたい学習を聞いたところ、「健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）」の回答の割合が39.7%と最も高く、次いで「趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」(32.4%)、「教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など）」(27.4%)、「職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）」(26.2%)の順となっている。



図表 5-1-1 今後始めたい学習

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、今後始めたい学習が「健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）」は男性 50～59 歳が 50.0%、女性 40～49 歳が 49.6%、男性 65～69 歳が 48.0%、男性 70～74 歳が 47.1%と高く、「趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」は女性 65～69 歳が 47.7%、男性 20～29 歳が 41.5%、女性 40～49 歳が 39.8%と高くなっている。「教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など）」は女性 65～69 歳が 35.4%、女性 60～64 歳が 34.6%、女性 40～49 歳が 34.1%、男性 65～69 歳が 34.0%と高く、「職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）」は女性 30～39 歳が 53.4%、男性 30～39 歳が 48.3%、男性 40～49 歳が 48.1%と高くなっている。

図表 5-1-2 今後始めたい学習（性・年齢別）

															(%)		
	n	健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）	趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）	教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など）	職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）	インターネットに関すること	家庭生活に役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物など）	自然体験や生活体験などの体験活動	国際・環境など	社会問題に関するもの（社会・時事、国際・環境など）	識・技能	ボランティア活動のために必要な知識・技能	育児・教育（家庭教育、幼児教育、教育問題など）	その他	学習をしたいとは思わない	特になし／わからない	無回答
全 体	1,263	39.7	32.4	27.4	26.2	19.3	17.2	12.7	10.7	9.2	7.8	2.1	5.2	9.7	2.4		
男性18～19歳	12	25.0	8.3	16.7	41.7	25.0	8.3	-	-	-	-	-	8.3	33.3	-		
20～29歳	41	29.3	41.5	22.0	41.5	24.4	14.6	7.3	22.0	4.9	7.3	2.4	4.9	4.9	-		
30～39歳	58	43.1	29.3	15.5	48.3	15.5	10.3	17.2	13.8	5.2	19.0	3.4	8.6	8.6	1.7		
40～49歳	104	35.6	26.0	26.0	48.1	19.2	13.5	18.3	12.5	13.5	8.7	-	7.7	9.6	-		
50～59歳	80	50.0	28.8	31.3	41.3	25.0	16.3	13.8	21.3	11.3	1.3	3.8	3.8	6.3	-		
60～64歳	44	45.5	36.4	31.8	15.9	29.5	6.8	15.9	4.5	6.8	-	2.3	9.1	6.8	-		
65～69歳	50	48.0	24.0	34.0	12.0	26.0	4.0	14.0	12.0	16.0	2.0	4.0	4.0	12.0	2.0		
70～74歳	51	47.1	25.5	29.4	3.9	29.4	11.8	21.6	13.7	19.6	-	3.9	9.8	7.8	-		
75～79歳	43	39.5	23.3	32.6	2.3	25.6	4.7	14.0	14.0	14.0	2.3	2.3	7.0	16.3	2.3		
80歳以上	46	30.4	15.2	19.6	-	17.4	2.2	2.2	19.6	4.3	2.2	4.3	17.4	8.7	10.9		
女性18～19歳	13	23.1	23.1	30.8	30.8	23.1	15.4	23.1	-	7.7	7.7	-	-	7.7	-		
20～29歳	63	27.0	34.9	23.8	41.3	9.5	39.7	7.9	12.7	6.3	25.4	-	1.6	11.1	1.6		
30～39歳	103	39.8	38.8	24.3	53.4	19.4	30.1	15.5	7.8	5.8	28.2	1.0	2.9	6.8	-		
40～49歳	123	49.6	39.8	34.1	41.5	13.8	26.0	11.4	4.9	12.2	10.6	1.6	4.1	4.9	1.6		
50～59歳	120	44.2	38.3	30.0	21.7	19.2	24.2	13.3	7.5	12.5	5.0	1.7	2.5	13.3	-		
60～64歳	52	36.5	28.8	34.6	9.6	21.2	19.2	7.7	3.8	5.8	1.9	3.8	3.8	11.5	1.9		
65～69歳	65	44.6	47.7	35.4	7.7	15.4	12.3	12.3	9.2	10.8	3.1	-	4.6	9.2	1.5		
70～74歳	62	35.5	32.3	22.6	1.6	14.5	16.1	9.7	8.1	9.7	-	3.2	1.6	8.1	8.1		
75～79歳	50	44.0	32.0	20.0	4.0	16.0	12.0	8.0	6.0	-	2.0	-	8.0	16.0	4.0		
80歳以上	52	25.0	21.2	21.2	-	11.5	11.5	13.5	11.5	1.9	-	3.8	3.8	13.5	13.5		

【居住地域別】

居住地域別にみると、今後始めたい学習が「健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）」は新高根・芝山、坪井がともに 50.0%、宮本、葛飾がともに 46.3%、八木が谷が 46.2%と高く、「趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」は豊富が 45.0%、葛飾が 41.5%、法典が 39.3%と高くなっている。「教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など）」は宮本が 37.5%、習志野台が 34.7%と高く、「職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）」は薬円台が 45.7%、中山が 33.3%と高くなっている。

図表 5-1-3 今後始めたい学習（居住地域別）

															(%)		
	n	健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）	趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）	教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など）	職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）	インターネットに関すること	家庭生活に役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物など）	自然体験や生活体験などの体験活動	国際・環境など	社会問題に関するもの（社会・時事、国際、環境など）	識・技能	ボランティア活動のために必要な知識・技能	育児・教育（家庭教育、幼児教育、教育問題など）	その他	学習をしたいとは思わない	特になし／わからない	無回答
全 体	1,263	39.7	32.4	27.4	26.2	19.3	17.2	12.7	10.7	9.2	7.8	2.1	5.2	9.7	2.4		
宮本	80	46.3	37.5	37.5	30.0	15.0	21.3	16.3	15.0	7.5	7.5	－	6.3	2.5	6.3		
湊町	50	30.0	26.0	28.0	26.0	28.0	12.0	10.0	8.0	8.0	4.0	2.0	4.0	12.0	4.0		
本町	38	31.6	31.6	28.9	31.6	23.7	13.2	13.2	13.2	10.5	－	－	13.2	5.3	－		
海神	53	37.7	26.4	30.2	26.4	17.0	7.5	5.7	13.2	7.5	11.3	3.8	3.8	13.2	1.9		
葛飾	82	46.3	41.5	28.0	26.8	20.7	28.0	15.9	12.2	6.1	7.3	－	2.4	7.3	2.4		
中山	45	33.3	26.7	33.3	33.3	13.3	17.8	20.0	8.9	11.1	11.1	6.7	2.2	8.9	2.2		
塚田	95	38.9	32.6	32.6	28.4	26.3	18.9	13.7	12.6	8.4	11.6	3.2	5.3	10.5	4.2		
法典	84	36.9	39.3	27.4	26.2	21.4	17.9	11.9	8.3	9.5	10.7	3.6	3.6	8.3	2.4		
夏見	46	43.5	19.6	21.7	30.4	19.6	15.2	15.2	10.9	8.7	8.7	－	4.3	13.0	4.3		
高根・金杉	39	33.3	35.9	28.2	28.2	17.9	12.8	15.4	15.4	5.1	10.3	－	2.6	12.8	2.6		
高根台	24	33.3	20.8	16.7	20.8	12.5	8.3	4.2	8.3	12.5	4.2	4.2	12.5	12.5	12.5		
新高根・芝山	56	50.0	37.5	25.0	21.4	16.1	16.1	17.9	8.9	12.5	7.1	1.8	－	16.1	－		
前原	72	43.1	31.9	31.9	22.2	12.5	18.1	8.3	8.3	11.1	8.3	－	4.2	8.3	1.4		
二宮・飯山満	59	39.0	33.9	32.2	28.8	23.7	22.0	8.5	10.2	13.6	13.6	3.4	6.8	8.5	－		
薬円台	35	28.6	34.3	20.0	45.7	20.0	14.3	11.4	2.9	－	8.6	2.9	5.7	2.9	－		
三山・田喜野井	72	43.1	25.0	20.8	18.1	16.7	16.7	11.1	9.7	9.7	5.6	－	2.8	16.7	－		
習志野台	101	41.6	33.7	34.7	29.7	19.8	15.8	18.8	18.8	12.9	7.9	2.0	4.0	3.0	1.0		
二和	27	25.9	29.6	22.2	18.5	18.5	11.1	11.1	3.7	14.8	7.4	7.4	7.4	11.1	3.7		
三咲	32	37.5	31.3	9.4	28.1	15.6	12.5	6.3	6.3	9.4	3.1	3.1	15.6	6.3	－		
八木が谷	52	46.2	32.7	13.5	21.2	30.8	13.5	7.7	5.8	3.8	1.9	－	13.5	15.4	1.9		
松が丘	31	41.9	35.5	29.0	19.4	19.4	25.8	16.1	6.5	12.9	3.2	3.2	－	6.5	－		
大穴	16	25.0	18.8	6.3	18.8	18.8	25.0	12.5	12.5	12.5	－	－	6.3	25.0	－		
豊富	20	30.0	45.0	20.0	15.0	20.0	20.0	5.0	15.0	5.0	5.0	－	15.0	15.0	－		
坪井	28	50.0	32.1	32.1	28.6	10.7	21.4	14.3	7.1	10.7	10.7	3.6	3.6	3.6	3.6		

【職業別】

職業別にみると、今後始めたい学習が「健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）」は会社員が 44.8%と高く、「趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」は公務員が 52.3%と高くなっている。「教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など）」は公務員が 34.1%と高く、「職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）」は会社員が 41.5%、公務員が 36.4%と高くなっている。

【今後学習したい形態や場所別】

今後学習したい形態や場所別にみると、今後始めたい学習が「健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）」は、今後学習したい形態や場所がカルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の講座や教室、通信教育で 61.5%、同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動で 55.5%、公民館など公的な機関における講座や教室で 53.6%と高く、「趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」は同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動で 50.2%、学校（高等学校、大学、大学院、専門学校など）の講座や教室で 49.7%、カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の講座や教室、通信教育で 48.9%と高くなっている。「教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など）」は学校（高等学校、大学、大学院、専門学校など）の講座や教室で 58.5%、図書館、博物館、美術館で 56.9%と高く、「職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）」は職場の教育、研修で 84.5%、移動中などの空いた時間での学習活動で 60.0%と高くなっている。

図表 5-1-4 今後始めたい学習（職業別、今後学習したい形態や場所別）

	n	健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）	舞踊、書道など	趣味的なもの（音楽、美術、華道、書道など）	教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など）	職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）	インターネットに関すること	家庭生活中に役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物など）	自然体験や生活体験などの体験活動	国際、環境など	社会問題に関するもの（社会・時事、国際、環境など）	識・技能	ボランティア活動のために必要な知識・技能	育児・教育（家庭教育、幼児教育、教育問題など）	その他	学習をしたいとは思わない	特になし／わからない	無回答
全 体	1,263	39.7	32.4	27.4	26.2	19.3	17.2	12.7	10.7	9.2	7.8	2.1	5.2	9.7	2.4			
【職業別】																		
農林漁業	2	50.0	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
会社員	366	44.8	32.5	28.7	41.5	19.1	17.2	15.8	12.6	9.8	11.2	1.6	3.6	7.7	0.5			
公務員	44	34.1	52.3	34.1	36.4	4.5	20.5	18.2	13.6	9.1	11.4	-	2.3	4.5	-			
自営・自由業・経営者	86	32.6	34.9	30.2	29.1	17.4	16.3	10.5	10.5	15.1	7.0	4.7	10.5	9.3	5.8			
家族従業	5	-	20.0	20.0	-	-	-	20.0	-	-	-	-	20.0	40.0	-			
アルバイト・パート・契約（派遣）社員	232	42.2	33.2	27.6	30.6	20.7	20.3	14.2	5.2	7.8	7.3	1.3	3.4	11.6	0.9			
学生	55	27.3	25.5	29.1	32.7	18.2	18.2	9.1	16.4	7.3	5.5	1.8	1.8	16.4	-			
主婦・主夫	214	39.7	31.8	23.8	14.0	18.2	22.9	9.8	6.5	6.5	8.4	1.9	3.7	10.3	2.8			
無職	206	41.7	30.1	26.7	4.4	20.9	10.2	11.2	15.5	11.2	1.9	1.9	10.7	9.7	3.9			
その他	18	22.2	22.2	38.9	38.9	44.4	11.1	-	11.1	5.6	11.1	5.6	-	5.6	5.6			
【今後学習したい形態や場所別】																		
公民館など公的な機関における講座や教室	450	53.6	43.6	40.0	26.0	25.3	25.3	19.3	13.1	16.4	10.7	1.3	-	-	-			
カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の講座や教室、通信教育	348	61.5	48.9	39.7	35.9	21.6	24.7	15.8	11.5	13.8	9.5	2.0	-	-	-			
学校（高等学校、大学、大学院、専門学校など）の講座や教室	147	49.0	49.7	58.5	47.6	21.8	18.4	20.4	27.2	14.3	10.2	1.4	-	-	-			
職場の教育、研修	97	42.3	44.3	27.8	84.5	24.7	19.6	14.4	19.6	10.3	18.6	2.1	-	-	-			
同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動	247	55.5	50.2	37.2	19.4	23.1	22.3	26.3	14.6	16.2	8.9	3.2	-	-	-			
図書館、博物館、美術館	232	50.9	45.7	56.9	25.4	22.8	21.1	18.5	25.0	15.5	11.2	2.6	-	-	-			
テレビやラジオ	112	52.7	42.9	46.4	26.8	27.7	24.1	17.9	28.6	13.4	7.1	2.7	-	-	-			
インターネット	293	48.1	39.9	38.2	49.5	39.6	24.9	14.3	19.8	14.0	14.0	3.1	-	-	-			
自宅での学習活動	326	46.6	40.5	38.7	45.4	25.8	24.5	11.7	17.8	9.5	13.8	3.1	-	-	-			
移動中などの空いた時間での学習活動	130	50.0	39.2	44.6	60.0	23.1	28.5	17.7	17.7	11.5	18.5	0.8	-	-	-			
その他	13	23.1	23.1	15.4	23.1	15.4	7.7	23.1	15.4	-	15.4	23.1	-	-	-			
わからない	40	55.0	32.5	7.5	32.5	22.5	25.0	10.0	-	12.5	15.0	2.5	-	-	-			

【学習で期待する成果別】

学習で期待する成果別にみると、今後始めたい学習が「健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）」は、学習で期待する成果が心身の健康を維持・増進することと答えた人で 68.7%、新しい人的ネットワークや、友人を得ることと答えた人で 58.2%、幅広い教養を得ることと答えた人で 49.3%と高く、「趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」は学習で期待する成果が新しい人的ネットワークや、友人を得ることと答えた人で 49.5%、幅広い教養を得ることと答えた人で 48.1%、心身の健康を維持・増進することと答えた人で 45.8%と高くなっている。「教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など）」は学習で期待する成果が幅広い教養を得ることと答えた人で 51.2%、資格を取得することと答えた人で 40.1%、新しい人的ネットワークや、友人を得ることと答えた人で 40.0%、特定分野の先端的・専門的な知識・技能を得ることと答えた人で 39.6%と高く、「職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）」は学習で期待する成果が転職などのために必要な知識・技能を得ることと答えた人で 74.8%、資格を取得することと答えた人で 71.3%、特定分野の先端的・専門的な知識・技能を得ることと答えた人で 66.5%、特定分野の基礎的な知識・技能を得ることと答えた人で 54.4%と高くなっている。

図表 5-1-5 今後始めたい学習（学習で期待する成果別）

		健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）	趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）	教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など）	職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）	インターネットに関すること	家庭生活上役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物など）	自然体験や生活体験などの体験活動	社会問題に関するもの（社会・時事、国際、環境など）	識・技能 ボランティア活動のために必要な知識・技能	育児・教育（家庭教育、幼児教育、教育問題など）	その他	学習をしたいとは思わない	特になし／わからない	無回答
	n														
全 体	1,263	39.7	32.4	27.4	26.2	19.3	17.2	12.7	10.7	9.2	7.8	2.1	5.2	9.7	2.4
【学習で期待する成果別】															
特定分野の基礎的な知識・技能を得ること	379	43.8	40.4	35.6	54.4	32.2	25.6	17.2	16.9	13.7	12.9	1.6	-	-	-
特定分野の先端的・専門的な知識・技能を得ること	260	43.8	42.7	39.6	66.5	30.8	21.9	16.5	20.8	11.2	12.3	2.7	-	-	-
幅広い教養を得ること	424	49.3	48.1	51.2	31.1	22.2	23.6	19.1	22.6	14.2	12.3	1.9	-	-	-
転職などのために必要な知識・技能を得ること	111	47.7	36.9	38.7	74.8	34.2	27.9	15.3	17.1	12.6	19.8	0.9	-	-	-
心身の健康を維持・増進すること	568	68.7	45.8	35.7	23.4	24.3	23.4	18.3	12.7	13.0	8.8	1.2	-	-	-
新しい人的ネットワークや、友人を得ること	275	58.2	49.5	40.0	30.2	29.1	29.5	21.1	20.7	20.7	12.0	2.9	-	-	-
資格を取得すること	202	48.5	39.1	40.1	71.3	29.2	26.2	13.4	13.9	12.4	16.3	1.0	-	-	-
その他	21	33.3	52.4	14.3	23.8	14.3	4.8	9.5	14.3	9.5	9.5	42.9	-	-	-
特になし／わからない	46	28.3	41.3	4.3	4.3	13.0	23.9	8.7	4.3	6.5	4.3	6.5	-	-	-

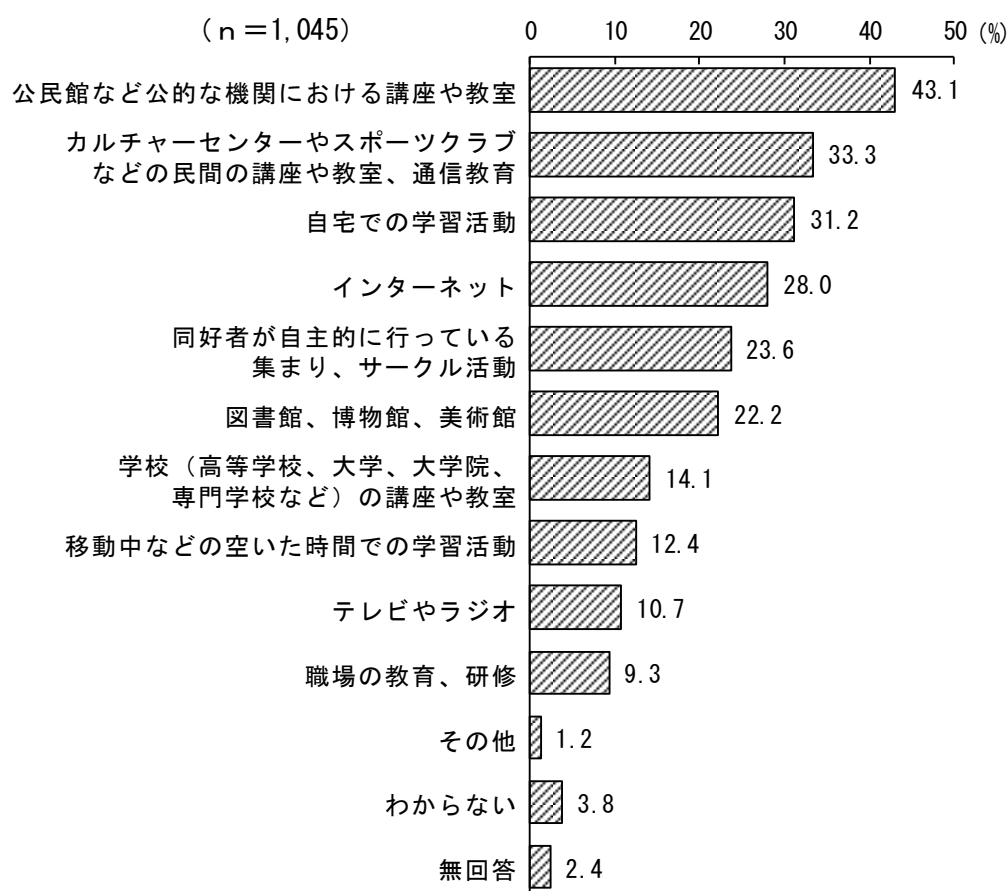
(2) 今後学習したい形態や場所

◇「公民館など公的な機関における講座や教室」が4割強で最も高い

Q8-1. (Q8で「1」～「11」のいずれかをお答えの方に)

あなたは、今後どのような形態や場所で学習したいと思いますか。(〇はいくつでも)

今後、新たに始めたい学習があると答えた人(1,045人)に、どのような形態や場所で学習したいと思うか聞いたところ、「公民館など公的な機関における講座や教室」の回答の割合が43.1%と最も高く、次いで「カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の講座や教室、通信教育」(33.3%)、「自宅での学習活動」(31.2%)、「インターネット」(28.0%)の順となっている。



図表 5-2-1 今後学習したい形態や場所

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、今後学習したい形態や場所が「公民館など公的な機関における講座や教室」は女性 65～69 歳が 67.3%、女性 70～74 歳、女性 75～79 歳がともに 66.7%と高く、「カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の講座や教室、通信教育」は女性 40～49 歳が 47.3%、女性 30～39 歳が 46.2%、女性 50～59 歳が 45.5%と高くなっている。「自宅での学習活動」は男性 30～39 歳が 48.9%、男性 65～69 歳が 46.3%、男性 18～19 歳が 42.9%、女性 20～29 歳が 42.6%と高く、「インターネット」は男性 40～49 歳が 44.2%、男性 50～59 歳が 43.1%、男性 30～39 歳が 42.6%と高くなっている。

図表 5-2-2 今後学習したい形態や場所（性・年齢別）

		公民館など公的な機関における講座や教室	カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の講座や教室、通信教育	自宅での学習活動	インターネット	同好者が自主的に集まる、サークル活動	図書館、博物館、美術館	学校（高等学校、大学、大学院、専門学校など）の講座や教室	移動中などの空いた時間での学習活動	テレビやラジオ	職場の教育、研修	その他	わからない	無回答
	n													(%)
全 体	1,045	43.1	33.3	31.2	28.0	23.6	22.2	14.1	12.4	10.7	9.3	1.2	3.8	2.4
男性18～19歳	7	—	14.3	42.9	71.4	42.9	—	28.6	28.6	14.3	—	14.3	—	—
20～29歳	37	18.9	32.4	29.7	40.5	24.3	24.3	29.7	21.6	8.1	10.8	—	5.4	—
30～39歳	47	23.4	23.4	48.9	42.6	21.3	23.4	10.6	29.8	10.6	14.9	2.1	4.3	—
40～49歳	86	33.7	36.0	31.4	44.2	20.9	12.8	16.3	19.8	8.1	15.1	—	5.8	—
50～59歳	72	43.1	40.3	37.5	43.1	20.8	31.9	25.0	12.5	8.3	15.3	1.4	1.4	1.4
60～64歳	37	40.5	27.0	24.3	29.7	27.0	27.0	16.2	8.1	13.5	5.4	—	—	8.1
65～69歳	41	41.5	19.5	46.3	31.7	34.1	19.5	9.8	—	19.5	2.4	2.4	—	—
70～74歳	42	54.8	33.3	23.8	31.0	35.7	23.8	11.9	2.4	14.3	—	—	2.4	—
75～79歳	32	59.4	15.6	34.4	21.9	31.3	34.4	6.3	3.1	18.8	—	—	—	3.1
80歳以上	29	37.9	24.1	34.5	10.3	31.0	17.2	6.9	—	13.8	—	6.9	3.4	3.4
女性18～19歳	12	—	33.3	33.3	33.3	25.0	16.7	41.7	25.0	16.7	—	—	—	—
20～29歳	54	22.2	38.9	42.6	38.9	16.7	20.4	16.7	24.1	9.3	24.1	—	3.7	1.9
30～39歳	93	37.6	46.2	37.6	31.2	20.4	17.2	14.0	25.8	6.5	21.5	2.2	7.5	—
40～49歳	110	42.7	47.3	39.1	24.5	14.5	20.0	11.8	17.3	5.5	12.7	2.7	4.5	2.7
50～59歳	101	48.5	45.5	31.7	28.7	13.9	20.8	16.8	9.9	11.9	7.9	1.0	6.9	1.0
60～64歳	43	48.8	27.9	9.3	20.9	20.9	16.3	11.6	9.3	11.6	2.3	—	2.3	4.7
65～69歳	55	67.3	32.7	20.0	5.5	40.0	25.5	12.7	1.8	7.3	1.8	—	1.8	3.6
70～74歳	51	66.7	21.6	11.8	9.8	39.2	27.5	5.9	—	9.8	2.0	—	2.0	3.9
75～79歳	36	66.7	13.9	11.1	8.3	22.2	27.8	2.8	—	19.4	—	—	2.8	2.8
80歳以上	36	52.8	11.1	19.4	—	22.2	27.8	2.8	—	13.9	—	2.8	2.8	13.9

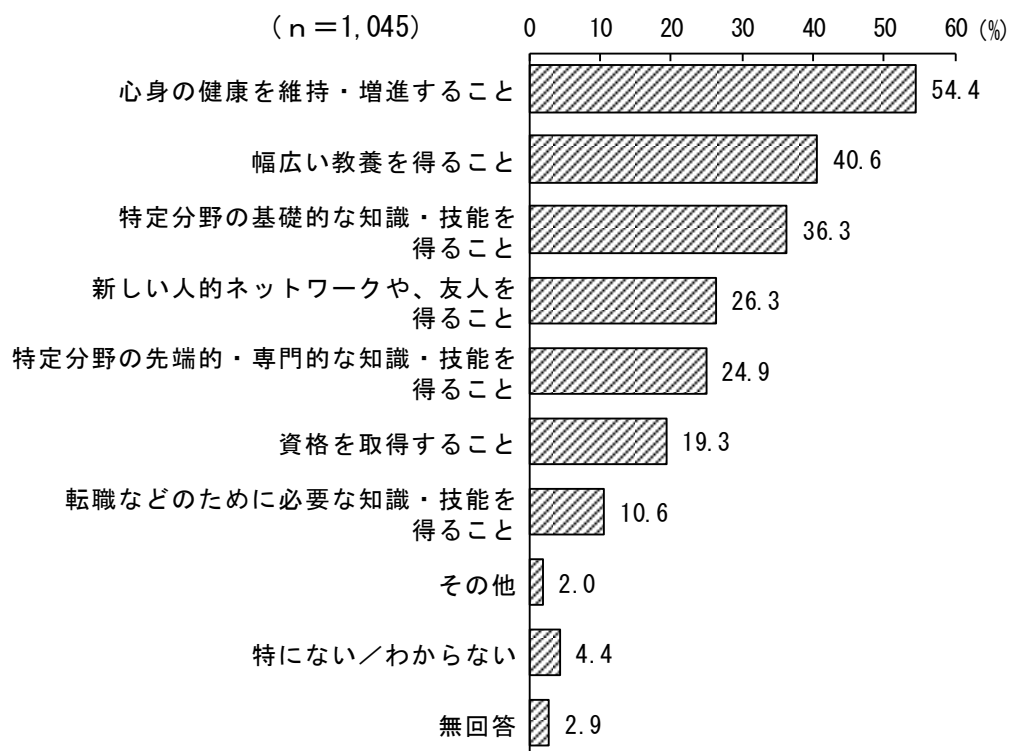
(3) 学習で期待する成果

◇「心身の健康を維持・増進すること」が5割半ばで最も高い

Q8-2. (Q8で「1」～「11」のいずれかをお答えの方に)

これから学習するとき、どのような成果を期待しますか。(〇はいくつでも)

今後、新たに始めたい学習があると答えた人(1,045人)に、どのような成果を期待するか聞いたところ、「心身の健康を維持・増進すること」の回答の割合が54.4%と最も高く、次いで「幅広い教養を得ること」(40.6%)、「特定分野の基礎的な知識・技能を得ること」(36.3%)、「新しい人的ネットワークや、友人を得ること」(26.3%)の順となっている。



図表 5-3-1 学習で期待する成果

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、学習で期待する成果が「心身の健康を維持・増進すること」は女性 75～79 歳が 80.6%、男性 75～79 歳が 75.0%、男性 65～69 歳が 73.2%、女性 65～69 歳が 70.9%、女性 70～74 歳が 70.6%と高く、「幅広い教養を得ること」は男性 70～74 歳が 52.4%、女性 18～19 歳が 50.0%と高くなっている。「特定分野の基礎的な知識・技能を得ること」は男性 30～39 歳が 57.4%、男性 40～49 歳が 57.0%、男性 20～29 歳が 56.8%、男性 50～59 歳が 50.0%と高く、「新しい人的ネットワークや、友人を得ること」は男性 50～59 歳が 36.1%、男性 65～69 歳が 34.1%、女性 50～59 歳が 33.7%、男性 70～74 歳が 33.3%と高くなっている。

図表 5-3-2 学習で期待する成果（性・年齢別）

	n	心身の健康を維持・増進すること	幅広い教養を得ること	特定分野の基礎的な知識・技能を得ること	新しい人的ネットワークや、友人を得ること	特定分野の基礎的な知識・技能を得ること	資格を取得すること	転職などのために必要な知識・技能を得ること	その他	特になし／わからない	無回答
全 体	1,045	54.4	40.6	36.3	26.3	24.9	19.3	10.6	2.0	4.4	2.9
男性18～19歳	7	42.9	28.6	42.9	14.3	71.4	57.1	28.6	—	—	—
20～29歳	37	24.3	37.8	56.8	21.6	54.1	18.9	10.8	—	2.7	—
30～39歳	47	36.2	46.8	57.4	21.3	42.6	40.4	25.5	2.1	4.3	4.3
40～49歳	86	41.9	43.0	57.0	32.6	37.2	29.1	18.6	1.2	3.5	1.2
50～59歳	72	47.2	43.1	50.0	36.1	40.3	18.1	12.5	4.2	2.8	1.4
60～64歳	37	45.9	43.2	24.3	32.4	29.7	8.1	5.4	—	5.4	8.1
65～69歳	41	73.2	46.3	31.7	34.1	17.1	2.4	2.4	2.4	4.9	—
70～74歳	42	61.9	52.4	31.0	33.3	16.7	2.4	4.8	2.4	7.1	—
75～79歳	32	75.0	37.5	21.9	18.8	9.4	—	—	3.1	—	3.1
80歳以上	29	65.5	41.4	13.8	20.7	3.4	—	—	3.4	3.4	6.9
女性18～19歳	12	8.3	50.0	41.7	8.3	25.0	16.7	8.3	—	—	—
20～29歳	54	38.9	42.6	48.1	20.4	33.3	38.9	20.4	—	1.9	3.7
30～39歳	93	50.5	39.8	41.9	30.1	37.6	38.7	24.7	1.1	4.3	1.1
40～49歳	110	60.0	38.2	43.6	25.5	23.6	29.1	16.4	2.7	4.5	2.7
50～59歳	101	59.4	38.6	33.7	33.7	14.9	19.8	6.9	2.0	5.0	—
60～64歳	43	55.8	37.2	25.6	25.6	16.3	14.0	—	2.3	4.7	4.7
65～69歳	55	70.9	40.0	27.3	25.5	16.4	9.1	—	1.8	—	5.5
70～74歳	51	70.6	31.4	15.7	23.5	3.9	2.0	—	5.9	3.9	2.0
75～79歳	36	80.6	33.3	5.6	11.1	5.6	5.6	—	—	11.1	2.8
80歳以上	36	58.3	47.2	8.3	11.1	2.8	—	—	—	5.6	11.1

(4) 学習や活動で都合がいい時間帯

◇仕事または学校などが「ある日」は「21：00～」が2割半ばで最も高い

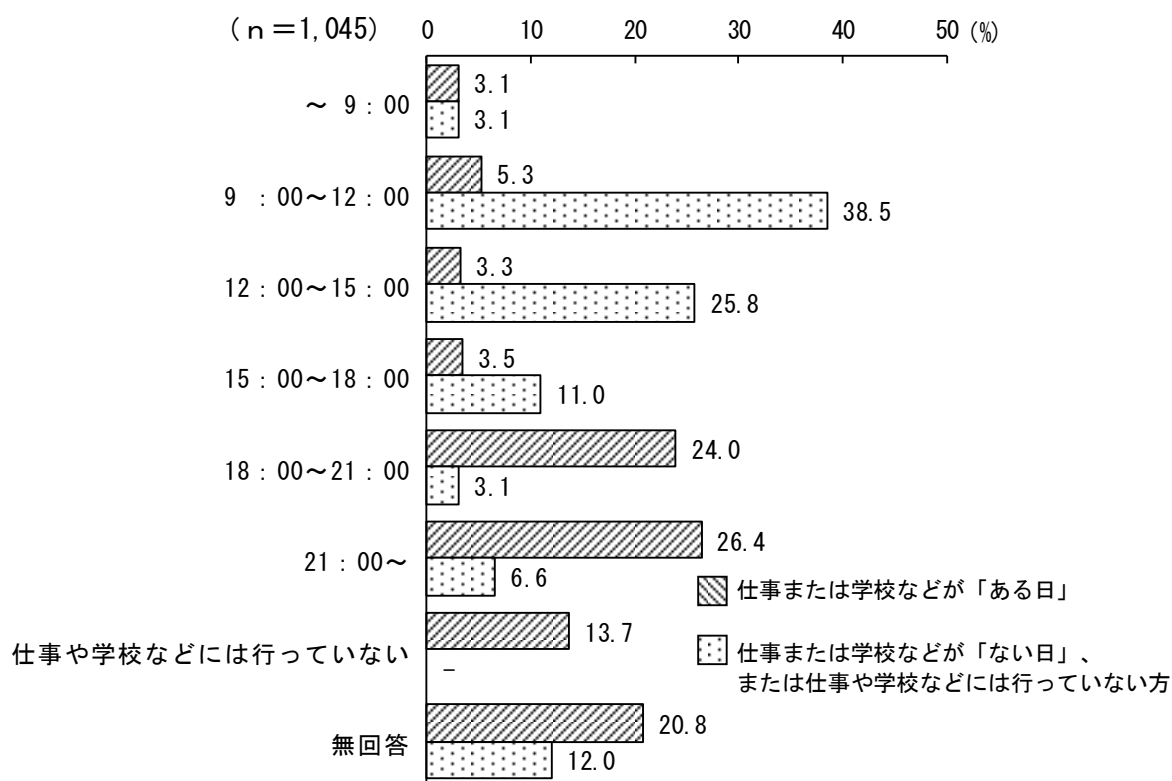
仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方は「9：00～12：00」が4割弱で最も高い

Q8-3. (Q8で「1」～「11」のいずれかをお答えの方に)

あなたが、学習や活動をするのに最も都合がいい時間帯はいつですか。仕事または学校などが「ある日」と「ない日」についてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

今後、新たに始めたい学習があると答えた人(1,045人)に、学習や活動をするのに最も都合がいい時間帯を聞いたところ、仕事または学校などが「ある日」については、「21：00～」の回答の割合が26.4%と最も高く、次いで「18：00～21：00」(24.0%)、「9：00～12：00」(5.3%)の順となっている。

仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方については、「9：00～12：00」の回答の割合が38.5%と最も高く、次いで「12：00～15：00」(25.8%)、「15：00～18：00」(11.0%)の順となっている。



図表 5-4-1 学習や活動で都合がいい時間帯

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、仕事または学校などが「ある日」については、学習や活動で都合がいい時間帯が「21：00～」は男性 30～39 歳が 53.2%、男性 40～49 歳が 52.3%、女性 18～19 歳が 50.0%、男性 20～29 歳が 48.6%、女性 20～29 歳が 46.3%、女性 30～39 歳が 40.9%、男性 50～59 歳が 40.3% と高く、「18：00～21：00」は男性 60～64 歳が 51.4%、男性 50～59 歳が 45.8%、男性 20～29 歳が 40.5% と高くなっている。「9：00～12：00」は女性 60～64 歳が 16.3% と高くなっている。

仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方については、学習や活動で都合がいい時間帯が「9：00～12：00」は女性 40～49 歳が 56.4%、男性 70～74 歳が 47.6%、男性 50～59 歳が 43.1%、男性 40～49 歳が 43.0% と高くなっている。「12：00～15：00」は男性 18～19 歳が 57.1%、女性 70～74 歳が 45.1%、男性 30～39 歳が 40.4% と高くなっている。「15：00～18：00」は女性 18～19 歳が 41.7%、男性 65～69 歳が 24.4% と高くなっている。

図表 5-4-2 学習や活動で都合がいい時間帯（性・年齢別）

(%)

		仕事または学校などが「ある日」									仕事または学校などが「ない日」、 または仕事や学校などには行っていない方						
	n	～ 9:00	9:00 ～ 12:00	12:00 ～ 15:00	15:00 ～ 18:00	18:00 ～ 21:00	21:00 ～	行 つ 事 て い 学 校 な ど に は	無 回 答	～ 9:00	9:00 ～ 12:00	12:00 ～ 15:00	15:00 ～ 18:00	18:00 ～ 21:00	21:00 ～	無 回 答	
全 体	1,045	3.1	5.3	3.3	3.5	24.0	26.4	13.7	20.8	3.1	38.5	25.8	11.0	3.1	6.6	12.0	
男性18～19歳	7	—	28.6	—	—	28.6	28.6	14.3	—	—	14.3	57.1	14.3	—	14.3	—	
20～29歳	37	2.7	—	—	—	40.5	48.6	2.7	5.4	—	32.4	32.4	13.5	13.5	5.4	2.7	
30～39歳	47	6.4	4.3	—	2.1	31.9	53.2	—	2.1	8.5	21.3	40.4	4.3	4.3	10.6	10.6	
40～49歳	86	3.5	—	1.2	—	34.9	52.3	1.2	7.0	8.1	43.0	10.5	11.6	4.7	9.3	12.8	
50～59歳	72	1.4	1.4	1.4	1.4	45.8	40.3	1.4	6.9	5.6	43.1	18.1	12.5	1.4	6.9	12.5	
60～64歳	37	2.7	—	—	5.4	51.4	24.3	10.8	5.4	8.1	40.5	16.2	18.9	2.7	2.7	10.8	
65～69歳	41	7.3	9.8	4.9	2.4	19.5	4.9	19.5	31.7	—	36.6	12.2	24.4	4.9	7.3	14.6	
70～74歳	42	—	2.4	7.1	—	19.0	7.1	21.4	42.9	4.8	47.6	21.4	14.3	2.4	—	9.5	
75～79歳	32	—	3.1	9.4	—	6.3	—	15.6	65.6	—	25.0	34.4	9.4	3.1	—	28.1	
80歳以上	29	—	3.4	—	—	6.9	—	37.9	51.7	—	31.0	27.6	6.9	3.4	—	31.0	
女性18～19歳	12	8.3	8.3	—	—	33.3	50.0	—	—	—	25.0	25.0	41.7	8.3	—	—	
20～29歳	54	5.6	7.4	—	—	25.9	46.3	9.3	5.6	1.9	31.5	29.6	13.0	7.4	13.0	3.7	
30～39歳	93	3.2	7.5	2.2	5.4	19.4	40.9	14.0	7.5	4.3	32.3	25.8	8.6	2.2	15.1	11.8	
40～49歳	110	7.3	5.5	3.6	6.4	31.8	30.0	10.9	4.5	0.9	56.4	21.8	5.5	1.8	10.0	3.6	
50～59歳	101	3.0	4.0	6.9	8.9	25.7	23.8	13.9	13.9	1.0	41.6	32.7	12.9	1.0	5.0	5.9	
60～64歳	43	2.3	16.3	4.7	11.6	18.6	16.3	14.0	16.3	—	41.9	27.9	16.3	2.3	4.7	7.0	
65～69歳	55	—	9.1	1.8	3.6	10.9	3.6	30.9	40.0	3.6	40.0	25.5	10.9	3.6	3.6	12.7	
70～74歳	51	—	9.8	3.9	3.9	5.9	2.0	23.5	51.0	3.9	35.3	45.1	—	—	—	15.7	
75～79歳	36	—	2.8	—	2.8	—	2.8	36.1	55.6	—	38.9	27.8	13.9	2.8	—	16.7	
80歳以上	36	—	5.6	8.3	—	2.8	2.8	25.0	55.6	—	27.8	30.6	8.3	—	2.8	30.6	

【職業別】

職業別にみると、仕事または学校などが「ある日」については、学習や活動で都合がいい時間帯が「21：00～」は会社員が47.4%、学生が42.2%と高く、「18：00～21：00」は公務員が51.2%、学生が37.8%、会社員が36.5%と高くなっている。「9：00～12：00」は自営・自由業・経営者が15.6%と高くなっている。

仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方については、学習や活動で都合がいい時間帯が「9：00～12：00」はアルバイト・パート・契約（派遣）社員が43.6%、主婦・主夫が42.1%と高く、「12：00～15：00」は無職が34.6%、公務員が34.1%と高くなっている。「15：00～18：00」は学生が22.2%と高くなっている。

【休日別】

休日別にみると、仕事または学校などが「ある日」については、学習や活動で都合がいい時間帯が「21：00～」は休日が祝日・振替休日で39.6%、土曜日で39.2%、日曜日で37.8%、固定された曜日ではないで36.1%と高く、「18：00～21：00」は休日が金曜日で40.9%、土曜日で39.4%、祝日・振替休日で39.0%、日曜日で38.6%と高くなっている。「9：00～12：00」は休日が木曜日で11.1%、月曜日で10.3%と高くなっている。

仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方については、学習や活動で都合がいい時間帯が「9：00～12：00」は休日が金曜日で47.7%、木曜日で46.7%と高く、「12：00～15：00」は休日が月曜日で35.9%、仕事や学校などには行っていないで33.3%、固定された曜日ではないで32.2%と高くなっている。「15：00～18：00」は休日が水曜日で17.3%、土曜日で15.9%、日曜日で15.4%、祝日・振替休日で15.2%と高くなっている。

図表 5-4-3 学習や活動で都合がいい時間帯（職業別、休日別）

		仕事または学校などが「ある日」									仕事または学校などが「ない日」、 または仕事や学校などには行っていない方							(%)
	n	～ 9:00	9:00 ～ 12:00	12:00 ～ 15:00	15:00 ～ 18:00	18:00 ～ 21:00	21:00 ～	行 仕 つ 事 て や い 学 学 校 校 な など には	無 回 答	～ 9:00	9:00 ～ 12:00	12:00 ～ 15:00	15:00 ～ 18:00	18:00 ～ 21:00	21:00 ～	無 回 答		
全 体	1,045	3.1	5.3	3.3	3.5	24.0	26.4	13.7	20.8	3.1	38.5	25.8	11.0	3.1	6.6	12.0		
【職業別】																		
農林漁業	2	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-		
会社員	323	5.9	0.6	0.9	1.9	36.5	47.4	-	6.8	5.3	39.9	22.3	14.2	2.2	8.7	7.4		
公務員	41	4.9	-	-	4.9	51.2	34.1	-	4.9	7.3	31.7	34.1	9.8	7.3	2.4	7.3		
自営・自由業・経営者	64	1.6	15.6	1.6	6.3	29.7	29.7	3.1	12.5	3.1	37.5	9.4	14.1	6.3	9.4	20.3		
家族従業	2	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	50.0		
アルバイト・パート・契約（派遣）社員	195	2.6	9.2	8.7	10.3	31.8	26.7	-	10.8	1.5	43.6	26.2	8.7	4.1	5.6	10.3		
学生	45	6.7	8.9	-	-	37.8	42.2	-	4.4	-	33.3	22.2	22.2	13.3	8.9	-		
主婦・主夫	178	1.1	8.4	3.4	1.1	2.2	3.9	42.7	37.1	2.8	42.1	32.0	5.6	0.6	6.2	10.7		
無職	156	-	2.6	1.9	0.6	2.6	1.3	39.1	51.9	1.3	31.4	34.6	10.3	1.9	2.6	17.9		
その他	16	-	-	-	-	25.0	50.0	6.3	18.8	-	37.5	6.3	6.3	-	18.8	31.3		
【休日別】																		
月曜日	39	2.6	10.3	10.3	7.7	23.1	17.9	5.1	23.1	-	33.3	35.9	5.1	-	12.8	12.8		
火曜日	45	4.4	-	8.9	8.9	31.1	24.4	4.4	17.8	-	44.4	22.2	8.9	2.2	6.7	15.6		
水曜日	52	3.8	9.6	7.7	17.3	28.8	17.3	1.9	13.5	-	40.4	17.3	17.3	1.9	5.8	17.3		
木曜日	45	4.4	11.1	6.7	6.7	35.6	17.8	2.2	15.6	-	46.7	22.2	8.9	2.2	8.9	11.1		
金曜日	44	2.3	9.1	11.4	9.1	40.9	4.5	2.3	20.5	-	47.7	25.0	11.4	2.3	6.8	6.8		
土曜日	383	5.2	3.4	1.8	3.1	39.4	39.2	1.3	6.5	2.6	43.9	19.3	15.9	3.1	7.6	7.6		
日曜日	479	5.2	4.8	1.9	3.5	38.6	37.8	0.8	7.3	4.0	41.5	20.3	15.4	2.9	6.9	9.0		
祝日・振替休日	369	5.4	3.8	1.1	3.5	39.0	39.6	0.8	6.8	3.5	43.9	20.6	15.2	2.7	7.0	7.0		
固定された曜日ではない	205	2.4	8.8	6.8	7.3	21.5	36.1	2.4	14.6	2.9	33.2	32.2	7.8	6.3	8.3	9.3		
仕事や学校などには行っていない	249	-	2.8	0.8	-	1.2	0.4	52.6	42.2	2.0	37.3	33.3	7.2	1.6	4.8	13.7		

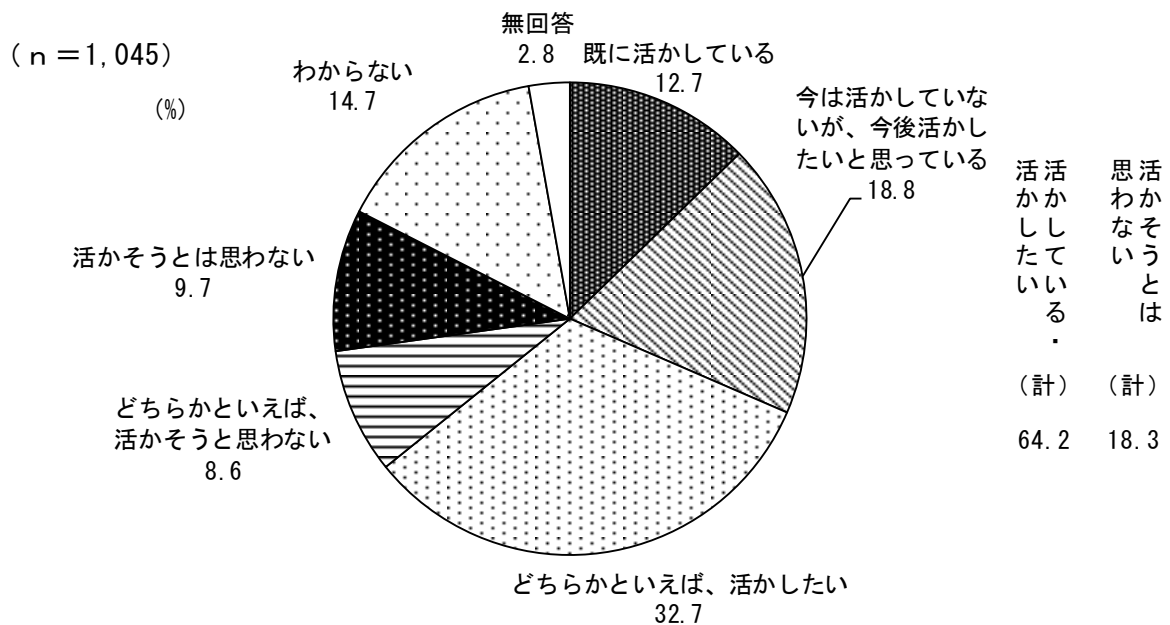
(5) 学びの成果を自分以外のために活かしたいか

◇『活かしている・活かしたい』が6割半ば

Q8-4. (Q8で「1」～「11」のいずれかをお答えの方に)

あなたは、学びの成果を自分以外のために活かしたいと思いますか。(○は1つ)

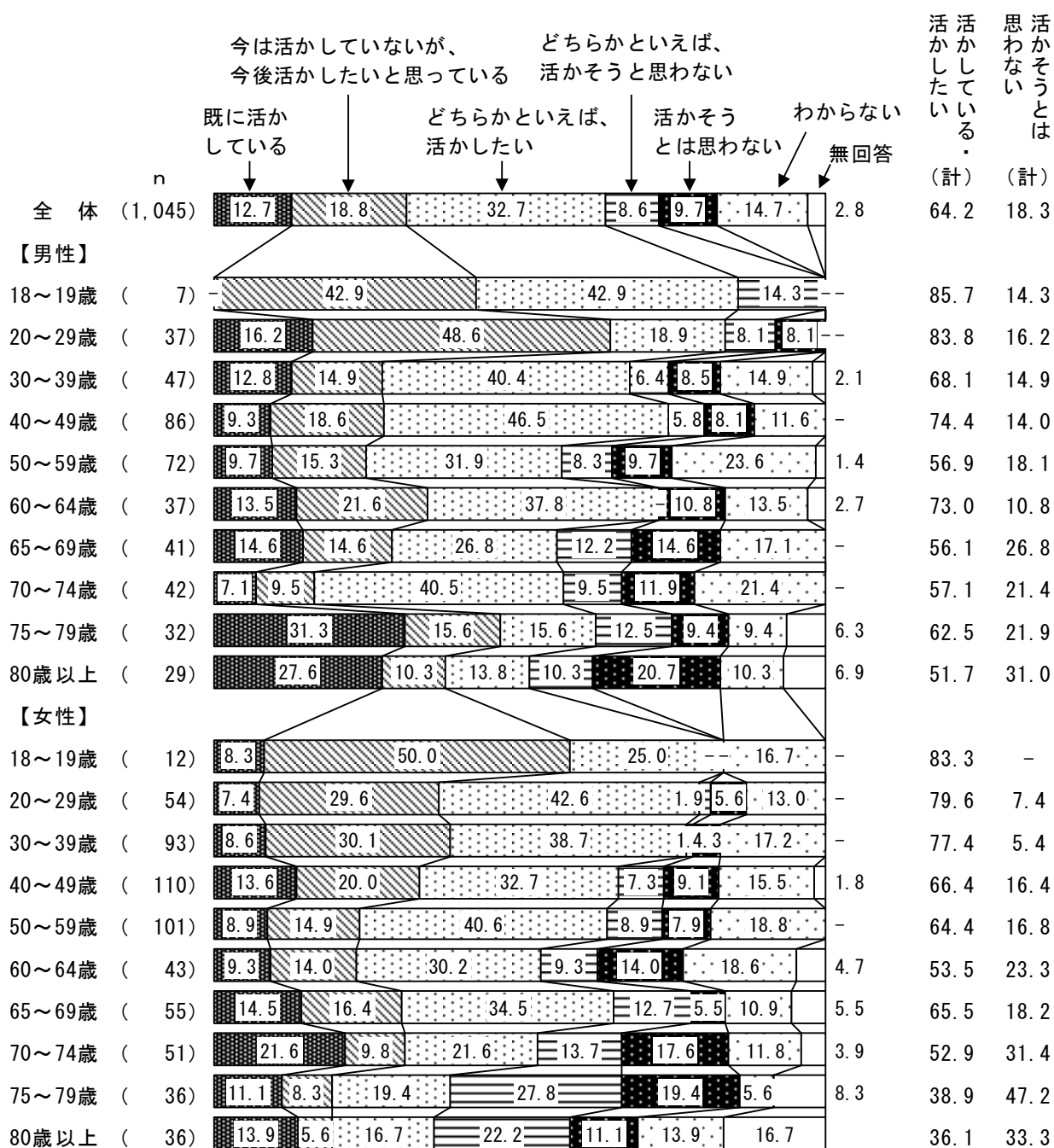
今後、新たに始めたい学習があると答えた人(1,045人)に、学びの成果を自分以外のために活かしたいと思うか聞いたところ、「既に活かしている」(12.7%)、「今は活かしていないが、今後活かしたいと思っている」(18.8%)、「どちらかといえば、活かしたい」(32.7%)を合わせた『活かしている・活かしたい(計)』の回答の割合が64.2%となっている。一方、「どちらかといえば、活かそうと思わない」(8.6%)と「活かそうとは思わない」(9.7%)を合わせた『活かそうと思わない(計)』の回答の割合は18.3%となっている。



図表 5-5-1 学びの成果を自分以外のために活かしたいか

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、学びの成果を自分以外のために「既に活かしている」の回答の割合は男性 75～79 歳が 31.3%、男性 80 歳以上が 27.6%、女性 70～74 歳が 21.6%と高くなっている。学びの成果を自分以外のために「今は活かしていないが、今後活かしたいと思っている」は女性 18～19 歳が 50.0%、男性 20～29 歳が 48.6%、女性 30～39 歳が 30.1%、女性 20～29 歳が 29.6%と高くなっている。一方、学びの成果を自分以外のために『活かそうと思わない（計）』は女性 75～79 歳が 47.2%、女性 80 歳以上が 33.3%、女性 70～74 歳が 31.4%、男性 80 歳以上が 31.0%と高くなっている。



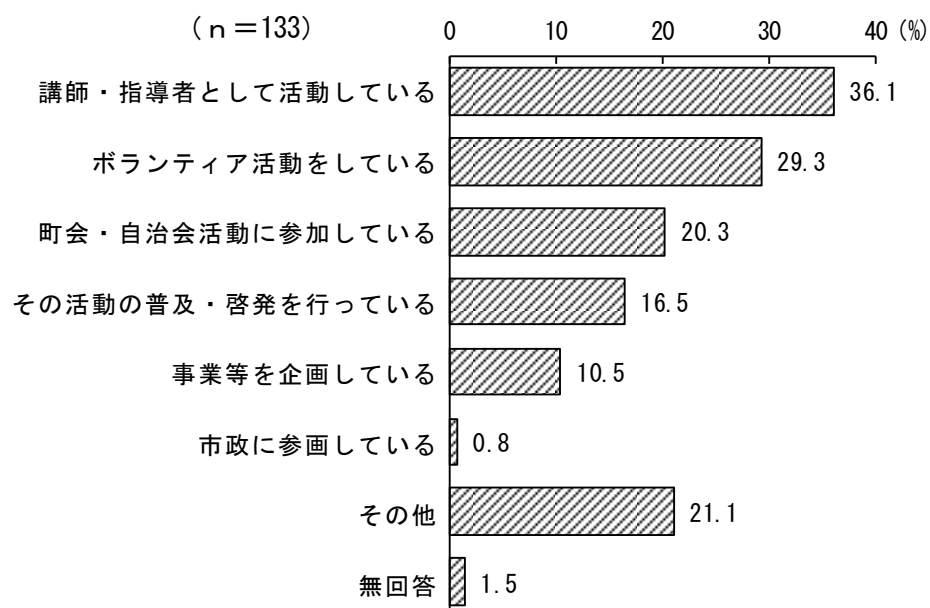
図表 5-5-2 学びの成果を自分以外のために活かしたいか（性・年齢別）

（６）自分以外のために活かしている学びの成果

◇「講師・指導者として活動している」が３割半ばで最も高い

Ｑ８－５．（Ｑ８－４で「１ 既に活かしている」とお答えの方に）
 学びの成果を自分以外のためにどのように活かしていますか。（○はいくつでも）

学びの成果を自分以外のために「既に活かしている」と答えた人（133 人）に、どのように活かしているか聞いたところ、「講師・指導者として活動している」の回答の割合が 36.1%と最も高く、次いで「ボランティア活動をしている」（29.3%）、「町会・自治会活動に参加している」（20.3%）、「その活動の普及・啓発を行っている」（16.5%）の順となっている。



図表 5-6-1 自分以外のために活かしている学びの成果

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、自分以外のために活かしている学びの成果が「講師・指導者として活動している」は女性 18～19 歳が 100.0%、男性 30～39 歳が 66.7%、男性 60～64 歳が 60.0%と高く、「ボランティア活動をしている」は男性 70～74 歳が 100.0%、女性 20～29 歳、女性 65～69 歳がともに 75.0%と高くなっている。「町会・自治会活動に参加している」は男性 75～79 歳が 70.0%、男性 70～74 歳が 66.7%、男性 80 歳以上が 62.5%、女性 80 歳以上が 60.0%と高く、「その活動の普及・啓発を行っている」は女性 60～64 歳が 50.0%、男性 80 歳以上が 37.5%、女性 50～59 歳が 33.3%と高くなっている。

図表 5-6-2 自分以外のために活かしている学びの成果（性・年齢別）

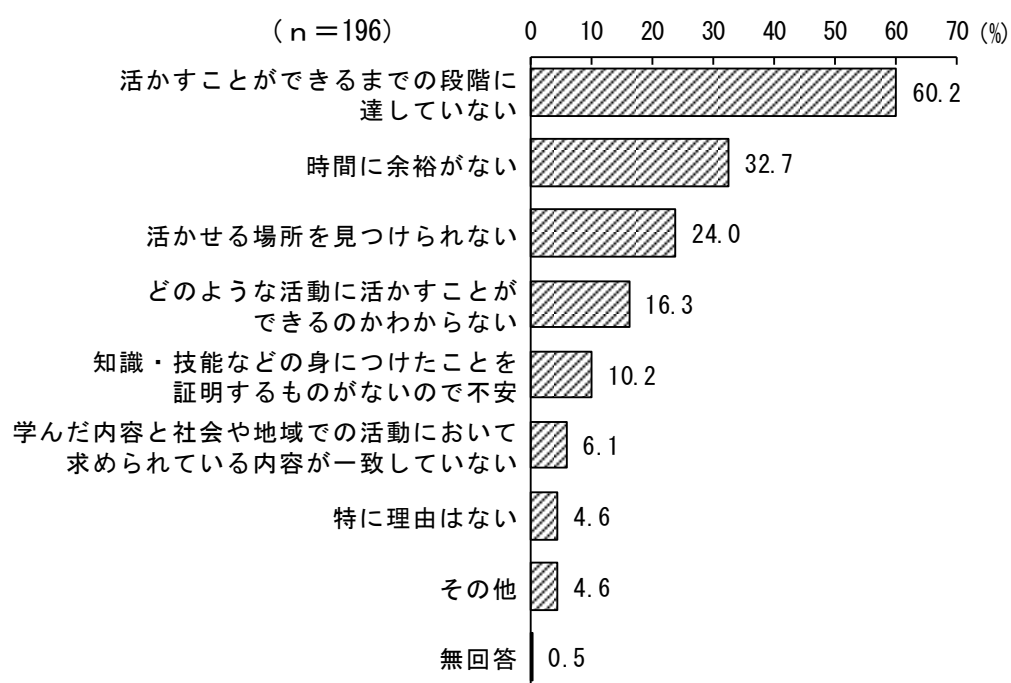
									(%)
	n	講師・指導者として活動している	ボランティア活動をしている	町会・自治会活動に参加している	その活動の普及・啓発を行っている	事業等を企画している	市政に参画している	その他	無回答
全 体	133	36.1	29.3	20.3	16.5	10.5	0.8	21.1	1.5
男性18～19歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20～29歳	6	33.3	—	—	16.7	16.7	—	33.3	—
30～39歳	6	66.7	—	—	—	16.7	—	—	16.7
40～49歳	8	25.0	—	12.5	—	12.5	—	62.5	—
50～59歳	7	57.1	—	—	28.6	28.6	—	14.3	—
60～64歳	5	60.0	20.0	20.0	20.0	—	—	20.0	—
65～69歳	6	50.0	33.3	16.7	16.7	16.7	—	33.3	—
70～74歳	3	—	100.0	66.7	—	—	—	—	—
75～79歳	10	30.0	20.0	70.0	—	—	10.0	10.0	—
80歳以上	8	25.0	50.0	62.5	37.5	12.5	—	—	—
女性18～19歳	1	100.0	—	—	—	—	—	—	—
20～29歳	4	50.0	75.0	—	—	25.0	—	—	—
30～39歳	8	37.5	—	—	25.0	12.5	—	50.0	—
40～49歳	15	26.7	26.7	20.0	13.3	6.7	—	33.3	—
50～59歳	9	44.4	11.1	11.1	33.3	33.3	—	22.2	—
60～64歳	4	50.0	50.0	—	50.0	—	—	—	—
65～69歳	8	37.5	75.0	12.5	12.5	12.5	—	12.5	—
70～74歳	11	18.2	54.5	9.1	18.2	—	—	18.2	9.1
75～79歳	4	25.0	25.0	25.0	25.0	—	—	25.0	—
80歳以上	5	20.0	40.0	60.0	—	—	—	—	—

(7) 学びの成果を自分以外のために活かせていない理由

◇「活かすことができるまでの段階に達していない」が約6割で最も高い

Q8-6. (Q8-4で「2 今は活かしていないが、今後活かしたいと思っている」とお答えの方に)
 学びの成果を自分以外のために活かしたいにも関わらず、活かせていない理由は何ですか。
 (〇はいくつでも)

学びの成果を自分以外のために「今は活かしていないが、今後活かしたいと思っている」と答えた人(196人)に、活かしたいにも関わらず、活かせていない理由を聞いたところ、「活かすことができるまでの段階に達していない」の回答の割合が60.2%と最も高く、次いで「時間に余裕がない」(32.7%)、「活かせる場所を見つけられない」(24.0%)、「どのような活動に活かすことができるのかわからない」(16.3%)の順となっている。



図表 5-7-1 学びの成果を自分以外のために活かせていない理由

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、学びの成果を自分以外のために活かせていない理由が「活かすことができるまでの段階に達していない」は女性 18～19 歳が 100.0%、男性 20～29 歳が 83.3%、男性 50～59 歳が 72.7%、男性 30～39 歳、女性 30～39 歳がともに 71.4%と高く、「時間に余裕がない」は男性 60～64 歳が 62.5%、男性 40～49 歳が 50.0%、女性 50～59 歳が 46.7%、男性 50～59 歳が 45.5%と高くなっている。

図表 5-7-2 学びの成果を自分以外のために活かせていない理由（性・年齢別）

										(%)		
	n	達成していない	活かすことができるまでの段階に	時間に余裕がない	活かせる場所を見つけれない	どのような活動に活かすことができるのかわからない	知識・技能などの身につけたことを証明するものがないので不安	活動内容が一致していない	学んだ内容と社会や地域での活動において求められている	特に理由はない	その他	無回答
全 体	196	60.2	32.7	24.0	16.3	10.2	6.1	4.6	4.6	0.5		
男性18～19歳	3	66.7	33.3	—	33.3	—	—	—	33.3	—		
20～29歳	18	83.3	5.6	5.6	5.6	16.7	5.6	5.6	—	—		
30～39歳	7	71.4	42.9	28.6	14.3	14.3	14.3	—	—	—		
40～49歳	16	50.0	50.0	43.8	31.3	12.5	—	—	—	—		
50～59歳	11	72.7	45.5	36.4	36.4	18.2	18.2	9.1	—	—		
60～64歳	8	37.5	62.5	25.0	12.5	—	12.5	—	12.5	—		
65～69歳	6	16.7	33.3	33.3	33.3	—	16.7	—	—	—		
70～74歳	4	50.0	—	50.0	50.0	—	—	—	25.0	—		
75～79歳	5	60.0	20.0	20.0	20.0	—	—	—	—	—		
80歳以上	3	33.3	—	—	—	33.3	—	66.7	—	—		
女性18～19歳	6	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—		
20～29歳	16	68.8	37.5	18.8	12.5	18.8	12.5	—	—	—		
30～39歳	28	71.4	42.9	17.9	17.9	10.7	—	3.6	3.6	—		
40～49歳	22	68.2	36.4	13.6	13.6	9.1	—	4.5	4.5	4.5		
50～59歳	15	40.0	46.7	13.3	6.7	—	6.7	6.7	13.3	—		
60～64歳	6	50.0	—	50.0	16.7	—	—	—	—	—		
65～69歳	9	44.4	11.1	66.7	22.2	22.2	22.2	—	11.1	—		
70～74歳	5	60.0	40.0	20.0	—	—	—	—	20.0	—		
75～79歳	3	33.3	33.3	33.3	—	33.3	—	33.3	—	—		
80歳以上	2	—	—	50.0	—	—	50.0	—	—	—		

【居住地域別】

居住地域別にみると、学びの成果を自分以外のために活かせていない理由が「活かすことができるまでの段階に達していない」は三咲、豊富がともに 100.0%、湊町が 85.7%、本町、二和がともに 80.0%と高く、「時間に余裕がない」は夏見が 75.0%、法典、高根台がともに 50.0%と高くなっている。

図表 5-7-3 学びの成果を自分以外のために活かせていない理由（居住地域別）

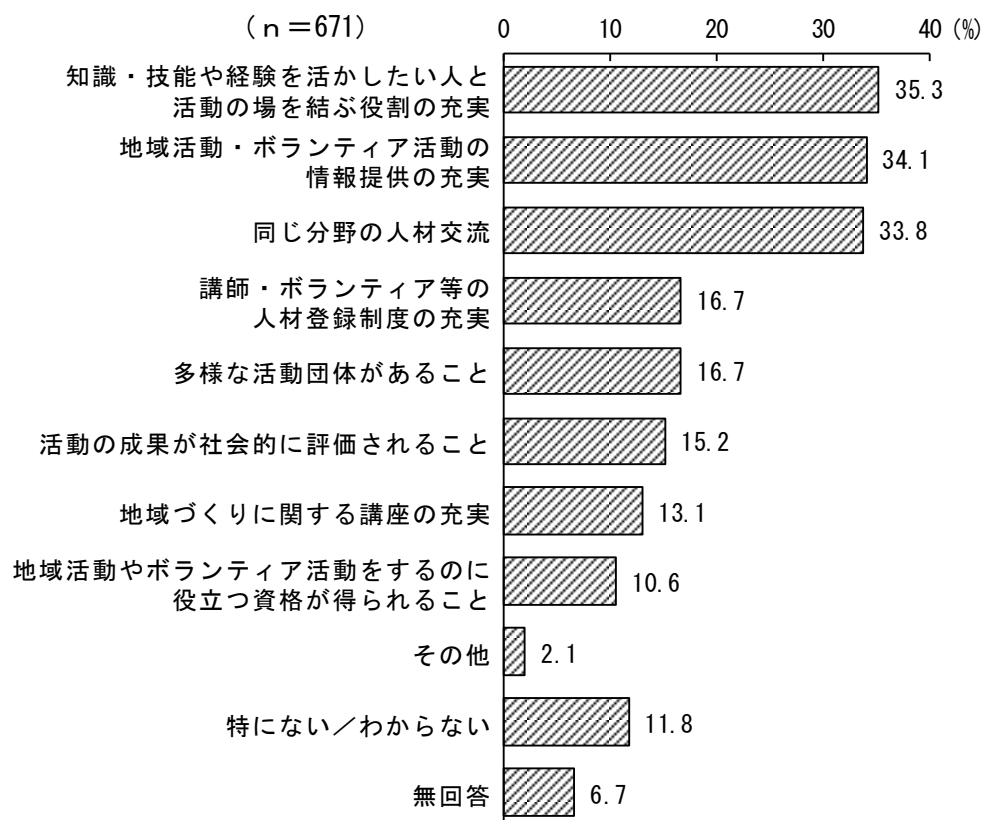
(%)										
	n	活かすことができるまでの段階に達していない	時間に余裕がない	活かせる場所を見つけれない	どのような活動に活かすことができるのかわからない	知識・技能などの身につけたことを証明するものがないので不安	学んだ内容と社会や地域での活動において求められていない内容が一致していない	特に理由はない	その他	無回答
全 体	196	60.2	32.7	24.0	16.3	10.2	6.1	4.6	4.6	0.5
宮本	12	75.0	41.7	58.3	25.0	16.7	16.7	—	—	—
湊町	7	85.7	28.6	14.3	—	—	—	—	—	—
本町	10	80.0	30.0	20.0	—	10.0	—	—	—	—
海神	7	42.9	—	57.1	14.3	—	14.3	—	14.3	—
葛飾	18	55.6	44.4	22.2	22.2	16.7	16.7	11.1	5.6	—
中山	6	50.0	16.7	16.7	—	16.7	—	—	16.7	—
塚田	12	41.7	33.3	41.7	25.0	8.3	8.3	—	8.3	—
法典	8	50.0	50.0	37.5	12.5	25.0	—	—	—	—
夏見	8	50.0	75.0	25.0	12.5	12.5	—	—	—	—
高根・金杉	12	41.7	8.3	8.3	8.3	—	8.3	25.0	8.3	—
高根台	4	25.0	50.0	25.0	25.0	—	—	25.0	—	—
新高根・芝山	8	75.0	37.5	12.5	—	12.5	—	—	—	—
前原	14	57.1	42.9	28.6	7.1	7.1	—	7.1	—	—
二宮・飯山満	8	62.5	25.0	—	25.0	—	—	12.5	—	12.5
薬円台	10	70.0	30.0	—	10.0	—	10.0	—	10.0	—
三山・田喜野井	9	77.8	22.2	22.2	11.1	22.2	11.1	—	—	—
習志野台	14	50.0	28.6	28.6	28.6	21.4	7.1	—	—	—
二和	5	80.0	40.0	40.0	60.0	—	—	—	—	—
三咲	3	100.0	33.3	33.3	66.7	33.3	—	—	33.3	—
八木が谷	4	75.0	25.0	—	25.0	—	—	—	25.0	—
松が丘	6	50.0	33.3	—	—	—	—	16.7	16.7	—
大穴	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
豊富	2	100.0	—	—	—	50.0	—	—	—	—
坪井	7	71.4	28.6	—	—	—	14.3	—	—	—

(8) 学びの成果を自分以外のために活かす時に必要なこと

◇「知識・技能や経験を活かしたい人と活動の場を結ぶ役割の充実」が3割半ばで最も高い

Q8-7. (Q8-4で「1 既に活かしている」、「2 今は活かしていないが、今後活かしたいと思っている」、「3 どちらかといえば、活かしたい」とお答えの方に)
あなたは、学びの成果を自分以外のために活かそうとする時、必要なことは何だと思いますか。(〇はいくつでも)

学びの成果を自分以外のために「既に活かしている、又は、活かしたい」と答えた人(671人)に、学びの成果を自分以外のために活かそうとする時、必要なことは何だと思うか聞いたところ、「知識・技能や経験を活かしたい人と活動の場を結ぶ役割の充実」の回答の割合が35.3%と最も高く、次いで「地域活動・ボランティア活動の情報提供の充実」(34.1%)、「同じ分野の人材交流」(33.8%)、「講師・ボランティア等の人材登録制度の充実」、「多様な活動団体があること」(ともに16.7%)の順となっている。



図表 5-8-1 学びの成果を自分以外のために活かす時に必要なこと

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、学びの成果を自分以外のために活かす時に必要なことが「知識・技能や経験を活かしたい人と活動の場を結ぶ役割の充実」は女性 40～49 歳が 47.9%、女性 65～69 歳が 47.2%、男性 30～39 歳が 46.9%と高く、「地域活動・ボランティア活動の情報提供の充実」は女性 65～69 歳が 61.1%、男性 75～79 歳が 45.0%、男性 65～69 歳が 43.5%と高くなっている。「同じ分野の人材交流」は女性 18～19 歳が 50.0%、男性 60～64 歳が 48.1%、男性 65～69 歳が 47.8%、女性 80 歳以上が 46.2%と高く、「講師・ボランティア等の人材登録制度の充実」は男性 65～69 歳が 30.4%、女性 60～64 歳が 26.1%、女性 40～49 歳が 24.7%と高くなっている。「多様な活動団体があること」は女性 40～49 歳が 26.0%、男性 50～59 歳が 24.4%、女性 70～74 歳が 22.2%と高くなっている。

図表 5-8-2 学びの成果を自分以外のために活かす時に必要なこと（性・年齢別）

(%)												
	n	知識・技能や経験を活かしたい人 と活動の場を結ぶ役割の充実	地域活動・ボランティア活動の情報提供の充実	同じ分野の人材交流	講師・ボランティア等の人材登録制度の充実	多様な活動団体があること	活動の成果が社会的に評価されること	地域づくりに関する講座の充実	地域活動やボランティア活動をするのに役立つ資格が得られること	その他	特になし／わからない	無回答
全 体	671	35.3	34.1	33.8	16.7	16.7	15.2	13.1	10.6	2.1	11.8	6.7
男性18～19歳	6	33.3	16.7	33.3	—	33.3	33.3	—	16.7	—	16.7	16.7
20～29歳	31	41.9	12.9	35.5	12.9	16.1	38.7	—	3.2	3.2	12.9	9.7
30～39歳	32	46.9	34.4	37.5	15.6	12.5	31.3	15.6	12.5	9.4	9.4	3.1
40～49歳	64	35.9	29.7	35.9	17.2	18.8	15.6	9.4	17.2	—	12.5	4.7
50～59歳	41	43.9	29.3	26.8	14.6	24.4	24.4	12.2	9.8	2.4	4.9	7.3
60～64歳	27	25.9	33.3	48.1	11.1	11.1	11.1	25.9	3.7	3.7	7.4	3.7
65～69歳	23	26.1	43.5	47.8	30.4	17.4	—	4.3	8.7	—	8.7	4.3
70～74歳	24	20.8	37.5	37.5	20.8	16.7	—	37.5	12.5	—	4.2	—
75～79歳	20	15.0	45.0	40.0	15.0	15.0	10.0	20.0	—	5.0	—	20.0
80歳以上	15	26.7	40.0	20.0	6.7	6.7	13.3	6.7	6.7	—	13.3	6.7
女性18～19歳	10	40.0	10.0	50.0	10.0	10.0	—	—	—	—	10.0	10.0
20～29歳	43	30.2	32.6	27.9	14.0	14.0	14.0	7.0	11.6	—	14.0	7.0
30～39歳	72	33.3	31.9	36.1	20.8	13.9	13.9	8.3	8.3	—	22.2	4.2
40～49歳	73	47.9	35.6	31.5	24.7	26.0	16.4	11.0	12.3	1.4	8.2	8.2
50～59歳	65	33.8	36.9	27.7	15.4	16.9	10.8	18.5	16.9	1.5	21.5	4.6
60～64歳	23	30.4	39.1	26.1	26.1	4.3	8.7	17.4	17.4	4.3	17.4	4.3
65～69歳	36	47.2	61.1	33.3	16.7	16.7	16.7	30.6	8.3	2.8	5.6	2.8
70～74歳	27	25.9	37.0	33.3	7.4	22.2	11.1	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4
75～79歳	14	14.3	35.7	28.6	14.3	7.1	14.3	14.3	—	—	14.3	21.4
80歳以上	13	30.8	15.4	46.2	7.7	7.7	7.7	15.4	15.4	—	—	15.4

【居住地域別】

居住地域別にみると、学びの成果を自分以外のために活かす時に必要なことが「知識・技能や経験を活かしたい人と活動の場を結ぶ役割の充実」は中山が 55.6%、八木が谷が 45.0%と高く、「地域活動・ボランティア活動の情報提供の充実」は二宮・飯山満が 58.8%、松が丘が 57.9%、本町が 50.0%と高くなっている。「同じ分野の人材交流」は中山が 55.6%、新高根・芝山が 51.7%、八木が谷が 50.0%と高く、「講師・ボランティア等の人材登録制度の充実」三山・田喜野井が 31.4%と高くなっている。「多様な活動団体があること」は夏見が 34.8%、中山が 33.3%と高くなっている。

図表 5-8-3 学びの成果を自分以外のために活かす時に必要なこと（居住地域別）

												(%)
	n	と知識・技能や経験を活かしたい人	地域活動・ボランティア活動の情報提供の充実	同じ分野の人材交流	講師・ボランティア等の人材登録制度の充実	多様な活動団体があること	活動の成果が社会的に評価されること	地域づくりに関する講座の充実	地域に役立つ資格が得られる活動をする	その他	特になし／わからない	無回答
全 体	671	35.3	34.1	33.8	16.7	16.7	15.2	13.1	10.6	2.1	11.8	6.7
宮本	45	40.0	26.7	35.6	17.8	20.0	26.7	6.7	11.1	4.4	8.9	4.4
湊町	24	25.0	37.5	33.3	20.8	—	20.8	12.5	4.2	—	8.3	12.5
本町	22	31.8	50.0	31.8	18.2	9.1	13.6	9.1	9.1	—	4.5	4.5
海神	27	33.3	29.6	40.7	11.1	14.8	18.5	7.4	14.8	3.7	11.1	3.7
葛飾	46	37.0	15.2	28.3	19.6	13.0	13.0	15.2	13.0	—	19.6	4.3
中山	27	55.6	25.9	55.6	18.5	33.3	14.8	7.4	7.4	—	11.1	3.7
塚田	50	42.0	30.0	34.0	20.0	12.0	20.0	20.0	2.0	4.0	12.0	4.0
法典	45	35.6	35.6	28.9	15.6	15.6	11.1	4.4	15.6	4.4	15.6	8.9
夏見	23	43.5	47.8	39.1	8.7	34.8	17.4	21.7	17.4	—	17.4	—
高根・金杉	21	38.1	33.3	28.6	9.5	19.0	9.5	9.5	9.5	—	9.5	19.0
高根台	9	11.1	22.2	33.3	11.1	11.1	—	—	11.1	—	—	55.6
新高根・芝山	29	41.4	34.5	51.7	6.9	17.2	13.8	17.2	17.2	3.4	10.3	3.4
前原	46	28.3	41.3	26.1	19.6	17.4	8.7	23.9	4.3	2.2	10.9	4.3
二宮・飯山満	34	32.4	58.8	29.4	11.8	20.6	17.6	17.6	14.7	—	8.8	5.9
薬円台	22	27.3	18.2	31.8	22.7	9.1	9.1	13.6	9.1	—	18.2	18.2
三山・田喜野井	35	25.7	45.7	28.6	31.4	20.0	17.1	14.3	8.6	2.9	11.4	2.9
習志野台	61	31.1	27.9	24.6	18.0	23.0	11.5	11.5	9.8	1.6	13.1	6.6
二和	13	30.8	15.4	38.5	—	7.7	7.7	—	7.7	—	23.1	—
三咲	14	21.4	42.9	28.6	7.1	14.3	7.1	7.1	7.1	14.3	7.1	7.1
八木が谷	20	45.0	40.0	50.0	15.0	15.0	15.0	25.0	20.0	5.0	25.0	—
松が丘	19	31.6	57.9	36.8	21.1	5.3	10.5	26.3	5.3	—	—	10.5
大穴	4	50.0	50.0	25.0	50.0	25.0	25.0	—	50.0	—	—	—
豊富	9	44.4	22.2	55.6	11.1	11.1	44.4	—	11.1	—	11.1	—
坪井	16	37.5	31.3	18.8	6.3	6.3	6.3	6.3	12.5	—	6.3	12.5

（９）学びの成果を自分以外のために活かそうと思わない理由

◇「自分自身のために行っているから」が最も多い

Ｑ８－８．（Ｑ８－４で「４ どちらかといえば、活かそうと思わない」、「５ 活かそうとは思わない」とお答えの方に）
学びの成果を自分以外のために活かそうと思わない理由をご記入ください。

学びの成果を自分以外のために「活かそうと思わない」と答えた人（191 人）に、活かそうと思わない理由を聞いたところ、「自分自身のために行っているから」、「高齢だから」、「自信がないから、能力不足だから」、「趣味として行っているから」、「時間がないから、余裕がないから」などの回答が多くあげられた。

図表 5-9-1 学びの成果を自分以外のために活かそうと思わない主な理由

主な理由	件数
自分自身のために行っているから	51
高齢だから	19
自信がないから、能力不足だから	17
趣味として行っているから	15
時間がないから、余裕がないから	12
とくに理由はない、理由は考えたことがない	10
健康面や体力面で問題があるから	10
面倒だから	8
その必要ないから、興味がないから	5
活かす対象がわからないから	3
人間関係がわずらわしいから	3
自分以外のために活かせるものではないから	3

(10) 参加してみたい地域や社会活動

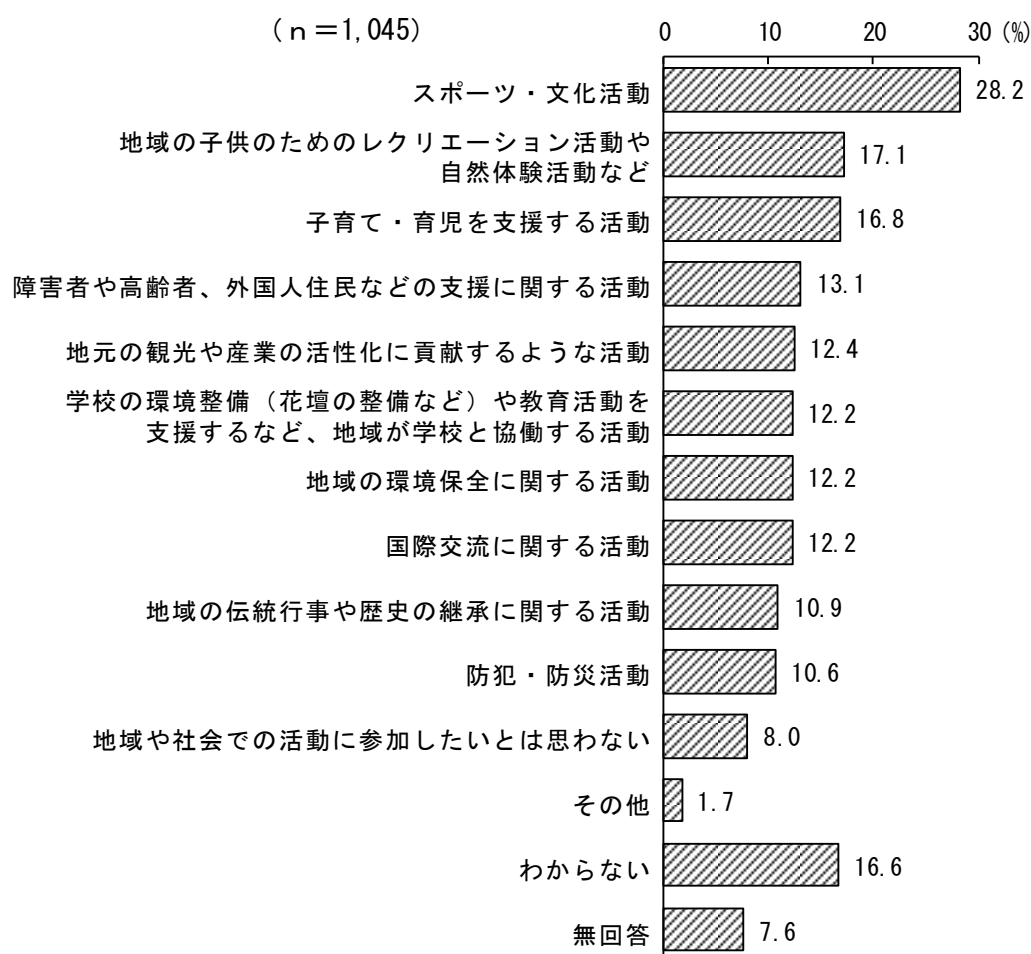
◇「スポーツ・文化活動」が3割弱で最も高い

Q8-9. (Q8で「1」～「11」のいずれかをお答えの方に)

あなたは、地域や社会でどのような活動に参加してみたいと思いますか。

(〇はいくつでも)

今後、新たに始めたい学習があると答えた人(1,045人)に、地域や社会でどのような活動に参加してみたいと思うか聞いたところ、「スポーツ・文化活動」の回答の割合が28.2%と最も高く、次いで「地域の子供のためのレクリエーション活動や自然体験活動など」(17.1%)、「子育て・育児を支援する活動」(16.8%)、「障害者や高齢者、外国人住民などの支援に関する活動」(13.1%)の順となっている。



図表 5-10-1 参加してみたい地域や社会活動

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、参加してみたい地域や社会活動が「スポーツ・文化活動」は男性 30～39 歳が 46.8%、男性 20～29 歳、男性 60～64 歳がともに 40.5%と高く、「地域の子供のためのレクリエーション活動や自然体験活動など」は女性 30～39 歳が 34.4%、男性 40～49 歳が 30.2%と高くなっている。

「子育て・育児を支援する活動」は女性 30～39 歳が 39.8%、女性 40～49 歳が 29.1%、女性 50～59 歳が 26.7%、女性 20～29 歳が 25.9%と高く、「障害者や高齢者、外国人住民などの支援に関する活動」は女性 65～69 歳が 27.3%、男性 75～79 歳が 21.9%と高くなっている。「地元の観光や産業の活性化に貢献するような活動」は男性 50～59 歳が 25.0%、男性 60～64 歳が 24.3%、男性 20～29 歳が 21.6%と高くなっている。

図表 5-10-2 参加してみたい地域や社会活動（性・年齢別）

															(%)
	n	スポーツ・文化活動	地域の子供のためのレクリエーション活動や自然体験活動など	子育て・育児を支援する活動	障害者や高齢者、外国人住民などの支援に関する活動	地元の観光や産業の活性化に貢献するような活動	学校支援の環境整備（花壇の整備など）や教育活動を支援する活動	地域の環境保全に関する活動	国際交流に関する活動	地域の伝統行事や歴史の継承に関する活動	防犯・防災活動	地域や社会での活動に参加したいとは思わない	その他	わからない	無回答
全 体	1,045	28.2	17.1	16.8	13.1	12.4	12.2	12.2	12.2	10.9	10.6	8.0	1.7	16.6	7.6
男性18～19歳	7	28.6	14.3	-	-	42.9	14.3	14.3	-	-	14.3	-	-	42.9	-
20～29歳	37	40.5	13.5	2.7	2.7	21.6	18.9	5.4	18.9	5.4	16.2	2.7	2.7	8.1	-
30～39歳	47	46.8	23.4	21.3	6.4	19.1	6.4	6.4	23.4	17.0	10.6	8.5	-	8.5	4.3
40～49歳	86	37.2	30.2	10.5	10.5	16.3	15.1	14.0	12.8	14.0	17.4	5.8	1.2	20.9	1.2
50～59歳	72	37.5	18.1	8.3	9.7	25.0	12.5	16.7	12.5	13.9	9.7	5.6	2.8	18.1	4.2
60～64歳	37	40.5	13.5	8.1	8.1	24.3	8.1	8.1	8.1	24.3	10.8	5.4	-	16.2	-
65～69歳	41	24.4	14.6	4.9	14.6	19.5	7.3	14.6	9.8	26.8	17.1	4.9	2.4	14.6	7.3
70～74歳	42	28.6	14.3	-	14.3	14.3	9.5	35.7	7.1	14.3	21.4	7.1	2.4	7.1	11.9
75～79歳	32	18.8	15.6	9.4	21.9	12.5	9.4	21.9	3.1	6.3	37.5	9.4	-	9.4	18.8
80歳以上	29	24.1	20.7	3.4	10.3	6.9	10.3	20.7	3.4	6.9	17.2	6.9	6.9	10.3	24.1
女性18～19歳	12	25.0	16.7	16.7	8.3	16.7	25.0	-	16.7	8.3	-	-	-	8.3	-
20～29歳	54	31.5	18.5	25.9	13.0	9.3	13.0	16.7	18.5	11.1	7.4	16.7	-	14.8	3.7
30～39歳	93	29.0	34.4	39.8	16.1	8.6	11.8	6.5	21.5	1.1	11.8	6.5	1.1	16.1	1.1
40～49歳	110	25.5	22.7	29.1	11.8	5.5	16.4	10.0	13.6	8.2	10.0	8.2	1.8	21.8	1.8
50～59歳	101	25.7	11.9	26.7	18.8	11.9	18.8	11.9	10.9	11.9	6.9	8.9	-	18.8	2.0
60～64歳	43	14.0	7.0	14.0	11.6	9.3	11.6	7.0	23.3	7.0	2.3	16.3	2.3	23.3	7.0
65～69歳	55	32.7	5.5	21.8	27.3	9.1	5.5	16.4	10.9	21.8	1.8	5.5	1.8	10.9	12.7
70～74歳	51	19.6	3.9	9.8	13.7	5.9	17.6	7.8	3.9	5.9	5.9	9.8	3.9	17.6	15.7
75～79歳	36	13.9	5.6	-	8.3	5.6	2.8	13.9	2.8	8.3	2.8	8.3	5.6	19.4	30.6
80歳以上	36	11.1	8.3	5.6	11.1	-	2.8	-	-	2.8	-	11.1	2.8	22.2	30.6

【居住地域別】

居住地域別にみると、参加してみたい地域や社会活動が「スポーツ・文化活動」は豊富が 42.9%、夏見が 36.1%、坪井が 36.0%と高く、「地域の子供のためのレクリエーション活動や自然体験活動など」は夏見が 27.8%、坪井が 24.0%、新高根・芝山が 23.4%と高くなっている。「子育て・育児を支援する活動」は新高根・芝山が 29.8%、薬円台が 28.1%、塚田が 23.7%と高く、「障害者や高齢者、外国人住民などの支援に関する活動」は豊富が 21.4%、宮本が 20.6%と高くなっている。「防犯・防災活動」は三咲が 24.0%、三山・田喜野井が 19.0%と高くなっている。

図表 5-10-3 参加してみたい地域や社会活動（居住地域別）

		スポーツ・文化活動	地域の子供のためのレクリエーション活動や自然体験活動など	子育て・育児を支援する活動	障害者や高齢者、外国人住民などの支援に関する活動	地域の観光や産業の活性化に貢献するような活動	学校の環境整備（花壇の整備など）や教育活動を支援するなど、地域が学校と協働する活動	地域の環境保全に関する活動	国際交流に関する活動	地域の伝統行事や歴史の継承に関する活動	防犯・防災活動	地域や社会での活動に参加したいとは思わない	その他	わからない	無回答
	n														
全 体	1,045	28.2	17.1	16.8	13.1	12.4	12.2	12.2	12.2	10.9	10.6	8.0	1.7	16.6	7.6
宮本	68	25.0	13.2	20.6	20.6	8.8	5.9	13.2	11.8	5.9	8.8	10.3	1.5	17.6	2.9
湊町	40	22.5	17.5	15.0	12.5	15.0	15.0	17.5	20.0	10.0	12.5	5.0	2.5	22.5	2.5
本町	31	32.3	19.4	12.9	6.5	22.6	3.2	12.9	22.6	16.1	16.1	-	-	12.9	19.4
海神	43	34.9	16.3	14.0	14.0	11.6	14.0	9.3	11.6	9.3	9.3	4.7	2.3	27.9	2.3
葛飾	72	33.3	22.2	16.7	11.1	18.1	8.3	15.3	13.9	6.9	11.1	6.9	1.4	11.1	6.9
中山	39	30.8	17.9	15.4	12.8	12.8	12.8	7.7	15.4	15.4	15.4	7.7	-	17.9	7.7
塚田	76	30.3	14.5	23.7	17.1	11.8	14.5	13.2	7.9	10.5	9.2	11.8	2.6	19.7	2.6
法典	72	27.8	13.9	16.7	13.9	11.1	12.5	12.5	15.3	8.3	12.5	9.7	-	13.9	9.7
夏見	36	36.1	27.8	19.4	16.7	19.4	22.2	8.3	8.3	13.9	11.1	8.3	-	8.3	2.8
高根・金杉	32	28.1	15.6	18.8	18.8	9.4	15.6	21.9	12.5	12.5	12.5	9.4	-	15.6	6.3
高根台	15	20.0	13.3	-	13.3	20.0	20.0	6.7	13.3	26.7	-	13.3	-	13.3	13.3
新高根・芝山	47	29.8	23.4	29.8	14.9	10.6	12.8	14.9	10.6	14.9	2.1	10.6	6.4	12.8	2.1
前原	62	30.6	21.0	17.7	4.8	8.1	21.0	12.9	16.1	6.5	9.7	8.1	-	16.1	6.5
二宮・飯山満	50	30.0	22.0	20.0	14.0	8.0	14.0	12.0	8.0	14.0	10.0	6.0	2.0	10.0	8.0
薬円台	32	28.1	12.5	28.1	3.1	15.6	9.4	9.4	12.5	15.6	12.5	12.5	-	6.3	12.5
三山・田喜野井	58	32.8	12.1	13.8	8.6	6.9	17.2	13.8	5.2	17.2	19.0	8.6	1.7	19.0	5.2
習志野台	93	25.8	18.3	10.8	18.3	17.2	12.9	8.6	14.0	11.8	9.7	5.4	2.2	17.2	5.4
二和	21	9.5	19.0	14.3	9.5	4.8	4.8	9.5	14.3	9.5	9.5	4.8	9.5	28.6	4.8
三咲	25	24.0	20.0	20.0	16.0	8.0	4.0	12.0	8.0	8.0	24.0	-	4.0	20.0	12.0
八木が谷	36	19.4	13.9	8.3	5.6	16.7	8.3	11.1	2.8	8.3	2.8	16.7	2.8	27.8	11.1
松が丘	29	27.6	10.3	17.2	17.2	3.4	6.9	17.2	17.2	6.9	6.9	6.9	3.4	13.8	20.7
大穴	11	9.1	9.1	9.1	18.2	9.1	18.2	-	-	9.1	-	18.2	-	27.3	9.1
豊富	14	42.9	7.1	7.1	21.4	21.4	-	21.4	21.4	21.4	-	-	-	21.4	7.1
坪井	25	36.0	24.0	4.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	12.0	12.0	-	16.0	12.0

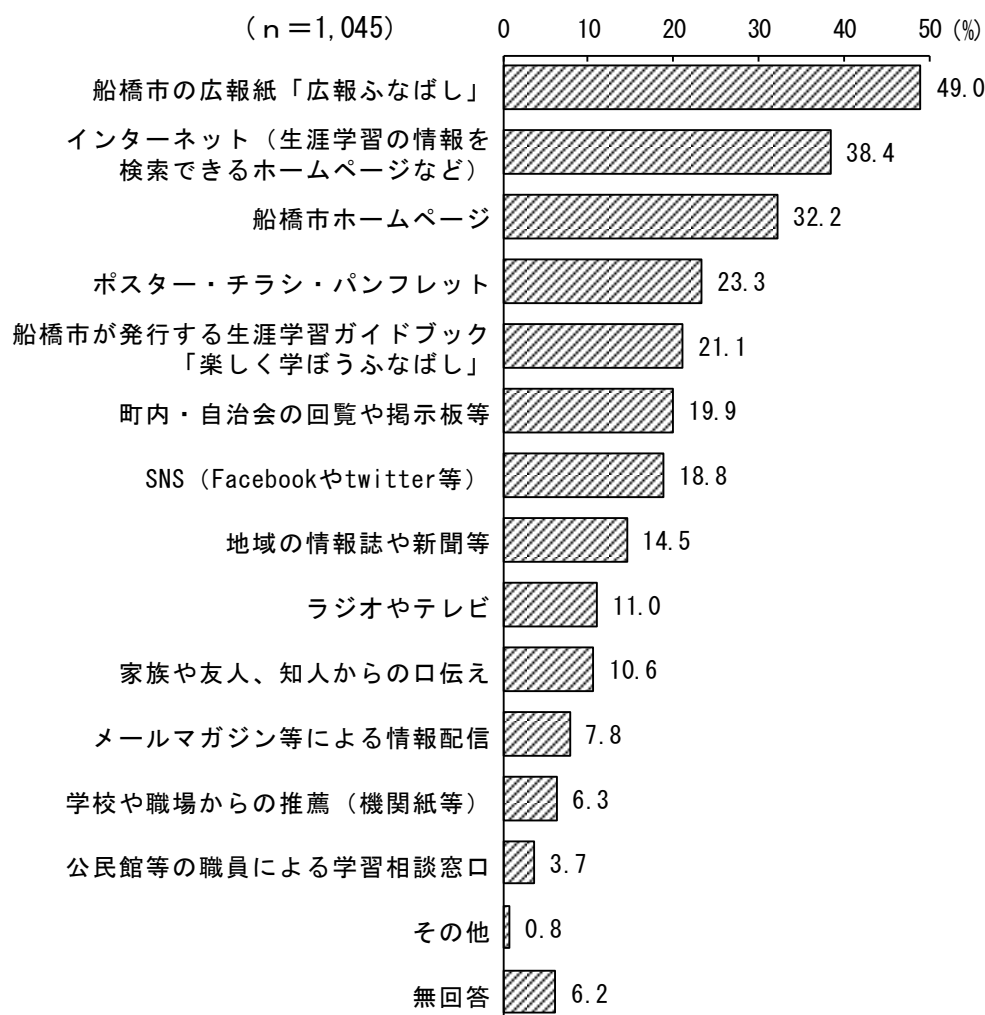
(11) 便利だと思う生涯学習の情報を得る方法

◇「船橋市の広報紙「広報ふなばし」」が約5割で最も高い

Q8-10. (Q8で「1」～「11」のいずれかをお答えの方に)

あなたは、今後、生涯学習に関する情報をどのような方法で得られたら便利だと思いますか。(〇はいくつでも)

今後、新たに始めたい学習があると答えた人(1,045人)に、生涯学習に関する情報をどのような方法で得られたら便利だと思うか聞いたところ、「船橋市の広報紙「広報ふなばし」」の回答の割合が49.0%と最も高く、次いで「インターネット(生涯学習の情報を検索できるホームページなど)」(38.4%)、「船橋市ホームページ」(32.2%)、「ポスター・チラシ・パンフレット」(23.3%)の順となっている。



図表 5-11-1 便利だと思う生涯学習の情報を得る方法

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、便利だと思う生涯学習の情報を得る方法が「船橋市の広報紙「広報ふなばし」」は男性75～79歳が81.3%、女性80歳以上が75.0%、女性70～74歳が74.5%、女性60～64歳が74.4%と高く、「インターネット（生涯学習の情報を検索できるホームページなど）」は男性30～39歳が74.5%、女性30～39歳が58.1%、男性60～64歳が54.1%と高くなっている。「船橋市ホームページ」は女性50～59歳が50.5%、女性40～49歳が43.6%、男性60～64歳が43.2%、男性30～39歳が42.6%と高く、「ポスター・チラシ・パンフレット」は男性30～39歳が34.0%、女性40～49歳が30.9%と高くなっている。「SNS（Facebookやtwitter等）」は女性18～19歳が75.0%、女性20～29歳が61.1%、男性20～29歳が59.5%と高くなっている。

図表 5-11-2 便利だと思う生涯学習の情報を得る方法（性・年齢別）

		船橋市の広報紙「広報ふなばし」	インターネット（生涯学習の情報を検索できるホームページなど）	船橋市ホームページ	ポスター・チラシ・パンフレット	船橋市が発行する生涯学習ガイドブック「楽しく学ぼうふなばし」	町内・自治会の回覧や掲示板等	SNS（Facebookやtwitter等）	地域の情報誌や新聞等	ラジオやテレビ	家族や友人、知人からの口伝え	メールマガジン等による情報配信	学校や職場からの推薦（機関紙等）	公民館等の職員による学習相談窓口	その他	無回答
	n															(%)
全 体	1,045	49.0	38.4	32.2	23.3	21.1	19.9	18.8	14.5	11.0	10.6	7.8	6.3	3.7	0.8	6.2
男性18～19歳	7	14.3	42.9	14.3	14.3	—	14.3	57.1	—	28.6	28.6	—	14.3	—	—	14.3
20～29歳	37	18.9	45.9	29.7	24.3	13.5	16.2	59.5	8.1	18.9	13.5	8.1	8.1	2.7	—	—
30～39歳	47	17.0	74.5	42.6	34.0	8.5	8.5	34.0	4.3	19.1	12.8	4.3	4.3	—	2.1	—
40～49歳	86	36.0	50.0	34.9	23.3	19.8	18.6	31.4	11.6	17.4	11.6	10.5	12.8	7.0	—	2.3
50～59歳	72	52.8	51.4	37.5	13.9	27.8	12.5	12.5	16.7	11.1	2.8	9.7	4.2	1.4	—	5.6
60～64歳	37	45.9	54.1	43.2	10.8	27.0	13.5	8.1	5.4	18.9	5.4	13.5	5.4	—	—	8.1
65～69歳	41	58.5	39.0	41.5	17.1	29.3	14.6	4.9	14.6	9.8	—	17.1	—	4.9	—	4.9
70～74歳	42	64.3	23.8	33.3	26.2	42.9	35.7	7.1	19.0	7.1	7.1	2.4	—	—	—	2.4
75～79歳	32	81.3	12.5	28.1	21.9	21.9	34.4	—	21.9	15.6	12.5	—	—	9.4	3.1	9.4
80歳以上	29	58.6	10.3	3.4	17.2	41.4	31.0	—	13.8	17.2	6.9	6.9	—	—	—	17.2
女性18～19歳	12	33.3	33.3	8.3	16.7	—	8.3	75.0	—	16.7	16.7	16.7	33.3	—	—	8.3
20～29歳	54	14.8	37.0	35.2	16.7	11.1	3.7	61.1	5.6	14.8	18.5	11.1	16.7	3.7	—	3.7
30～39歳	93	34.4	58.1	33.3	28.0	16.1	10.8	40.9	11.8	9.7	15.1	14.0	11.8	5.4	1.1	—
40～49歳	110	50.0	48.2	43.6	30.9	11.8	17.3	18.2	17.3	3.6	14.5	10.9	11.8	1.8	1.8	3.6
50～59歳	101	54.5	45.5	50.5	28.7	26.7	23.8	4.0	16.8	7.9	8.9	7.9	4.0	3.0	—	4.0
60～64歳	43	74.4	23.3	30.2	27.9	16.3	27.9	4.7	11.6	7.0	7.0	2.3	—	4.7	2.3	4.7
65～69歳	55	65.5	20.0	23.6	25.5	34.5	30.9	1.8	29.1	3.6	7.3	1.8	—	7.3	1.8	14.5
70～74歳	51	74.5	11.8	15.7	15.7	27.5	39.2	2.0	17.6	2.0	9.8	—	—	3.9	2.0	9.8
75～79歳	36	63.9	5.6	2.8	16.7	22.2	27.8	—	11.1	16.7	16.7	—	—	8.3	—	16.7
80歳以上	36	75.0	2.8	2.8	16.7	13.9	19.4	—	25.0	8.3	11.1	2.8	2.8	5.6	—	16.7

【居住地域別】

居住地域別にみると、便利だと思う生涯学習の情報を得る方法が「船橋市の広報紙「広報ふなばし」」は八木が谷が 72.2%、二宮・飯山満が 62.0%、高根・金杉が 59.4%と高く、「インターネット（生涯学習の情報を検索できるホームページなど）」は湊町が 55.0%、宮本が 51.5%、豊富が 50.0%と高くなっている。「船橋市ホームページ」は高根台が 46.7%、塚田が 44.7%、豊富が 42.9%と高く、「ポスター・チラシ・パンフレット」は豊富が 42.9%、高根台が 40.0%、二宮・飯山満が 36.0%と高くなっている。

図表 5-11-3 便利だと思う生涯学習の情報を得る方法（居住地域別）

(%)																
	n	船橋市の広報紙「広報ふなばし」	インターネット（生涯学習の情報を検索できるホームページなど）	船橋市ホームページ	ポスター・チラシ・パンフレット	船橋市が発行する生涯学習ガイドブック「楽しく学ぼうふなばし」	町内・自治会の回覧や掲示板等	SNS（FacebookやTwitter等）	地域の情報誌や新聞等	ラジオやテレビ	家族や友人、知人からの口伝え	メールマガジン等による情報配信	学校や職場からの推薦（機関紙等）	公民館等の職員による学習相談	その他	無回答
全 体	1,045	49.0	38.4	32.2	23.3	21.1	19.9	18.8	14.5	11.0	10.6	7.8	6.3	3.7	0.8	6.2
宮本	68	39.7	51.5	35.3	19.1	20.6	7.4	23.5	13.2	17.6	8.8	10.3	5.9	4.4	-	4.4
湊町	40	40.0	55.0	40.0	27.5	10.0	5.0	17.5	10.0	12.5	5.0	5.0	5.0	7.5	2.5	2.5
本町	31	41.9	38.7	38.7	25.8	19.4	12.9	22.6	6.5	6.5	6.5	9.7	-	-	-	19.4
海神	43	53.5	39.5	30.2	23.3	16.3	14.0	34.9	11.6	11.6	9.3	9.3	14.0	-	2.3	2.3
葛飾	72	48.6	48.6	40.3	22.2	20.8	18.1	20.8	18.1	12.5	11.1	9.7	8.3	2.8	1.4	1.4
中山	39	41.0	41.0	25.6	30.8	17.9	17.9	17.9	10.3	5.1	7.7	12.8	10.3	2.6	-	10.3
塚田	76	50.0	40.8	44.7	23.7	27.6	13.2	19.7	15.8	7.9	11.8	5.3	1.3	2.6	-	2.6
法典	72	43.1	30.6	23.6	19.4	25.0	23.6	16.7	15.3	4.2	15.3	5.6	2.8	6.9	1.4	5.6
夏見	36	50.0	41.7	36.1	16.7	27.8	25.0	16.7	5.6	8.3	13.9	5.6	2.8	-	-	2.8
高根・金杉	32	59.4	40.6	28.1	18.8	18.8	18.8	15.6	12.5	9.4	15.6	6.3	6.3	6.3	-	9.4
高根台	15	40.0	33.3	46.7	40.0	20.0	13.3	6.7	20.0	6.7	13.3	-	6.7	-	-	20.0
新高根・芝山	47	55.3	31.9	23.4	34.0	25.5	27.7	12.8	21.3	8.5	17.0	6.4	10.6	12.8	-	6.4
前原	62	51.6	35.5	38.7	19.4	22.6	21.0	22.6	11.3	11.3	9.7	9.7	6.5	-	-	4.8
二宮・飯山満	50	62.0	34.0	38.0	36.0	20.0	28.0	14.0	12.0	18.0	12.0	8.0	6.0	-	-	8.0
薬円台	32	46.9	28.1	31.3	15.6	15.6	18.8	21.9	12.5	12.5	6.3	9.4	12.5	3.1	-	-
三山・田喜野井	58	44.8	36.2	25.9	15.5	27.6	25.9	19.0	24.1	13.8	8.6	3.4	6.9	5.2	-	8.6
習志野台	93	54.8	32.3	31.2	26.9	16.1	15.1	22.6	16.1	8.6	14.0	9.7	8.6	5.4	1.1	7.5
二和	21	38.1	38.1	23.8	4.8	9.5	19.0	28.6	19.0	14.3	9.5	9.5	4.8	-	-	-
三咲	25	48.0	24.0	28.0	20.0	4.0	36.0	8.0	24.0	12.0	-	4.0	-	4.0	4.0	4.0
八木が谷	36	72.2	33.3	30.6	25.0	33.3	44.4	13.9	13.9	19.4	8.3	8.3	5.6	2.8	-	5.6
松が丘	29	51.7	31.0	13.8	24.1	20.7	37.9	10.3	13.8	20.7	13.8	10.3	6.9	6.9	-	10.3
大穴	11	45.5	36.4	9.1	18.2	9.1	18.2	27.3	18.2	9.1	-	9.1	-	-	-	9.1
豊富	14	57.1	50.0	42.9	42.9	28.6	21.4	-	7.1	14.3	-	7.1	-	7.1	-	7.1
坪井	25	36.0	48.0	32.0	20.0	28.0	16.0	16.0	8.0	8.0	12.0	8.0	12.0	4.0	-	8.0

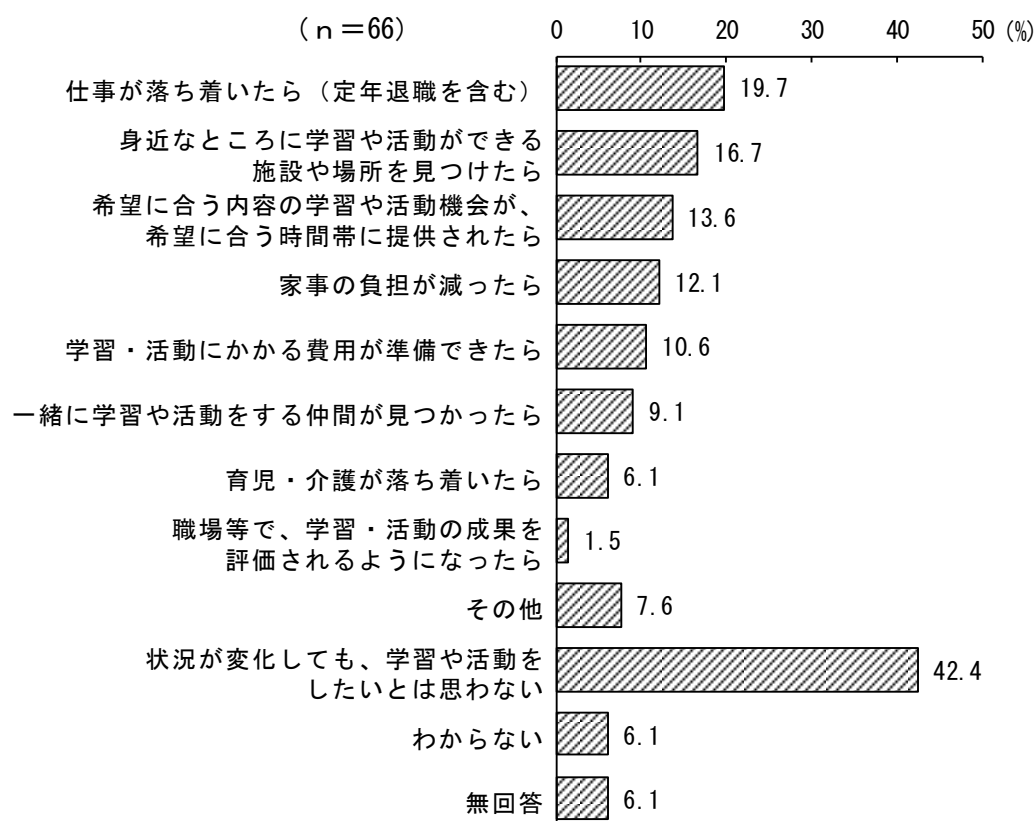
(12) 学習や活動をしてみたいと思う状況の変化

◇「仕事が落ち着いたら（定年退職を含む）」が約2割で最も高い

Q8-11. (Q8で「12 学習をしたいとは思わない」とお答えの方に)

次のうち、どのような状況の変化があったら、学習や活動をしてみたいと思いますか。
(〇はいくつでも)

新たに「学習をしたいとは思わない」と答えた人(66人)に、どのような状況の変化があったら、学習や活動をしてみたいと思うか聞いたところ、「仕事が落ち着いたら(定年退職を含む)」の回答の割合が19.7%と最も高く、次いで「身近なところに学習や活動ができる施設や場所を見つけたら」(16.7%)、「希望に合う内容の学習や活動機会が、希望に合う時間帯に提供されたら」(13.6%)、「家事の負担が減ったら」(12.1%)の順となっている。一方、「状況が変化しても、学習や活動をしたいとは思わない」は42.4%となっている。



図表 5-12-1 学習や活動をしてみたいと思う状況の変化

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、学習や活動をしてみたいと思う状況の変化が「仕事が落ち着いたら（定年退職を含む）」は女性 30～39 歳、女性 50～59 歳がともに 66.7%、男性 40～49 歳が 50.0%と高く、「身近なところに学習や活動ができる施設や場所を見つけたら」は女性 50～59 歳が 66.7%、女性 40～49 歳が 60.0%、男性 20～29 歳が 50.0%と高くなっている。「希望に合う内容の学習や活動機会が、希望に合う時間帯に提供されたら」は女性 50～59 歳が 100.0%、男性 20～29 歳、女性 60～64 歳がともに 50.0%と高く、「家事の負担が減ったら」は女性 40～49 歳が 60.0%と高くなっている。

図表 5-12-2 学習や活動をしてみたいと思う状況の変化（性・年齢別）

		(%)											
	n	仕事 が 落 ち 着 い た ら （ 定 年 退 職 を 含 む ）	施 設 や 場 所 を 見 つ け た ら	希 望 に 合 う 時 間 帯 の 学 習 や 活 動 機 会 が、	家 事 の 負 担 が 減 っ た ら	学 習 ・ 活 動 に か か る 費 用 が 準 備 で き た ら	一 緒 に 学 習 や 活 動 を す る 仲 間 が 見 つ か つ た ら	育 児 ・ 介 護 が 落 ち 着 い た ら	職 場 等 で、 学 習 ・ 活 動 の 成 果 を 評 価 さ れ る よ う に な っ た ら	そ の 他	状 況 が 変 化 し て も、 学 習 や 活 動 を し た い と は 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答
全 体	66	19.7	16.7	13.6	12.1	10.6	9.1	6.1	1.5	7.6	42.4	6.1	6.1
男性18～19歳	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
20～29歳	2	-	50.0	50.0	-	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-
30～39歳	5	-	20.0	-	-	20.0	-	-	-	20.0	60.0	-	-
40～49歳	8	50.0	-	-	25.0	-	-	12.5	-	-	50.0	-	-
50～59歳	3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	33.3	33.3	-
60～64歳	4	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	25.0	-
65～69歳	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-
70～74歳	5	-	-	-	-	-	-	-	-	40.0	60.0	-	-
75～79歳	3	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	66.7	-	-
80歳以上	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	75.0	-	25.0
女性18～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～29歳	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-
30～39歳	3	66.7	-	-	33.3	33.3	-	33.3	-	-	33.3	-	-
40～49歳	5	40.0	60.0	40.0	60.0	40.0	20.0	20.0	-	-	-	-	-
50～59歳	3	66.7	66.7	100.0	33.3	33.3	66.7	33.3	-	-	-	-	-
60～64歳	2	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-
65～69歳	3	33.3	33.3	-	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-
70～74歳	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
75～79歳	4	-	25.0	25.0	-	-	25.0	-	-	25.0	25.0	-	25.0
80歳以上	2	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-

(13) 状況の変化の時期

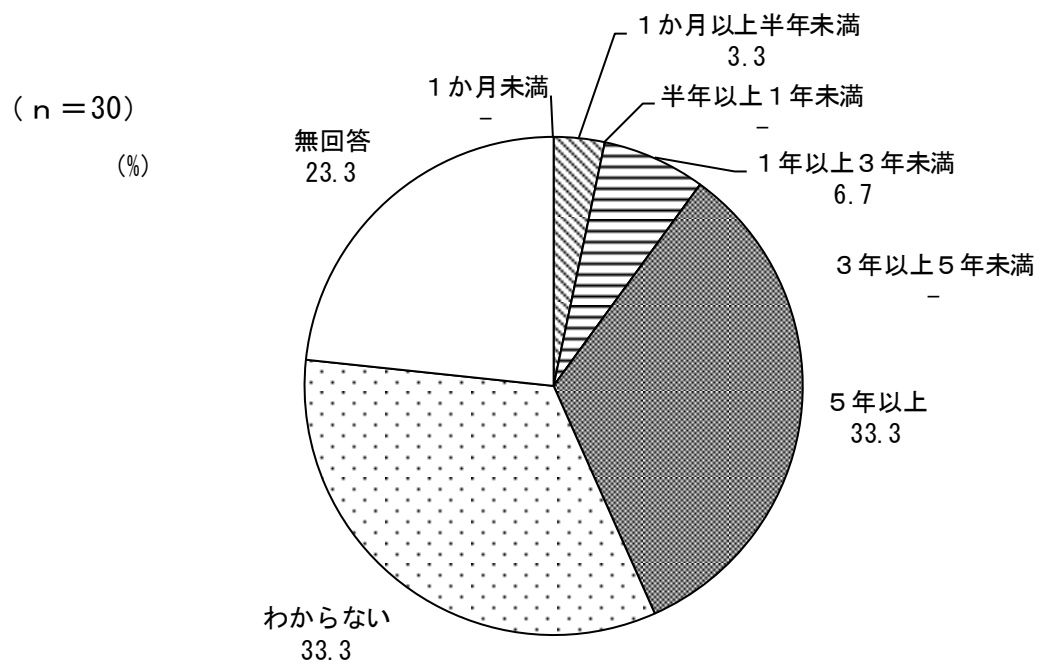
◇「5年以上」が3割強で最も高い

Q8-12. (Q8-11で「1」～「9」のいずれかをお答えの方に)

「Q8-11」でお答えいただいた状況の変化は、どのくらい先にありそうですか。

(○は1つ)

何らかの状況の変化があったら、学習や活動をしてみたいと思うと答えた人(30人)に状況の変化は、どのくらい先にありそうか聞いたところ、「5年以上」の回答の割合が33.3%と最も高く、次いで「1年以上3年未満」(6.7%)、「1か月以上半年未満」(3.3%)の順となっている。



図表 5-13-1 状況の変化の時期

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、状況の変化の時期が「5年以上」は男性50～59歳が100.0%、男性40～49歳が75.0%、女性50～59歳が66.7%と高くなっている。

図表 5-13-2 状況の変化の時期（性・年齢別）

(%)

	n	1 か 月 未 満	1 か 月 以 上 半 年 未 満	半 年 以 上 1 年 未 満	1 年 以 上 3 年 未 満	3 年 以 上 5 年 未 満	5 年 以 上	わ か ら な い	無 回 答
全 体	30	-	3.3	-	6.7	-	33.3	33.3	23.3
男性18～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～29歳	2	-	-	-	-	-	-	100.0	-
30～39歳	2	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-
40～49歳	4	-	-	-	-	-	75.0	25.0	-
50～59歳	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-
60～64歳	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0
65～69歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
70～74歳	2	-	-	-	-	-	-	-	100.0
75～79歳	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-
80歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女性18～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～29歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30～39歳	2	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-
40～49歳	5	-	-	-	-	-	40.0	60.0	-
50～59歳	3	-	-	-	-	-	66.7	33.3	-
60～64歳	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-
65～69歳	3	-	-	-	33.3	-	-	33.3	33.3
70～74歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
75～79歳	2	-	-	-	-	-	-	-	100.0
80歳以上	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0

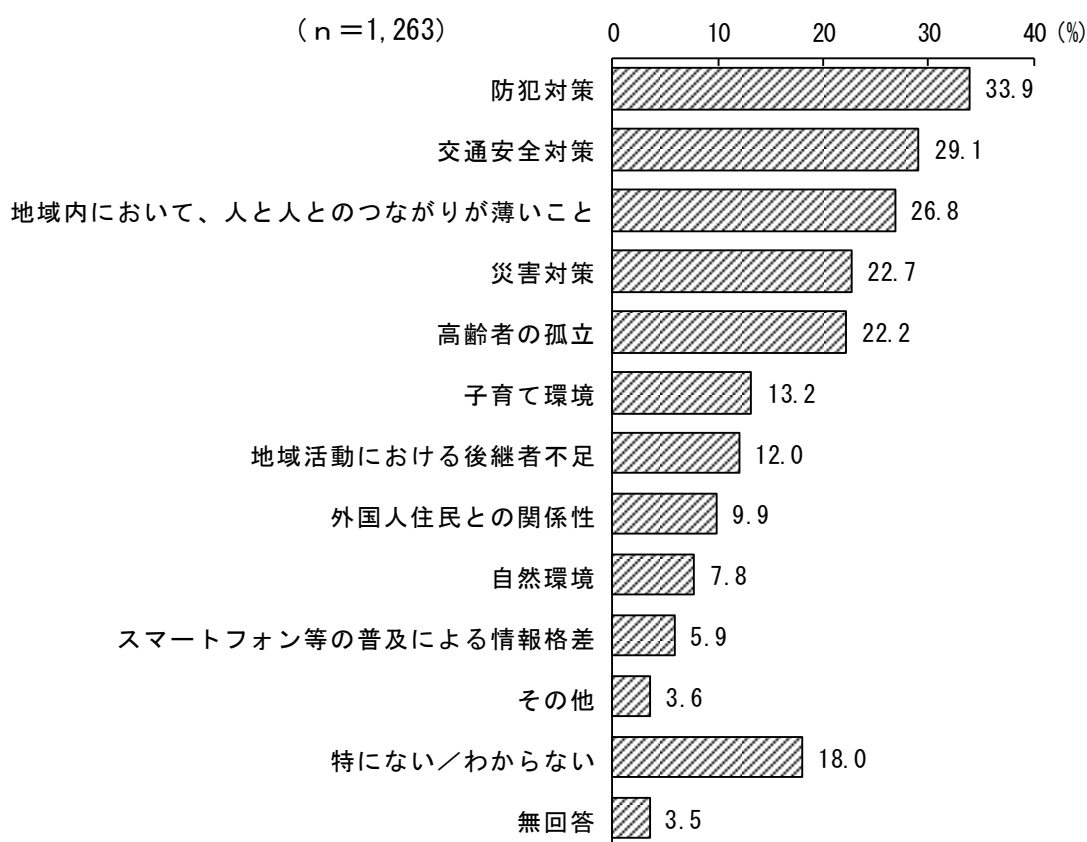
6. 住まいの地域について

(1) 居住地域で心配なこと

◇「防犯対策」が3割強で最も高い

Q9. あなたが、お住まいの地域について心配なことはなんですか。(〇はいくつでも)

お住まいの地域について心配なことはなにか聞いたところ、「防犯対策」の回答の割合が33.9%と最も高く、次いで「交通安全対策」(29.1%)、「地域内において、人と人とのつながりが薄いこと」(26.8%)、「災害対策」(22.7%)、「高齢者の孤立」(22.2%)の順となっている。



図表 6-1-1 居住地域で心配なこと

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、居住地域で心配なことが「防犯対策」は男性 40～49 歳が 49.0%、女性 40～49 歳が 46.3%、女性 30～39 歳が 45.6%と高く、「交通安全対策」は男性 40～49 歳が 57.7%、女性 30～39 歳が 51.5%、男性 30～39 歳が 43.1%と高くなっている。「地域内において、人と人とのつながりが薄いこと」は男性 70～74 歳が 43.1%と高く、「災害対策」は男性 20～29 歳が 36.6%、女性 30～39 歳が 35.0%、女性 60～64 歳が 34.6%と高くなっている。「高齢者の孤立」は男性 70～74 歳が 37.3%、男性 60～64 歳が 34.1%、女性 65～69 歳が 32.3%、男性 80 歳以上が 30.4%と高くなっている。

図表 6-1-2 居住地域で心配なこと（性・年齢別）

		防犯対策	交通安全対策	地域内において、人と人とのつながりが薄いこと	災害対策	高齢者の孤立	子育て環境	地域活動における後継者不足	外国人住民との関係性	自然環境	情報格差 スマートフォン等の普及による	その他	特になし／わからない	無回答
	n													
全 体	1,263	33.9	29.1	26.8	22.7	22.2	13.2	12.0	9.9	7.8	5.9	3.6	18.0	3.5
男性18～19歳	12	8.3	25.0	8.3	—	—	16.7	—	—	—	—	—	75.0	—
20～29歳	41	36.6	24.4	29.3	36.6	7.3	14.6	9.8	17.1	9.8	4.9	9.8	24.4	—
30～39歳	58	34.5	43.1	15.5	24.1	19.0	29.3	6.9	19.0	8.6	3.4	3.4	19.0	—
40～49歳	104	49.0	57.7	26.9	22.1	17.3	23.1	9.6	14.4	8.7	6.7	2.9	6.7	1.9
50～59歳	80	40.0	21.3	33.8	27.5	23.8	7.5	8.8	13.8	8.8	2.5	3.8	16.3	1.3
60～64歳	44	29.5	20.5	22.7	15.9	34.1	2.3	11.4	6.8	13.6	4.5	6.8	25.0	2.3
65～69歳	50	24.0	22.0	32.0	20.0	22.0	4.0	16.0	6.0	10.0	2.0	2.0	20.0	6.0
70～74歳	51	23.5	25.5	43.1	17.6	37.3	2.0	17.6	9.8	15.7	3.9	2.0	11.8	3.9
75～79歳	43	18.6	18.6	23.3	27.9	27.9	2.3	23.3	9.3	7.0	4.7	2.3	14.0	9.3
80歳以上	46	21.7	15.2	30.4	13.0	30.4	4.3	26.1	2.2	13.0	8.7	4.3	23.9	6.5
女性18～19歳	13	23.1	38.5	15.4	15.4	15.4	7.7	—	15.4	—	—	—	30.8	—
20～29歳	63	39.7	31.7	20.6	25.4	17.5	25.4	7.9	7.9	4.8	6.3	4.8	20.6	—
30～39歳	103	45.6	51.5	21.4	35.0	11.7	41.7	5.8	10.7	5.8	3.9	2.9	9.7	—
40～49歳	123	46.3	37.4	24.4	23.6	19.5	17.1	8.9	12.2	6.5	8.9	3.3	10.6	1.6
50～59歳	120	35.8	25.8	25.0	25.0	22.5	6.7	14.2	10.0	7.5	4.2	5.0	20.8	1.7
60～64歳	52	32.7	17.3	32.7	34.6	23.1	3.8	15.4	9.6	11.5	3.8	1.9	19.2	3.8
65～69歳	65	24.6	18.5	29.2	16.9	32.3	9.2	15.4	9.2	6.2	6.2	3.1	20.0	4.6
70～74歳	62	24.2	8.1	33.9	19.4	21.0	1.6	21.0	6.5	4.8	9.7	—	25.8	4.8
75～79歳	50	18.0	12.0	32.0	12.0	26.0	—	10.0	4.0	6.0	14.0	4.0	26.0	10.0
80歳以上	52	21.2	17.3	21.2	7.7	23.1	1.9	5.8	—	1.9	3.8	3.8	23.1	17.3

【居住地域別】

居住地域別にみると、居住地域で心配なことが「防犯対策」は大穴が 43.8%と高く、「交通安全対策」は葛飾が 36.6%、前原が 36.1%と高くなっている。「地域内において、人と人とのつながりが薄いこと」は葛飾が 42.7%と高く、「災害対策」は海神が 35.8%、中山が 33.3%、宮本が 32.5%と高くなっている。「高齢者の孤立」は高根・金杉が 46.2%、松が丘が 38.7%、大穴が 37.5%、八木が谷が 36.5%と高くなっている。

図表 6-1-3 居住地域で心配なこと（居住地域別）

(%)															
	n	防 犯 対 策	交 通 安 全 対 策	地 域 内 に お い て、 人 と 人 と の つ な が り が 薄 い こ と	災 害 対 策	高 齢 者 の 孤 立	子 育 て 環 境	地 域 活 動 に お け る 後 継 者 不 足	外 国 人 住 民 と の 関 係 性	自 然 環 境	情 報 格 差	ス マ ー ト フ ォ ン 等 の 普 及 に よ る	そ の 他	特 に な い ／ わ か ら な い	無 回 答
全 体	1,263	33.9	29.1	26.8	22.7	22.2	13.2	12.0	9.9	7.8	5.9	3.6	18.0	3.5	
宮本	80	41.3	35.0	26.3	32.5	12.5	11.3	5.0	12.5	7.5	3.8	3.8	15.0	2.5	
湊町	50	40.0	20.0	20.0	26.0	24.0	12.0	10.0	36.0	16.0	4.0	6.0	12.0	4.0	
本町	38	36.8	28.9	28.9	28.9	21.1	18.4	15.8	39.5	13.2	10.5	2.6	21.1	－	
海神	53	30.2	35.8	28.3	35.8	17.0	17.0	11.3	15.1	11.3	5.7	3.8	13.2	3.8	
葛飾	82	41.5	36.6	42.7	26.8	19.5	18.3	7.3	13.4	8.5	2.4	1.2	8.5	1.2	
中山	45	35.6	20.0	33.3	33.3	13.3	17.8	11.1	8.9	8.9	2.2	4.4	15.6	－	
塚田	95	29.5	32.6	31.6	17.9	24.2	16.8	5.3	9.5	5.3	5.3	6.3	17.9	3.2	
法典	84	31.0	34.5	23.8	22.6	19.0	14.3	9.5	8.3	9.5	4.8	4.8	15.5	9.5	
夏見	46	39.1	30.4	30.4	23.9	19.6	15.2	4.3	15.2	8.7	4.3	2.2	19.6	4.3	
高根・金杉	39	38.5	15.4	23.1	12.8	46.2	12.8	25.6	20.5	7.7	5.1	2.6	25.6	－	
高根台	24	29.2	16.7	29.2	12.5	16.7	4.2	8.3	－	4.2	8.3	8.3	25.0	8.3	
新高根・芝山	56	33.9	33.9	28.6	21.4	25.0	10.7	10.7	7.1	7.1	14.3	3.6	17.9	5.4	
前原	72	37.5	36.1	22.2	29.2	18.1	15.3	9.7	8.3	9.7	2.8	2.8	12.5	2.8	
二宮・飯山満	59	33.9	25.4	20.3	23.7	22.0	16.9	23.7	6.8	10.2	10.2	1.7	23.7	1.7	
薬円台	35	34.3	25.7	28.6	14.3	14.3	14.3	8.6	2.9	－	2.9	－	22.9	2.9	
三山・田喜野井	72	25.0	26.4	25.0	22.2	18.1	11.1	13.9	2.8	4.2	5.6	2.8	20.8	2.8	
習志野台	101	32.7	29.7	31.7	18.8	28.7	8.9	11.9	1.0	4.0	6.9	1.0	19.8	1.0	
二和	27	25.9	22.2	25.9	3.7	18.5	14.8	7.4	－	11.1	3.7	7.4	29.6	－	
三咲	32	34.4	34.4	25.0	18.8	15.6	6.3	6.3	3.1	－	9.4	－	21.9	6.3	
八木が谷	52	34.6	21.2	17.3	17.3	36.5	11.5	26.9	1.9	7.7	5.8	3.8	21.2	3.8	
松が丘	31	41.9	35.5	16.1	29.0	38.7	19.4	35.5	6.5	6.5	12.9	6.5	9.7	－	
大穴	16	43.8	25.0	12.5	－	37.5	－	18.8	12.5	18.8	－	6.3	18.8	－	
豊富	20	10.0	15.0	25.0	10.0	30.0	5.0	20.0	15.0	5.0	5.0	20.0	25.0	5.0	
坪井	28	25.0	25.0	17.9	17.9	17.9	7.1	3.6	－	3.6	3.6	－	32.1	7.1	

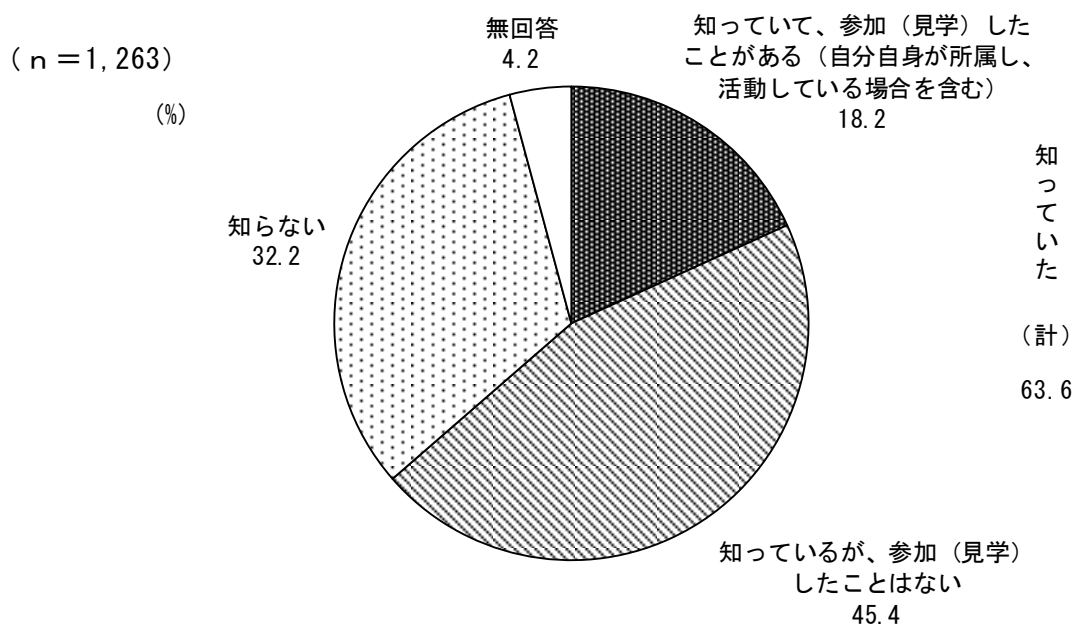
7. 船橋市の生涯学習施設・生涯学習施策について

(1) 船橋市のサークル活動の認知度

◇「知っているが、参加（見学）したことはない」が4割半ば

Q10. あなたは、公民館で様々な学習・活動分野のサークル活動が行われていることを知っていますか。（公民館でサークル活動している人の話を聞いたことがありますか）（○は1つ）

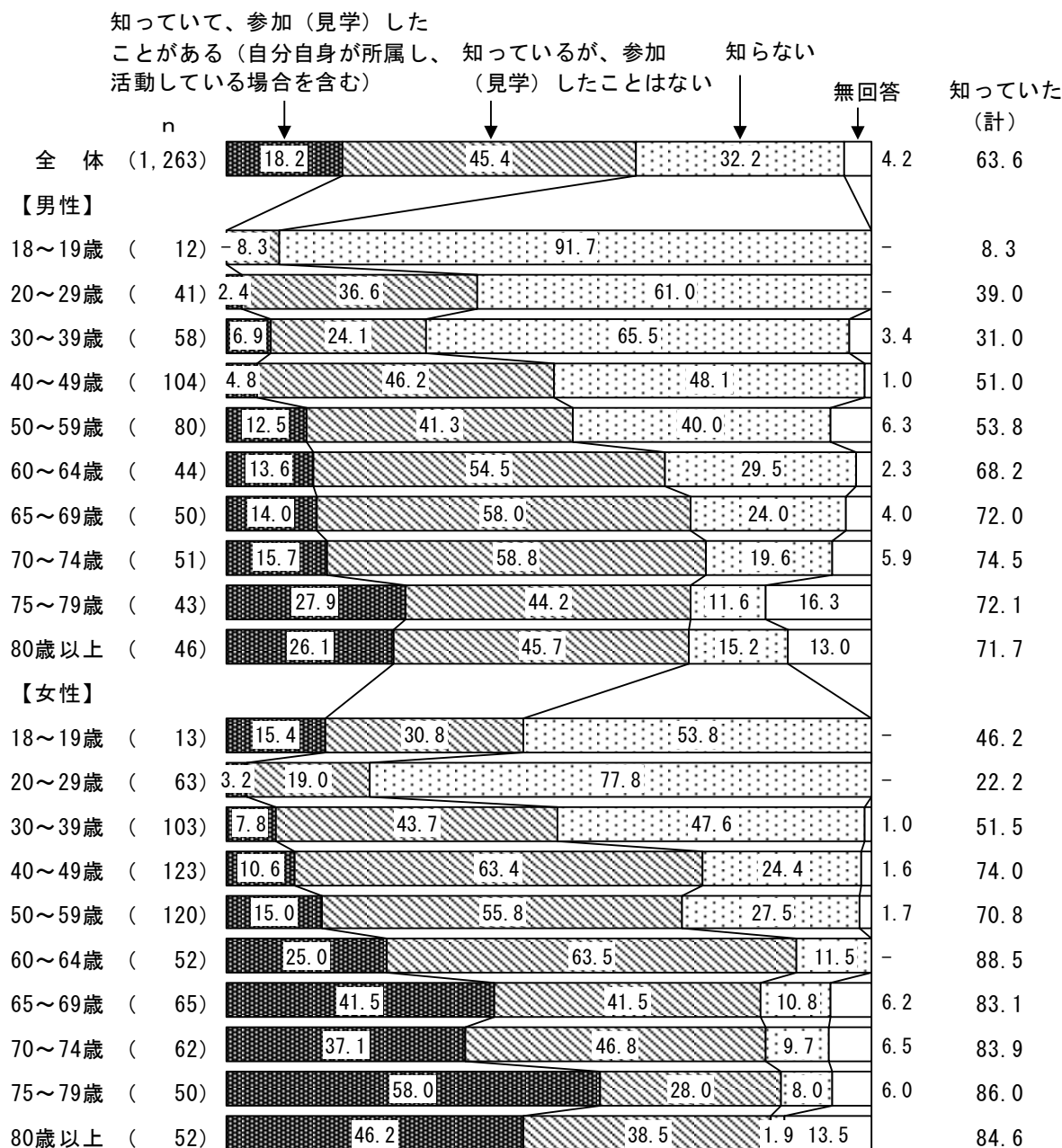
公民館で様々な学習・活動分野のサークル活動が行われていることを知っているか聞いたところ、「知っていて、参加（見学）したことがある（自分自身が所属し、活動している場合を含む）」の回答の割合が18.2%、「知っているが、参加（見学）したことはない」が45.4%となっている。「知っていて、参加（見学）したことがある（自分自身が所属し、活動している場合を含む）」と「知っているが、参加（見学）したことはない」を合わせた『知っていた（計）』の割合が63.6%となっている。一方、「知らない」は32.2%となっている。



図表 7-1-1 船橋市のサークル活動の認知度

【性・年齢別】

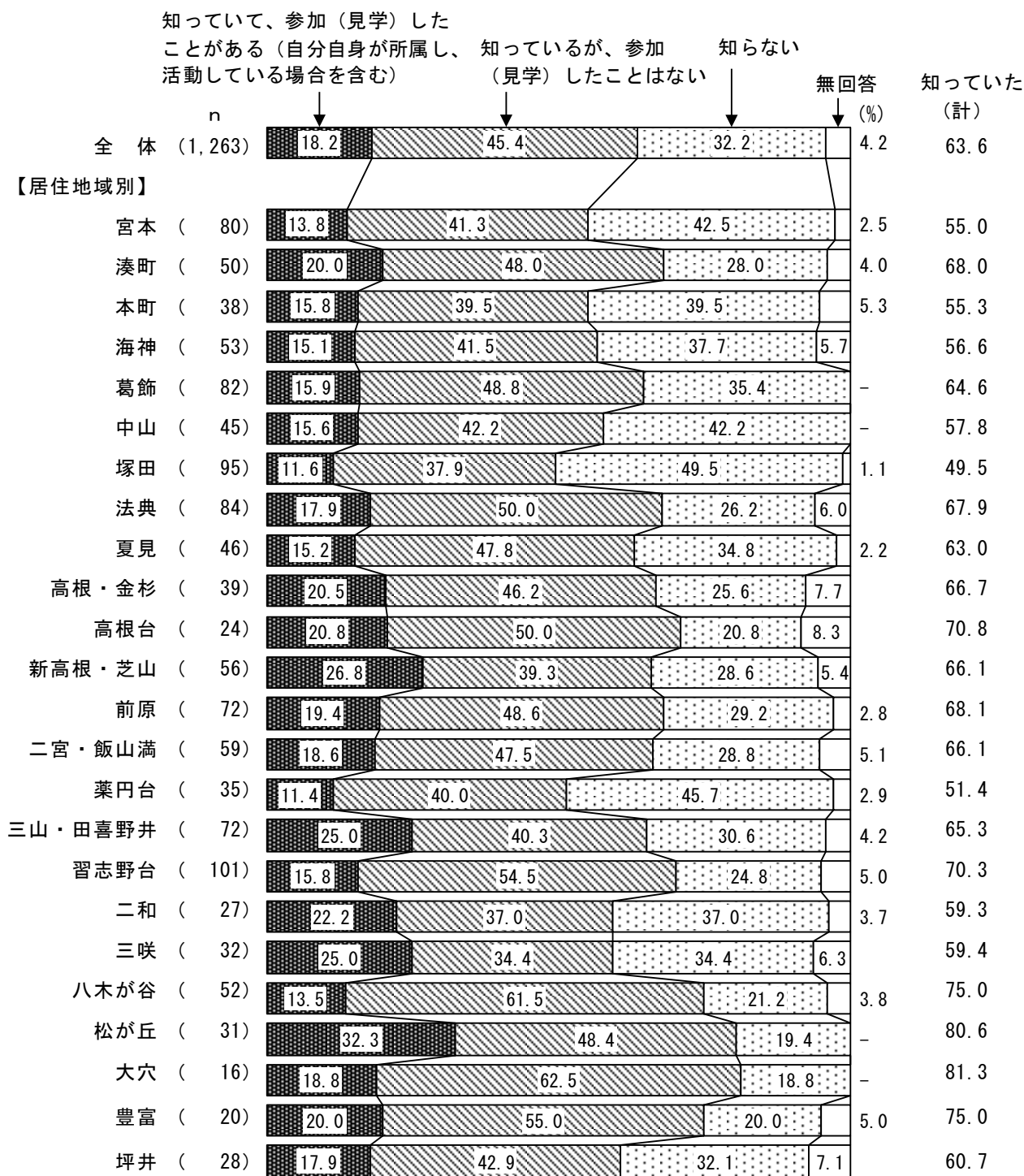
性・年齢別にみると、船橋市のサークル活動を「知っていて、参加（見学）したことがある（自分自身が所属し、活動している場合を含む）」の回答の割合は女性 75～79 歳が 58.0%、女性 80 歳以上が 46.2%、女性 65～69 歳が 41.5%、女性 70～74 歳が 37.1%と高く、船橋市のサークル活動を「知っているが、参加（見学）したことはない」の回答の割合は女性 60～64 歳が 63.5%、女性 40～49 歳が 63.4%、男性 70～74 歳が 58.8%、男性 65～69 歳が 58.0%と高くなっている。一方、船橋市のサークル活動を「知らない」の回答の割合は男性 18～19 歳が 91.7%、女性 20～29 歳が 77.8%、男性 30～39 歳が 65.5%、男性 20～29 歳が 61.0%と高くなっている。



図表 7-1-2 船橋市のサークル活動の認知度（性・年齢別）

【居住地域別】

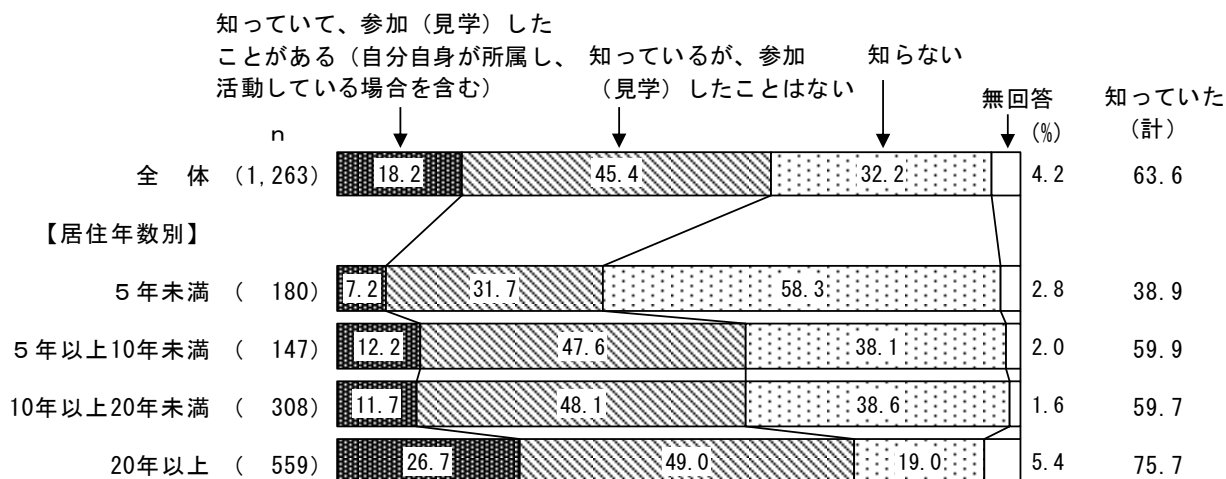
居住地域別にみると、船橋市のサークル活動を「知っていて、参加（見学）したことがある（自分自身が所属し、活動している場合を含む）」の回答の割合は松が丘が 32.3%、新高根・芝山が 26.8%と高く、船橋市のサークル活動を「知っているが、参加（見学）したことはない」の回答の割合は大穴が 62.5%、八木が谷が 61.5%、豊富が 55.0%、習志野台が 54.5%と高くなっている。一方、船橋市のサークル活動を「知らない」の回答の割合は塚田が 49.5%、薬円台が 45.7%、宮本が 42.5%、中山が 42.2%と高くなっている。



図表 7-1-3 船橋市のサークル活動の認知度（居住地域別）

【居住年数別】

居住年数別にみると、船橋市のサークル活動を「知っていて、参加（見学）したことがある（自分自身が所属し、活動している場合を含む）」の回答の割合は居住年数が20年以上で26.7%と高くなっている。一方、船橋市のサークル活動を「知らない」の回答の割合は居住年数が5年未満で58.3%と高くなっている。



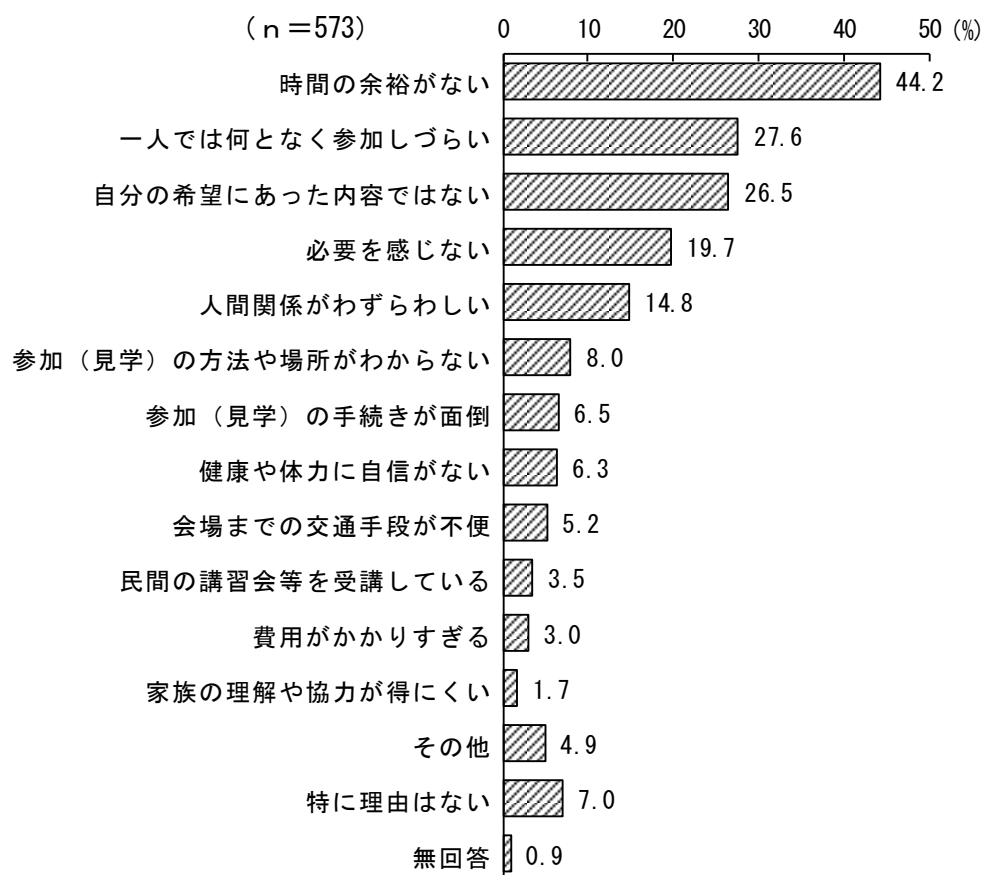
図表 7-1-4 船橋市のサークル活動の認知度（居住年数別）

（２）船橋市のサークル活動に参加しない理由

◇「時間の余裕がない」が４割半ばで最も高い

Q10－１．（Q10で「２ 知っているが、参加（見学）したことはない」とお答えの方に）
その理由は何ですか。（○は３つまで）

サークル活動を「知っているが、参加（見学）したことはない」と答えた人（573 人）に、その理由を聞いたところ、「時間の余裕がない」の回答の割合が 44.2%と最も高く、次いで「一人では何となく参加しづらい」（27.6%）、「自分の希望にあった内容ではない」（26.5%）、「必要を感じない」（19.7%）の順となっている。



図表 7-2-1 船橋市のサークル活動に参加しない理由

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、船橋市のサークル活動に参加しない理由が「時間の余裕がない」は男性 20～29 歳が 80.0%、女性 30～39 歳が 71.1%、女性 20～29 歳が 66.7%、男性 40～49 歳が 62.5%と高く、「一人では何となく参加しづらい」は男性 20～29 歳が 53.3%、女性 20～29 歳が 41.7%、女性 60～64 歳が 39.4%と高くなっている。「自分の希望にあった内容ではない」は女性 20～29 歳が 50.0%、女性 75～79 歳が 42.9%、男性 70～74 歳が 36.7%と高く、「必要を感じない」は男性 40～49 歳が 39.6%、男性 80 歳以上が 38.1%、男性 30～39 歳が 35.7%と高くなっている。

図表 7-2-2 船橋市のサークル活動に参加しない理由（性・年齢別）

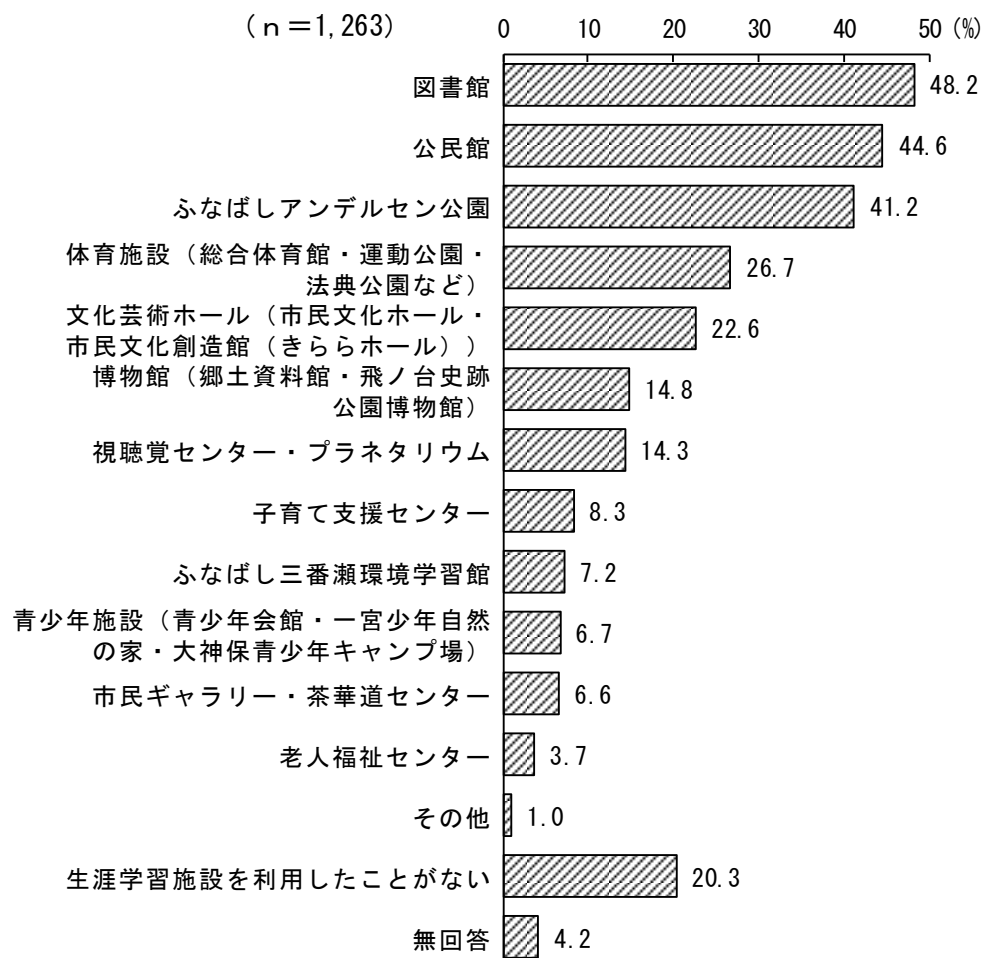
																	(%)
	n	時間の余裕がない	一人では何となく参加しづらい	自分の希望にあった内容ではない	必要を感じない	人間関係がわずらわしい	参加（見学）の方法や場所がわからない	参加（見学）の手続きが面倒	健康や体力に自信がない	会場までの交通手段が不便	民間の講習会等を受講している	費用がかかりすぎる	家族の理解や協力が得にくい	その他	特に理由はない	無回答	
全 体	573	44.2	27.6	26.5	19.7	14.8	8.0	6.5	6.3	5.2	3.5	3.0	1.7	4.9	7.0	0.9	
男性18～19歳	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～29歳	15	80.0	53.3	33.3	13.3	20.0	13.3	6.7	-	6.7	-	-	6.7	-	-	-	-
30～39歳	14	50.0	14.3	14.3	35.7	7.1	7.1	-	-	-	-	-	-	7.1	7.1	-	-
40～49歳	48	62.5	20.8	22.9	39.6	12.5	14.6	2.1	2.1	2.1	-	6.3	4.2	2.1	4.2	-	-
50～59歳	33	48.5	30.3	21.2	18.2	9.1	15.2	12.1	3.0	3.0	-	3.0	3.0	-	9.1	-	-
60～64歳	24	41.7	25.0	29.2	25.0	20.8	12.5	-	-	-	-	-	4.2	4.2	4.2	4.2	-
65～69歳	29	37.9	10.3	13.8	20.7	6.9	13.8	6.9	13.8	10.3	-	3.4	-	10.3	13.8	-	-
70～74歳	30	16.7	30.0	36.7	16.7	20.0	-	20.0	10.0	-	10.0	-	-	6.7	-	3.3	-
75～79歳	19	21.1	21.1	31.6	26.3	10.5	5.3	5.3	10.5	5.3	5.3	-	-	-	15.8	-	-
80歳以上	21	4.8	19.0	14.3	38.1	19.0	4.8	-	9.5	-	-	-	-	4.8	19.0	9.5	-
女性18～19歳	4	50.0	25.0	25.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～29歳	12	66.7	41.7	50.0	8.3	25.0	-	16.7	8.3	8.3	-	-	-	16.7	-	-	-
30～39歳	45	71.1	22.2	33.3	22.2	15.6	4.4	6.7	2.2	6.7	4.4	-	-	4.4	4.4	-	-
40～49歳	78	51.3	30.8	25.6	11.5	15.4	9.0	5.1	3.8	3.8	1.3	5.1	-	7.7	6.4	-	-
50～59歳	67	49.3	35.8	29.9	10.4	11.9	6.0	4.5	3.0	4.5	9.0	3.0	6.0	7.5	3.0	-	-
60～64歳	33	45.5	39.4	30.3	21.2	24.2	6.1	12.1	9.1	9.1	3.0	3.0	3.0	-	3.0	-	-
65～69歳	27	25.9	29.6	7.4	11.1	18.5	3.7	7.4	7.4	3.7	11.1	7.4	-	11.1	7.4	-	-
70～74歳	29	31.0	24.1	27.6	10.3	10.3	13.8	3.4	3.4	3.4	10.3	-	-	-	17.2	-	-
75～79歳	14	21.4	7.1	42.9	21.4	-	-	-	28.6	21.4	-	7.1	-	-	21.4	-	-
80歳以上	20	20.0	20.0	30.0	25.0	25.0	5.0	5.0	20.0	25.0	-	-	-	-	5.0	5.0	-

(3) 利用したことがある生涯学習施設

◇「図書館」が5割弱で最も高い

Q11. あなたが利用したことがある生涯学習施設はどれですか。(〇はいくつでも)

利用したことがある生涯学習施設を聞いたところ、「図書館」の回答の割合が48.2%と最も高く、次いで「公民館」(44.6%)、「ふなばしアンデルセン公園」(41.2%)、「体育施設(総合体育館・運動公園・法典公園など)」(26.7%)の順となっている。一方、「生涯学習施設を利用したことがない」は20.3%となっている。



図表 7-3-1 利用したことがある生涯学習施設

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、利用したことがある生涯学習施設が「図書館」は女性 18～19 歳が 84.6%、男性 18～19 歳が 75.0%、女性 20～29 歳、女性 40～49 歳がともに 66.7%、男性 20～29 歳が 63.4%、女性 30～39 歳が 62.1%と高く、「公民館」は女性 75～79 歳が 70.0%、女性 70～74 歳が 61.3%、女性 65～69 歳が 60.0%と高くなっている。「ふなばしアンデルセン公園」は女性 18～19 歳が 84.6%、女性 20～29 歳が 65.1%、女性 40～49 歳が 58.5%、女性 30～39 歳が 56.3%と高く、「体育施設（総合体育館・運動公園・法典公園など）」は女性 18～19 歳が 69.2%、男性 20～29 歳が 46.3%、女性 20～29 歳が 41.3%と高くなっている。

図表 7-3-2 利用したことがある生涯学習施設（性・年齢別）

		図書館	公民館	ふなばしアンデルセン公園	体育施設（総合体育館・運動公園・法典公園など）	文化芸術ホール（市民文化ホール・市民文化創造館（きららホール））	博物館（郷土資料館・飛ノ台史跡公園博物館）	視聴覚センター・プラネタリウム	子育て支援センター	ふなばし三番瀬環境学習館	青少年施設（青少年会館・一宮少年自然の家・大神保青少年キャンプ場）	市民ギャラリー・茶華道センター	老人福祉センター	その他	生涯学習施設を利用したことがない	無回答
	n															(%)
全 体	1,263	48.2	44.6	41.2	26.7	22.6	14.8	14.3	8.3	7.2	6.7	6.6	3.7	1.0	20.3	4.2
男性18～19歳	12	75.0	58.3	50.0	33.3	16.7	25.0	-	-	-	33.3	-	-	-	16.7	-
20～29歳	41	63.4	48.8	53.7	46.3	26.8	31.7	31.7	-	4.9	26.8	9.8	-	-	19.5	-
30～39歳	58	56.9	27.6	44.8	32.8	17.2	13.8	12.1	6.9	8.6	6.9	1.7	-	-	24.1	1.7
40～49歳	104	48.1	37.5	53.8	36.5	14.4	17.3	18.3	4.8	16.3	10.6	1.9	-	1.0	21.2	2.9
50～59歳	80	45.0	30.0	40.0	27.5	12.5	10.0	12.5	-	6.3	1.3	6.3	-	1.3	31.3	2.5
60～64歳	44	50.0	31.8	27.3	34.1	18.2	6.8	9.1	-	9.1	2.3	2.3	2.3	2.3	22.7	-
65～69歳	50	38.0	30.0	24.0	10.0	14.0	10.0	4.0	-	4.0	8.0	4.0	6.0	-	32.0	6.0
70～74歳	51	39.2	45.1	33.3	25.5	19.6	7.8	7.8	-	2.0	-	2.0	-	3.9	29.4	3.9
75～79歳	43	41.9	44.2	30.2	14.0	18.6	18.6	4.7	-	4.7	-	16.3	11.6	-	32.6	-
80歳以上	46	28.3	45.7	26.1	10.9	13.0	13.0	8.7	-	2.2	2.2	10.9	10.9	4.3	21.7	10.9
女性18～19歳	13	84.6	53.8	84.6	69.2	38.5	38.5	38.5	7.7	7.7	46.2	15.4	-	-	7.7	-
20～29歳	63	66.7	50.8	65.1	41.3	23.8	27.0	23.8	12.7	4.8	15.9	6.3	3.2	-	11.1	1.6
30～39歳	103	62.1	41.7	56.3	31.1	21.4	12.6	19.4	34.0	12.6	6.8	2.9	-	-	19.4	-
40～49歳	123	66.7	48.8	58.5	38.2	36.6	25.2	24.4	29.3	15.4	8.9	7.3	0.8	0.8	15.4	-
50～59歳	120	51.7	42.5	33.3	21.7	27.5	12.5	13.3	8.3	5.8	5.0	5.8	0.8	1.7	24.2	1.7
60～64歳	52	32.7	44.2	32.7	17.3	19.2	5.8	17.3	1.9	1.9	1.9	3.8	-	-	21.2	5.8
65～69歳	65	46.2	60.0	32.3	27.7	38.5	15.4	13.8	3.1	4.6	4.6	9.2	7.7	-	10.8	3.1
70～74歳	62	32.3	61.3	25.8	16.1	21.0	8.1	1.6	-	1.6	3.2	8.1	12.9	1.6	12.9	8.1
75～79歳	50	30.0	70.0	30.0	10.0	30.0	14.0	8.0	-	-	2.0	14.0	18.0	2.0	14.0	8.0
80歳以上	52	25.0	57.7	25.0	11.5	25.0	3.8	3.8	-	3.8	-	15.4	9.6	1.9	17.3	9.6

【居住地域別】

居住地域別にみると、利用したことがある生涯学習施設が「図書館」は坪井が64.3%、本町が60.5%、湊町が60.0%と高く、「公民館」は大穴が62.5%、松が丘が61.3%、豊富が60.0%と高くなっている。「ふなばしアンデルセン公園」は豊富が65.0%、坪井が57.1%と高く、「体育施設（総合体育館・運動公園・法典公園など）」は夏見が45.7%、大穴が37.5%と高くなっている。

図表 7-3-3 利用したことがある生涯学習施設（居住地域別）

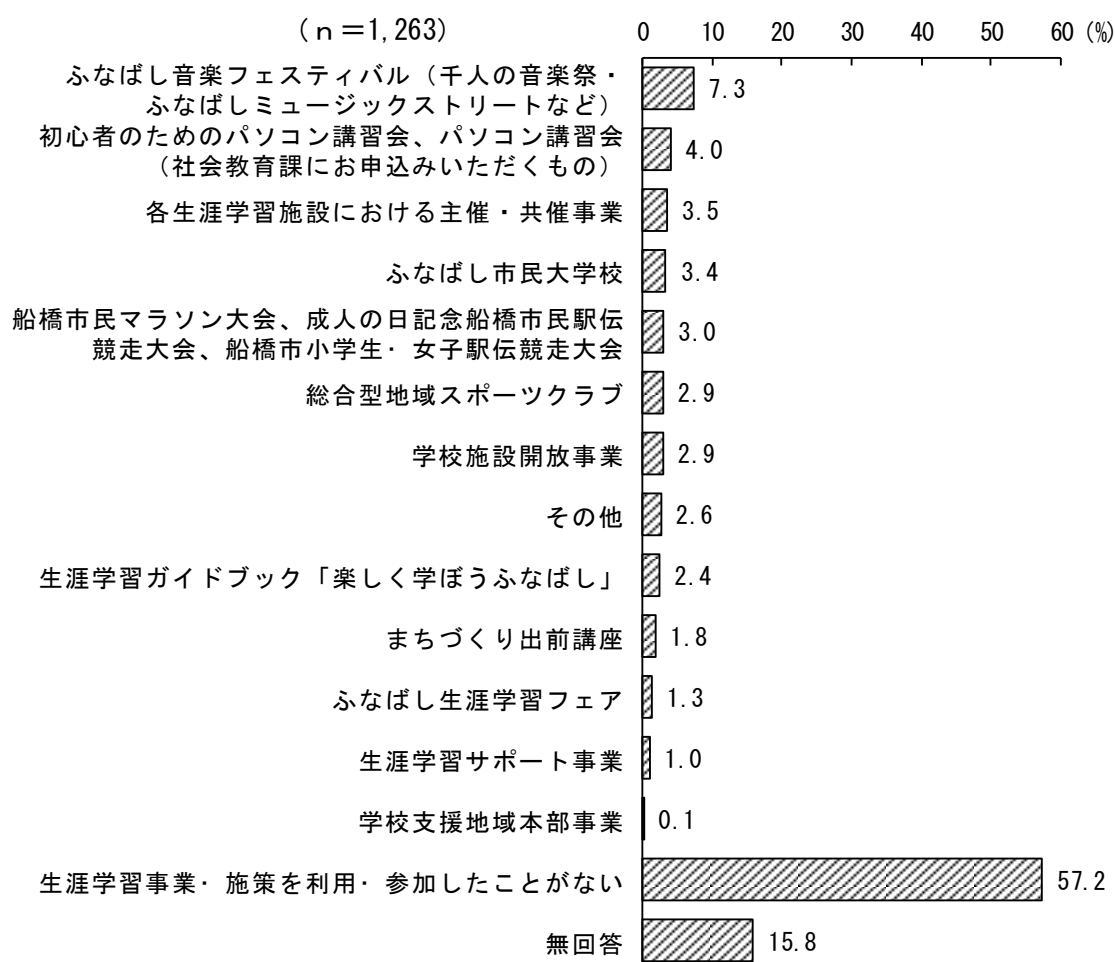
(%)																		
	n	図 書 館	公 民 館	ふ な ば し ア ン デ ル セ ン 公 園	法 典 公 園 な ど	体 育 施 設 （ 総 合 体 育 館 ・ 運 動 公 園 ・ ）	文 化 芸 術 ホ ー ル （ 市 民 文 化 ホ ー ル ・ ）	市 民 文 化 創 造 館 （ き ら ら ホ ー ル ）	公 園 博 物 館 （ 郷 土 資 料 館 ・ 飛 ノ 台 史 跡 ）	視 聴 覚 セ ン タ ー ・ プ ラ ネ タ リ ウ ム	子 育 て 支 援 セ ン タ ー	ふ な ば し 三 番 瀬 環 境 学 習 館	青 少 年 施 設 （ 青 少 年 会 館 ・ 一 宮 少 年 自 然 の 家 ・ 大 神 保 青 少 年 キ ャ ン プ 場 ）	市 民 ギ ャ ラ リ ー ・ 茶 華 道 セ ン タ ー	老 人 福 祉 セ ン タ ー	そ の 他	生 涯 学 習 施 設 を 利 用 し た こ と が な い	無 回 答
全 体	1,263	48.2	44.6	41.2	26.7	22.6	22.6	14.8	14.3	8.3	7.2	6.7	6.6	3.7	1.0	20.3	4.2	
宮本	80	48.8	33.8	27.5	20.0	13.8	8.8	11.3	10.0	11.3	5.0	10.0	1.3	3.8	26.3	3.8		
湊町	50	60.0	34.0	46.0	26.0	22.0	16.0	16.0	12.0	14.0	18.0	16.0	6.0	-	22.0	-		
本町	38	60.5	39.5	42.1	23.7	28.9	10.5	7.9	7.9	5.3	5.3	15.8	2.6	-	10.5	2.6		
海神	53	54.7	43.4	39.6	22.6	30.2	17.0	13.2	9.4	9.4	15.1	1.9	-	-	18.9	5.7		
葛飾	82	58.5	42.7	43.9	18.3	24.4	11.0	9.8	13.4	11.0	3.7	4.9	3.7	3.7	22.0	2.4		
中山	45	37.8	35.6	28.9	13.3	13.3	8.9	6.7	4.4	11.1	6.7	4.4	-	2.2	31.1	2.2		
塚田	95	57.9	46.3	45.3	28.4	28.4	27.4	16.8	8.4	9.5	7.4	9.5	4.2	2.1	15.8	2.1		
法典	84	42.9	46.4	34.5	32.1	22.6	17.9	14.3	6.0	7.1	4.8	1.2	7.1	-	17.9	3.6		
夏見	46	45.7	43.5	39.1	45.7	34.8	4.3	8.7	17.4	8.7	4.3	4.3	-	2.2	19.6	2.2		
高根・金杉	39	48.7	46.2	41.0	35.9	33.3	20.5	12.8	7.7	7.7	5.1	5.1	12.8	-	17.9	2.6		
高根台	24	41.7	37.5	33.3	16.7	33.3	16.7	16.7	12.5	4.2	4.2	12.5	-	-	16.7	12.5		
新高根・芝山	56	48.2	57.1	48.2	32.1	33.9	16.1	25.0	7.1	3.6	8.9	8.9	3.6	-	16.1	3.6		
前原	72	50.0	38.9	43.1	33.3	27.8	16.7	23.6	6.9	8.3	5.6	6.9	5.6	-	19.4	1.4		
二宮・飯山満	59	52.5	42.4	49.2	25.4	27.1	22.0	28.8	6.8	5.1	6.8	1.7	-	-	15.3	5.1		
薬円台	35	48.6	48.6	40.0	28.6	14.3	22.9	14.3	14.3	8.6	5.7	2.9	2.9	-	20.0	5.7		
三山・田喜野井	72	33.3	47.2	34.7	34.7	12.5	15.3	15.3	5.6	5.6	2.8	4.2	2.8	1.4	29.2	2.8		
習志野台	101	51.5	49.5	46.5	32.7	24.8	19.8	15.8	10.9	5.9	8.9	7.9	2.0	2.0	17.8	5.0		
二和	27	55.6	44.4	44.4	22.2	18.5	-	3.7	3.7	-	3.7	3.7	7.4	-	14.8	14.8		
三咲	32	28.1	43.8	31.3	15.6	12.5	6.3	9.4	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3	-	37.5	3.1		
八木が谷	52	36.5	40.4	38.5	11.5	13.5	1.9	9.6	3.8	3.8	3.8	1.9	3.8	-	36.5	5.8		
松が丘	31	41.9	61.3	51.6	35.5	19.4	12.9	19.4	6.5	3.2	9.7	12.9	6.5	-	16.1	-		
大穴	16	31.3	62.5	50.0	37.5	12.5	-	6.3	6.3	6.3	18.8	6.3	6.3	-	12.5	6.3		
豊富	20	35.0	60.0	65.0	15.0	15.0	15.0	10.0	5.0	-	-	10.0	10.0	-	20.0	10.0		
坪井	28	64.3	57.1	57.1	32.1	7.1	14.3	7.1	3.6	3.6	7.1	3.6	-	-	10.7	-		

(4) 利用・参加したことがある船橋市の生涯学習事業・施策

◇「ふなばし音楽フェスティバル（千人の音楽祭・ふなばしミュージックストリートなど）」が約7%

Q12. 次のうち、あなたが知っていて、利用・参加したことがある船橋市の生涯学習事業・施策はどれですか（○はいくつでも）

知っていて、利用・参加したことがある船橋市の生涯学習事業・施策を聞いたところ、「ふなばし音楽フェスティバル（千人の音楽祭・ふなばしミュージックストリートなど）」の回答の割合が7.3%と最も高く、次いで「初心者のためのパソコン講習会、パソコン講習会（社会教育課にお申込みいただくもの）」（4.0%）、「各生涯学習施設における主催・共催事業」（3.5%）、「ふなばし市民大学校」（3.4%）の順となっている。一方、「生涯学習事業・施策を利用・参加したことがない」は57.2%となっている。



図表 7-4-1 利用・参加したことがある船橋市の生涯学習事業・施策

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、利用・参加したことがある船橋市の生涯学習事業・施策が「ふなばし音楽フェスティバル（千人の音楽祭・ふなばしミュージックストリートなど）」は女性18～19歳が23.1%、女性60～64歳が17.3%と高く、「初心者のためのパソコン講習会、パソコン講習会（社会教育課にお申込みいただくもの）」は女性65～69歳が13.8%、男性80歳以上が13.0%、女性75～79歳が10.0%と高くなっている。「ふなばし市民大学校」は男性80歳以上が17.4%、女性65～69歳が13.8%、女性75～79歳が10.0%と高く、「船橋市民マラソン大会、成人の日記念船橋市民駅伝競走大会、船橋市小学生・女子駅伝競走大会」は女性18～19歳が23.1%、男性20～29歳が9.8%と高くなっている。

図表 7-4-2 利用・参加したことがある船橋市の生涯学習事業・施策（性・年齢別）

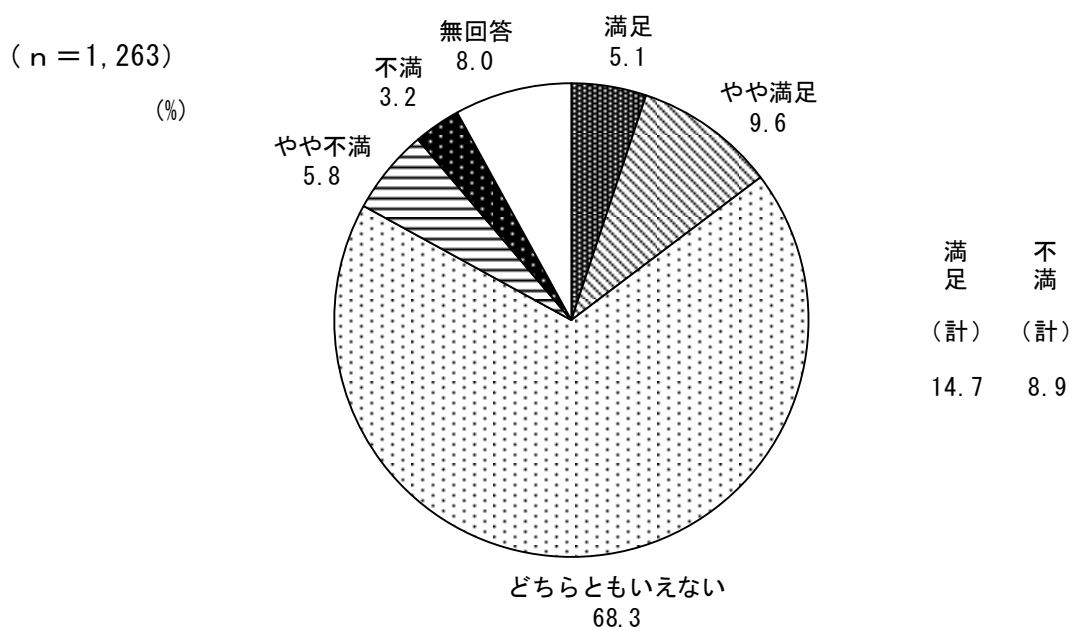
																	(%)
	n	ふなばしミュージックストリートなど	初心者のためのパソコン講習会、パソコン講習会（社会教育課にお申込みいただくもの）	各生涯学習施設における主催・共催事業	ふなばし市民大学校	船橋市民マラソン大会、船橋市小学生・女子駅伝競走大会	総合型地域スポーツクラブ	学校施設開放事業	生涯学習ガイドブック「楽しく学ぼうふなばし」	まちづくり出前講座	ふなばし生涯学習フェア	生涯学習サポート事業	学校支援地域本部事業	その他	生涯学習事業・施策を利用・参加したことがない	無回答	
全 体	1,263	7.3	4.0	3.5	3.4	3.0	2.9	2.9	2.4	1.8	1.3	1.0	0.1	2.6	57.2	15.8	
男性18～19歳	12	-	8.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	75.0	16.7	
20～29歳	41	7.3	-	-	-	9.8	2.4	7.3	2.4	-	2.4	-	-	2.4	63.4	9.8	
30～39歳	58	5.2	-	3.4	-	1.7	1.7	5.2	1.7	-	-	-	-	3.4	72.4	12.1	
40～49歳	104	9.6	1.9	1.0	1.0	2.9	3.8	1.9	1.0	-	-	1.9	-	1.9	65.4	12.5	
50～59歳	80	3.8	3.8	2.5	-	1.3	1.3	1.3	1.3	-	-	-	-	1.3	72.5	12.5	
60～64歳	44	4.5	2.3	2.3	-	-	4.5	-	4.5	2.3	2.3	-	-	6.8	65.9	9.1	
65～69歳	50	4.0	-	2.0	6.0	4.0	2.0	-	2.0	-	-	2.0	-	-	70.0	14.0	
70～74歳	51	5.9	2.0	3.9	5.9	3.9	-	-	2.0	-	2.0	-	-	3.9	62.7	17.6	
75～79歳	43	2.3	7.0	7.0	9.3	-	2.3	2.3	7.0	7.0	-	-	-	7.0	41.9	20.9	
80歳以上	46	2.2	13.0	2.2	17.4	2.2	-	4.3	2.2	4.3	2.2	4.3	-	4.3	39.1	26.1	
女性18～19歳	13	23.1	-	-	-	23.1	-	-	-	-	-	-	-	7.7	53.8	-	
20～29歳	63	11.1	-	-	-	4.8	1.6	6.3	1.6	-	-	1.6	-	1.6	68.3	6.3	
30～39歳	103	2.9	1.0	1.0	-	4.9	1.9	2.9	1.9	-	-	-	-	-	73.8	12.6	
40～49歳	123	10.6	2.4	3.3	-	5.7	0.8	4.1	1.6	0.8	2.4	0.8	-	2.4	65.9	9.8	
50～59歳	120	11.7	4.2	8.3	0.8	3.3	5.0	6.7	2.5	3.3	0.8	0.8	0.8	0.8	54.2	10.0	
60～64歳	52	17.3	3.8	-	-	-	5.8	3.8	1.9	1.9	1.9	1.9	-	3.8	51.9	15.4	
65～69歳	65	3.1	13.8	7.7	13.8	3.1	6.2	3.1	3.1	3.1	6.2	6.2	-	1.5	41.5	12.3	
70～74歳	62	4.8	6.5	6.5	6.5	-	3.2	-	4.8	4.8	-	-	-	4.8	40.3	27.4	
75～79歳	50	12.0	10.0	2.0	10.0	-	8.0	-	2.0	6.0	2.0	-	-	4.0	24.0	32.0	
80歳以上	52	5.8	7.7	9.6	7.7	-	-	-	5.8	5.8	3.8	-	-	3.8	28.8	32.7	

（５）船橋市の生涯学習環境の満足度

◇『満足（計）』が１割半ば

Q13. あなたは、船橋市の生涯学習環境（施設、事業・施策など）にどの程度満足していますか。
（○は１つ）

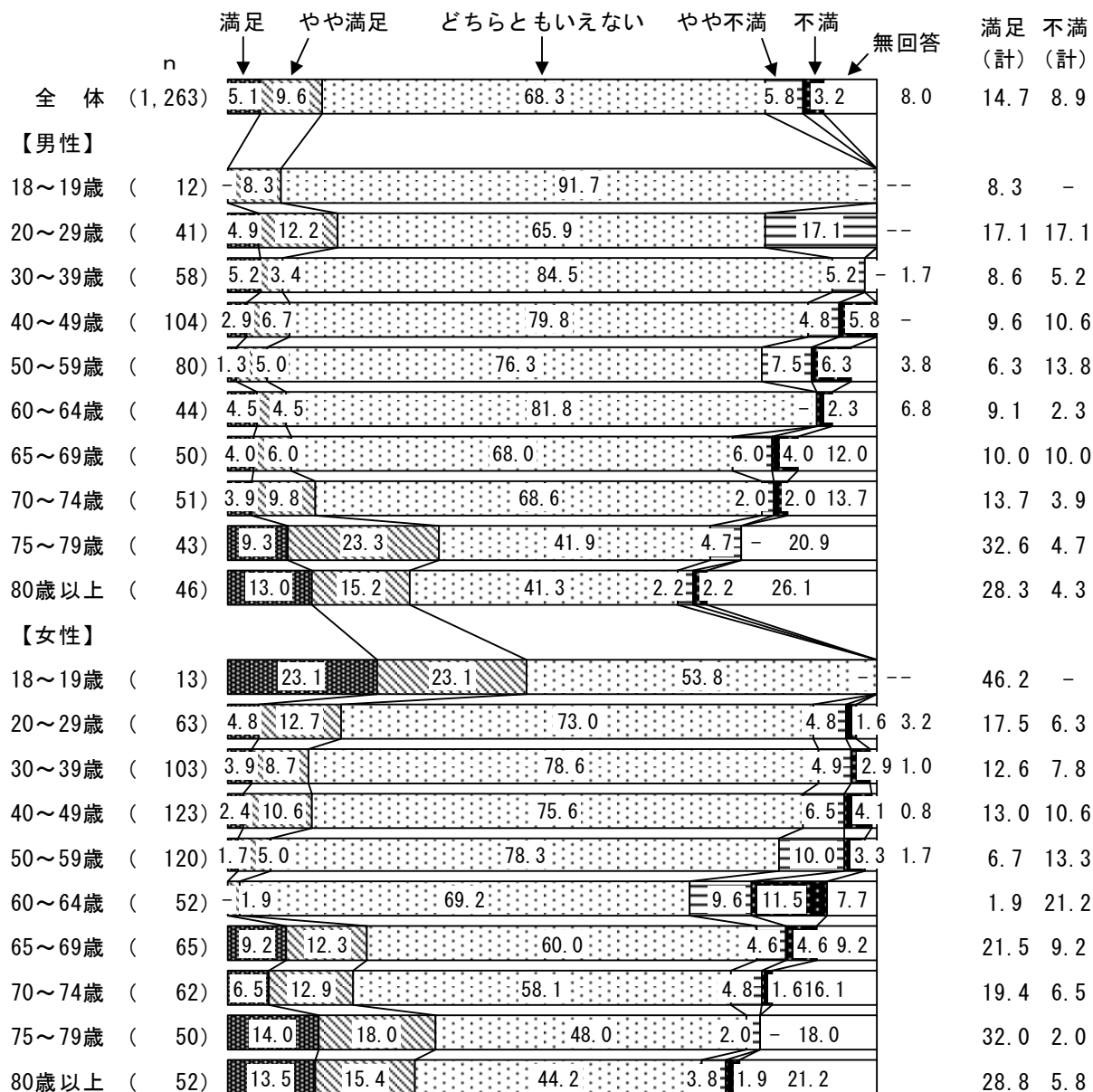
船橋市の生涯学習環境（施設、事業・施策など）にどの程度満足しているか聞いたところ、「満足」（5.1%）と「やや満足」（9.6%）を合わせた『満足（計）』の回答の割合が14.7%、「やや不満」（5.8%）と「不満」（3.2%）を合わせた『不満（計）』の割合が8.9%と、満足の割合が不満の割合を上回っている。



図表 7-5-1 船橋市の生涯学習環境の満足度

【性・年齢別】

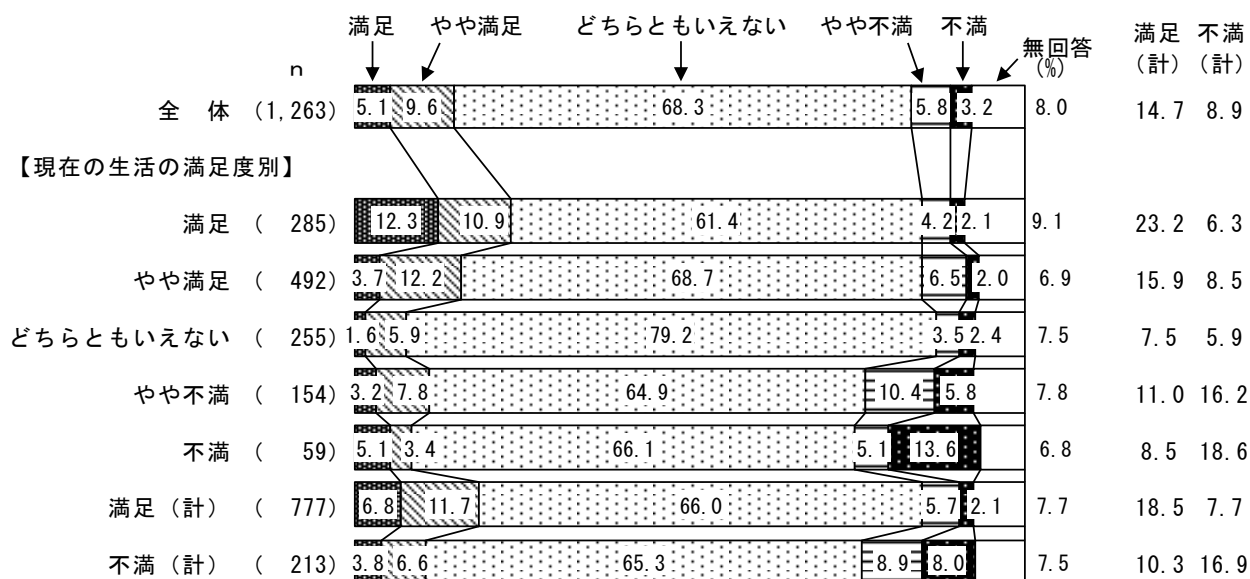
性・年齢別にみると、船橋市の生涯学習環境に『満足（計）』の回答の割合は女性 18～19 歳が 46.2%、男性 75～79 歳が 32.6%、女性 75～79 歳が 32.0%、女性 80 歳以上が 28.8%、男性 80 歳以上が 28.3%と高くなっている。一方、船橋市の生涯学習環境に『不満（計）』の回答の割合は女性 60～64 歳が 21.2%、男性 20～29 歳が 17.1%と高くなっている。



図表 7-5-2 船橋市の生涯学習環境の満足度（性・年齢別）

【現在の生活の満足度別】

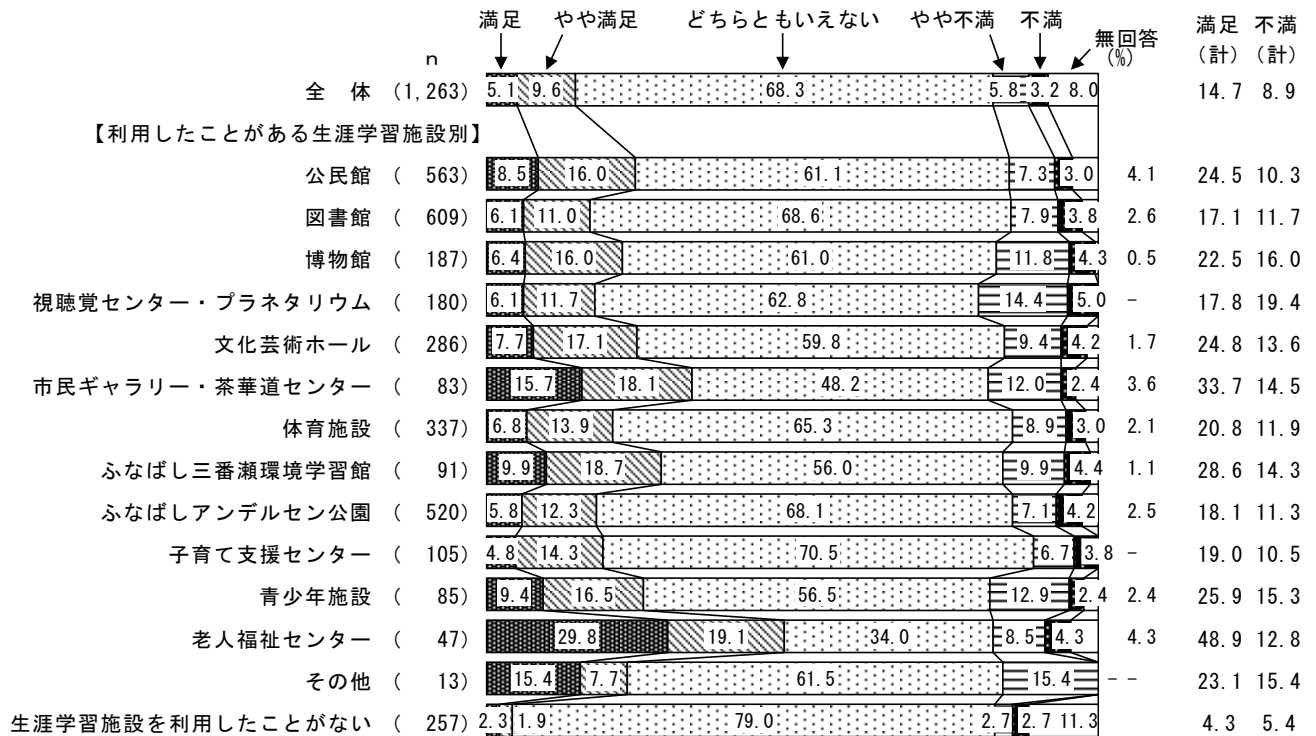
現在の生活の満足度別にみると、船橋市の生涯学習環境に『満足（計）』の回答の割合は現在の生活に満足と答えた人が 23.2%と高くなっている。一方、船橋市の生涯学習環境に『不満（計）』の回答の割合は現在の生活に不満と答えた人が 18.6%、やや不満と答えた人が 16.2%と高くなっている。



図表 7-5-3 船橋市の生涯学習環境の満足度（現在の生活の満足度別）

【利用したことがある生涯学習施設別】

利用したことがある生涯学習施設別にみると、船橋市の生涯学習環境に『満足（計）』の回答の割合は、利用したことがある生涯学習施設が老人福祉センターと答えた人で48.9%、市民ギャラリー・茶華道センターで33.7%、ふなばし三番瀬環境学習館で28.6%、青少年施設（青少年会館・一宮少年自然の家・大神保青少年キャンプ場）で25.9%と高くなっている。一方、『不満（計）』の回答の割合は視聴覚センター・プラネタリウムと答えた人で19.4%、博物館（郷土資料館・飛ノ台史跡公園博物館）で16.0%、青少年施設（青少年会館・一宮少年自然の家・大神保青少年キャンプ場）で15.3%と高くなっている。



図表 7-5-4 船橋市の生涯学習環境の満足度（利用したことがある生涯学習施設別）

8. 自由意見

◇「施設や環境を充実させてほしい」が最も多い

最後に、船橋市の生涯学習施設や、生涯学習事業・施策へのご意見やご要望などがありましたら記入して下さい。

船橋市の船橋市の生涯学習施設や、生涯学習事業・施策への意見や要望を聞いたところ、「施設や環境を充実させてほしい」、「参加しやすい方法を提供してほしい」、「情報を発信してほしい」などの回答が多くあげられた。

図表 8-1-1 船橋市の生涯学習施設や、生涯学習事業・施策への主な意見や要望

主な意見や要望	件数
施設や環境を充実させてほしい	65
参加しやすい方法を提供してほしい	42
情報を発信してほしい	42
こんな分野について学習や活動がしたい	41
本アンケートに関すること	19
学習や活動の内容の充実させてほしい	18
とくに関心がない、やりたくてもできない	10
施設の利用方法について	9

IV. 参考資料（調査票）

船橋市 生涯学習に関するアンケート

ご協力をお願い

日頃より市政にご協力いただきありがとうございます。

この調査は、市内にお住まいの皆さまの生涯学習に関する状況を伺い、令和2年度に策定を予定している第三次船橋市生涯学習基本構想・推進計画（ふなばし一番星プラン）の検討や、今後の生涯学習行政の貴重な資料として活用させていただくことを目的に、実施いたします。

調査の実施にあたりましては、市内にお住まいの満18歳以上の方から無作為に3,000人を選ばせていただきました。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、この調査結果につきましては、船橋市ホームページ等を通じて公表する予定です。

令和元年7月

船橋市生涯学習推進本部長 松戸 徹

この調査は無記名であり、個人が特定されることはありません。また、結果はすべて統計的に処理いたしますので、ご回答いただいた皆さまにご迷惑をおかけすることは一切ございません。調査結果は、この調査の目的以外に使用することはありません。

■ご回答にあたって

1. ご回答は、**宛名にあるご本人様**をお願いいたします。
2. ご記入は、黒のボールペンまたは濃い鉛筆をお願いいたします。
3. 質問により、ご回答いただく数などが異なる場合があります。よくお読みいただき、あてはまる番号を○印で囲んでください。
また、「その他」を選択する場合は（ ）内に具体的な内容をお書きください。
4. 最後まで回答できなかった場合、途中までも結構ですので、ご返送ください。
5. ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れて、

7月31日（水）までにご投函ください。

6. ご不明な点など、調査に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

＜お問い合わせ先＞ 〒273-8501 船橋市湊町 2-10-25

船橋市教育委員会 生涯学習部 社会教育課（電話：047-436-2895）

あなたの「自由な時間」についてお聞きします

※一日の中で、睡眠・食事・仕事・家事・子育て・介護などに必要な時間を除いた時間を「自由な時間」とします。

Q 1 あなたの「自由な時間」は十分ですか。

仕事または学校などが「ある日」と「ない日」についてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

(1) 仕事または学校などが「ある日」

- | | |
|-------------|-------------------|
| 1 十分 | 4 やや不十分 |
| 2 まあまあ十分 | 5 不十分 |
| 3 どちらともいえない | 6 仕事や学校などには行っていない |

(2) 仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方

- | | |
|-------------|---------|
| 1 十分 | 4 やや不十分 |
| 2 まあまあ十分 | 5 不十分 |
| 3 どちらともいえない | |

Q 2 Q 1でお答えいただいた、あなたの「自由な時間」はどのくらいですか。

仕事または学校などが「ある日」と「ない日」についてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

(1) 仕事または学校などが「ある日」

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1 1時間未満 | 4 5時間以上7時間未満 |
| 2 1時間以上3時間未満 | 5 7時間以上 |
| 3 3時間以上5時間未満 | 6 仕事や学校などには行っていない |

(2) 仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 1時間未満 | 4 5時間以上7時間未満 |
| 2 1時間以上3時間未満 | 5 7時間以上 |
| 3 3時間以上5時間未満 | |

Q 3. あなたは、「自由な時間」をどのように過ごしていますか。仕事または学校などが「ある日」と「ない日」についてお答えください。(○はそれぞれ3つまで)

(1) 仕事または学校などが「ある日」

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| 1 音楽（合唱・楽器演奏）や、美術（作品の創作）など | 9 行楽・自然体験など |
| 2 読書 | 10 散歩・ショッピング |
| 3 映画・芸術鑑賞 | 11 家族との団らん |
| 4 語学・資格などの学習 | 12 テレビ・ラジオ |
| 5 手芸・盆栽・囲碁・将棋など | 13 インターネット・SNS |
| 6 茶道・華道・舞踊など | 14 その他（具体的に） |
| 7 ボランティア活動・地域活動 | 15 特に何もしていない |
| 8 スポーツ活動 | 16 仕事や学校などには行っていない |

(2) 仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方

- | | |
|----------------------------|----------------|
| 1 音楽（合唱・楽器演奏）や、美術（作品の創作）など | 9 行楽・自然体験など |
| 2 読書 | 10 散歩・ショッピング |
| 3 映画・芸術鑑賞 | 11 家族との団らん |
| 4 語学・資格などの学習 | 12 テレビ・ラジオ |
| 5 手芸・盆栽・囲碁・将棋など | 13 インターネット・SNS |
| 6 茶道・華道・舞踊など | 14 その他（具体的に） |
| 7 ボランティア活動・地域活動 | 15 特に何もしていない |
| 8 スポーツ活動 | |

Q 4. あなたは総合的に、現在の生活にどの程度満足していますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|--------|
| 1 満足 | 4 やや不満 |
| 2 やや満足 | 5 不満 |
| 3 どちらともいえない | |

「生涯学習」についてお聞きします

※人々が生涯に行うあらゆる学習（学校教育・家庭教育・社会教育・文化活動・スポーツ活動・レクリエーション活動・ボランティア活動・企業内教育・趣味など、様々な機会において行う学習）のことを「生涯学習」といいます。

Q 5 あなたは、「生涯学習」という言葉を聞いたことがありますか。(○は1つ)

- | |
|--------------------------|
| 1 言葉も内容も知っている |
| 2 言葉は聞いたことがあるが、内容はよく知らない |
| 3 聞いたことがない |

船橋市（公民館を含む）が提供する生涯学習についてお聞きします

Q 6. あなたは、この1年間に船橋市（公民館を含む）が主催した講演会・学習会・催し物に参加したことがありますか。（○は1つ）

- 1 参加したことがある（→Q 7へ）
- 2 知っていたが、参加しなかった
- 3 知らなかった（→Q 7へ）

→ Q 6-1.（Q 6で「2 知っていたが、参加しなかった」とお答えの方に）
その理由は何ですか。（○は3つまで）

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 時間の余裕がない | 8 一人では何となく参加しづらい |
| 2 家族の理解や協力が得にくい | 9 人間関係がわずらわしい |
| 3 会場までの交通手段が不便 | 10 健康や体力に自信がない |
| 4 費用がかかりすぎる | 11 民間の講習会等を受講している |
| 5 参加の方法や場所がわからない | 12 必要を感じない |
| 6 参加の手続きが面倒 | 13 その他（具体的に） |
| 7 自分の希望にあった内容ではない | 14 特に理由はない |

（→回答後はQ 7へ）

あなたの、現在の生涯学習についてお聞きします

Q 7. あなたは、現在、継続して何かを学んだり、活動したりしていますか。（○は1つ）

- 1 している
- 2 していない（→6ページ Q 7-8へ）

→ Q 7-1.（Q 7で「1 している」とお答えの方に）
あなたの、学習や活動の内容はどのようなものですか。（○はいくつでも）

- 1 職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）
- 2 インターネットに関すること
- 3 ボランティア活動のために必要な知識・技能
- 4 自然体験や生活体験などの体験活動
- 5 社会問題に関するもの（社会・時事、国際、環境など）
- 6 健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）
- 7 家庭生活に役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物など）
- 8 育児・教育（家庭教育、幼児教育、教育問題など）
- 9 趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）
- 10 教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など）
- 11 その他（具体的に）
- 12 わからない

（次ページ Q 7-2～Q 7-7へ）

→ Q7-2. (Q7で「1 している」とお答えの方に)

あなたは、どのような場所や形態で学習や活動をしていますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----|-----------------------------------|
| 1 | 公民館など公的な機関における講座や教室 |
| 2 | カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の講座や教室、通信教育 |
| 3 | 学校（高等学校、大学、大学院、専門学校など）の講座や教室 |
| 4 | 職場の教育、研修 |
| 5 | 同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動 |
| 6 | 図書館、博物館、美術館 |
| 7 | テレビやラジオ |
| 8 | インターネット |
| 9 | 自宅での学習活動 |
| 10 | 移動中などの空いた時間での学習活動 |
| 11 | その他（具体的に) |
| 12 | わからない |

→ Q7-3. (Q7で「1 している」とお答えの方に)

あなたは、学習や活動をどのような目的で行っていますか。(〇はいくつでも)

- | | | | |
|---|----------------------|----|------------------|
| 1 | 充実した時間を持つため | 7 | 社会や地域に役立つ活動をするため |
| 2 | 健康維持や体力づくりのため | 8 | 必要な資格を取るため |
| 3 | 仕事に必要な知識や技術を高めるため | 9 | 老後の生活を豊かにするため |
| 4 | 家庭生活に必要な知識や技術を高めるため | 10 | 教養を高めるため |
| 5 | 交友関係を広げるため | 11 | その他（具体的に) |
| 6 | 社会の進歩や変化に遅れないようにするため | 12 | 特になし |

→ Q7-4. (Q7で「1 している」とお答えの方に)

あなたは、学習や活動のための時間として、1週間あたりどのくらいの時間をかけていますか。(〇は1つ)

- | | | | |
|---|-------------|---|---------------|
| 1 | 1時間未満 | 5 | 7時間以上 10時間未満 |
| 2 | 1時間以上 3時間未満 | 6 | 10時間以上 15時間未満 |
| 3 | 3時間以上 5時間未満 | 7 | 15時間以上 20時間未満 |
| 4 | 5時間以上 7時間未満 | 8 | 20時間以上 |

→ Q7-5. (Q7で「1 している」とお答えの方に)

あなたは、学習や活動のため、1か月あたりどのくらいの費用をかけていますか。

「費用」は、受講料・材料費・会費・交通費等、学習活動にかかるすべての費用とします。

複数の活動を行っている場合は、合計額をお答えください。(〇は1つ)

- | | | | |
|---|---------------|---|---------------|
| 1 | 千円未満 | 6 | 1万5千円以上 2万円未満 |
| 2 | 千円以上 3千円未満 | 7 | 2万円以上 3万円未満 |
| 3 | 3千円以上 5千円未満 | 8 | 3万円以上 |
| 4 | 5千円以上 1万円未満 | 9 | わからない |
| 5 | 1万円以上 1万5千円未満 | | |

(次ページ Q7-6、Q7-7へ)

→ Q7-6. (Q7で「1 している」とお答えの方に)

あなたは、学びの成果をどのように活かしていますか。(〇はいくつでも)

- 1 家庭・日常生活で活かしている
- 2 仕事や就職の上で活かしている
- 3 学業、学校生活の上で活かしている
- 4 地域活動・ボランティア活動で活かしている
- 5 他の人の学習や文化活動などの指導に活かしている
- 6 自分の健康の維持・増進に活かしている
- 7 より広く、深い知識・技能を身に付けるために活かしている
- 8 その他 (具体的に)
- 9 活かしていない
- 10 わからない

→ Q7-7. (Q7で「1 している」とお答えの方に)

あなたが、学習や活動を進めていく上で、困っていることはありますか。

(〇は3つまで)

- | | |
|------------------------|----------------|
| 1 時間のやりくり | 8 仲間の人数 |
| 2 家族の理解や協力 | 9 人間関係 |
| 3 会場までの所要時間 | 10 施設の確保 |
| 4 費用のやりくり | 11 施設の料金 |
| 5 成果の活用 | 12 施設の利用時間 |
| 6 情報量の不足 | 13 その他 (具体的に) |
| 7 自分に合う内容の学習や活動が見つからない | 14 特になし |

(→回答後は 次ページ Q8へ)

Q7-8. (Q7で「2 していない」とお答えの方に)

あなたが、現在、学習や活動を行っていない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 仕事が忙しくて時間がない
- 2 家事・育児・介護などが忙しくて時間がない
- 3 学習より優先したいことがある
- 4 時間帯が希望に合わない
- 5 一緒に学習や活動をする仲間がいない
- 6 身近なところに学習する場がない
- 7 学習するための費用がかかる
- 8 学習したい内容の講座が開設されていない
- 9 学習しても職場などから評価されない
- 10 学習するのに必要な情報 (内容・時間・場所・費用など) が入手できない
- 11 きっかけがつかめない
- 12 特に必要がない
- 13 その他 (具体的に)
- 14 特になし／わからない

(→回答後は 次ページ Q8へ)

あなたの、今後の生涯学習についてお聞きします

Q 8. 今後、新たに学習を始めるとすれば、どのようなことを学習したいですか。(〇はいくつでも)

- 1 職業上必要な知識・技能(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など)
- 2 インターネットに関すること
- 3 ボランティア活動のために必要な知識・技能
- 4 自然体験や生活体験などの体験活動
- 5 社会問題に関するもの(社会・時事、国際、環境など)
- 6 健康・スポーツ(健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など)
- 7 家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁、和裁、編み物など)
- 8 育児・教育(家庭教育、幼児教育、教育問題など)
- 9 趣味的なもの(音楽、美術、華道、舞踊、書道など)
- 10 教養的なもの(文学、歴史、科学、語学など)
- 11 その他(具体的に)
- 12 学習をしたいとは思わない(→10 ページ Q 8-11 へ)
- 13 特になし/わからない(→10 ページ Q 8-11 へ)

→ Q 8-1. (Q 8で「1」～「11」のいずれかをお答えの方に)

あなたは、今後どのような形態や場所で学習したいと思いますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------------------------|----------------------|
| 1 公民館など公的な機関における講座や教室 | 6 図書館、博物館、美術館 |
| 2 カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の講座や教室、通信教育 | 7 テレビやラジオ |
| 3 学校(高等学校、大学、大学院、専門学校など)の講座や教室 | 8 インターネット |
| 4 職場の教育、研修 | 9 自宅での学習活動 |
| 5 同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動 | 10 移動中などの空いた時間での学習活動 |
| | 11 その他(具体的に) |
| | 12 わからない |

→ Q 8-2. (Q 8で「1」～「11」のいずれかをお答えの方に)

これから学習するとき、どのような成果を期待しますか。(〇はいくつでも)

- 1 特定分野の基礎的な知識・技能を得ること
- 2 特定分野の先端的・専門的な知識・技能を得ること
- 3 幅広い教養を得ること
- 4 転職などのために必要な知識・技能を得ること
- 5 心身の健康を維持・増進すること
- 6 新しい人的ネットワークや、友人を得ること
- 7 資格を取得すること
- 8 その他(具体的に)
- 9 特になし/わからない

(次ページ Q 8-3～Q 8-10 へ)

→ Q 8 - 3. (Q 8で「1」～「11」のいずれかをお答えの方に)

あなたが、学習や活動をするのに最も都合がいい時間帯はいつですか。仕事または学校などが「ある日」と「ない日」についてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

(1) 仕事または学校などが「ある日」

1	～9:00	4	15:00～18:00	7	仕事や学校などには 行っていない
2	9:00～12:00	5	18:00～21:00		
3	12:00～15:00	6	21:00～		

(2) 仕事または学校などが「ない日」、または仕事や学校などには行っていない方

1	～9:00	3	12:00～15:00	5	18:00～21:00
2	9:00～12:00	4	15:00～18:00	6	21:00～

→ Q 8 - 4. (Q 8で「1」～「11」のいずれかをお答えの方に)

あなたは、学びの成果を自分以外のために活かしたいと思いますか。(○は1つ)

1	既に活かしている (→Q 8 - 5へ)
2	今は活かしていないが、今後活かしたいと思っている (→Q 8 - 6へ)
3	どちらかといえば、活かしたい (→次ページ Q 8 - 7へ)
4	どちらかといえば、活かそうと思わない (→次ページ Q 8 - 8へ)
5	活かそうとは思わない (→次ページ Q 8 - 8へ)
6	わからない (→次ページ Q 8 - 9へ)

Q 8 - 5. (Q 8 - 4で「1 既に活かしている」とお答えの方に)

学びの成果を自分以外のためにどのように活かしていますか。(○はいくつでも)

1	講師・指導者として活動している	5	町会・自治会活動に参加している
2	事業等を企画している	6	ボランティア活動をしている
3	その活動の普及・啓発を行っている	7	その他 (具体的に)
4	市政に参画している		

(→回答後は 次ページ Q 8 - 7へ)

Q 8 - 6. (Q 8 - 4で「2 今は活かしていないが、今後活かしたいと思っている」とお答えの方に)

学びの成果を自分以外のために活かしたいにも関わらず、活かせていない理由は何ですか。

(○はいくつでも)

1	活かすことができるまでの段階に達していない
2	知識・技能などの身につけたことを証明するものがないので不安
3	学んだ内容と社会や地域での活動において求められている内容が一致していない
4	活かせる場所を見つけられない
5	どのような活動に活かすことができるのかわからない
6	時間に余裕がない
7	特に理由はない
8	その他 (具体的に)

(→回答後は 次ページ Q 8 - 7へ)

Q 8－7. (Q 8－4で「1 既に活かしている」、「2 今は活かしていないが、今後活かしたいと思っている」、「3 どちらかといえば、活かしたい」とお答えの方に)

あなたは、学びの成果を自分以外のために活かそうとする時、必要なことは何だと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 地域活動・ボランティア活動の情報提供の充実
- 2 講師・ボランティア等の人材登録制度の充実
- 3 知識・技能や経験を活かしたい人と活動の場を結ぶ役割の充実
- 4 地域活動やボランティア活動をするのに役立つ資格が得られること
- 5 地域づくりに関する講座の充実
- 6 同じ分野の人材交流
- 7 多様な活動団体があること
- 8 活動の成果が社会的に評価されること
- 9 その他 (具体的に)
- 10 特になし／わからない

(→回答後はQ 8－9へ)

Q 8－8. (Q 8－4で「4 どちらかといえば、活かそうと思わない」、「5 活かそうとは思わない」とお答えの方に)

学びの成果を自分以外のために活かそうと思わない理由をご記入ください。

(→回答後はQ 8－9へ)

Q 8－9. (Q 8で「1」～「11」のいずれかをお答えの方に)

あなたは、地域や社会でどのような活動に参加してみたいと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 学校の環境整備(花壇の整備など)や教育活動を支援するなど、地域が学校と協働する活動
- 2 地域の子供のためのレクリエーション活動や自然体験活動など
- 3 子育て・育児を支援する活動
- 4 地元の観光や産業の活性化に貢献するような活動
- 5 地域の伝統行事や歴史の継承に関する活動
- 6 スポーツ・文化活動
- 7 障害者や高齢者、外国人住民などの支援に関する活動
- 8 地域の環境保全に関する活動
- 9 国際交流に関する活動
- 10 防犯・防災活動
- 11 地域や社会での活動に参加したいとは思わない
- 12 その他 (具体的に)
- 13 わからない

(→回答後は 次ページ Q 8－10 へ)

Q 8－10. (Q 8で「1」～「11」のいずれかをお答えの方に)

あなたは、今後、生涯学習に関する情報をどのような方法で得られたら便利だと思いますか。(〇はいくつでも)

1 船橋市が発行する生涯学習ガイドブック 「楽しく学ぼうふなばし」	7 ポスター・チラシ・パンフレット
2 船橋市の広報紙「広報ふなばし」	8 公民館等の職員による学習相談窓口
3 船橋市ホームページ	9 町内・自治会の回覧や掲示板等
4 インターネット（生涯学習の情報を検索 できるホームページなど）	10 地域の情報誌や新聞等
5 SNS（Facebook や twitter 等）	11 ラジオやテレビ
6 メールマガジン等による情報配信	12 家族や友人、知人からの口伝え
	13 学校や職場からの推薦（機関紙等）
	14 その他（具体的に）

(→回答後は 次ページ Q 9へ)

Q 8－11. (Q 8で「12 学習をしたいとは思わない」とお答えの方に)

次のうち、どのような状況の変化があったら、学習や活動をしてみたいと思いますか。
(〇はいくつでも)

1 仕事が落ち着いたら（定年退職を含む）
2 家事の負担が減ったら
3 育児・介護が落ち着いたら
4 一緒に学習や活動をする仲間が見つかったら
5 身近なところに学習や活動ができる施設や場所を見つけたら
6 学習・活動にかかる費用が準備できたら
7 希望に合う内容の学習や活動機会が、希望に合う時間帯に提供されたら
8 職場等で、学習・活動の成果を評価されるようになったら
9 その他（具体的に）
10 状況が変化しても、学習や活動をしたいとは思わない (→次ページ Q 9へ)
11 わからない (→次ページ Q 9へ)

→ Q 8－12. (Q 8－11で「1」～「9」のいずれかをお答えの方に)

「Q 8－11」でお答えいただいた状況の変化は、どのくらい先にありそうですか。
(〇は1つ)

1 1 か月未満	4 1 年以上 3 年未満	7 わからない
2 1 か月以上半年未満	5 3 年以上 5 年未満	
3 半年以上 1 年未満	6 5 年以上	

(→回答後は 次ページ Q 9へ)

お住まいの地域についてお聞きします

Q 9. あなたが、お住まいの地域について心配なことはなんですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1 地域内において、人と人とのつながりが薄いこと | 7 交通安全対策 |
| 2 地域活動における後継者不足 | 8 災害対策 |
| 3 高齢者の孤立 | 9 スマートフォン等の普及による情報格差 |
| 4 子育て環境 | 10 外国人住民との関係性 |
| 5 自然環境 | 11 その他 (具体的に) |
| 6 防犯対策 | 12 特にない／わからない |

船橋市の生涯学習施設・生涯学習施策についてお聞きします

Q10. あなたは、公民館で様々な学習・活動分野のサークル活動が行われていることを知っていますか。
(公民館でサークル活動している人の話を聞いたことがありますか) (〇は1つ)

- | |
|--|
| 1 知っていて、参加(見学)したことがある
(自分自身が所属し、活動している場合を含む) (→次ページ Q11へ) |
| 2 知っているが、参加(見学)したことはない |
| 3 知らない (→次ページ Q11へ) |

→ Q10-1. (Q10で「2 知っているが、参加(見学)したことはない」とお答えの方に)
その理由は何ですか。(〇は3つまで)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1 時間の余裕がない | 8 一人では何となく参加しづらい |
| 2 家族の理解や協力が得にくい | 9 人間関係がわずらわしい |
| 3 会場までの交通手段が不便 | 10 健康や体力に自信がない |
| 4 費用がかかりすぎる | 11 民間の講習会等を受講している |
| 5 参加(見学)の方法や場所がわからない | 12 必要を感じない |
| 6 参加(見学)の手続きが面倒 | 13 その他 (具体的に) |
| 7 自分の希望にあった内容ではない | 14 特に理由はない |

(→回答後は 次ページ Q11へ)

(ここからはすべての方に)

Q11. あなたが利用したことがある生涯学習施設はどれですか。(〇はいくつでも)

- 1 公民館
- 2 図書館
- 3 博物館(郷土資料館・飛ノ台史跡公園博物館)
- 4 視聴覚センター・プラネタリウム
- 5 文化芸術ホール(市民文化ホール・市民文化創造館(きららホール))
- 6 市民ギャラリー・茶華道センター
- 7 体育施設(総合体育館・運動公園・法典公園など)
- 8 ふなばし三番瀬環境学習館
- 9 ふなばしアンデルセン公園
- 10 子育て支援センター
- 11 青少年施設(青少年会館・一宮少年自然の家・大神保青少年キャンプ場)
- 12 老人福祉センター
- 13 その他(具体的に)
- 14 生涯学習施設を利用したことがない

Q12. 次のうち、あなたが知っていて、利用・参加したことがある船橋市の生涯学習事業・施策はどれですか(〇はいくつでも)

- 1 生涯学習ガイドブック「楽しく学ぼうふなばし」
- 2 生涯学習サポート事業
- 3 まちづくり出前講座
- 4 初心者のためのパソコン講習会、パソコン講習会(社会教育課にお申込みいただくもの)
- 5 学校支援地域本部事業
- 6 ふなばし生涯学習フェア
- 7 ふなばし市民大学校
- 8 ふなばし音楽フェスティバル(千人の音楽祭・ふなばしミュージックストリートなど)
- 9 総合型地域スポーツクラブ
- 10 船橋市民マラソン大会、成人の日記念船橋市民駅伝競走大会、船橋市小学生・女子駅伝競走大会
- 11 学校施設開放事業
- 12 各生涯学習施設における主催・共催事業
- 13 その他(具体的に)
- 14 生涯学習事業・施策を利用・参加したことがない

Q13. あなたは、船橋市の生涯学習環境(施設、事業・施策など)にどの程度満足していますか。
(〇は1つ)

- | | |
|-------------|--------|
| 1 満足 | 4 やや不満 |
| 2 やや満足 | 5 不満 |
| 3 どちらともいえない | |

このアンケートにご協力いただくあなたについてお聞きします

F 1 あなたの「性別」は、次のうちどれですか。(○は1つ)

1 男性	2 女性	3 () ※自認する性をご記入ください	4 答えたくない
------	------	----------------------	----------

F 2 あなたの「年齢」は、次のうちどれですか。(○は1つ)

1 18～19 歳	3 30～39 歳	5 50～59 歳	7 65～69 歳	9 75～79 歳
2 20～29 歳	4 40～49 歳	6 60～64 歳	8 70～74 歳	10 80 歳以上

F 3 あなたの「職業」は、次のうちどれですか。兼業されている場合は、主たる職業を選択してください。(○は1つ)

1 農林漁業	6 アルバイト・パート・契約（派遣）社員
2 会社員	7 学生
3 公務員	8 主婦・主夫
4 自営・自由業・経営者	9 無職
5 家族従業（「1」を除く）	10 その他（具体的に)

F 4 あなたの仕事または学校などが「ない日」は、次のうちどれですか。(○はいくつでも)

1 月曜日	4 木曜日	7 日曜日	9 固定された曜日ではない
2 火曜日	5 金曜日	8 祝日・振替休日	10 仕事や学校などに行っていない
3 水曜日	6 土曜日		

F 5 現在、あなたと「同居している方」はいますか。(○は1つ)

1 いる	2 いない（→次ページ F 6へ）
------	-------------------

→ F 5-1（F 5で「1 いる」とお答えの方に伺います）

同居している方の中に、次の方はいいますか。(○はいくつでも)

1 未就学児	4 介護を必要とする方（年齢問わず）
2 小学生	5 妊娠中の方
3 中学生	6 1～5に該当する人はいない

（→回答後は 次ページ F 6へ）

F 6 現在、あなたの「お住まいの地域」は次のうちどちらですか。(○は1つ)

地域	住 所
1 宮本	宮本、市場、東船橋、東町、駿河台
2 湊町	本町3丁目、湊町、浜町、若松、日の出、西浦、栄町、潮見町、高瀬町
3 本町	本町1～2丁目・4～7丁目
4 海神	南本町、海神、海神町、海神町東・西・南、南海神
5 葛飾	山野町、印内町、葛飾町、本郷町、古作町、古作、西船、印内、東中山
6 中山	二子町、本中山
7 塚田	旭町、行田町、行田、山手、北本町、前貝塚町
8 法典	丸山、上山町、馬込町、馬込西、藤原
9 夏見	夏見、夏見町、夏見台、米ヶ崎町
10 高根・金杉	高根町、金杉町、金杉、金杉台、緑台
11 高根台	高根台1～6丁目
12 新高根・芝山	芝山、新高根、高根台7丁目
13 前原	前原東、前原西、中野木
14 二宮・飯山満	二宮、飯山満町、滝台町、滝台
15 薬円台	薬円台、薬園台町、七林町
16 三山・田喜野井	三山、田喜野井、習志野
17 習志野台	習志野台、西習志野
18 二和	二和東、二和西
19 三咲	三咲町、三咲、南三咲
20 八木が谷	八木が谷町、咲が丘、みやぎ台、八木が谷、高野台
21 松が丘	松が丘
22 大穴	大穴町、大穴南、大穴北
23 豊富	小室町、小野田町、大神保町、神保町、車方町、鈴身町、豊富町、金堀町、楠が山町、古和釜町
24 坪井	坪井町、坪井東、坪井西

F 7 あなたは、F 6 でお答えいただいた地域に、何年お住まいですか。(○は1つ)

1 5年未満	2 5年以上10年未満	3 10年以上20年未満	4 20年以上
--------	-------------	--------------	---------

自由意見

最後に、船橋市の生涯学習施設や、生涯学習事業・施策へのご意見やご要望などがありましたら記入してください。

以上で質問は終了です。ご協力ありがとうございました。

この調査票は同封の返信用封筒に入れ、7月31日（水）までにご投函ください。

生涯学習に関するアンケート結果報告書

令和元年9月発行

- 【発行】 〒273-8501 船橋市湊町2丁目10番25号
船橋市教育委員会 生涯学習部社会教育課
☎ 047 (436) 2895 (直通)
ホームページ <http://www.city.funabashi.lg.jp/>
メールアドレス shakaikyoikuka@city.funabashi.lg.jp
- 【実施】 〒151-8509 東京都渋谷区千駄ヶ谷4丁目8番6号
一般社団法人輿論科学協会
☎ 03 (3401) 1131 (代表)
-